30th ANNIVERSARY MEMORIAL BOOK FOR MEGADRIVERS!

G-MOOK 145

メガドライブ パーフェクトカタログ

MEGADRIVE PERFECT CATALOGUE

The stunning graphics and dramatic action of 16-bit arcade hits can be yours with Mega Drive from Sega!

前田尋之・監修
Supervised by Hiroyuki Maeda



僕らはこの黒いボディに熱く魂を焦がした!!

30年の軌跡 メガドライブ誕生から

- メガドライブ全ハードウェア紹介
- メガCD/メガLDも含めた国内ソフト全紹介
- 海外発売タイトル国別一覧付きカタログ



メガドライブ パーフェクトカタログ
MEGADRIVE PERFECT CATALOGUE
前田尋之・監修

ジーウォーク

MEGA D

30th ANNIVERSARY MEMORIAL BOOK FOR MEGADRIVERS!

G-MOOK 145

メガドライブ

MEGADRIVE PERFECT CATALOGUE パーフェクトカタログ

The stunning graphics and dramatic action of
16-bit arcade hits can be yours with
Mega Drive from Sega!

前田尋之・監修
Supervised by Hiroyuki Maeda



まえがきにかえて

1988年10月29日にセガ・エンタープライゼスから発売されたあるひとつのゲーム機が今年、30年目の節目を迎える。

初の本格的16ビットCPUを搭載

初のツインスクロール機能

初のスレレオFM音源+PCM音源

「スピードショック!」「ビジュアルショック!」「サウンドショック!」という、強烈なコピーと共にリリースされたそのゲーム機は、それまでのハード性能の殻をぶち破るべく、アーケードマシンさながらの野心的なスペックを引っさげて現れた。

金文字で書かれた「16-BIT」の文字が燦然と輝く黒いボディ。その中には、「ゲームセンターのあのゲームがそのまま家で遊べたら」という夢が際限なく詰まっているように感じられた。

「ファミコン? そりゃあ『グラII』の移植はスゴイと思うけど、あんな時代遅れのゲーム機なんてメじゃないぜ!」

「PCエンジン? アーケード完全移植するならやっぱりFM音源にPCMドラムくらい載ってなきゃな!」

「スーファミ? 回転拡大縮小機能がスゴイらしいけど、そんなのメガCDだって負けてないぜ!」

今からじゃ信じられないかもしれないが、この頃のゲハ戦争(当時はこんな言葉はなかったが)はとにかく壮絶だった。しかし、このマシンのユーザーであることは、他のライバルハードを持ってることよりも何より誇らしかった。それゆえに、あの熾烈な戦争を我が相棒とともに駆け抜けてこれたんだと思う。

その後、時は過ぎて、コイツを上回る性能を持ったゲーム機はいくつも発売され、そして消えていった。今なら、コイツの性能の限界は嫌になるほど思い知っている。

しかし、この黒いマシンを手にするたびに、あの頃の一生懸命遊んだ記憶、無茶だと思っていたハードの限界をものともしない驚きの数々が、今でも鮮明に蘇ってくる。

30年目を迎えた我が相棒、メガドライブ。おめでとう、そしてありがとう。私も随分年をとってしまったけど、記念すべきメモリアルイヤーに30年分の感謝の気持ちを詰め込んで、この本を捧げたいと思う。

2018年5月　前田尋之

MEGA DRIVE SEGA


16-BIT
HIGH GRADE MULTIPURPOSE USE

メガドライブ パーフェクトカタログ

MEGADRIVE PERFECT CATALOGUE

CONTENTS

Chapter 1
メガドライブハード大研究

MEGA DRIVE HARDWARE CATALOGUE

解説：ユーザーの熱意に支えられたメガドライブ …… 008
メガドライブ …… 010
CHECK POINT 1 : SPEED SHOCK! …… 012
CHECK POINT 2 : VISUAL SHOCK! …… 014
CHECK POINT 3 : SOUND SHOCK! …… 016
CHECK POINT 4 : CONTROL PAD …… 017
CHECK POINT 5 : ROM CARTRIDGE …… 018
メガドライブの周辺機器 …… 020
メガCD …… 024
メガCD用周辺機器 …… 027
メガドライブ2 …… 028
メガドライブ2の周辺機器 …… 030
メガCD2 …… 032
ワンダーメガ …… 034
ビクター製ワンダーメガ …… 037
テラドライブ …… 038
メガジェット …… 040
レーザーアクティブ …… 042
CSD-GM1 …… 045
スーパー32X …… 046
メガドライブアーキテクチャの発展形 …… 049
世界各国で発売されたメガドライブ …… 050



Chapter 2
メガドライブソフトオールカタログ
MEGA DRIVE SOFTWARE ALL CATALOGUE

解説：メガドライブのソフト事情 …… 056
1988年 …… 059
1989年 …… 060
1990年 …… 064
1991年 …… 076
1992年 …… 094
1993年 …… 114
1994年 …… 140
1995年 …… 164
1996年 …… 174

Chapter 3
メガドライブ海外ソフトカタログ
MEGA DRIVE OVERSEAS SOFTWARE CATALOGUE

解説：海外におけるメガドライブ …… 176
海外ソフトピックアップ …… 178
日本未発売メガドライブソフトリスト …… 186

日本国内メガドライブソフト索引 …… 190

● 本書中で取り扱っているゲーム機、ソフト、その他各商品は、TM及び ©、® 表記を省略しておりますが、各種権利は該当各社に帰属しており、各社の商標または登録商標です。
● 本書中で取り扱っているゲーム機、ソフト、その他各商品は、一部を除き現在では販売終了しております。問い合わせ先を掲載している商品を除き、本書の情報を元に各社へのお問い合わせはご遠慮ください。
● 社名および商品名は発売当時のものです。また一部、社名および商品名で正確な表記ではないものがありますが、可読性に配慮したためであり、誤読・誤解の誘発を目的としたものではありません。
● 社名表記には「株式会社」等の表記を省略しております。また、個人名の敬称を省略しております。
● 価格表示は原則として消費税抜きの表記となっておりますが、一部商品で当時の表記に倣って税込み表記になっているものがあります。

G-MOOK145
メガドライブパーフェクトカタログ
監修・前田 尋之

2018年6月29日　第一刷発行

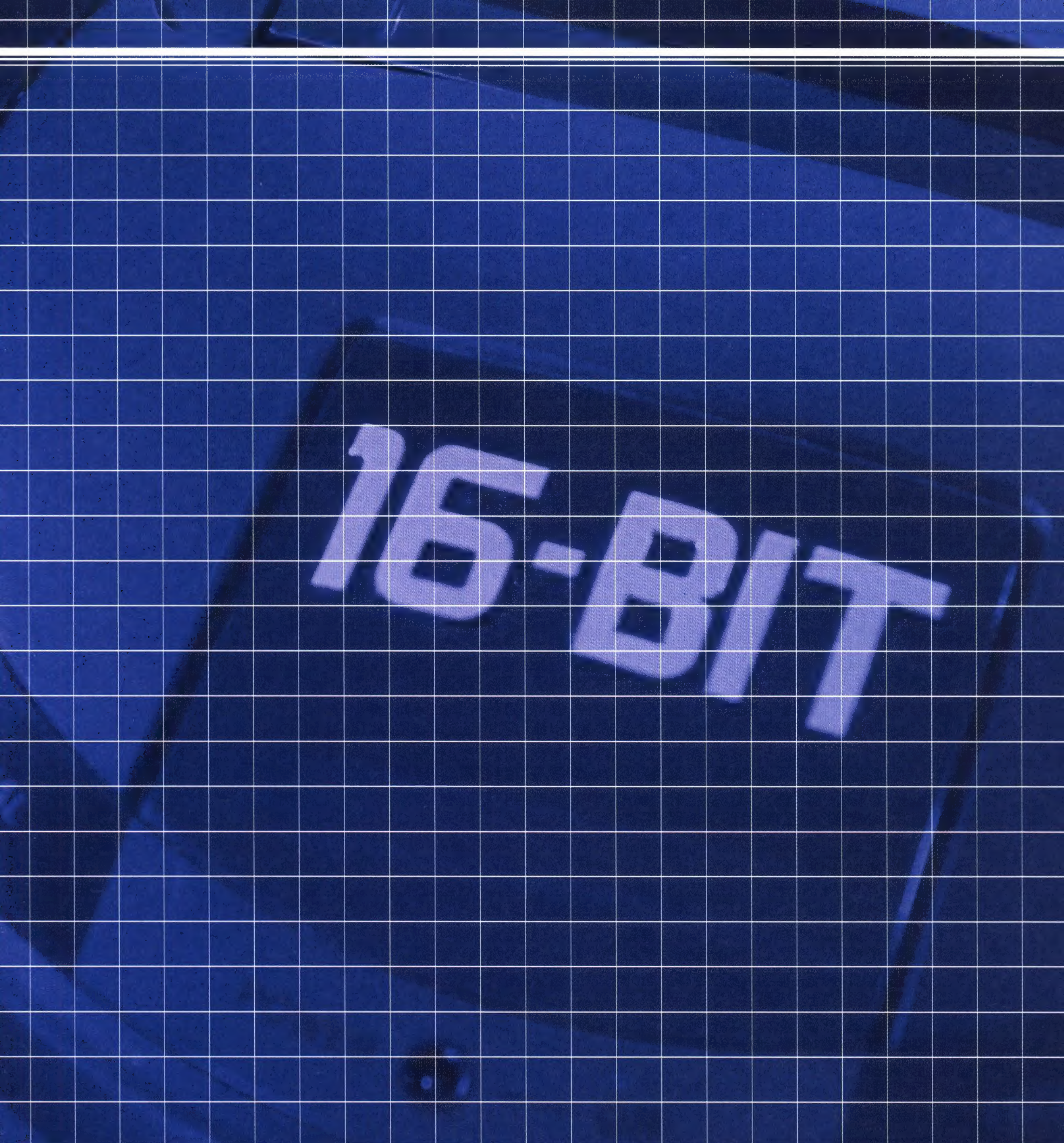
監修者プロフィール
前田 尋之（まえだ　ひろゆき）
1972年愛媛県松山市生まれ。1990年徳間書店インターメディアにてパソコンゲーム誌の編集に携わったことがきっかけで多数の出版物の編集・執筆に関わる。その後、1996年にコナミに入社。以後同社退職後も家庭用ゲームソフトをはじめパソコンゲームの開発へと活躍の場を広げている。著書に『家庭用ゲーム機興亡史　ゲーム機シェア争奪30年の歴史』『ホビーパソコン興亡史　国産パソコンシェア争奪30年の歴史』『海外のゲーム&パソコンガイドブック』『僕は何故レトロゲームを遊ぶのか』、監修に『懐かしのホビーパソコンガイドブック』（いずれもオークラ出版）など多数。

ツイッターアカウント：http://twitter.com/hiropapa00

■発行人　日下部 一成
■編集長　田村 耕士
■発行所　ロングランドジェイ有限会社
■発売元　株式会社ジーウォーク
〒153-0051
東京都目黒区上目黒 1-16-8　Yファームビル6F
電話：03-6452-3118（営業部）　03-5287-5623（編集部）
■編集　株式会社チアソル
■印刷　三共グラフィック株式会社

Printed in Japan
G-WALK publishing.co.,ltd.
ISBN978-4-86297-777-9

◎乱丁本、落丁本はお取り替え致します。
◎著作権上の引用の例外を除き、本誌掲載記事・イラスト・写真等の無断転載・複製を禁じます。



Chapter 1
メガドライブハード大研究

MEGA DRIVE HARDWARE CATALOGUE

解説 ユーザーの熱意に支えられたメガドライブ
COMMENTARY OF MEGA DRIVE #1

メガドライブ愛を誇り高く表現した言葉「メガドライバー」

唐突だが、「メガドライバー」という言葉をご存知だろうか? 日本ソフトバンク出版事業部（現・SBクリエイティブ）が発行していた日本初のゲーム専門情報誌『Beep』の中で自然発生的に生まれたメガドライブユーザー、メガドライブマニアの総称である。

そもそも、現在まで発売された家庭用ゲーム機は数あれど、特定の機種のユーザーを指す固有名詞が他にあっただろうか? せいぜいメガドライブ発売前のセガファンの総称として『Beep』誌上で呼ばれていた「セガ人（びと）」、またそれに対するPCエンジンユーザーを指す「PCエンジニア」くらいしか筆者は知らない。それだけ、熱心なファンを擁していたゲーム機、それがメガドライブなのである。

メガドライバーは黒字に「16-BIT」の金文字に無条件で惹かれ、「セー↑ガー↓」を大合唱し、『ソニック』のスピードに酔いしれ、『ザ・スーパー忍』『ベアナックル』の古代節を楽しみつつ、振ってカラカラ音がするメガドラ1に果てしない愛おしさを感じる人種なのだ。少々脱線気味で申し訳ないが、ここまで深いゲーム愛を感じさせるハードはそうそうないのではないかと思う。

別にマイナーゲーム機のユーザーだったからマイノリティを気取って斜に構えていたわけではない（多少はそのような理由もあるかもしれないが）。メガドライブの魅力を誰よりも深く理解し、欠点や限界も知った上でそれを承知で、メガドライバーたちは自らの意思でメガドライブファンを自認していたのである。

メガドライバー。これほどまでにハード愛を誇り高く表現した言葉はなかなかないのではないだろうか。

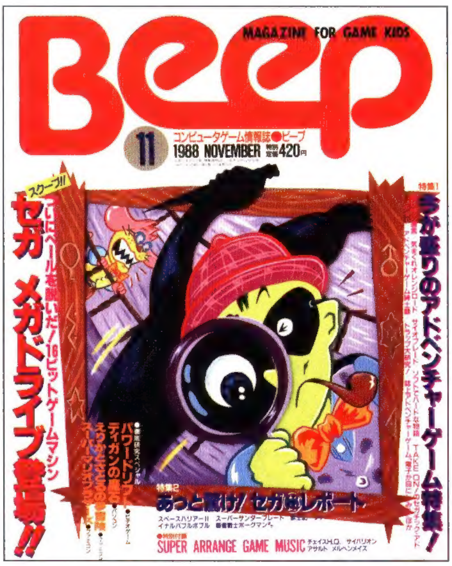
メガドライバーのオピニオンとなった『Beep』

そんなメガドライブのオピニオン誌的役割を果たした『Beep』とはどんな雑誌だったのであろうか。その話題に入る前に、まずは当時の家庭用ゲーム雑誌を取り巻く状況について説明しなければならない。

メガドライブが発売された1988年は、ゲーム雑誌自体はあったものの『ファミリーコンピュータ Magazine』（徳間書店インターメディア）、『ファミコン通信』（アスキー）、『マル勝ファミコン』（角川書店）、『ファミコン必勝本』（JICC出版局）といった、ファミコンブームに載って創刊されたファミコン専門誌ばかりで、セガをはじめ他社ハードの情報を取り扱う専門媒体が存在していなかった。

唯一存在していたのが前出の『Beep』だったわけだが、他誌に比べて情報誌色が薄い（コラムや企画記事が多く、カルチャー色が強かった）同誌は部数競争で苦戦を強いられていた。そこで、あえてファミコンという同じ土俵に乗らずに、セガハードやMSXなど、アンチ任天堂路線を強めた編集方針をとっていたのである。この姿勢は、ファミコン以外のマイナーハードユーザーの支持を集め、部数は低迷しながらもさらなる精鋭化へと突き進むことになった。

ターニングポイントとなったのは、メガドライブ発表のスクープを掲載した1988年11月号。他のファミコン専門誌が、わずかながらのニューストピックとして扱ったのに対し、『Beep』は毎号のようにメガドライブの性能や拡張性、今後発売されるソフトの大予想に、セガ広報のインタビューなど、さながらセガ専



◀メガドライブ発表の第一報を飾った『Beep』1988年11月号。

門誌と見紛うばかりの熱量であった。

もちろんこういったキャンペーンは、それを望む読者があっての行動なわけだが、メガドライブの情報に飢えていた読者は続報を毎月切望するようになっていったのである。そして、第一報から7ヶ月後、ついに同誌はひとつの大きな決断を下す。誌名変更による、完全なメガドライブ専門誌への道であった。

1989年6月号、同誌の表紙で「新雑誌創刊準備号」と銘打ち、『BEEP!メガドライブ』への誌名変更の告知を行ったのである。いくら、これまでの一連の特集で手応えを感じていたとはいえ、セガハードを担ぎ上げて専門誌を立ち上げるという、全く前例のない大博打。いくら他社でPCエンジン専門誌が創刊されていた追い風があっても、下手をするとそのまま雑誌自体の息の根を止めかねないリスクがあった。

結果的にこの大博打は大成功をおさめ、PCエンジン専門誌を発行していた各社がメガドライブ専門誌の分野に相次いで参入・創刊する。こうして、メガドライブは専門のゲームメディアが生まれることでプラットフォームの一角として認知されていったのである。

その一方で、メガドライブ市場の立役者となった『BEEP!メガドライブ』は、後にメガドライブ市場が終焉後もセガの新ハードが発売されるたびに『SEGA SATURN MAGAZINE』、『Dreamcast Magazine』、『ドリマガ』、『ゲーマガ』と、幾度と誌名を変えて継続。足かけ28年にも渡る、同社の最長寿雑誌となった。

何故メガドライブはメガドライバーたちに愛されたのか?

メガドライバーはユーザーだけの話ではなく、出版関係者やゲーム開発側にも存在しており、メガドライブ関連の記事・企画になると俄然と熱くなる人物はどこにでもいた。

他機種に比べて、何故ここまでメガドライブが愛されたのか。所有欲を満たしてくれる黒いボディなのか? 他に類がないほどの「アーケード志向」なハードだったためか? 光り輝く「16-BIT」なのか? それを決定づける理由は筆者にも不明だが、メガドライブと聞くだけで心の中から湧き上がってくる高揚感を感じるのも事実である。

巷を見ると、現在でもその熱い想いはまだ潰えていないようで、30年を過ぎてなお、まだまだメガドライブを軸にした新しい展開が見られそうだ。

メガドライブ市場を盛り上げた専門誌の数々

BEEP! メガドライブ
発行：日本ソフトバンク



初のメガドライブ専門誌として1989年にリニューアル創刊で生まれた雑誌。読者がゲームに点数付けをする「BEメガ読者レース」が人気企画だった。

メガドライブFAN
発行：徳間書店インターメディア



『PC Engine FAN』の増刊という形で『BEEP!メガドライブ』に次いで1989年に創刊された雑誌。読者の意見を掲載する1色ページが読み応えあり。

マル勝メガドライブ
発行：角川書店



先行2誌から遅れて、1992年に創刊。角川という出版社の特性ゆえか、メディアミックス、版権モノゲームの紹介に力を割いていた印象があった。

電撃メガドライブ
発行：メディアワークス



今回紹介した4誌の中では最後発の1993年に創刊。『マル勝メガドライブ』の対抗誌として立ち上げられたせいか、誌面構成のイメージは近い。

他社に先駆けて発売した16ビットゲームマシン

メガドライブ MEGA DRIVE

セガ・エンタープライゼス　1988年10月29日　21,000円



黒いボディに16-BITの金文字

メガドライブは国産家庭用ゲーム機として初めて16ビットCPUを搭載したゲーム機である（海外では1980年にインテレビジョンという先例がある）。本体にも大きく「16-BIT」の金文字が書かれ、黒いボディの中でひときわ輝くその姿はメガドライバー（メガドライブユーザー）たちの誇りであった。

歴代のセガハードはセガ・マークIII（以下本書ではマークIIIと表記）まで白を基調としていたが、海外向けに発売した黒い本体色のセガ・マスターシステム（本書ではマスターシステムと表記）が好評。次いで発売された日本版マスターシステムも評価が高かったことから、開発中の次世代ゲーム機（メガドライブ）でも黒をベースにした国内海外共通のユニバーサルデザインが導入されることとなった経緯がある。

まだこの頃はゲーム機というと子供のオモチャというイメージが強く、そんなイメージをひっくり返す、まるでAV家電を思わせる硬派なデザインは実に高級感あふれるものであった。それにもかかわらず、価格は1年先行して発売されていた当時のライバル機種、NECホームエレクトロニクス製のPCエンジンの24,800円を下回る21,000円を実現。また、キーボードやタブレット、フロッピーディスクドライブなどの周辺機器も同時に発表（市場性を検討した結果、残念ながら製品化は見送られた）され、拡張性の面でも十分な配慮がなされていた。この拡張性が後のメガCDなどの製品展開へと繋がっていくことになる。

メガドライブ仕様

型番	HAA-2500
CPU	MAIN：68000(7.67MHz)、SUB：Z80A(3.58MHz)
メモリ	RAM：64KB(68000用)+8KB(Z80用)、VRAM：64KB
グラフィック	512色中64色同時発色可能　スプライト80個・スクロール2枚搭載
サウンド	FM音源6音+PSG3音+ノイズ1音(FM音源のうち1chをPCMとして使用可能)
ヘッドホン端子	ステレオヘッドホン取り付け可
コントロール端子	2ヵ所(コントロールパッド等取り付け可)
拡張コントロール端子	拡張オプション取り付け可
リセットボタン	ゲーム再スタート機能
スロット	カートリッジ、拡張各1ヵ所
電源/消費電力	専用ACアダプタ(DC9V)／約13W
外形寸法	280(W)×212(D)×70(H) mm
付属品	コントロールパッド×1、ディンプラグコード、ACアダプタ、取扱説明書













セガ初の本格的なサードパーティー制

セガは元々アーケードゲームメーカーであったことから、自社の人気タイトルの移植という資産を持ち合わせていたため、「セガの人気アーケードゲームが家庭でも遊べる」が今も昔も定番のパターン。また、それを満たすだけの十分なソフト供給能力を持っていたことから、これまで積極的なサードパーティー展開を行ってこなかった（例外はサリオの『キャプテンシルバー』『アルゴスの十字剣』の2タイトルのみ）。

しかし、わずか数人でゲーム開発ができた昔と違って、より高度なレベルでのアーケードゲーム移植、ファミコンレベルでは処理速度や表現力の問題から移植が難しかったパソコンRPGやシミュレーションゲームの移植が切望されるようになると、これらを全てセガ1社で賄うには無理が出てきた。

そこで、メガドライブの発売に合わせてこの方針を大幅に転換、有力なコンテンツを持つソフトメーカー各社に門戸を開き、自社ブランドでソフトを発売してもらう方針へと舵を切ったのである。

最初期こそセガ自身がメガドライブに不慣れな上に十分な開発機材、マニュアルが準備できなかったことからソフト不足に悩まされた。しかし、各メーカーにノウハウが蓄積されていくに従ってメガドライブの性能を徐々に引き出せるようになり、次第にサードパーティーも増加。セガ単独ではなし得なかったバラエティあるラインナップが多数発売されることとなったのである。

最終的にセガを含めたサードパーティーの数は総勢77社（同一法人の別ブランドは個別にカウント）、1988年から1996年までの間に578タイトルのソフトが日本国内向けに発売された。

CHECK POINT 1 SPEED SHOCK!

アーケードと同じ16ビットCPU

メガドライブをメガドライブたらしめているキーワードはなんといっても16ビットCPUを搭載している点が挙げられる。

そもそも、CPUにおける「ビット数」とは何かというと、一度に扱える情報量のこと。アドレスバスやデータバスという信号線がそれぞれ16本あるものを16ビットCPUと呼んでおり、ファミコンやPCエンジンに搭載された8ビットCPUに比べて一度に2倍のバス幅（情報量に換算すると実に256倍!）のデータを一度に送ることができる。特に色数や高品質なサウンド、複雑な計算処理を実現しようとすると必要なデータ量は格段に大きくなるため、大容量処理が可能なCPUはゲーム開発者にとって誰もが待ち望んでいたのである。

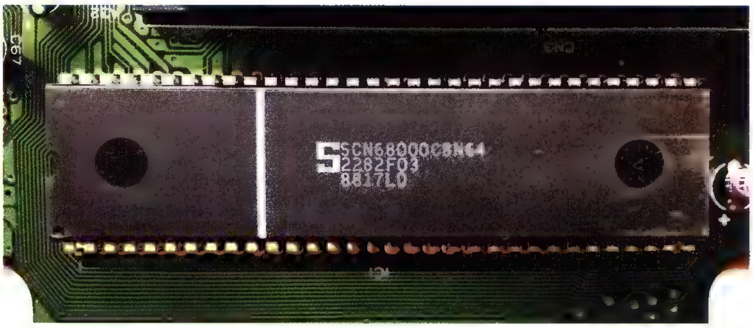
セガはアーケードゲームで数万色単位の多色グラフィックやFM音源、PCM音源を搭載するにあたって、その必要性から他社に比べて早い段階から16ビット化へと移行していた。家庭用ゲーム機でも早晩に16ビットCPUの必要性を予見しており、他社に先駆けて16ビットCPUの搭載に踏み切ったのである。

家庭用ゲーム機として初めて採用されたメガドライブ用の16ビットCPUである「68000」は古くは初代MacintoshやAmiga、日本ではシャープのX68000に搭載され、またセガのアーケードゲーム基板に多数の搭載実績のあるCPU（メーカーの正式表記ではMPUと呼ぶが本稿では伝達性を重視してこう表記する）である。ちなみに、セガのアーケードゲーム基板セガ・システム16にも68000が採用されている。

68000は、もともと軍事用やワークステーション（高度なビジネス向けコンピュータ）用に開発されたもので、本来は大量に流通しているものではなかった。このCPUを家庭用ゲーム機に採用したいとセガが製造元の米モトローラ（現・フリースケール・セミコンダクタ）社に100万個単位で発注したところ、当時は決して知名度が高くなかった極東の企業からの大量発注という事態に警戒され、互換品を製造していたシグネティックス社を介して供給したという逸話がある。おそらく当時のモトローラから見れば、初めての客からいきなり蕎麦100人前の出前注文を受けたような心境だったのではないだろうか。

その後、順調にメガドライブは出荷台数を伸ばしていったことから、後期のメガドライブ2にはモトローラ製の純正68000が使用されている。また、この当時、モトローラの巨大サプライヤー（顧客）として、アップルと並んでモトローラから表彰されている。

一方、モトローラはセガからの大量・一括発注により開発費や生産設備の償却が完了したため、68000の大幅な値下げを実施し、組み込み用途のCPUとして一気にメジャーな製品となった。家庭用ゲーム機の成功により産業構造に影響を及ぼしたひとつの例といえる。

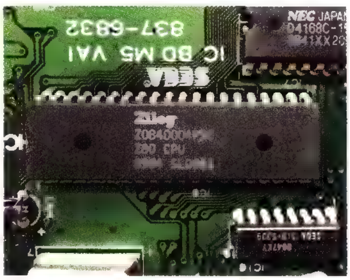


▲メガドライブのメイン基板の中でもひときわ大きくて目立つチップが68000

8ビットのZ80も同時に搭載

メガドライブは16ビットCPUのほかに、セガマークⅢやマスターシステムに搭載されていたZ80という8ビットCPUも搭載している。この2つのCPUはメイン処理を68000、音楽処理などのサブ処理をZ80に任せるという分担になっており、前述のセガのアーケードゲーム基板でもよく利用される構成である。

面白いのは、この2つのCPUのメイン、サブの役割は固定されておらず、同じバスラインにぶら下がっている。つまり、Z80をメインCPUにするという使い方も可能で、その実例としてメガドライブでセガマークⅢやマスターシステムのソフトを動作させる周辺機器、メガアダプタ（P.21）を装着すると、Z80側で起動する。また、このような設計思想はテラドライブ（P.38）でも引き継がれた。



▲ザイログ社のZ80。当時の8ビットパソコンにも搭載されていたメジャーなCPUである。

バンク切り替えいらず広大なアドレス空間

メガドライブに搭載された68000は16Mバイトのアドレス空間があり、ビット数に換算すると128M。うち、ROMカートリッジ用のアドレス領域として32Mが割り当てられていた。これは1988年当時としてはかなり広大で、ファミコンの32Kバイト（0.25M）に比べると実に128倍に及ぶ。

ファミコン中期以降ではメガロムといって、1M、2MといったROMの容量を競っていたが、ファミコン本体のアドレス領域は前述の通り0.25Mしかないため、「バンク切り替え」といって0.25Mずつのページを追加するようにして大容量ROMを実現していた。ちなみに、バンク切り替えには「ページを途中でまたぐことはできない」という大原則があり、大容量といえど1ページ0.25Mという上限の壁が存在していた。

それに対しメガドライブは、バンク切り替えをせずに32Mまで丸々アクセス（これをリニアアドレッシングという）できるため、いかに大容量のメガドライブソフトといえどバンク切り替えを使用した例はない。唯一の例外として40MのROMを採用した『スーパーストリートファイターII』（P.153）、ただ1本のみである。

これは余談だが、メガドライブに搭載したZ80側からROMカートリッジ全域にアクセスすることも可能で、この場合は当然、バンク切り替えによって実現する。1ページにファミコン同様32Kバイト（0.25M）割り当てられており、ROM領域は全部で128ページ分となる。

初採用のデュアルポートVRAM

メガドライブの処理速度といえば、何かとCPUの処理能力について語られるものの、大きく高速化に貢献している要因としてデュアルポートVRAMも忘れてはならない。

VRAMとは通常のメインメモリと違って、画像表示のみに使用される特殊なRAMで、ゲーム機に限らず今日のコンピューターに至るまで、ここに画像データを書き込むことによってモニター画面に映像が表示される。つまり、CPUがいかに高速処理をしても、VRAMへのアクセスが遅ければ「表示の遅さが足を引っ張ってしまう」状態になってしまうわけだ。

それまでのVRAMは基本的にVDP（P.14）が専有しており、CPUがアクセスするためにはVDPが表示に使用していないわずかな空きタイミング（垂直ブランキング）を狙って書き込むしかなかったのである。特にメガドライブのようにファミコンに比べてはるかにVRAMサイズが大きいハードであれば、書き込みにも時間がかかる。そのため、読み込み用と書き込み用に2つのポートを備えて、CPUとVDPの同時アクセスを可能にしたデュアルポートVRAMの存在は、全体の処理速度向上に大きく寄与した「縁の下の力持ち」といえるだろう。

なお、このデュアルポートVRAMは当時のセガのアーケード基板でもまだ採用例はなく、セガ社内においてはじめての採用事例になった。アーケード基板は家庭用ゲーム機に比べてRAMをいくらでも載せることができたので、1つのVRAMをCPUとVDPの間で取り合う必要が少なかったためである。

もっとも、メガドライブ発売以降のアーケード基板ではごく普通にデュアルポートVRAMが採用されるようになった。

シングルポートVRAMアクセスイメージ



垂直ブランキング期間のみしかアクセスできない

デュアルポートVRAMアクセスイメージ



CPUはいつでもV-RAMにアクセスできる!

当時のゲーマーの憧れの的だったX68000

メガドライブの前年にあたる1987年に発売され、当時のゲーマーが憧れたパソコンとしてシャープのX68000がある。

CPUにメガドライブと同じ68000を採用し、当時のアーケードゲームの水準を凌ぐほどのスプライト機能を搭載。数あるアーケードゲームがほぼ完全な姿で移植された、まさに「夢のパソコン」であった。メガドライブにも『サンダーフォースII』や『グラナダ』など、X68000から移植されたゲームは多い。



CHECK POINT 2 VISUAL SHOCK!

待望のBG2枚構成と強力スプライト

グラフィック面でメガドライブを象徴する最大のトピックといえば、まずBG背景画面を2枚持っている点ではないだろうか。メガドライブが発売された1988年当時は、アーケードゲームにおいてBGを複数枚使用した多重スクロールは半ば当たり前のように行なわれていた技術であり、先行していたファミコンやPCエンジンではラスタースクロールやスプライトの併用による工夫など、涙ぐましい方法でそれらを実現していた。BGが2枚あれば2重スクロールはもちろんのこと、BG1枚を巨大キャラクターとして表示させてもう1枚で背景を描くことができる、当時において誰もが待ち望んでいた機能だったのである。

さらにスプライトも従来のセガハードから大幅に強化され、最大32×32ドットのスプライトが80枚まで同時（横方向は20枚まで）表示可能。単純計算しても320×224ドットの画面を2回分以上埋め尽くせるわけで、ゲームとしての実用性さえ度外視すれば4重スクロールだって可能ということになる。なお、同社のアーケード基板で花形の機能だった回転・拡大縮小機能は、検討の俎上には上がっていたものの、残念ながらコストの都合で見送られたという。



◀CPU68000に次いで目立つ、セガとヤマハの共同開発で生まれたメガドライブ用VDP、315-5313

互換性を図りつつアーケード志向

メガドライブのグラフィック機能を司るVDP（ビデオ・ディスプレイ・プロセッサ）はヤマハとの共同開発による315-5313が搭載されている。これは今までの歴代家庭用ゲーム機との互換性を維持しつつ、メガドライブ独自の拡張を加えたもので、従来機種との互換性のために複数のモードを備えている。具体的にはモード0～モード3がSG-1000／SG-1000Ⅱ、モード4がマークⅢ／マスターシステムの互換モードとなっている。

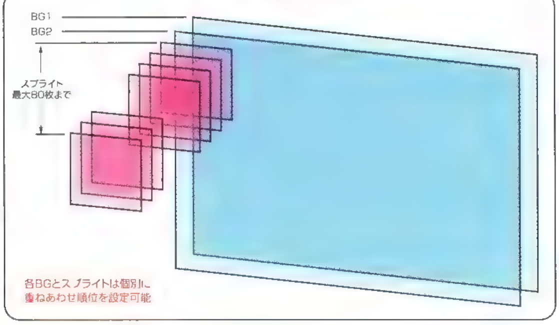
メガドライブに新設されたグラフィック機能は当時のセガのアーケード基板、システム16相当を目標に設計され、320×224ドットという解像度も同基板のものに準じている。これによってアーケードから移植するにあたって極力画面レイア

315-5313の画面モード

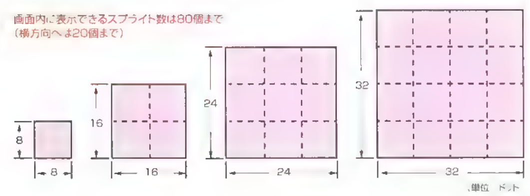
モード0	256×192ドット・2色（TMS9918のTEXT1互換）
モード1	256×192ドット・16色（TMS9918のGRAPHIC1互換）
モード2	256×192ドット・16色（TMS9918のGRAPHIC2互換）
モード3	64×48ドット・16色（TMS9918のMULTI COLOR互換）
モード4	256×192ドット・64色（マークⅢ／マスターシステム互換）
モード5	320×224ドット・512色中64色（メガドライブで新設されたモード）

以下の各説明はモード5を前提にして説明

メガドライブ画面表示イメージ



使用可能スプライトサイズ



パターン定義数について

パターン定義数の上限は8×8ドットを1パターンと数えて最大2048個まで

1パターンあたり32バイト使用するため、2048個で64Kバイト（これがVRAMのサイズ）

ただし、パターンネームテーブル（いわゆるパレットや上下左右反転情報のフラグ情報など）も定義数の中に含むため、実際のキャラクターとして登録できるパターン数は2048個より少なくなる

カラーパレットについて



16色のカラーパレットが4本あるので最大64色同時表示が可能
ただし、大抵は1色を透明に割り当てるため実質的には60色表示

ウトを崩すことなく再現が可能になった。

その一方でメガドライブのグラフィック面最大の泣き所は16色のカラーパレットが4本しかないという点。スーパーファミコンは16色パレットが16本、PCエンジンに至っては16色パレットが32本と大幅に差があり、それによって両機種に比べて地味な色使いになったのは否めなかった。

最大発色数では劣るものの、VDPに内蔵したDMA（CPUを経由せずに直接メモリ間のデータ転送を行なう機能）のおかげで、VRAMへの高速アクセスが可能だったことから、特にシューティングゲームなどに要求されるレスポンスの良さはメガドライブが最も得意とするところであった。

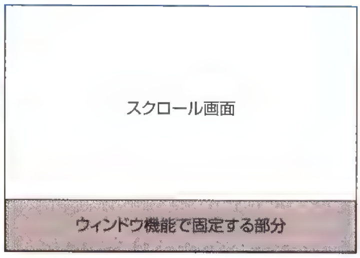
アーケードを凌ぐ特殊画面機能

また、自社のアーケード基板にも備えていないレベルの特殊画面機能（下カコミ参照）を複数搭載しており、さらにこれらの応用の幅が極めて広かった（要はいじり甲斐があった）。そのため、ハードウェアをある程度使いこなせるレベルまで達した各メーカーは、こぞって新しい画面演出技法を自社ゲーム上にて披露。新技術の見本市の様相を呈していた。これらの演出はライバル他社のゲーム機では再現できないものも多く、メガドライブユーザーの所有欲を満たしてくれるものであった。

ウィンドウ機能

BG画面の一部をスクロールさせずに固定することができる機能。本来はRPGなどのステータス画面を想定した機能だが、上下・左右分割した画面を固定することで、シューティングゲームなどのスコアやゲージ表示を実現することができる。



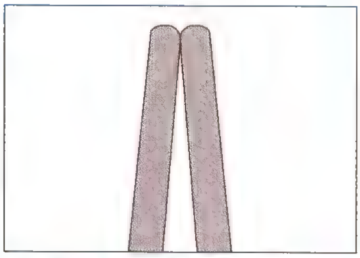


▲『大魔界村』より。縦スクロール面だが、足元の床のみウィンドウ機能で固定させている

シャドウ・ハイライト機能

BGまたはスプライトでマスクすることによって、下地にある輝度を調整することで擬似半透明表現ができる機能。輝度の有無を組み合わせることによって同時発色数を2倍の128色で表現した『エクスランザー』のような使い方もある。



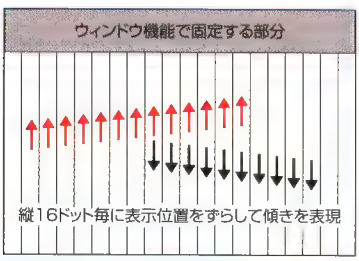


▲『ワンダードッグ』より。2本のスポットライトの光を、シャドウ・ハイライト機能で輝度を上げて表現している

縦分割スクロール機能

16ドット（2キャラクター）毎に縦方向の表示位置を変更することができる機能。水平方向のラスタースクロールと併用することで擬似的な回転を表現することができた。『ヴァンパイアキラー』『ガンスターヒーローズ』など、多数のソフトで活用された。





▲『魂斗羅 ザ・ハードコア』より。BG2面それぞれに飛行機を描いて縦分割スクロールで擬似回転をさせている

CHECK POINT 3 SOUND SHOCK!

FM6音+PSG3音+ノイズにPCMまで!

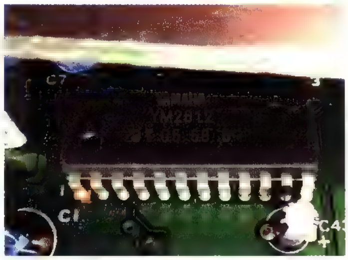
メガドライブにはヤマハ製のFM音源「YM2612」が搭載されており、従来の家庭用ゲーム機から飛躍した、リアルな音を楽しむことができるようになった。YM2612はステレオFM音源6音+PSG(ヤマハではSSGと呼称）3音+ノイズ1音を搭載しており、またFM音源1音の代わりにモノラルPCM1音を再生することも可能である。この音源は、同時期のNEC製のパソコン、PC-8801やPC-9801の一部の機種で採用されていたYM2608(OPNA)と同系譜のチップであり、特に『サンダーフォース』シリーズのテクノソフトなど、パソコンゲームを開発していたサードパーティーにノウハウ面での一日の長があった。

家庭用ゲーム機で初めてPCM音源を採用したことから諸手を上げて歓迎されたメガドライブだが、不評を買ったのも同じくPCM音源であった。再生にはサブCPUであるZ80を使うことが一般的なのだが、ハードウェア上で安定したタイマー割り込みがないため、不安定な遅延がたびたび起こり「カゼ声」「ダミ声」などと揶揄されるノイズ混じりの音となったのである。この欠点については、メガドライブ後期ではメーカー自身が独自に音源ドライバを改良。それによって劇的に音質が改善している。

また、1音しかないPCM音源を、ソフトウェアポリフォニックによって複数音同時に再生させるという技術もドライバーの改良によって確立された。これによって『ストリートファイターIIダッシュプラス』『スーパーストリートファイターII』などで、「PCMドラムとボイスの同時発声」や「複数キャラのボイスを重ねて発声」のような表現が可能となったのである。

前面に設けられたヘッドホン端子

メガドライブの音源はステレオに対応しているものの、マークIII／マスターシステムと背面のA/V出力端子の規格を共通にしたため、モノラル出力のみである。一方で、せっかくのステレオ音声を楽しむための配慮として、家庭用ゲーム機初のステレオヘッドホン端子や専用の音量ボリュームを設けることとなった。



▲ヤマハのFM音源チップ、YM2612。これがメガドライブのサウンドパワーの源泉だ

ところが、これだけ意欲的な仕様だったにもかかわらず、残念ながら音質面では必ずしも絶賛されているとは言いがたい。搭載されたFM音源のポテンシャルは高いものの、アンプ回路の品質で不当に評価を落としているのがその理由で、ユーザーの中には高音質化改造を施している者までいるほどである。コストが要因の兼ね合いで、このような仕様になったと思われるが、基本性能が高いマシンだけに、いまひとつこだわって欲しかったところである。



◀ステレオFMサウンドがヘッドホンで聞けるのは嬉しいのだが、ボリュームレバーを動かしただけでノイズが乗るのはちょっと残念だった

メガドライブはツイン音源マシンだった

メガアダプタ（p.21）がFM音源に対応していないのはよく知られているが、その理由はメガドライブに搭載されているYM2612と、マークIII／マスターシステムのYM2413とは系統が異なり互換性がないため。実は、PSG音源部分もメガドライブ側のYM2612を使っておらず、VDP（p.14）にSN76489相当のPSG音源が丸々内蔵されており、メガアダプタで起動する際にはこれを使用している。
つまり、メガドライブはスペック上ではYM2612だけでなくSN76489も搭載したツイン音源マシンでもあるということになる。

CHECK POINT 4 CONTROL PAD

家庭用ゲーム機初 3ボタンコントローラ



◀メガドライブを象徴する、丸みを帯びた形状のコントロールパッド ボタンの配列は左からABCとなっており、ファミコンとは逆である

メガドライブのコントロールパッドは、家庭用ゲーム機では初めて3ボタン式のトリガーボタンを採用したコントローラである。アーケードゲームで増えつつあった3ボタンによる操作系を無理なく移植するために導入されたのだが、同世代のファミコンやPCエンジンに存在するセレクトボタンがないため、物理的な総ボタン数では同一。なお、スタートボタンの導入もセガハードでは初となる。

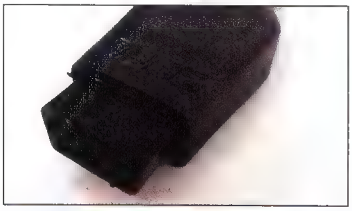
トリガーボタンが3つになったことでホールド感が悪くなることを防ぐために、人間工学に基づいたエルゴノミクスデザインを採用。手にすっぽりと収まるような曲面を持ち、裏側中央部をへこませるといった独特のデザインとなった。また、現在のコントローラでは当たり前となった、グリップ状の突起が導入されたのもこのコントロールパッドが初めてといえる。

その一方で、「コントロールパッドが大きすぎて日本人の手には馴染まない」「方向キーをまっすぐ押したつもりでも斜めに入力されてしまう」といった不満の声は多くメーカーに寄せられていた。方向キーの問題については後期ロットで内部部品の見直しで多少改善されたものの、根本的な解決に至るまでには後に発売されたファイティングパッド6Bの登場まで待つこととなる。

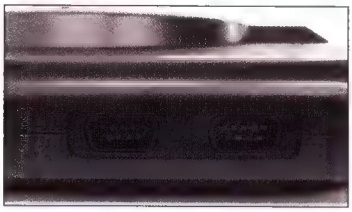
コントロールパッド端子は前面に2つ装備し、2人まで同時にプレイ可能（後に多人数プレイするためのセガタップ（P.30）も発売された）。コネクタの形状は俗にアタリ仕様と呼ばれる9ピンD-SUBオスが採用された。これはメガアダプタ（P.21）を装着した際に従来のマークⅢやマスターシステムの各種コントローラへ対応できるようにするためで、MSXなどをはじめとした他社製のアタリ仕様ジョイスティックは端子が同じでも使えないので注意が必要である。



▲コントロールパッドの背面にはへこみが見える。



▲SEGA刻印がされたコントロールパッドの接続コネクタ。



▲本体前面に見えるコントロール端子。

拡張コントロール端子は第3のコントロール端子？

初代メガドライブおよびワンダーメガの背面には、実質メガモデムしか対応機器が存在しなかった拡張コントロール端子（EXT.）がある。これはオスメスこそ逆であるものの、端子数やピン配列まで、前面のコントロール端子1、2と同一。それどころか、ハードウェア的にもまったく同じI/Oポートに「3番目のポート」として割り当てられているのである。

つまり変換コネクタを用意して、ポート番号の指定さえプログラムを変更できれば、この端子に3つめのコントローラを接続できるというわけだ。



▲メガドライブ2以降では廃止されてしまった拡張コントロール端子。前面のコントロール端子と違い、誤接続を防ぐため、これのみメス型コネクタを使用している。

CHECK POINT 5 ROM CARTRIDGE

本体に合わせた黒いカートリッジ



◀メガドライブ用ROMカートリッジ。メガドライブの本体色に合わせて成型色は黒一色のみだった

メガドライブのソフト供給媒体には、この時代の家庭用ゲーム機としては一般的なROMカートリッジが採用された。抜き差しがしやすいように側面には凸凹が付けられ、また裏側には指を引っ掛けるためのくぼみが設けられている。

ROMカートリッジ左側面に見える切り欠きは、カートリッジロック機構のためのもの。初代メガドライブのみ、電源スイッチを入れるとツメが飛び出す仕掛けになっており、ROMカートリッジを引き抜くことができなくなる。

日本国内におけるROMカートリッジの色・形状はすべて統一され、『バーチャレーシング』『ソニック&ナックルズ』などの特殊カートリッジ（カコミ解説参照）を除いて同一。ただし、海外ではリージョンロックの都合から、他国向けの製品が直接刺さらないようにROMカートリッジの形状を意図的に変えてある。

なお、ナムコなど一部のサードパーティーはカートリッジ生産を独自にやっていたようで、カートリッジそのものの形状は同じながらも裏側のSEGAロゴの部分が変更されるなど、別途金型を起こしているものが存在している。手持ちのROMカートリッジを改めて見比べてみると面白いかもしれない。



▲ソフトのプラスチックパッケージ。日本ではスーパー32X用ソフト以外、すべてこのパッケージが使用された



▲ROMカートリッジの背面。写真はセガ純正のもの

『バーチャレーシング』の特殊チップ入りカートリッジ

『バーチャレーシング』はメガドライブ上で高速なポリゴン表現を実現するために、専用チップを搭載した特殊カートリッジを開発。通常カートリッジより縦の寸法が1.5倍にもなる大型カートリッジとなった。もちろんパッケージも専用のものが作られている。



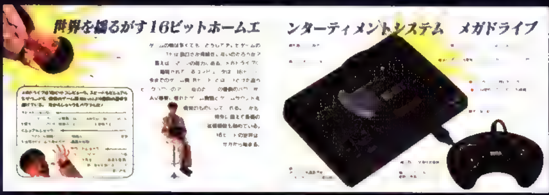


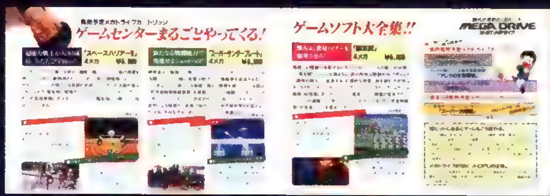
▲パッケージ背面に印刷された「セガ バーチャ プロセッサー」の説明文。この力強い文言から、セガの自信のほどが伺える。

CATALOGUE

コマーシャルタレントにマルチタレントのいとうせいこうを起用、メガドライブの売りであった「スピードショック」「ビジュアルショック」「サウンドショック」の3点をラップでテンポよくアピールする宣伝告知が行なわれた。TVでも同氏のラップがオンエアされ、覚えている方も多いのではないだろうか。













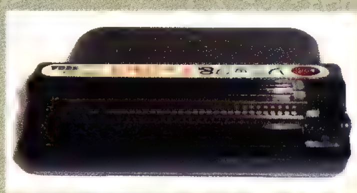
パッケージはB6サイズをやや小さくしたプラスチック製のケースが用意され、水や汚れに強いスグレモノであった。左側にマニュアルを差し込むためのスリットが設けられており、大抵はそこにマニュアルが差し込まれているものの、『アドバンスド大戦略』のように分厚いマニュアルは、外箱に重ねてシュリンク包装した例もある。

『ソニック&ナックルズ』のロックオン・カートリッジ

『ソニック&ナックルズ』はロックオン・カートリッジという特殊形状のROMカートリッジで発売された。これはカートリッジの上部にさらにカートリッジスロットがあるというもので、『ソニック・ザ・ヘッジホッグ3』を装着すると、対戦専用キャラだったナックルズをプレイヤーとして使用できる。

海外ではこの「&KNUCKLES」が妙に受けたようで、一時期はネット上で大量の「&KNUCKLES」コラ画像が出回るほどであった。





▲もともと中途半端な形でリリースされた『ソニック・ザ・ヘッジホッグ3』の拡張という目的で作られたこのカートリッジ。実は他のソフトでも対応しているものもある。





▶『ソニック&ナックルズ』のカートリッジに『ソニック・ザ・ヘッジホッグ3』を挿すと『&ナックルズ』とタイトルが変わっている。

メガドライブの周辺機器

コントロールパッド CONTROL PAD

セガ・エンタープライゼス　1988年10月29日　2,000円

メガドライブ本体に標準添付されているものと同一の別売りコントロールパッド。2人で遊ぶ際にはもちろん必須だが、耐久消費財の宿命として、予備に数個持っていると心強い。メガドライブユーザー基本中の基本アイテム。



▲他社から純正品以外も多数発売されているが、純正パッドも押さえておきたいところ



アーケードパワースティック ARCADE POWER STICK

セガ・エンタープライゼス　1990年8月10日　6,800円

セガ純正のメガドライブ用3ボタン対応ジョイスティック。A、B、Cそれぞれのボタンに連射機能のオン／オフができるだけでなく、スライドボリュームで連射速度の微調整も可能。剛性も高い、ゲーマー御用達の本格派スティック。



▲マイクロスイッチの感触が心地よい、アーケードライクなジョイスティック



アナログジョイパッド XE-1AP ANALOG JOYPAD XE-1AP

電波新聞社　1990年3月23日　13,800円

電波新聞社の『アフターバーナーII』と同時に発売された専用アナログジョイパッド。レバー1本+スロットル1本を備え、それぞれ256段階のアナログ検知ができる。

見た目は奇抜ながら持ってみると意外とホールド感はよく、両手にすっぽり収まる感覚はなかなか良好。3D視点のシューティングを中心に対応ソフトも多数あるため、本格的に楽しむためには揃えておきたい。



▲電波新聞社はこれ以外にも、いくつものメガドライブ用周辺機器を発売していた



メガアダプタ MEGA ADAPTER

セガ・エンタープライゼス　1989年1月26日　4,500円

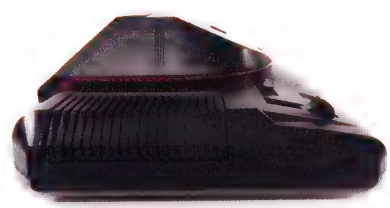


メガアダプタは、メガドライブに装着することによって同社のセガ・マークⅢおよびセガ・マスターシステム用（以下、それぞれマークⅢ、マスターシステムと表記）のゲームソフトや周辺機器を利用するための周辺機器。メガドライブ自体がマークⅢなどとの互換性をある程度想定して設計されているため、メガアダプタは文字通り、内部のモードを切り替えるための単なるアダプタに過ぎない。

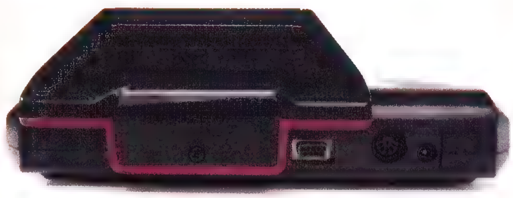
コントロールパッドはマークⅢ対応のもののほか、メガドライブ用コントロールパッドも使用可能で、その場合はCボタンが①ボタン、Bボタンが②ボタンとして機能する。スタートボタンとAボタンは使用できないため、ポーズ機能はメガアダプタ上のポーズボタンを押す必要がある。

メガアダプタはその形状から、実質的にメガドライブ専用で、メガドライブ2をはじめとした後続機種では使用できない。また、取り付け位置が干渉するため、メガモデムとの同時装着もできないので注意が必要である。

SIDE VIEW



REAR VIEW



■ 動作するもの



・マイカード マークⅢ



・ゴールドカートリッジ



・シルバーカートリッジ

- **ジョイパッド**
  SJ-150 , SJ-151 , SJ-152
- **コントロールパッド**
  SJ-3020
- **ジョイスティック**
  SJ-300 , SJ-300M
- **パドルコントロール**
  HPD-200
- **3Dグラス**
- **連射ユニット**

■ 動作はするが一部不具合が生じるもの

- **『SHINOBI 忍』**
- **『イース』**
- **FM音源対応ソフトはFM音源からの出力はできない**

■ 動作しないもの

- **『F-16 ファイティングファルコン』**
- **『ロレッタの肖像』**
- **『スポーツパッドサッカー』**

メガモデム MEGA MODEM

セガ・エンタープライゼス　1990年11月3日　9,800円



メガモデムはメガドライブおよびワンダーメガに装着することによって、電話回線によるネットワーク環境を提供する周辺機器である。『ゲーム図書館』など、サービスを提供するための専用ソフトのほか、通常の市販ゲームソフトにもメガモデム対応ソフトがリリースされ、スコア情報のやり取りやネットワーク越しの対戦を実現したものもあった。

ハードの開発自体はサン電子が行っており、同社のゲームソフトブランドであるサンソフトから対応ソフトが積極的に発売されたのもそれが理由。メガドライブ本体の発表時から周辺機器のひとつとしてラインナップされたものであり、発売まで優に2年を要した。その間に関係者へのメガモデム貸出による実証実験やテストプレイが十分に行われ送り出されたにもかかわらず、当時の電話料金が高額だったことと、ネットワークを使ったゲームの実像がユーザーに伝わりにくく、普及は小規模に留まった。

後のサターン、ドリームキャストに続く、ネットワークゲームの始祖といえる製品である。



▲メガドライブ本体との装着イメージ。意外と大きい。

■メガモデム対応タイトル

- 『ゲーム図書館』
- 『TEL・TEL まあじゃん』
- 『TEL・TEL スタジアム』
- 『日刊スポーツプロ野球VAN』
- 『サイバーボール』
- 『アドバンスド大戦略』
- 『紫禁城』
- 『サンサン～囲碁通信対局ネットワーク～』
- 『GO-NET』





▲製品パッケージ。メガモデム単体（左）と、セガゲーム図書館との同梱セット（右）

TOP VIEW



SIDE VIEW



ゲーム図書館 GAME LIBRARY

セガ・エンタープライゼス　1990年11月3日　12,800円（メガモデム・ゲーム図書館同梱セット）

『セガ・ゲーム図書館』は、月額800円の固定会費制でゲームをダウンロード配信して楽しめるサービス。入会申込書を郵送で申し込んだ上で、全国10ヶ所にアクセスポイントに繋ぐことで登録されているゲームが遊び放題（通話料は別途必要）になるという仕組みであった。

ここで配信されたゲームは小ぶりながらも評価が高いものも多く、本サービス終了後に『ゲームのかんづめVol.1』『～Vol.2』（144ページ）としてメガCDにまとめられて発売された。





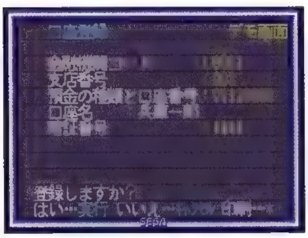
◀全18ホールにチャレンジできる配信タイトル『パターゴルフ』



メガアンサー MEGA ANSWER

セガ・エンタープライゼス　1990年　34,000円（基本セット）、72,800円（基本セット+プリンター）

金融機関のホストコンピューターと電話回線で接続することで照会や振込が手軽に行える、ネットバンキングサービス。メガドライブ本体+専用ソフト+テンキーパッド+メガモデムのセット販売で提供された。



◀専用回線の申し込みなどコストはかかるが先進的なサービスだった



単なるCD-ROMドライブじゃないアップグレードブースター

メガCD MEGA-CD

セガ・エンタープライゼス　1991年12月12日　49,800円



黒いボディが美しいCD-ROMドライブ

メガCDはメガドライブでCD-ROM媒体のゲームを遊べるようにする外部拡張機器である。先行して発売されたPCエンジンのトップローディング方式と違い、モーター駆動でCDトレイが飛び出すフロントローディング方式を採用、黒いボディと相まってAV家電を思わせる高級感溢れる外観となった。

接続はメガドライブ右側面に設けられた拡張スロットを介しておこなう。ただし拡張スロットにはステレオ音声出力が出ていないため、メガドライブ前面のヘッドホン端子とメガCDを繋いでミキシングする必要があった。

メガCD用ゲームソフトが遊べるほか、音楽用CD、映像も一緒に記録されているCDグラフィックスの再生に対応しているが、メガCD自体にはボタンの類は一切用意されておらず、単独でのCDプレイヤーとしての使用はできない。また、パソコン用CD-ROMドライブに見られる緊急イジェクトピンもないため、通電していない状態でのディスク強制排出もできない点も注意が必要である。

メガCD仕様

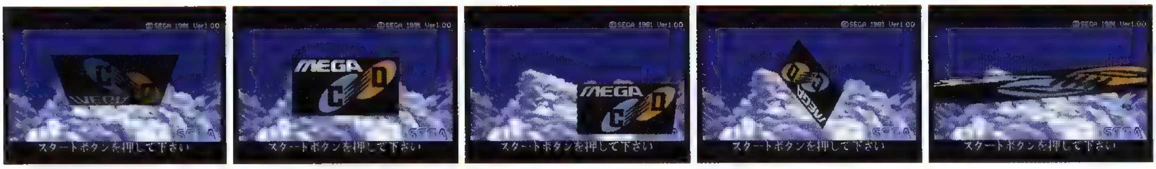
型番	HAA-2910
CPU	68000(12.5MHz)
メモリ	RAM：6Mbit(プログラム、ピクチャーデータ、サウンドデータ)、512Kbit(PCM波形用メモリ)、128Kbit(CD-ROMデータキャッシュメモリ)、64Kbit(バックアップメモリ) BOOT-ROM：1Mbit(CDゲームBIOS、CDプレイヤーソフト、CDG対応)
サウンド	PCM音源　ステレオ8チャンネル(サンプリング周波数　最大32KHz) D/Aコンバータ：16bit D/Aコンバータ 8倍オーバーサンプリングデジタルフィルタ内蔵 PCMとCDの音をミキシング、またミキシング端子とのミキシングも可能
音声特性	周波数特性　20Hz～20KHz 信号対雑音比(S/N比)：80dB以上(1KHz)(LINE OUT) ダイナミックレンジ：90dB以上
バックアップ用2次電池	バックアップ期間　約1ヶ月
CD-DRIVE UNIT	CD直径　12cmおよび、8cm 回転方向　反時計方向(読み取り面に対して) アクセスタイム：最内周より最外周まで最大1.4sec　1/3ストローク最大0.8sec
音声出力	RCAピンジャック×2(L/R)
音声入力	ステレオミニジャック(ミキシング用)
電源/消費電力	専用ACアダプタ(DC9V 1.2A)/10W
外形寸法	301(W)×212.5(D)×112.5(H) mm
付属品	ACアダプタ、取扱説明書、ジョイントスチール板、取り付けネジ



▲メガドライブ本体のものより大きいメガCDの外箱　デザインはメガドライブ後期パッケージに準拠している







▲電源を投入してそのままにしておくと、メガCDロゴが回転拡大縮小するデモを見ることができる。これらの画像処理はメガCD側の68000を使用して実現している

回転拡大縮小を実現した拡張機能

メガCDは単なるCD-ROMドライブではなく、メガドライブ本体の機能を拡張するパワーアップブースターの機能も持ち合わせており、2軸回転・拡大縮小機能、ステレオ8チャンネルのPCM音源、それらを処理するためのCPUとしてメガドライブ本体より高速な12.5MHz駆動の68000が搭載されている。

メガCDの回転拡大縮小機能は専用のVDPが搭載されているわけではなく、変形させた画像を生成するところまでをメガCDで、描画はメガドライブ本体内のVDPに引き渡して行うという方法で実現していた。強引な表現をするならば、メガCDのグラフィック拡張機能はフレームバッファの発想そのものといえる。

また、この方法を応用してCDから常時データを読み込みながら画像を生成する背景動画をさせることができ、『シルフィード』をはじめ多数のゲームがこれを使用。背景動画を使ったゲームはメガCDの花形となった。特に北米では本格的に役者を起用したインタラクティブシネマ形式のゲームが人気で、一部のタイトルは日本語ローカライズされて発売されている。

メガCDのグラフィック拡張機能でユニークな使い方をしている例としてタイトーの『ナイトストライカー』が挙げられる。オリジナルのアーケード版は巨大なスプライトが画面を埋め尽くさんばかりに表示される3Dシューティングなのだが、メガCDへ移植するにあたって本体内蔵のスプライトはほとんど使用せずに、メガCDをフレームバッファとして画像生成し、本体のVDPへ転送して表示させるという手法で再現した。表示が間に合わない点についてはなんと垂直方向に2倍に拡大するという方法で解決、見かけ上の縦方向の解像度は半分になってしまうものの、遊ぶ分にはほとんど気にならないハイレベル移植を実現した。

メガCDに搭載されたバッファRAMは当時としては大容量の6Mビット（PCエンジン スーパーCD-ROM^{2}の3倍）。前述の拡張機能は大容量メモリあってのものとはいえ、本体価格を大きく押し上げる要因となった。

メガドライブおよびメガドライブ2との装着イメージ

メガCDはメガドライブ、メガドライブ2のどちらにも接続できる。しかし、元々メガドライブを想定してデザインされただけに、2と合体させると左側の空間が気になるところだ。





メガCDのソフトウェア媒体

メガCDの媒体は言うまでもなくCD-ROM。ソフトのケースも一般的なCDに収納に使用されているPケースが採用されている。シミュレーションゲームなど、厚手のマニュアルが必要なゲームには、マルチPケースパッケージを使用したタイトルも存在した。



セガはメガCDに積極的でなかった？



▲メニューの「OPEN」ボタンを押すとトレイが出てくる。これがまたAV機器ぽくてカッコよかった！



▲メインメニュー画面。メガCDソフト（CD-ROM）以外にも音楽CD、CDグラフィックスも再生できる

PCエンジンのCD-ROM²で発売された『イースI･II』が起爆剤となり、音声とビジュアルをふんだんに使ったCD-ROMの特性が評価され、メガCDでも同様にビジュアルデモを活かしたタイトルが多数発売された。

しかし、PCエンジン陣営は共有メディアがほぼCD-ROMになったのとは対極に、メガドライブでは最後までROMカートリッジのソフトが供給され続け、スーパー32XにはCD-ROMタイトルが1つも発売されていない（海外では発売された）。これはセガ自身がアーケードゲームメーカーであり、セガのアーケード移植を望んでいたユーザーが多かった点に起因する。

むしろメガCDへ積極的にソフト供給を行っていたのはゲームアーツやウルフチームなどのサードパーティーであり、特にゲームアーツは前述の『シルフィード』のほか『ゆみみみっくす』『ルナ ザ・シルバースター』といったメガCDを代表するタイトルを多数送り出した。

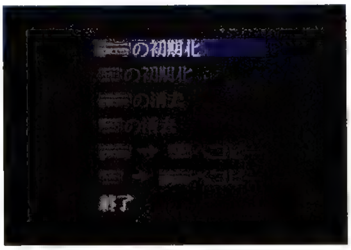
なお、メガCDの大容量バッファRAMはゲームアーツからの強い要望によるものであり、同社は実質的なメガCDのセカンドパーティーだったといえる。

CATALOGUE



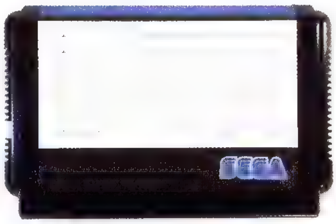


▲本体のセーブデータ領域の容量は大きくはない。データの管理には別途バックアップRAMカートリッジが必要だ。



▲内蔵のバックアップRAMツール。ここでカートリッジへのコピーや消去など管理を行うことができる





▲別売りのバックアップRAMカートリッジ。白ラベルが付属しており、セーブ内容を自分で記入できる

本体とカートリッジでゲームの途中記録

メガCDのゲームの途中記録は本体内に搭載されたバックアップRAMにて行う。ただし、容量は64Kビット（8Kバイト）しか搭載されておらず、多数のデータを管理するために別売りのバックアップRAMカートリッジが発売された。こちらは本体バックアップRAMの16倍におよぶ1Mビットもの容量を搭載しており、特にシミュレーションゲームを遊ぶには必携のアイテムといえる。

本体内とカートリッジとのバックアップデータのコピーや消去といった管理はメガCDメニューに内蔵されたバックアップRAMツールで行なうことができ、メインメニュー画面内にある「OPTION」から管理画面に入ることができる。

なお、ツール内での容量表記はブロックという単位が使われており、必要ブロック数はソフト毎に表記されている。

メガCD用周辺機器

メガCDカラオケ MEGA-CD KARAOKE

セガ・エンタープライゼス　1992年11月18日　19,800円

メガCDのCDグラフィックス再生機能を活かして家庭でカラオケが楽しめる周辺機器が本製品である。オーディオ入出力とマイクを備えた機器なので、必ずしもメガCD専用というわけではない。



◀メガCDの左横に置くように統一されたデザインが施されているが合体機構はない。



性能はそのままにダウンサイジング&コストダウンを図った普及機

メガドライブ2 MEGA DRIVE2

セガ・エンタープライゼス　1993年4月23日　12,800円



▲メガドライブ2の本体パッケージ。ソニック・ザ・ヘッジホッグ　のパッケージデザインに合わせてあるため、全体的にポップな印象になった



パッケージも一新 新生メガドライブ

メガドライブ2はメガドライブとのソフト完全互換を維持しつつ大幅にコストダウンを図った普及モデルである。メガドライブでも内部設計の見直しで段階的なコストダウンがなされてきたが、一気に1万円近くの価格改定は当時のゲームファンを驚かせたものである。

カタログでも当時のキラータイトルであったソニックをマスコットに据え、本体や周辺機器のパッケージデザインも『ソニック・ザ・ヘッジホッグ』に準拠した、ポップなものに一新された。いわば、メガドライブ2とは「『ソニック』が遊べるゲーム機」というセガの強い意志が感じられる、イメージ戦略マシンともいえる。

また、本機種から標準添付されたファイティングパッド6Bも大きな変更点である。当時大人気だった格闘ゲームブームへの対応が本来の目的であったが、従来のコントロールパッドは「一般的な日本人の手には大きすぎる」「方向キーが思いの方向に入力しづらい」といった欠点があり（後期ロットによってある程度改良はされていた）、ファイティングパッド6Bの登場は新規設計によってそれらの不満点を解消する側面もあった。

従来のコントロールパッドと同様に使用できるMODEボタンを備え（MODEキーを押しながら起動）、操作感が格段に向上したファイティングパッド6Bは以後のメガドライブ用標準コントローラーとして定着。6ボタン対応ゲームには、専用アイコンがパッケージ表面に明示されるようになった。

メガドライブ2仕様

型番	HAA-2502
CPU	MAIN：68000(7.67MHz)、SUB：Z80A(3.58MHz)
メモリ	RAM　64KB(68000用)+8KB(Z80用)、VRAM　64KB
グラフィック	512色中64色同時発色可能　スプライト80個・スクロール2枚搭載
サウンド	FM音源6音+PSG3音+ノイズ1音(FM音源のうち1chをPCMとして使用可能)
コントロール端子	2ヵ所(コントロールパッド等取り付け可)
リセットボタン	ゲーム再スタート機能
スロット	カートリッジ、拡張各1ヵ所
電源/消費電力	専用ACアダプタDC10V(EIAJ規格) / 約7W
外形寸法	220(W)×212(D)×59(H) mm
付属品	コントロールパッド×1、ディンプラグコード、ACアダプタ、取扱説明書

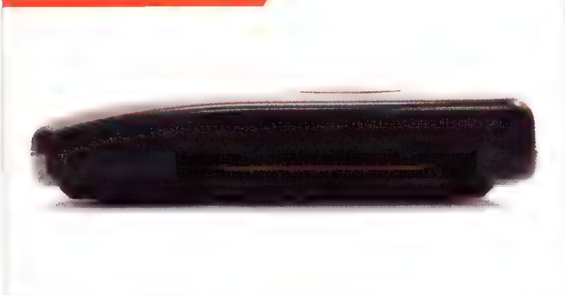
FRONT VIEW



REAR VIEW



RIGHT SIDE VIEW



CONTROL PAD FRONT VIEW



従来周辺機器は基本的に互換性なし

一方、ハードウェア面については本体形状の変更や各種端子の廃止・見直しの影響で、メガCDやコントロールパッドを除いて従来の機器はほとんど使用できなくなった。具体的にはカートリッジのロック機構、ヘッドホン端子およびボリュームつまみ、メガモデムで使用されていた拡張コントロール端子が廃止され、ディンコネクタの形状とACアダプタの定格が変更されている。

従来のメガドライブではディンコネクタの音声出力はモノラルのみであったが、メガドライブ2ではステレオ出力が可能になった。ただし、本体付属のディンプラグコードはモノラルのため、ステレオで出力するためには別売りのステレオディンプラグを別途購入する必要がある。なお、以後の映像ケーブル、ACアダプタはメガドライブ2のものが基準となっているため、今から入手を考えている方はメガドライブとメガドライブ2を混同しないよう、十分注意されたい。

後部ディンコネクタの変更に伴って前面のヘッドホン端子は廃止されたが、メガドライブ2のアンプ回路の品質は決して褒められたものではなく、ファンの間でのディンコネクタから出力される音質の評価はいまひとつ。中にはアンプ回路を自作して高音質化改造しているユーザーもいるようである。

CATALOGUE



メガドライブ2の周辺機器

ファイティングパッド6B FIGHTING PAD 6B

セガ・エンタープライゼス　1993年1月29日　2,500円

前ページでも紹介したファイティングパッド6Bの単品。2人で同時プレイする場合や、メガドライブをはじめとした従来の各機種で6ボタンを使用したゲームを遊ぶために必要となる。メガドライブユーザーならば是非そろえておきたい。



▲メガドライブ全モデルに対応した6ボタンパッド。手に馴染む形状は評価も高い。



アーケードパワースティック6B ARCADE POWER STICK 6B

セガ・エンタープライゼス　1993年12月17日　6,800円

20ページで紹介したアーケードパワースティックの6ボタンモデル。従来の良好な操作感はそのままに格闘ゲームでの過酷な使用にも耐えうる本格派ジョイスティックである。



▲アーケードパワースティック同様、スチールの重量感が嬉しい。



セガタップ SEGA TAP

セガ・エンタープライゼス　1993年4月23日　3,000円

本製品1個につき4つまでコントロールパッドを挿すことができる拡張タップ。最大2個を使用して8人まで同時に遊ぶことができる。

また、本製品はセレクター機能も持っており、上部にあるスイッチを切り替えることで1人のプレイヤーが4つまでのコントローラーを繋いだままいつでも切り替えて遊ぶといった使い方も可能。





▲専用シールが付属しており、端子とケーブルが混乱しないようにシールの色で区別することもできる。

特に海外のスポーツゲームに対応ソフトが多いため、それらを遊ぶためには是非そろえておきたいアイテムといえる。

セガマウス SEGA MOUSE

セガ・エンタープライゼス　1993年4月23日　5,000円

パソコンからの移植タイトルを快適に遊ぶ際に威力を発揮する専用マウス。裏返すとトラックボールとしても使用することがユニークな機能も搭載。専用マウスパッドも同梱されている。





◀丸みを帯びた形状がかわいらしい独自形状のマウス。

セガコードレスパッドセット SEGA WIRELESS PAD SET

セガ・エンタープライゼス　1993年11月26日　4,800円

赤外線通信でコードレス化を実現したファイティングパッド6Bとメガドライブ本体に装着するレシーバーのセット。レシーバーの端子形状の都合で、対応機種はメガドライブとメガドライブ2のみ。





◀パット側の電源として単4乾電池2個が別途必要。

セガコードレスパッド SEGA WIRELESS PAD

セガ・エンタープライゼス　1993年11月26日　3,000円

上記のコードレスパッドを使って2人で遊ぶために必要な追加コントロールパッド。下部に1プレイヤー／2プレイヤーを切り替えるスイッチが用意されている。





◀形状はファイティングパッド6Bによく似ているがやや大きい。

ステレオディンプラグコード STEREO DINPLUG CABLE

セガ・エンタープライゼス　1993年4月23日　2,000円

メガドライブ2でステレオサウンドを楽しむために必要な専用ケーブル。本体付属のものと同じモノラルディンプラグコードも発売されているので間違えないように注意。





◀メガドライブ2ユーザーならまず必須なケーブル。

メガドライブ2と同時発売されたハイコストパフォーマンスモデル

メガCD2 MEGA-CD2

セガ・エンタープライゼス　1993年4月23日　29,800円



トップオープン式の後継モデル

メガCD2はメガドライブ2と同時発売されたメガCDの後継モデルである。コスト高の最大の要因だったフロントローディングを廃止してトップオープン方式を採用、また各所の部品点数を大幅に削減することで、スペックはそのままに従来機種より2万円安い29800円を実現することに成功した。

見た目のデザインは従来のメガCDから大きく変わっており、メガドライブ本体下に設置する方式を取らず、メガドライブの右横に配置する方式に変更されている。同時期の競合機種だったNECホームエレクトロニクスのPCエンジンCD-ROM²システムに酷似しているが、CD-ROM²が左横なのに対してメガCD2は右横である。これはメガドライブの外部拡張端子が右横に配置されていることに起因するものである。

メガドライブ2を乗せるための台座部分は動作中の接触不良を避けるための補強の意味合いもあるが、中身は単なるプラスチック版ではなく、メガCD2メイ

メガCD2仕様

型番	HAA-2912
CPU	68000(12.5MHz)
メモリ	RAM：6Mbit(プログラム、ピクチャーデータ、サウンドデータ)、512Kbit(PCM波形用メモリ)、128Kbit(CD-ROMデータキャッシュメモリ)、64Kbit(バックアップメモリ) BOOT-ROM：1Mbit(CDゲームBIOS、CDプレイヤーソフト、CDG対応)
サウンド	PCM音源：ステレオ8チャンネル(サンプリング周波数　最大32KHz) D/Aコンバータ：16bit D/Aコンバータ 8倍オーバーサンプリングデジタルフィルタ内蔵 PCMとCDの音をミキシング、またミキシング端子とのミキシングも可能
音声特性	周波数特性　20Hz～20KHz 信号対雑音比(S/N比)：80dB以上(1KHz)(LINE OUT) ダイナミックレンジ：90dB以上
バックアップ用2次電池	バックアップ期間　約1ヶ月
CD-DRIVE UNIT	CD直径　12cmおよび、8cm 回転方向：反時計方向(読み取り面に対して) アクセスタイム：平均1.5sec
音声出力	RCAピンジャック×2(L/R)
音声入力	ステレオミニジャック(ミキシング用)
電源/消費電力	専用ACアダプタ(DC9V 1.2A)/ 10W
外形寸法	220(W)×396(D)×84(H) mm
付属品	ACアダプタ、取扱説明書、ジョイントスチール板、取り付けネジ、スペーサー(メガドライブとの接続時に使用)



▲メガCD2のパッケージ。デザインはもちろん、ロゴもメガドライブ2のそれを踏襲している

TOP VIEW



REAR VIEW



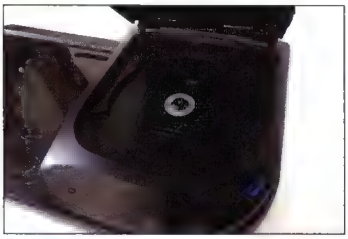
ン基板が入っており、メガCD2側のCPUである68000およびメモリやROMが搭載されている。

デザイン上、メガドライブ2と組み合わせることを前提にしているが、メガドライブ2専用周辺機器というわけではなく、従来のメガドライブとも合体させることも可能。メガドライブと組み合わせたときの補強パーツとして、ジョイントスチール（接続用鉄板）やネジ、デザインのバランスを取るためのスペーサーも付属している。

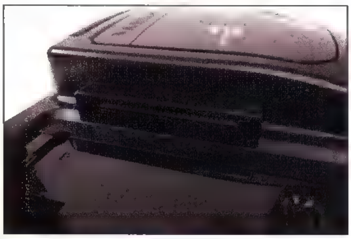
機能面では大きな変更はなし

機能面ではBIOS ROMのバージョンが2.1にアップデートされているが、大きな変更は施されていない。タイトル画面にソニックのイラストが入ったほか、メガCD用ゲームソフトをドライブに入れた状態で起動すると、メインメニューが表示されずに直接ゲームが起動するように改められた。これはCD-ROMドライブのフタをメインメニューから開閉させる必要がなくなったため、ユーザーの利便性をを考慮した結果によるものである。なお、途中でのディスク入れ替えに対応するために、従来同様にメインメニューからのメガCD用ソフトの起動も可能となっている。

競合機種のCD-ROM²ではたびたび行なわれていたメモリの増強だが、メガCDでは最後まで変更はされなかった。もともと大容量のRAMを搭載していたがゆえの、基本スペックの高さを示す証左といえるだろう。



▲右の青いボタンでフタがオープンするトップオープン式になったCD-ROMドライブ部分。



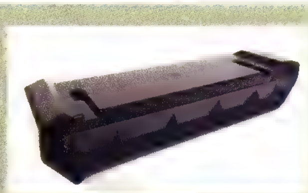
▲メガドライブとの接続端子。従来モデルに比べコネクタ周りが一体パーツになった分、強度と安定感が増した。



▲メガCD2の起動画面にもソニックが描かれている。当時の人気の程が伺える。

メガドライブおよびメガドライブ2との装着イメージ

メガドライブ／メガドライブ2いずれでも合体可能だが、メガドライブは高さや横幅の関係で、ややアンバランスになる点は避けられない。



◀付属のスペーサー。これを左下部に噛ませる。





メガドライブとメガCDどちらのソフトも楽しめる合体マシン

ワンダーメガ WONDER MEGA

セガ・エンタープライゼス　1992年4月24日　79,800円



グッドデザイン賞受賞のカッコよさ

ワンダーメガは日本ビクターが開発・販売した、メガドライブとメガCDの合体マシンである。基本機能はまさにメガドライブ+メガCDだが、最大限の互換性が配慮されており、大抵の周辺機器がそのまま使用可能。コントロールパッドは、メガドライブのものと同じ3ボタンのコントロールパッドが1つ付属している。

AV機器メーカーである日本ビクターが開発しただけあって、ゲーム機というよりは、AV機器そのものという佇まいはユーザーの所有欲を満たしてくれるクールさであった。事実、1992年度のグッドデザイン賞を受賞しており、後述する映像・音声周りの高品質さも手伝って、現在でもファンの多い機種でもある。

ワンダーメガは日本ビクターから1992年4月1日に先行発売されたが、同一仕様のOEMモデルがセガからも3週間遅れで発売されている。本項ではセガ版を中心に紹介した。

ワンダーメガ仕様

形式	カラオケ機能付き ホーム用テレビゲーム機器(CD-G、CD-MIDI対応、DA回路、CD-ROM内蔵)
フォーマット	ゲーム部・対応ソフト：SEGA方式(MEGA DRIVE、MEGA-CD用)
外観	モールドキャビネット 一体構造
電源	DC9 5V 1 5A センタープラス、AC100V(50/60Hz) 電取法 甲種(国内向け)
CDローディング	電動方式 トップローディング
入出力端子	FRONT　MIC.JACK×2、コントロールパッド端子×2、ヘッドフォン端子×1 TOP　：カートリッジソフト用64Pターミナル×1 REAR　：AUDIO(L,R) RCA PIN,VIDEO RCA PIN,S端子×1、MIDI端子×1、RFユニット用端子×1、MODEM用端子×1、DC.JACK×1
SW VOL類	POWER　：PUSH LOCK式 RESET　：PUSH TYPE UNLOCK式 DAP MODE：GAME／EX.BASS／KARAOKE／OFF VOL.　：MIC ×2 EFECT VOL.×1、HEAD PHONE VOL ×1
出力レベル	AUDIO . 0.8Vrms. VIDEO ：1.0V PP/75 OHM. S:1.0V PP/75 OHM(V)、0.286V PP/75 OHM (C)
その他(IND.)	READY／ACCESS GAME／EX BASS／KARAOKE POWER IND.(DISC 外周部2ヶ所)
外形寸法	380(W)×211(D)×75(H) mm
付属品	コントロールパッド×1、ピンコード(2芯、2m)、ピンコード(1芯、2m)、ACアダプタ、取扱説明書



▲これまでのセガ製品にない黒バックを基調にした、シックな写真が印象的なワンダーメガの外箱









電動で開くCD-ROMドライブがスゴイ

外観面で印象的なのは、CD-ROMドライブを強烈に印象づけるデザインと、本体サイズが挙げられる。横幅は38センチもあり、数ある家庭用ゲーム機の中でもかなり大型の部類である。

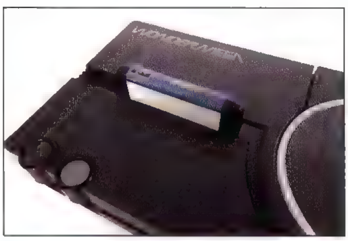
CD-ROMドライブは電動トップローディング方式を採用しており、本体に物理的な開閉ボタンが用意されていない。メインメニューの画面内にあるイジェクトボタンを押すとモーター制御でフタが跳ね上がる構造になっており、他のゲーム機の手で開け閉めする開閉機構に慣れたユーザーならば、まず驚かされることうけあいである。なお、蓋の周囲にある緑の発光パーツはパワーランプであり、このような部品ひとつとってもデザインの演出に組み入れるあたり、只者ではないと言わざるを得ない。なお、ROMカートリッジスロットは本体表面の黒いスリット部分にあり、カートリッジを刺さないときには視覚的に邪魔にならないよう配慮されている。

スーパー32Xが刺さらない

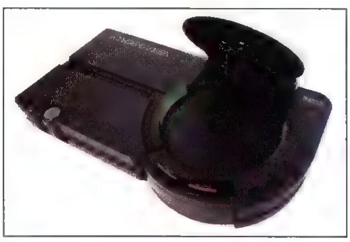
周辺機器の対応については右側面の拡張ポートが削除（これはメガCD機能を内蔵しているため）されている点と映像・音声出力がメガドライブ標準のディンコネクタでない点以外は同一であり、メガモデムのようなニッチ周辺機器もしっかり対応している。

一方で、後に発売されたスーパー32Xに対応していないのは致命的で、これは、スーパー32X本体がCD-ROMのフタと干渉して開かなくなってしまう、ディンコネクタがないためスーパー32Xの映像入力と接続できないという、2つの理由によるものである。

これについては日本ビクターが有償で改造サービスを受け付けており、CD-ROMドライブのフタおよび背面の映像端子交換をやっていた。有償とはいえ、このアフターフォローの姿勢は称賛に値すべきものであったといえるだろう。



▲普段は目立たないROMカートリッジスロット。機能美とデザイン性が一体となった好例といえる。



▲自動で開くCD-ROMドライブのフタ。初めて見ると驚かされるギミックだ



▲メガCD部分の起動画面。「W」のマークが回転したり跳ねる演出はメガCDのものと同じ。

徹底した音へのこだわりが見えるコントロールパネル

本体正面のスライドドアを開けるとヘッドホン端子およびマイク端子、ボリュームつまみが現れる。また、CD-ROMドライブ右側面にはDAC（詳細は本文参照）ボタンがあり、利用シーンに合わせて音響特性を変更することができる。



▲左からヘッドホン音量調整つまみ、マイク1・マイク2それぞれの音量調整つまみ、マイクエコーの強弱調整つまみを装備している。



▲音響効果を変更できるDACボタン。左からゲームポジション、エクストラバス（重低音）ポジション、カラオケポジションとなる。

ワンダーメガは最強のオーディオマシン

ワンダーメガの価格は79800円と、メガドライブとメガCDをあわせた金額よりも高額な設定であった。その理由は映像と音声周りに関する徹底的なこだわりにある。

出力端子は黄色のビデオ端子およびステレオ音声ジャックを備えており、市販のAVケーブルをそのまま使用することが可能。また、さらに高画質な出力方法としてS端子も備えている点が大きな特徴だ。一方で、それらの端子を備えていないテレビに接続するためのRFアダプタも別売りされており、それを接続するための端子も設けられている。

メガドライブおよびメガドライブ2の泣き所として、内蔵音源の性能の割にアンプ回路の品質の悪さから来るノイズ混じりの音が指摘されてきた。この点について、日本ビクターは自社のハイファイCDプレイヤーに搭載実績のある独自の1ビットDAC（デジタル・アコースティック・プロセッサー）を搭載。クリアな音が楽しめる「ゲーム」、人間のボーカルに適した「カラオケ」、重低音を強調した迫力ある「エクストラバス」といった、再生しているCDに応じた適切な音響特性を選ぶことができる。

CD-ROMドライブ部分の正面部分はスライドドアになっており、開けるとヘッドホンおよびマイク2本の接続端子のほか、それぞれの音量調節つまみまでついている。さらにボーカルキャンセラー（通常のCDをカラオケにする機能）、マイクエコーやキーコントロールの調節までできるなど、専用マイクこそ標準添付されていないものの、メガCDカラオケ（27ページ）と同等の機能を標準で備えているのは嬉しい限りだ。

またワンダーメガは、MIDI（Musical Instrument Digital Audio）端子を標準搭載しているのも大きな特徴で、CD-MIDI対応のソフトを再生させれば接続されたMIDI対応楽器からの自動演奏も可能。残念ながら規格自体の普及に難があったことから、実際にワンダーメガをMIDIシーケンサーとして利用した例は少なかったようだが、このハイスペックぶりは特筆に値するトピックといえる。

CATALOGUE







ビクター製ワンダーメガ

ビクターからは2機種のワンダーメガが発売された。本ページではその2機種を紹介する。

ワンダーメガ WONDER MEGA

日本ビクター　1992年4月1日　82,800円

基本仕様はセガ版のワンダーメガと同一だが、細部の配色や文字の書体などが変更されている。ゲーム4タイトルおよびCD-Gカラオケ4曲が収録された非売品CD『ワンダーメガコレクション』が付属している点が大きな違い。



▲全体的にシックで硬派なイメージが漂うビクター版ワンダーメガ。性能は同一なので好みで選ぼう



▲ビクター版ワンダーメガの本体パッケージ



◀本製品のみ付属の ワンダーメガコレクション。3000円の価格差はこれの分だといえる



ワンダーメガM2 WONDER MEGA M2

日本ビクター　1993年7月2日　59,800円

各種端子を廃止してコストダウンを図った廉価版。コードレスパッド（セガ製のものとは互換性なし）が1個付属している点が特徴。

▶パッド下部にコントローラ端子が設けられており、2プレイヤーはここに接続することができる。また、パッドから電源オンオフやリセット操作できるのは嬉しい



日本IBMとの共同開発で生まれたメガドライブ+DOS/Vパソコン

テラドライブ TERADRIVE

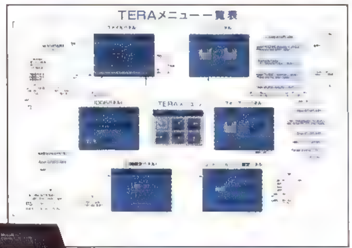
セガ・エンタープライゼス　1991年5月31日　MODEL1:148,000円　MODEL2:188,000円　MODEL3:248,000円



▲テラドライブは3モデル発売されたが、フロッピーディスクドライブの数やHDDの有無、メモリの容量に違いがある







▲PC側を起動すると表示されるTERAメニュー。簡単なファイル操作程度ならDOSを起動しなくてもこれでOK

PCとメガドライブは相互アクセスが可能

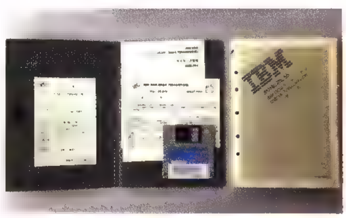
テラドライブはセガと日本IBMの共同開発による、「メガドライブが動作するDOS/Vパソコン」である。

他社でよく見る「1つの箱に2つの機械が載った」レベルではなく、同一バス上に80286、68000、Z80Aがぶら下がっているため、相互のCPUから周辺機器や回路がアクセスできるという高度な設計がなされていた。残念ながら詳細な制御方法については仕様が公開されなかったものの、実際にパソコン側からメガドライブの機能を使って落ち物パズルゲームを作成できる『パズルコンストラクション』が発売された。

なお、本機は日本IBMによる純正品なため、IBM-PC"互換機"ではないので注意が必要である。

テラドライブ仕様

型番	HTR-2000(MODEL1)	HTR-2001(MODEL2)	HTR-2002(MODEL3)
CPU	Intel 80286 10MHz+MC68000 7.6MHz/10MHz+Z80A 3.58MHz		
ROM	BIOS ROM 128KB、JIS第一・第二水準漢字ROM		
RAM	メモリ 640KB(最大2.5MB)	メモリ 1MB(最大2.5MB)	メモリ 2.5MB
	VGA用VRAM 256KB、VDP用VRAM 128KB サウンド用RAM 16KB		
FDD(3.5inch2HD)	1基内蔵	2基内蔵	1基内蔵
HDD	—	—	30MB1基内蔵(DOS/V初期導入済)
グラフィック機能	●DOS/V部 グラフィック表示 最大640×480ドット・262144色中16色 ●メガドライブ部 グラフィック表示:320×224ドット・512色中64色 スプライト表示:80スプライト/画面、8スプライト/ライン・512色中16色		
サウンド出力	FM音源6音+PSG3音+ノイズ1音(FM音源のうち1chをPCMとして使用可能)、BEEP1音		
拡張スロット	AT-BUS準拠 HALFSIZE BOARD×1、メガドライブ拡張スロット×1		
キーボード	JIS標準配列 106キー		
インターフェース	ビデオ出力、アナログRGB、オーディオ出力(L/R)、プリンター、シリアル(RS-232C)、キーボード、マウス、コントロール端子×2		
電源/消費電力	AC100V(50/60Hz) / 約27W		
外形寸法	360(W)×334(D)×80(H) mm		
主な添付品	IBMDOS バージョンJ4.0/V(SEGA TERADRIVE用)、ドライバディスク(初期導入済)、コントロールパッド×1、電源ケーブル		



▲マニュアルやDOSは日本IBMの純正品なため、無骨なデザインが印象的である

FRONT VIEW



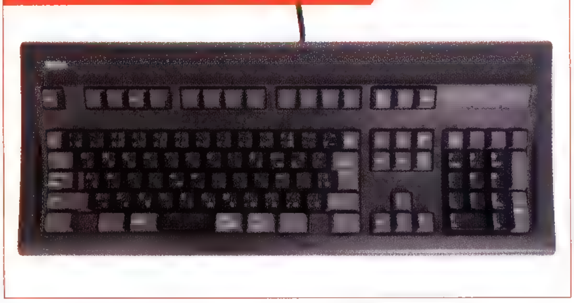
REAR VIEW



TOP VIEW



KEYBOARD FRONT VIEW



数世代前のCPUが致命的だった

ハードウェアの設計は日本IBMの大和研究所で行われ、キーボードやマウスをはじめとしたパーツ、マニュアルに至るまで全て日本IBMの純正品で構成されている。本体背面の右端には「MOTHER BOARD SUPPLIED BY IBM」とシルク印刷されており、IBM謹製である自信の表れを感じさせる。

本体天板にはメガドライブ用拡張スロットが設けられており、発売当初は専用のCD-ROMドライブ「テラCD」発売のアナウンスもされていた。残念ながら発売には至らず、このスロットは使用されずに終わっている。

テラドライブは高価なIBM純正パーツを採用する一方、比較的低価格での発売を目指したため、そのしわ寄せとして、PC側のCPUに世代遅れの80286を採用した。この基本処理速度の低さは致命的で、一部に熱烈なファンを持つ一方で、大半のPCユーザーからは敬遠される結果となった。

さらに、純正パーツで固めたことが裏目となり、HDDは当時一般的だったIDEでない上、ISAバスの設計ミスでSound Blasterが接続できないなど、部品の汎用性が最大のメリットであったはずのIBM-PCの利点が一切享受できなかった点も本製品がマイナー機種にとどまった要因といえる。

CATALOGUE



元は機内サービス用端末だった小型メガドライブ

メガジェット MEGA JET

セガ・エンタープライゼス　1993年7月1日（機内サービス開始）／1994年3月10日（一般販売開始）　15,000円



機内サービス専用のメガドラを遊びたい！

メガジェットはセガと日本航空が共同開発した小型のメガドライブである。本来は日本航空の国際線機内サービス用端末として開発されたもので、ファーストクラスおよびビジネスクラスで希望する乗客に機内サービスの一環として貸し出された。メガジェットが投入された1993年当時は機内マルチメディア端末自体が珍しく、すでにアーキテクチャとしてこなれた上に安価だったメガドライブは、機内用端末として導入するにはうってつけという側面があった。

メガジェットがサービス導入されてからメガドライブ専門誌各誌で記事が掲載。メガドライブファンからの問い合わせと要望に応える形で翌年に一般販売に踏み切る。また、同時期にカーオーディオ・電装品メーカーであるアルパインから自動車のシガーソケットとセットにしたOEM製品も発売された。こちらは正面の「MD」マークのシールがアルパインのロゴに変わっている以外、ハードウェア自体は全く同一である。

メガジェット仕様

型番	HAA-2502
CPU	MAIN：68000(7.67MHz)、SUB：Z80A(3.58MHz)
メモリ	RAM：64KB(68000用)+8KB(Z80用)、VRAM：64KB
グラフィック	512色中64色同時発色可能　スプライト80個・スクロール2枚搭載
サウンド	FM音源6音+PSG3音+ノイズ1音(FM音源のうち1chをPCMとして使用可能)
ヘッドホン端子	1カ所(ミニプラグつきヘッドホン取り付け可)
リセットボタン	ゲーム再スタート機能
スロット	1カ所(カートリッジスロット)
電源/消費電力	専用ACアダプタDC10V(EIAJ規格) / 約7W
外形寸法	224(W)×94(D)×47.8(H) mm
付属品	モノラルディンプラグコード、ACアダプタ、取扱説明書



▲ほかのメガドライブ製品とはがらりと印象が違う、メガジェットのパッケージデザイン

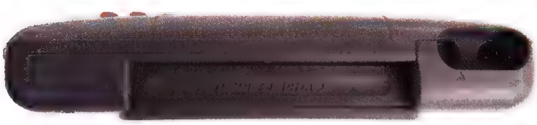
FRONT VIEW



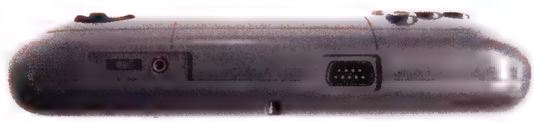
REAR VIEW



TOP VIEW



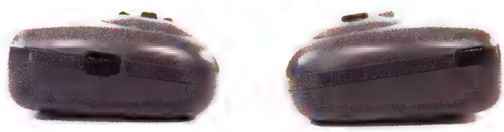
BOTTOM VIEW





◀体積は従来比の半分とはいえ、実際に手に持ってみると結構大きな印象を受ける

SIDE VIEW



ハードウェアはメガドライブ2相当品

ハードウェアとしては体積が2分の1になった以外はメガドライブ2とほぼ同一で、映像・音声を出力するディンプラグコードやACアダプタもメガドライブ2のものがそのまま使用できる。プレイヤー1は本体の方向キーやボタンで操作するが、底面にプレイヤー2用の端子が用意されており、ここに市販のコントロールパッドを接続することで2人同時プレイを楽しめることもできる。ほかにも、メガドライブ2では省略されていたヘッドホン端子と音量ボリュームが用意されているのはちょっと嬉しい。

ROMカートリッジのソフトは基本的にそのまま動作可能。一方で、スーパー32Xは本体形状の都合で端子が接続できないため対応はしていない。ただし、自力で端子を引き出す改造を施すなどの対応をすれば、動作させること自体は可能である。

メガCDおよびメガCD2の接続は拡張ポートそのものが本体サイズの都合上、省略されているため不可能だ。

メガジェットの製品コンセプトとしてユニークなのは「小型だけど携帯機ではない」という点であり、機内に搭載するには小型軽量がである必要がある一方、機内から持ち出されては困るという機内サービス独自の事情から生まれた仕様にある。

本製品に対してユーザーが求めていたものは「携帯型メガドライブ」であり、液晶画面もバッテリーも持たないメガジェットに落胆したユーザーは数多かったのではないだろうか。

その形状からどうしても携帯機と誤解されてしまったメガジェットは、「ユーザーの期待によって市販されたにもかかわらず、結局ユーザーの期待を満たすことができなかった製品」という烙印を押されてしまったわけで。不幸であったといわざるを得ない製品であった。

進化するレーザーディスクプレイヤーとメガドライブが合体

レーザーアクティブ LASER ACTIVE

パイオニア　1993年8月20日　89,800円（別途メガLDコントロールパック39,000円が必要）



レーザーアクティブは製品名ではなく規格名

DVDが登場する前、レーザーディスク（以下LDと称す）が映像メディアの花形だった1993年夏にパイオニアから風変わりなレーザーディスクプレイヤーが発売された。レーザーアクティブと名付けられたそれは、LDやCDの再生はもちろんのこと、別売りの各種パックを装着することでLDの高画質を活かしたゲームやカラオケを楽しむことができるという製品であった。

本体右下のコントロールパックスロットに対応した製品として、PCエンジンLD-ROM²パック、メガLDパック、カラオケパックの3製品が用意され、これらを差し替えることによって目的別に応じた追加機能を付加することができるという点がレーザーアクティブの最大の特徴といえる。残念ながらレーザーアクティブ規格そのものが本製品限りで終了してしまい、後続モデルが発売されなかったために単なる「ゲームも遊べるレーザーディスクプレイヤー」程度の認識にとどまったものの、追加パックの発売によってビデオCDやSACD（スーパーオーディオCD）といった次世代光ディスク規格にも対応させることが可能という「進化できるレーザーディスクプレイヤー」がレーザーアクティブの目指した本来の姿であった。

発売時点だけでも両方のパックを合わせれば実に14種類の光ディスクに対応しており、これだけで当時存在していた大抵の音声、映像フォーマットは網羅していた。まさに「スーパーマルチディスクプレイヤー」と呼ぶにふさわしい製品といえる。

レーザーアクティブ対応コンパチブルレーザーディスクプレーヤー仕様

型番	CLD-A100
本体機能	レーザーアクティブ対応、デジタル音声付きLD対応、デジタル画像メモリー、ピクチャーストップキャンセル機能、ラストメモリー
入出力端子	ビデオ出力×2、オーディオ出力(L/R)×2、コントロール入力/出力、光デジタル出力、VHFアダプター
電源/消費電力	AC100V 50/60Hz、40W
外形寸法	420(W)×390.5(D)×145(H) mm
付属品	リモコン、単4乾電池×2、オーディオコード、ビデオコード、取扱説明書、保証書、サービス窓口·ご相談窓口

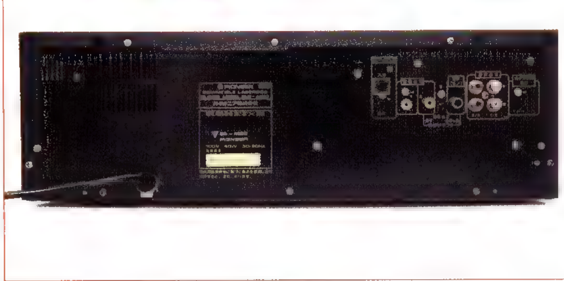
メガLDコントロールパック仕様

型番	PAC-S1
対応ソフト	MEGA-LD(30cm,20cm)、MEGA-CD、ROMカートリッジ(メガドライブ用)、LaserDisc(30cm,20cm)、CD VIDEO LD(TOC付LD)(30cm,20cm)、Compact Disc(12cm,8cm)、CDV(CD VIDEO)(12cm)、CD VIDEO SINGLE(12cm)、CD-G(CDグラフィックス)
入出力端子	メガドライブROMカートリッジ端子、コントロールパッド端子×2、レーザーアクティブ端子
外形寸法	160(W)×253(D)×40(H) mm
付属品	コントロールパッド×1、取扱説明書

FRONT VIEW



REAR VIEW



MEGA-LD PAC FRONT VIEW



CONTROL PAD FRONT VIEW



メガCDに比べて読み込みが早い

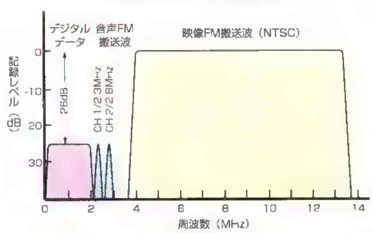
メガLDやLD-ROM²といったゲームプログラム記録を実現できたのはパイオニアが開発したLD-ROMという技術によるものである。

通常のLDではFM変調によるアナログ映像データおよびアナログ音声データ+デジタル音声データが記録されているが、規格上使用されていない低周波領域にデジタルデータを記録することにより、従来のLDの記録時間を損なうことなく540MBものデジタル記録を可能にしている。

1993年時点ではMPEGによるムービー再生機能はまだ一般的ではなく、メガCDは同時発色数という大きなハンデがあったため、LDの高画質映像がそのままゲームに使用できるというのは、コンセプトとしては決して悪い選択ではなかったのではないだろうか。

なお、メガLDはLD/CD両対応のコンパチブルプレイヤーであるため、もちろんメガCDのゲームも楽しむことができる。しかも、CDに比べて重量のあるLDを回転させるだけのトルクあるモーターを採用しているため、メガCDに比べて安定した回転が得られることからエラー発生率が低い。これによってメガCDに比べて平均読み込み速度が早いという副次的メリットがあった。

記録信号スペクトラム概念図



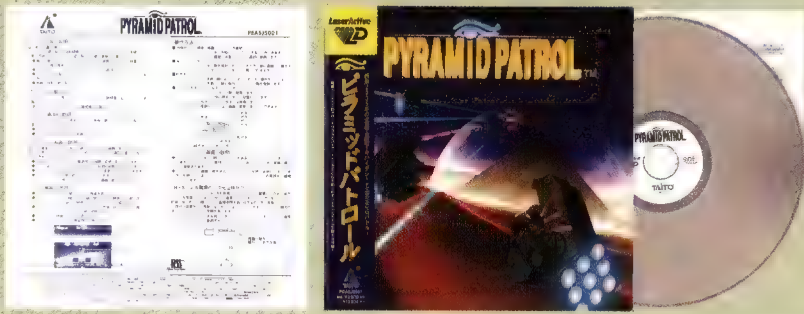
▲LD-ROMの記録信号イメージ。ピンクで示した2MHz以下の領域にデジタルデータが記録されている。

CATALOGUE



メガLDのソフトウェア媒体

ソフトのメディアはいうまでもなくLDそのもの。いずれも片面ソフトとなっており、裏返す手間がないよう考慮されたものと思われる（レーザーアクティブには両面自動再生がないため）。



◀一見ゲームソフトに見えないメガLD用ソフト。マニュアルは大抵ペラ一枚が多かった。

ケーブル長の長い付属パッド

メガLDパックのゲーム部分としての基本機能はメガドライブ+メガCDのそれと基本的に同一である。コントロールパッドもメガドライブ2に付属するファイティングパッド6Bにパイオニアロゴが印刷されたOEM品であるが、レーザーディスクプレイヤーの設置場所を考慮して、純正品に比べてケーブル長が50cm長く、2mとなっている。さらにリビングルームで取り回ししやすいように延長ケーブルもアクセサリーとして用意されていた。

なお、メガドライブ用周辺機器は本体形状の都合からコントロールパッド端子に接続するもの以外は基本的に使えない。また、コードレスパッド6Bも使用できないので注意が必要だ。

対応ソフトの中には成人向けも

メガLD対応ソフトは全部で24タイトルがリリースされた。ハードの発売元であるパイオニアおよびソフト部門であるパイオニアLDCのほかはゲームメーカーというよりは映像系の会社が多く、純粋なゲームというよりは教育用や環境ビデオ的なタイトルが目立った。

ゲームメーカーでは過去にアーケード向けのレーザービデオゲームや映像アトラクションなどの映像素材を持っていたタイトーが積極的にリリースしており、特に『タイムギャル』はすでにメガCD版があったにもかかわらず、メガLD版が発売されている。『タイムギャル』はパソコン向けではVHDやLDを使ったものが存在していたものの、プレイ環境を揃えるにはあまりにも高額になるため、高画質でゲームを楽しむにはメガLD版が一番最善な方法かもしれない。

また、LDという媒体の特性上か、家庭用ゲーム機としては極めて珍しい成人向けタイトルが存在するのもレーザーアクティブの特徴である。『バーチャルカメラマン』、『バーチャルカメラマン2』、『Dr.パウロのとっておきビデオ』の3タイトルが成人指定となっており、なんとソフ倫シールが貼られている。当時はまだCEROが設立されていなかったとはいえ、ソフ倫シールが貼られたコンシューマソフトというのは珍妙であった。

ゲームショップにソフトがない

これだけトピックの多いレーザーアクティブであったが、前述の通り後続モデルや追加拡張パックが発売されることもなく1モデル限りで商品寿命を終えている。レーザーアクティブ単体はあくまでLDプレイヤーに過ぎず、メガLDを遊ぶためには39,000円のメガLDコントロールパックが必須になる。通常のLD/CDプレイヤーとして使用できるとはいえ、13万円近くかかる初期投資はゲームとしては高額過ぎる印象がどうしても拭えず、しかもラインナップの大半がインタラクティブ要素のある映像ソフト止まりなものばかりで、それだけの投資額に見合った“ゲーム”があまりにも少なかった点は大きな弱点であった。



▲レーザーアクティブの起動画面。トレイが独立しているため、CD、LDそれぞれのオープンボタンがある

また、LDはゲームソフトの媒体としてはやはり取り扱いが不便であり、ゲームショップではレーザーアクティブ本体もソフトもほとんど取り扱いがなかった。ソフトを探そうにも、LD売り場の隅にごくわずかに置かれている程度で、この時点で普及が難しいハードであったことは否定できない事実であったといえる。

LD映像の再生速度を変えてスピード可変を実現するといったレースゲーム、『ロケットコースター』のように可能性を感じるソフトもあっただけに、もっと知られて欲しいと切に願うハードである。

メガドライブとメガCDが遊べる珍品ラジカセ

CSD-GM1 CSD-GM1

アイワ　1994年9月　45,000円



TVと繋いで楽しめるゲーム+CD-G

家電メーカーのアイワから発売されたCSD-GM1は、メガドライブとCDラジカセが合体した非常にユニークな製品である。スペック自体はメガドライブ2+メガCD2に準拠しており、映像ケーブルもメガドライブ2と同等のものが付属している。

コントロールパッドだけはなぜか初期3ボタンのものが採用されているが、「スタート」「トリッガー」とカタカナ表記されているのが印象的。

アイワはあくまで「CDグラフィックスで手軽にカラオケできるCDラジカセ」という方向で売りたかったらしく、メガドライブ機能はその過程で付随するおまけ程度の位置付けだったようだ。



▲上から見ると意外と奥行きのある本体。メガCDロゴと一緒にCDグラフィックスの文字も見える

CSD-GM1仕様

型番	CSD-GM1
CPU	MAIN：68000(7.67MHz)+68000(12.5MHz)、SUB　Z80A(3.58MHz)
メモリ	RAM　64KB(68000用)+8KB(Z80用)、6Mbit(プログラム、ピクチャーデータ、サウンドデータ)、512Kbit(PCM波形用メモリ)、128Kbit(CD-ROMデータキャッシュメモリ)、64Kbit(バックアップメモリ) VRAM　64KB
グラフィック	512色中64色同時発色可能　スプライト80個・スクロール2枚搭載
サウンド	FM音源6音+PSG3音+ノイズ1音(FM音源のうち1chをPCMとして使用可能) PCM音源　ステレオ8チャンネル(サンプリング周波数　最大32KHz)
コントロール端子	2ヵ所(コントロールパッド等取り付け可)
リセットボタン	ゲーム再スタート機能
スロット	1ヵ所(カートレッジスロット)
電源/消費電力	専用ACアダプタ(DC12V)、単2乾電池8本 / 20W
外形寸法	266(W)×237(D)×202(H) mm
付属品	コントロールパッド×1、ピンプラグコード、ACアダプタ、取扱説明書



メガドライブを32ビット化するアップグレードブースター

スーパー32X SUPER 32X

セガ・エンタープライゼス　1994年12月3日　16,800円



PSと発売日が同じ悲運なハード

スーパー32Xはメガドライブおよびメガドライブ2に装着することで性能アップを図ることができるアップグレードブースターである。テラドライブ、メガジェット、レーザーアクティブ、CSD-GM1には本体形状の都合で対応していないが、ワンダーメガは有償改造サービスにより対応させることができた（詳細は P.34）。特にメガドライブの稼働率が高い北米市場からの要請を受けて発売されたものの、日本では2週間前にセガサターンを発売したばかりで、ユーザーの混乱を招く結果となった。

ソフトメーカーも、次世代ハードと称されたプレイステーションやセガサターンをはじめとした32ビットCD-ROMゲーム機に開発リソースを集中しており、タイトル不足に見舞われる。『スペースハリアー』『アフターバーナーコンプリート』といったスーパー32Xの能力を見せつけるタイトルもあったものの、次世代ハードの

スーパー32X仕様

型番	HMA-0001
CPU	SH2(23MHz)×2
メモリ	RAM：2Mbit、VRAM：2Mbit
グラフィック	ディスプレイ：家庭用テレビジョン カラー：32,768色 映像出力：VIDEO（付属のモノラルディンプラグコード使用）、RGB、 RF（別売のメガドライブ2専用RFユニットにてテレビの1チャンネルまたは2チャンネルより出力）
サウンド	PWM音源
スロット	カートリッジスロット
電源/消費電力	専用ACアダプタ DC10V / 約4W
外形寸法	115(W)×210(D)×100(H) mm
付属品	ACアダプタ、取扱説明書、メガドライブ接続ケーブル、メガドライブ2接続ケーブル、 メガドライブ2用スペーサー、モノラルディンプラグコード



▲外箱はイメージカラーの黄色がベース。黒とのグラデーションでメガドライブの周辺機器であることをアピール

FRONT VIEW



REAR VIEW



TOP VIEW



数々とは表現力の差に大きく開きがあり、販売初期から苦戦。そのため対応ソフトの数は国内で18タイトルという、メガドライブ自体よりも短い商品寿命を終えることとなった。

グラフィックは全てソフトウェアで表現

スーパー32Xはセガサターンと同じ、日立製の32ビットCPU、SH2を2つ、グラフィックは32768色、サウンドにPWM音源を2チャンネル搭載している。

BG枚数やスプライト数といったスペックは公開されていないが、これはCPU描画によるフレームバッファ方式で画面を描画しているためで、表示枚数は1フレーム（60分の1秒）あたりの処理数に依存する。逆にいえば、1フレーム内に処理さえ間に合えばスプライトだろうがBGだろうが無尽蔵に表示できるという意味でもあり、それまでメガドライブで苦心していた回転拡大縮小といった画像演出も比較的容易に実現できる。

CPUの演算次第でポリゴンも表現可能で、実際に『スターウォーズ・アーケード』『ステラアサルト』『バーチャファイター』といったポリゴンを用いたゲームも複数発売されていた。ただし、ジオメトリ演算やテクスチャマッピングといった、3D表現に特化したハードウェアは搭載しておらず、全てCPUで処理をしていたために、開発するプログラマー側に相応のプログラムスキルが要求されるハードであったといえる。

スーパー32X背面にはメガドライブからの映像入力をするための端子が設けられており、メガドライブの映像をスーパー32Xの前面または背面（プログラム上で設定）に重ね合わせて出力することができる。スーパー32XにメガドライブのROMカートリッジを挿した場合は、スーパー32Xの映像出力は機能せず、メガドライブの映像をスルーして表示される。

サウンドについてはメガドライブのFM/PSG音源とスーパー32XのPWM音源がミキシングされた状態でメガドライブ本体のヘッドホン端子およびディンプラグ端子から出力されるため、メガCDのようにミキシングのために別途ケーブルを引き回す必要はない。

メガドライブおよびメガドライブ2との装着イメージ

スーパー32XはメガドライブのROMカートリッジスロットに装着する。メガCDも含めると縦に高さが増すため「メガドラタワー」と呼ばれることもあった。



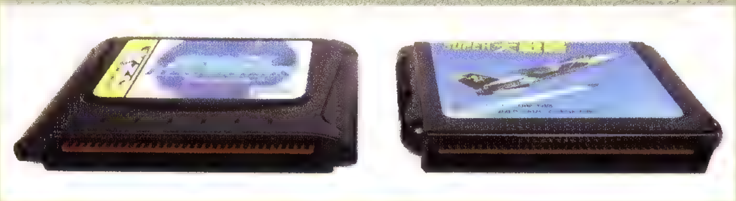


◀メガドライブ2との接続には安定性を確保するために専用にスペーサーを使用する。

スーパー32Xのソフトウェア媒体

スーパー32XのROMカートリッジはデザインを一新。従来のメガドライブのカートリッジスロットに誤挿入する事故を防ぐために、カートリッジ自体の横幅が大きくなった。なお、端子部分の寸法と端子数は従来カートリッジと同じである。





▲端子数は同じながらもカートリッジ自体の横幅が広くなったスーパー32X用カートリッジ。



32X発売に合わせ統一デザインを導入

スーパー32Xのソフトは「スーパー32Xカートリッジ」という専用のROMカートリッジで供給された。パッケージは海外のGENESISソフトと同様の紙箱に変更され、左にスーパー32Xロゴの入った黄色の色帯が導入された。なお、同時期からメガドライブやゲームギア、セガサターンにも同様の色帯が導入され、対応機種を判別しやすくするためのデザイン統一ルールが整備された。ちなみに、色帯のカラーリングは、メガドライブは青、ゲームギアは赤、セガサターンは金色となっている。

ROMカートリッジはメガドライブのものに比べて横幅がやや大きい寸法に改められた。これは従来のメガドライブに間違えて挿すことがないようにするための配慮であり、端子部分の寸法とピン数は同一である。逆にスーパー32Xにメガドライブ用ROMカートリッジを挿すことは可能で、その場合はそのままメガドライブとして起動が可能、「小は大を兼ねる」わけだ。



CD-ROMソフト発売の予定もあった

残念ながら日本では発売されなかったが、当初の予定ではROMカートリッジのほかに「スーパー32X CD」というCD-ROM媒体での供給も予定されていた（スーパー32Xの取扱説明書にも対応ソフトとして「スーパー32X CD」の表記がある）。

日本では前述の理由でサードパーティからソフトが供給されなかったため実現しなかったが、海外では未確認を含め7タイトルのスーパー32X向けCD-ROMタイトルが発売されている。

メガドライブ アーキテクチャの発展形

メガドライブのアーキテクチャが持つ裾野は広く、セガが手がける他の製品にも応用された。以下にそんなメガドライブ発展例として2つの製品を紹介する。

セガ・システムC SEGA SYSTEM-C

セガ・エンタープライゼス　1990年

元来メガドライブはアーケードゲームの移植を視野に入れて開発されただけに、そのままアーケード基板として転用された例が同社のセガ・システムC（後継基板としてセガ・システムC2もある）である。

通常のアーケード基板に比べて圧倒的に低コストで作れる上に、容易に移植が可能であったことから、あまり高スペックを要求されない『コラムス』や『ぷよぷよ』など、パズルゲームを中心に使用された。逆に『サンダーフォースAC』のように、メガドライブからアーケードへ逆移植されたケースもあった。



キッズコンピュータ・ピコ KIDS COMPUTER PICO

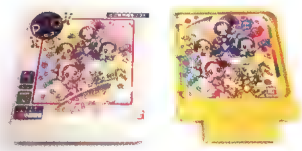
セガ・エンタープライゼス　1994年12月3日　16,800円

キッズコンピュータ・ピコは、エデュテイメント（教育）分野が脚光を浴びた1994年にセガが投入した知育玩具である。

メガドライブのアーキテクチャを転用する形で開発され、絵本のような形をしたカートリッジを直接タッチするという直感的な操作でヒット商品となった。Z80AやFM音源は省略され、代わりにADPCMを搭載することでキャラクターの音声を喋らせている。

補助入力装置として下面に5つのボタンとタブレットを1枚備えており、ソフトによってはお絵かき機能などに利用された。

ソフトはセガ以外からも供給され、多数のキャラクター版権を持つバンダイをはじめ、旺文社や小学館など、それぞれの会社の強みを活かした多数のソフトがリリースされた。



▲カートリッジ表面は絵本のように開くことができ、絵本部分を直接ペンでタッチして選択することができる。



▲絵本をタッチしたリアクションは、接続されたテレビ画面上に反映される。



▲ピコ本体（写真左）と対応ソフトおよび周辺機器。カラオケができる「ピコカラ」、キーボード練習ができる「キーボードピコ」など、単なる知育ソフトにとどまらない、多数の製品が発売された。

世界各国で発売されたメガドライブ

メガドライブは世界中各エリアで発売されており、各国の放送方式や固有の事情によって様々な形態・モデルで展開された。特に国外の展開においてセガは各国の有力なディストリビューター（販売代理店）を経由することが多く、単なるセガブランドによる販売委託から、製造やブランド名まで現地に任せるライセンス販売まで、実にケースは多種多様である。メガドライブをベースにした独自の派生マシンもたくさん発売され、このことからもメガドライブがいかに世界中で愛されていたかが伺える。

ハードの外観は設計の段階からユニバーサルデザインを意識したため、細かな差異を除けば基本的に同一だが、内部については放送方式によって「NTSC方式」と「PAL方式」の２種類が存在する。

日本、アメリカ、韓国はNTSC方式だが、それ以外の国ではPAL方式（厳密にはひとことにPAL方式といっても複数の種類が存在）。また、今回誌面の都合で省略したが、豪州エリアにもオーストラリア向けメガドライブが存在しており、欧州PAL版と同じものがそのまま流通していた。

北米エリア NORTH AMERICA AREA

SEGA GENESIS



北米のメガドライブは「ジェネシス」、メガCDは「セガCD」という商品名で展開しており、1990年代においてSNES(スーパーファミコン）と並んでポピュラーな家庭用ゲーム機のひとつであった。

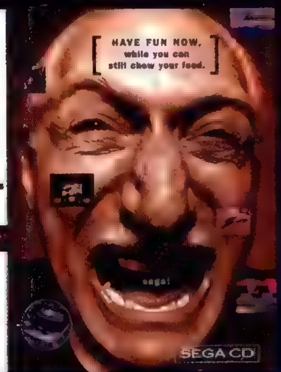
まず一番に目に入る「GENESIS」のほかは、「16-BIT」の金文字がやや小さくなった、リセットボタンの成型色が白である点が日本版との相違点である。放送方式は日本と同じNTSC方式だが、ROMカートリッジの形状が日本のものと違う、内部にリージョンロックのためのプロテクトが施されているなどの事情から、一部のプロテクトのかかっていないソフトを除いて基本的に利用できない。

北米はメガドライブ市場の主戦場だったことから発売された製品も多く、日本では市場の小ささから発売が見送られたジェネシス32X（スーパー32X）用CD-ROMソフトというものも北米のみで発売されていた。

ADVERTISING







世界の派生型メガドライブ

本文でも触れた通り、メガドライブは下に紹介した以外にも様々な派生マシンが存在する。大抵は複数のソフトがあらかじめ内蔵されたものだが、Arcade Legends のように、一部はセガトイズを通じて日本でも発売された例がある。



GENESIS(2nd)



GENESIS+SEGA CD2



GENESIS3



北米のみで発売された小型廉価モデル。回路の簡略化により32Xなどのほか、一部のソフトが動かないなど、やや互換性に問題があった。

X'eye



P.37で紹介したビクター製ワンダーメガM2の北米向けモデル。付属コントロールパッドはワイヤレスではなく、本体前面の受光部にコントロール端子が2つ設けられている。

SEGA CDX



これ1台でROMカートリッジ、CD-ROMソフト全部が遊べるポータブルモデル。日本では未発売だが「エデュケーションギア」という名前で少量が流通していた。

SEGA NOMAD



液晶モニターと乾電池駆動を備えて、正真正銘の携帯ゲーム機となったジェネシス。北米のみで販売された。

欧州エリア EUROPE AREA



欧州では西側諸国を中心に、確認できるだけでも8カ国の国で展開していた。映像規格はPALで、非ヨーロッパ圏のPAL方式を採用している国々にも、このヨーロッパ版のメガドライブがそのまま使われている。

なお、フランスの放送方式はSECAMを採用しておりPALとは異なるのだが、フランス向けのメガドライブはSECAM方式のテレビに接続できる変換（SCART端子用）ケーブルを同梱することで対応している。

MEGA DRIVE+MEGA-CD



MEGA DRIVE2+MEGA-CD2



MULTI MEGA

北米で発売された GENESIS CD-Xの欧州版。



Amstrad MegaPC

イギリスのパソコンメーカー、アムストラッド社が発売した、テラドライブ（P.38）とよく似たコンセプトの製品。ただし、PCとメガドライブは分離しており、同時に使用することはできない。
PC側はCPUにIntel 386SXを採用したPC/AT互換機。



ADVERTISING





南米エリア SOUTH AMERICA AREA

MEGA DRIVE

南米ではメキシコとブラジルでメガドライブが発売されており、メキシコでは北米と同じ「ジェネシス」名で展開していた（性能、デザインも北米版そのまま）。

ブラジルは現地の玩具メーカー、テックトイ社が代理店となり、「メガドライブ」名で展開。ブラジル国内での現地生産によるライセンス方式を取り、21世紀に入った現在でも新製品が独自の商品展開で発売され続けている（詳細はP.177ページにて解説）。



MEGA DRIVE3(2007)



本体に81タイトルのゲームが内蔵されたメガドライブ。ROMカートリッジスロット部分は開いておらず、内蔵ゲームのみしかプレイできない。

MEGA DRIVE3(2008)

本体に87タイトルのゲーム+エレクトロニック・アーツが提供する4タイトルのモバイルゲームが内蔵されたモデル。ROMカートリッジスロットはなし。



MEGA DRIVE4 Guitar Idol



本体に87タイトルのゲーム内蔵+音ゲー専用のギターコントローラがセットになったモデル。SDカードスロットがあり、気に入った楽曲をBGMにしてプレイすることも可能。

MEGA DRIVE(2017)



2017年に発売された最新版メガドライブ。拡張端子の類はすべて省略されているため、メガCDをはじめ、大半の周辺機器は対応していない。

ADVERTISING





アジアエリア ASIA AREA

MEGA DRIVE

アジアは香港、台湾、韓国、シンガポール、インドなどで販売展開されており、韓国以外では「メガドライブ」名でPAL版が発売されていた（デザインは日本版と同じ）。韓国ではサムスン電子が販売代理店となり、「スーパーアラジンボーイ」という商品名で展開された。韓国の放送方式はNTSCなため、ハードウェアは日本版と全く同一で、配色も同じままである。

また、サムスン電子からパッケージと商品名だけを変更した「スーパーガムボーイ」という別商品も並行販売されていた。



Super AladdinBoyII



Super GamBoy



サムスン電子から発売された、もうひとつの韓国版メガドライブ。ハードの仕様は全く同一である。

CD-AladdinBoy

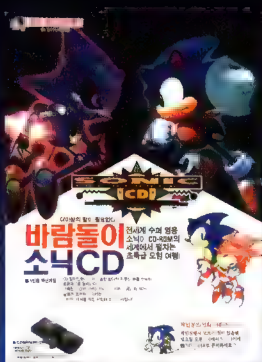


Super AladdinBoy+CD-AladdinBoyII

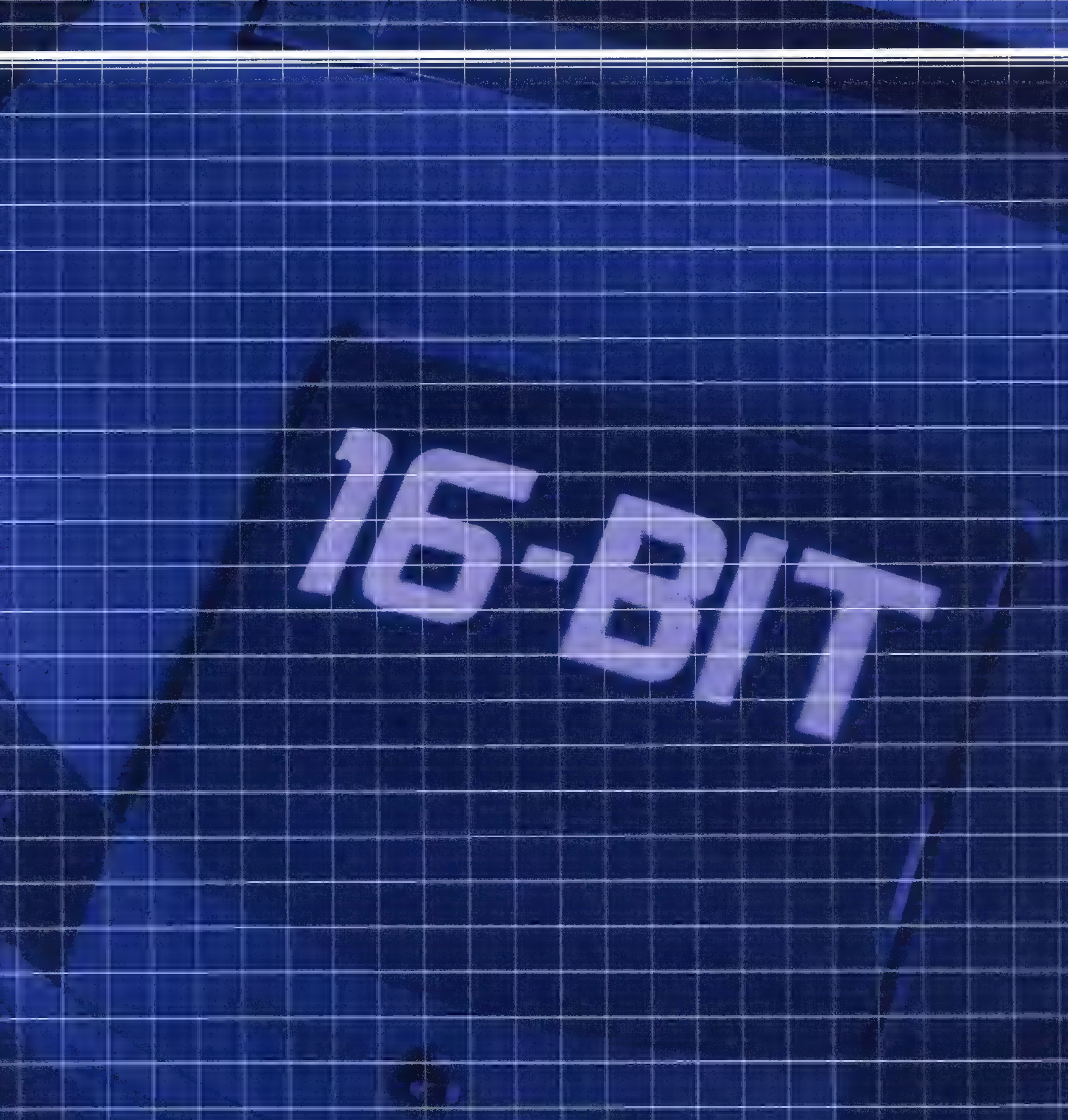


ADVERTISING









Chapter 2

メガドライブソフト オールカタログ

MEGA DRIVE SOFTWARE ALL CATALOGUE

解説 メガドライブのソフト事情

COMMENTARY OF MEGA DRIVE #2



初期のソフト投入でつまづき苦心した1年間

メガドライブが発売された1988年に発売されたソフトはローンチタイトルを含めてわずか4本。以後、発売から1年に渡り、待てど暮らせどなかなか対応ソフトが発売されないという、ソフト日照りの状況が続くことになる。セガはマークⅢ／マスターシステムまでサードパーティー制をとらず、基本的に自社ブランドのみでソフト供給体制を持つことができる開発力があったにもかかわらず、何故このような状況に陥ったのだろうか。

一番大きな理由として挙げられるのは、従来のセガ製家庭用ゲーム機と全く違うアーキテクチャを採用した点が挙げられる。セガのCS（家庭用）開発部は、初めての家庭用ゲーム機だったSG-1000からマスターシステムまで、CPUは一貫して8ビットのZ80を使用。またVDPはマークⅢ以降で強化されたとはいえTMS9918をベースにした、いわゆる「使い慣れたハードウェア」構成を長く使ってきた経緯がある。

それに対してメガドライブは完全な新規設計、しかも当時のアーケード基板と同等どころか、部分的には凌いでいるレベルのハードである。ユーザーにとってはまさに待ち望んでいたハードであったのは事実なのだが、開発する側の立場としてはハードウェアを使いこなすための基礎習得レベルからやり直さなければならなかったため、現場の苦悩は容易に推察できるといえる。

また、もうひとつの要因として、新規設計にもかかわらず、開発環境やマニュアルの整備が遅れた点も大きい。新規のハードを立ち上げるにあたって、ローンチの段階からソフトラインナップを潤沢に用意するには、開発のしやすい環境とマニュアル、実践に則したサンプルプログラムが必須不可欠であることは常識である。しかし、これまでサードパーティー制をとってこなかったセガにとって、初めて触れるハードの開発をするために必要なマニュアルの整備は、不慣れな分野だった。

いかにアーケード基板同等の性能を持ったメガドライブといえど、実際に開発をしていたのはアーケードゲームの開発チームではなく、家庭用ゲームを専門に扱ってきたチームである。今でこそ、アーケードと家庭用の垣根はボーダーレスになり、相互にソースコードを流用することは珍しくなくなったが、この時代はアセンブラでプログラムすることが当たり前だった時代。畑違いの仕事を回されたようなもので、そのような状況下で試行錯誤しながら発売できるレベルまでこぎつけたのは、むしろ驚嘆すべきことだったのかもしれない。

なお、アーケードゲームと家庭用ゲームに大きな隔たりがあった当時において、アーケードと同等の性能を持つメガドライブを象徴するトピックが存在した。『アウトラン』『スペースハリアー』など、大ヒットアーケードゲームを開発していた花形チーム、第二AM研究開発部（AM2研）の開発によるオリジナルRPG『ヴァーミリオン』の存在である。当時のAM2研ブランドの威光は凄まじく、





▲AM2研の名前を前面に押し出し、前評判の高かった『ヴァーミリオン』。残念ながら期待値以上の評価は得られなかったが、アーケードと家庭用の相互開発の貴重な一例となった

大きな期待を寄せられたタイトルであった。実際に発売されたゲームの評価は「ゲームとしての練り込み不足」「RPGではなくアクションやシューティングが求められていた」などの理由で、必ずしも高くない同作だが、わずか1年程度でソフトが完成できたのも68000をはじめとしたアーケードゲーム開発のノウハウが投入されたためといえる。

メーカーによって温度差のあったメガドライブサードパーティー

これまでのセガ1社体制から方針転換し、サードパーティー制を敷いたことについてはこれまでに述べた通りだが、セガが期待するナムコ、タイトー、コナミなどといった有力アーケードゲームメーカーが参入するのは1990年のこと。セガが初めて敷いたサードパーティー制に対して懐疑的な目もあったのか、興味は示しながらも、遠巻きながら様子見をしていた状況であった。

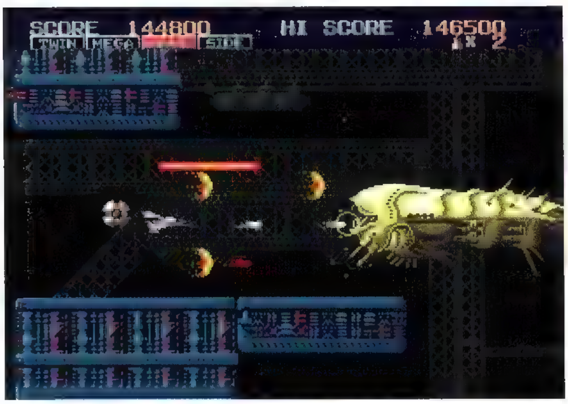
そのため、初期の参入メーカーはテクノソフト、アスミック、マイクロネット、シグマ商事、サンソフト……といった具合に、大変失礼な物言いながら「華のない面々」であった。中でもぶっちぎりで知名度が低く、家庭用ゲームを今まで発売していないパソコンソフトメーカーであるはずのテクノソフトが、『サンダーフォースIIMD』で、栄えあるメガドライブのサードパーティーソフト第1弾の栄誉を賜っている。これには、X68000版『サンダーフォースII』という技術上の下積みがあることに起因する。

シャープのパソコンX68000はCPUにメガドライブと同じく68000を持ち、強力なグラフィックとサウンド、スプライト機能による、アーケードゲーム移植を高レベルでこなせるだけの性能を持ち合わせており、しかもパソコンであったことから誰でも自由に開発することができた。『サンダーフォースII』はそんなX68000版のスペックを活かしたシューティングゲームであり、比較的アーキテクチャに相似点がある点がメガドライブへの移植に繋がったといえる。

家庭用ゲーム機の開発には多額の初期投資とロイヤリティが必要であったことから、アーケードゲームさながらのソフトが安価に開発できるX68000に流れていたパソコンソフトメーカーは、メガドライブの存在に着目。X68000向けにソフトを発売しており、68000の開発に慣れていたウルフチーム、電波新聞社などのメーカーが初期のメガドライブを支えていた。特にテクノソフト、ウルフチームの2社はメガドライブの開発を機に家庭用ゲームソフトメーカーとして転進、ソフト開発の主軸を家庭用中心へ移すこととなった。

次第にサードパーティーが増えてくることになると、セガやユーザーが切望していたアーケード系メーカーの参入表明が相次ぎ、自社メガドライブタイトルの発売に踏み切る。しかし、ナムコやタイトーといった大手アーケードゲームメーカーは人気タイトルが次々に移植されて華やかだったPCエンジンに比べ、『ラスタン・サーガII』『ルナーク』『デンジャラスシード』などのマイナー移植や家庭用オリジナル作品が多く、いまひとつ本腰を入れて勝負をかけているという印象は少なかった。もちろん、『ダライアスII』『スターブレード』などの好移植も存在するのだが、全体的な印象として「どこか様子見感がぬぐえない」ラインナップだったといえる。

その一方でメガドライブに注力していたのは中堅どころのアーケード系メーカー。『チェルノブ』『空牙 -VAPOR TRAIL-』のデータイースト、『エアロブラスターズ』のカネコ、『宇宙戦艦ゴモラ』のUPL、『スラップファイトMD』『V･V』の東亜プランなど、他の家庭用ゲーム機への移植例がない熱いラインアップでファンを喜ばせた。



▲メガドライブサードパーティーの屋台骨となったテクノソフトの『サンダーフォースII』。



▲アーケードから大きく様変わりしたものの評価の高いデータイーストの『チェルノブ』。

海外サードパーティーからのソフトが増える中期以降

当初こそ「アーケードゲームの移植マシン」といったイメージが強かったメガドライブだが、1992年頃から海外で開発されたヒットタイトルが日本市場に押し寄せてくるようになった。

当初こそ「バタ臭い」「アクが強くて大味」などと厳しい評価が多かった海外タイトルだが、日本人の発想では生まれない独特な魅力を持ち合わせたゲームが入ってくるにつれて、いわゆる「洋ゲー」の魅力に目覚める日本のゲームファンも見かけるようになったのもこの頃からである。

特に海外でのスポーツゲームの人気は凄まじく、T&Eソフトの『遥かなるオーガスタ』『熱血高校ドッジボール部サッカー編MD』など、ごく一部のソフトを除いて、スポーツゲームにおいてはほとんど海外勢が占めるほどにまでなった。

また、メガドライブ末期はほとんど日本のサードパーティーはメガドライブの開発から撤退、1995年あたりなると、セガ以外はアクレイムなどの海外メーカー頼りのラインナップであった。

本章に掲載されたカタログの読み方



①対応機種別マーク

対応機種を区別するマーク。以下の4種類がある。

- メガドライブ用ROMカートリッジゲーム（P.18）
- スーパー32X用ROMカートリッジゲーム（P.48）
- メガCD用ゲーム（P.26）
- メガLD用ゲーム（P.44）

②ゲームタイトル

③基本スペック表示欄

発売メーカー、発売日、価格、メディア媒体（ROMカートリッジの場合は容量も表記）。また、対応周辺機器などの特記事項もここに表記する。

④パッケージ画像

⑤ゲーム画面

⑥内容説明

⑦プレイ可能人数アイコン

そのゲームを遊ぶことができる最大人数をアイコンで表示。以下の7種類がある。

1 PLAYER 1人用　1-2 PLAYERS 1〜2人用　1-3 PLAYERS 1〜3人用　1-4 PLAYERS 1〜4人用　1-5 PLAYERS 1〜5人用　1-6 PLAYERS 1〜6人用　1-8 PLAYERS 1〜8人用

⑧ジャンルアイコン

ゲームのジャンルを10種類に分類したアイコン。

- シューティングゲーム
- アクションゲーム
- パズルゲーム
- ロールプレイングゲーム
- シミュレーションゲーム
- スポーツゲーム
- ドライブゲーム
- アドベンチャーゲーム
- 教育その他
- HOME ホームゲーム

⑨機能・対応周辺機器アイコン

メモリーバックアップ機能付きカートリッジおよび、周辺機器への対応を表示するアイコン。

- MEMORY BACK UP メモリーバックアップ搭載ROMカートリッジ（P.18）
- BACK UP RAM バックアップRAM対応ゲーム（P.27）
- MODEM メガモデム対応ゲーム（P.22）
- SEGA TAP セガタップ対応ゲーム（P.30）

1988

MEGA DRIVE SOFTWARE ALL CATALOGUE

1988年の10月にメガドライブは華々しくデビューした。この年に発売されたソフトは4タイトルで、うち3タイトルが本体同時発売予定であった（『獣王記』のみ開発の遅れにより1ヶ月延期）。

いずれもセガの人気アーケードゲームがベースになっていることからも、当時のファンがセガのゲーム機に望んでいた方向性がアーケード移植であったことを強く裏付けられるといえる。

『おそ松くん はちゃめちゃ劇場』はセガが当時放送していたTVアニメのスポンサーをしていたことから投入されたもの。しかし、メガドライブの対象年齢層がやや高かったことと、ゲームそのものの出来に難があったことから年末商戦に投入するにはやや力不足といえたかもしれない。

スーパーサンダーブレード

発売 1988年10月29日 5,800円 4M ROM

1 PLAYER





▶中ボスの存在によって1ステージが長くなっている

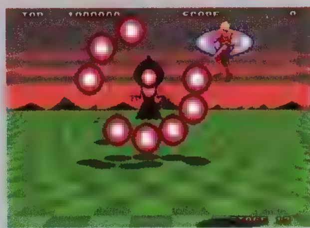
特殊戦闘ヘリ・サンダーブレードを操り、ゲリラ軍と戦うシューティングゲーム。自機がヘリコプターという珍しい作品。アーケードからの移植にあたって2Dステージが省略され、中ボスが追加されるといったアレンジが施されている。開発にはソニック・ザ・ヘッジホッグの生みの親である中裕司が携わっている。

スペースハリアーII

発売 1988年10月29日 5,800円 4M ROM

1 PLAYER





▶1-2ステージをクリアすると飛翔龍が出始める

言わずと知れた超有名3Dシューティングゲームの続編。アーケードゲームの移植ではなく、敢えてのオリジナルで登場したローンチタイトルだが、床の市松模様を再現するなどシリーズの特徴を継承。カラフルな世界観を表現して当時のゲームファンを驚かせた。

獣王記

発売 1988年11月27日 5,800円 4M ROM

1-2 PLAYERS





▶変身した姿によって特殊攻撃の方法も変化する

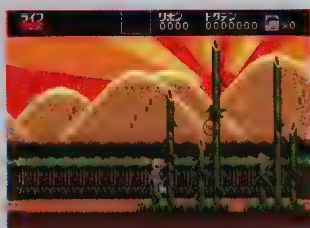
メガドライブを代表する強制横スクロールアクション。全5ステージ。白い双頭の狼（ラスケルトウルフ）から得られるスピリットボールでパワーアップし、ステージごとに異なる獣人の姿に変身する。元はアーケードゲームだが、メガドライブ版がリリースされてから高い知名度を獲得した。

おそ松くん はちゃめちゃ劇場

発売 1988年12月24日 5,500円 2M ROM

1 PLAYER





▶体力の値によっておそ松の表情が細かく変化する

赤塚不二夫のマンガ『おそ松くん』を原作とした横スクロールアクション。イヤミとチビ太にさらわれた弟たちを助けるため、長男・おそ松がパチンコ片手に怪物と戦う。当時、アニメのED曲だった『おそ松音頭』を再現したサウンドとコミカルなキャラクターグラフィックが魅力。

1989

MEGA DRIVE SOFTWARE ALL CATALOGUE

この年に発売されたタイトルは21本。大きなトピックとして、発表時から期待の大きかったキラータイトル『ファンタシースターII』と、メガドライブ初のサードパーティタイトル『サンダーフォースII MD』の発売が挙げられる。

まだこの頃はサードパーティタイトルが潤沢に用意されていたとはいえず、当面はセガ1社でスポーツからRPG、シミュレーションと、バラエティ豊かなソフトを供給するという自給自足を強いられた。

しかし、そんな中でも前述2タイトルの他にも『大魔界村』『ザ・スーパー忍』『ゴールデンアックス』といった初期の名作タイトルが発売。メガドライブのポテンシャルの高さを満喫することができた、ユーザーにとって満足度の高い年といえただろう。

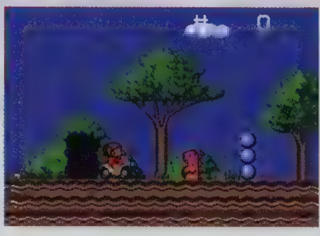
アレックスキッド 天空魔城

セガ　1989年2月10日　5,500円　4M ROM

1 PLAYER



▶ハイスピードで進めるバイクもシリーズ恒例。



80年代のセガを代表するキャラクター・アレックスキッドの大冒険を描いたアクションゲーム。シリーズの特徴でもあるじゃんけん対決は野球拳として引き継がれ、負けるとアイテムやお金を奪われるシステムとなっている。以降もシリーズ作品が制作されたが、国内でリリースされたのは本作が最後。

スーパーリーグ

セガ　1989年4月22日　6,000円　4M ROM

1 PLAYER



▶選手の打撃フォームの再現度の高さにも注目だ。

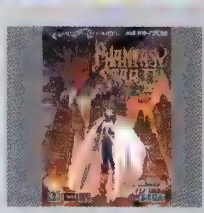


アーケードゲームの『メジャーリーグ』を家庭用に移植した、メガドライブ初の野球ゲーム。俯瞰視点の守備が難易度をあげているが、快打時の爽快なSEや気合の入った「サードォ!」の合成音声など、印象的なサウンドがプレイを盛り上げる。1人用のペナントレース、オープン戦のほか、対戦モードもある。

ファンタシースターII 還らざる時の終わりに

セガ　1989年3月21日　8,800円　6M ROM

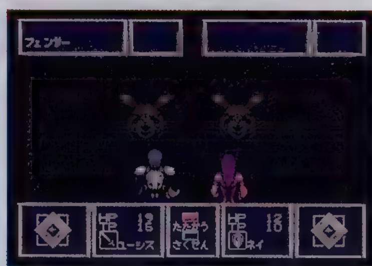
1 PLAYER　MEMORY BACK UP



▶ドラゴンクエスト』の流れをくんだ王道ものが多いなか、ハードなストーリーとSF色の強い世界観は驚きを持って迎えられた。



▶ダンジョンのみ3Dだった1とは異なり、フィールド、ダンジョン共に2Dになった。グラフィック自体は大幅に進化している。



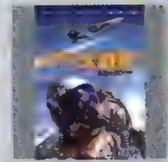
巨大コンピュータ・マザーブレインの下で栄えたアルゴル太陽系を舞台にしたSFテイストなロールプレイングゲーム。主人公の義妹・ネイの絶大な人気もあり、後のシリーズに多大な影響を及ぼすこととなった。メガドライブの発表当初から本作の同時発売が予告されており、当時RPGに弱いとされていたセガのイメージを払拭する役割を果たした。元々はセガマークIII向けに開発されていたが、メガドライブの販売促進のために対応ハードが変更されたという経緯がある。

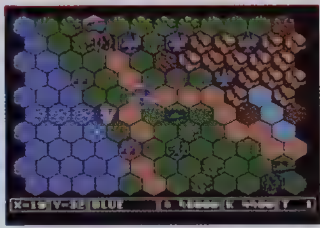
シューティングゲーム　アクションゲーム　パズルゲーム　ロールプレイングゲーム　シミュレーションゲーム　スポーツゲーム　ドライブゲーム　アドベンチャーゲーム　教育その他　ホームゲーム

スーパー大戦略

セガ　1989年4月29日　6,800円　4M ROM

1-4 PLAYERS / MEMORY BACK UP





▶[illegible]

実在兵器を操り、敵国と領土を奪い合うシミュレーションゲーム。パソコンから家庭用ハードへの移植にあたって操作が簡略化され、結果として難しいイメージがあったシリーズの門戸を広げることとなった。隠しコマンドでシノビ部隊、ギャラクシーフォースなどセガらしいユニットを味方にできる。全35マップ。

サンダーフォースII MD

テクノソフト　1989年6月15日　6,800円　4M ROM

1 PLAYER





▶奇数面は全方向、偶数面は縦スクロールする

超巨大戦艦プレアレオースに制圧された星を救うため、主人公は戦闘機エクセリーザと共に空へ飛び立つ。メガドライブ初のシューティングゲームで、メガドライブにおけるサードパーティ作品第1弾。オリジナルはX68000の作品だ。グラフィックの美麗さもあって当時のゲーム誌でも絶賛された。

北斗の拳 新世紀末救世主伝説

セガ　1989年7月1日　6,000円　4M ROM

1 PLAYER





▶どんな攻撃でも敵の頭が破裂する

原作マンガの天帝編、修羅の国編を題材にしたアクション。アニメ版での『北斗の拳2』にあたる。ハードの普及にも貢献したマークIII版の好評を受けて制作された。ハードの性能向上の恩恵もあり、グラフィックが大きく進化しており、キャラクターが細かなドットで大きく描かれている。

ワールドカップサッカー

セガ　1989年7月29日　5,500円　2M ROM

1-2 PLAYERS





▶[illegible]

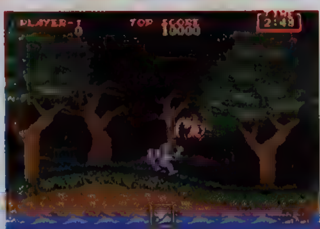
ワールドカップでの優勝をかけて戦うサッカーゲーム。世界24カ国から任意のチームを選んでプレイできる。従来作品では無個性なチームメンバーでしかなかった選手のデータが細かく設定されており、名前やパラメータによって選手に個性が生まれている。

大魔界村

セガ　1989年8月3日　6,800円　5M ROM

1-2 PLAYERS





▶[illegible]

さらわれた恋人の魂を取り戻すため、騎士アーサーが再び魔界での戦いに挑む。背景パターンやデモなど省略された部分もあるが、プレイ感覚はアーケード版と遜色ない。本作の地面処理のノウハウが後の『ソニック・ザ・ヘッジホッグ』の元となった。

尾崎直道のスーパーマスターズ

セガ　1989年9月9日　6,000円　4M ROM

1-2 PLAYERS





▶3Dのグラフィ[illegible]かなり斬新だった

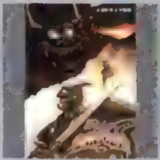
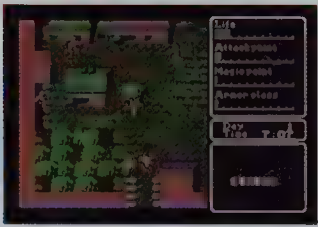
メガドライブ初のゴルフゲーム。全12戦のワールドプロゴルフツアーに挑み、賞金王を目指す。アーケードからの移植にあたり、主役が尾崎将司から弟の直道に変更された。キャラクターを大きく描き、迫力のある絵になっている。また細かく描き込まれたグラフィックはメガドライブの実力を見せつけた。

1 PLAYER 1人用　1-2 PLAYERS 2人用　1-3 PLAYERS 1〜2人用　1-4 PLAYERS 1〜4人用　1-5 PLAYERS 4人用

MEMORY BACK UP メモリーバックアップ　BACK UP RAM バックアップRAM対応　MODEM メガモデム対応ゲーム　SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

スーパーハイドライド

アスミック　1989年10月6日　6,800円　4M ROM

魔の地と化したフェアリーランドを救うための冒険を描いたアクションRPG。T&Eソフトのパソコンゲーム『ハイドライド3』の移植版だ。重量、時間、食事の概念があり、制限を乗り越えるための知略が要求される。BGMは原作のサウンドトラックに収録された加藤みちあきによるアレンジ版が使われている。

スーパーハングオン

セガ　1989年10月6日　6,000円　2M ROM




世界中のコースを走るアーケードモード、レースの賞金でバイクをカスタムしながら世界チャンピオンを目指すオリジナルモードがある。前作よりもマシンパワーが上がっており、ターボを使うと324km／hまで一気に加速。アーケード版に近いスリリングなスピード感が味わえる。

ランボーIII

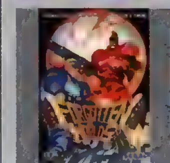
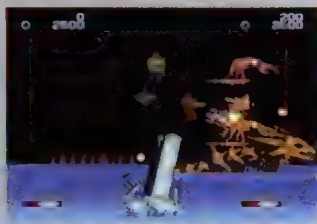
セガ　1989年10月21日　5,500円　2M ROM




大ヒット映画『ランボー3 怒りのアフガン』を原作にした全6面のアクションシューティング。プレイヤーはランボーを操作し、トラウトマン大佐の救出を目指す。通常パートは俯瞰視点だが、巨大兵器と対決するボス戦では3D画面に切り替わる。コンティニューの有無によって2つのエンディングに分岐する。

フォゴットンワールド

セガ　1989年11月18日　6,000円　4M ROM

廃墟と化した都市を舞台に、硬派で男臭い超戦士たちが天帝バイオスに立ち向かう。射撃方向をぐるりと変える操作が独特な作品だ。元はカプコンのアーケードゲーム『ロストワールド』だが、移植の際にタイトル変更となった。容量の関係で一部ステージ、ボイスがカットされている。

孔雀王2 幻影城

セガ　1989年11月25日　6,000円　4M ROM




メディアミックスを展開していた人気マンガ『孔雀王』とOVAを題材にしたライフ制の横スクロールアクション。現代に復活した織田信長の野望を阻止すべく、裏高野の退魔師・孔雀が法力を駆使して戦う。グロテスクな世界観を表現したグラフィック、多彩な法術アクションで原作ファンを喜ばせた。

ザ・スーパー忍

セガ　1989年12月2日　6,000円　4M ROM

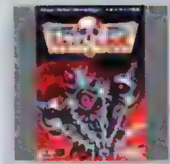


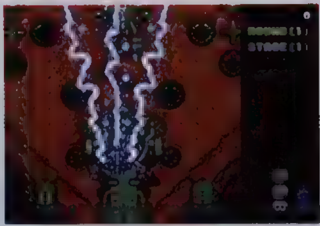

朧流忍者ジョー・ムサシが犯罪者集団NEOZEEDを追って世界中を駆け回るアクションゲーム。忍者と不思議な調和を見せる現代風の世界観が多重スクロールの背景で表現され、古代祐三の音楽と共にゲームを盛り上げる。初期版はゴジラがボスとして登場するが、後の修正版では差し替えられた。

TATSUJIN

セガ 1989年12月9日 6,000円 4M ROM

1 PLAYER





▲渋いグラフィックと派手な演出で人気を博した。

シンプルなプレイ感覚とインパクトを兼ね備えた、シューティングゲームのお手本のようなタイトルだ。アーケードからの移植は開発と同じ東亜プランによって行われ、テレビ画面に合わせて上下がカットされた。ボタン入力と同時に発動して敵弾を飲み込むタツジンボムは後の同ジャンルに大きく影響を与えた。

マージャンCOP竜 白狼の野望

セガ 1989年12月14日 6,500円 2M ROM

1 PLAYER





▲騙して情報をもらう会話

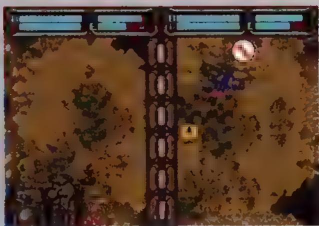
麻雀特捜部と闇の麻雀組織・白狼の戦いを描いたAVG仕立ての対面麻雀ゲーム。パロディキャラとイカサマで互いに騙し合い、麻雀の腕を競う。敵はパロディキャラばかりで、麻雀の手にキャラクターの性格がそのまま出る。業務用の脱衣麻雀『スケバン雀士竜子』の続編だが、脱衣要素はない。

ヘルツォーク・ツヴァイ

テクノソフト 1989年12月15日 6,800円 4M ROM

1-2 PLAYERS





パソコンゲーム『ヘルツォーク』の続編として登場したリアルタイムストラテジー（メーカー表記はアクティブシミュレーション）。味方ユニットを生産・配置して作戦指示を与えつつ、変形可能な戦闘機を操作して敵と本拠地を奪い合う。同ジャンルの成立前に登場したため、プレイヤーに斬新な印象を与えた。

ヴァーミリオン

セガ 1989年12月16日 6,800円 5M ROM

1 PLAYER　MEMORY BACK UP



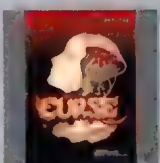


仇国アーネストを打倒すべく、亡国の王子が8つの指輪を求めて旅に出るアクションRPG。セガの体感ゲームを生み出したAM2研の技術が注がれ、疑似3Dのマップを颯爽と駆け回ることができる。S. S. T. BANDによる秀逸なBGM、主人公が人妻に誘われて腹上死するイベントで注目を集めた。

カース

マイクロネット 1989年12月23日 6,800円 4M ROM

1 PLAYER





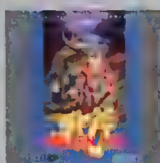
▲…てスクロールが荒い。

惑星セネカを危機から救うべく、万能戦闘機バルトアンデルスを操り敵軍と戦うシューティングゲーム。ビビッドな色彩で描かれたビジュアルが印象的で、タイトル通りの呪いじみた雰囲気がなぜかクセになる。マイクロネット作品の特徴として、音楽への評価が高い点が挙げられる。

ゴールデンアックス

セガ 1989年12月23日 6,000円 4M ROM

1-2 PLAYERS





▲…奪って乗ることができる。

悪の総帥デス=アダーに家族を殺された3種族の戦士たちが、復讐と平和のために戦う。『獣王記』と同じチームが生み出したベルトスクロールアクション。当時の同ジャンルでは珍しいファンタジー系の世界観、派手な魔法エフェクトで注目を集めた。モンスターに騎乗して戦う特殊アクションも魅力。

1 PLAYER 1人用　1-2 PLAYERS 2人用　1-3 PLAYERS 1~2人用　1-4 PLAYERS 1~4人用　1-5 PLAYERS 4人用　MEMORY BACK UP メモリーバックアップ　BACK UP RAM バックアップRAM対応　MODEM メガモデム対応ゲーム　SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

1990

MEGA DRIVE SOFTWARE ALL CATALOGUE

この年に発売されたソフトは60タイトル。アーケードゲームメーカーの大御所ナムコやタイトー、また後のメガドライブを支えるゲームアーツ、ウルフチーム、メサイヤ、テンゲンがソフトリリース開始したのもこの年である。

他社サードパーティの参入効果は大きく、この年を境に一気にソフトの幅が広がった。いわゆる「セガでは作りそうにないゲーム」が多数発売された点は大きなメリットといえる。

その一方で、『ソーサリアン』『スーパーモナコGP』『マイケル・ジャクソンズ・ムーンウォーカー』『アイラブミッキーマウス ふしぎのお城大冒険』といった強力な開発力を活かした良質タイトルもきっちりリリース。ハード開発メーカーとしての貫禄を見せつけた1年といえるだろう。

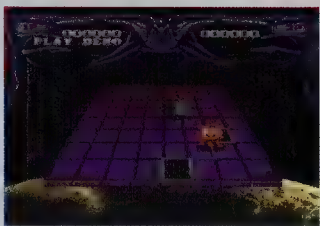
ズーム!

MEGA DRIVE セガ 1990年1月13日 6,000円 2M ROM

1-2 PLAYERS



▶連鎖で大量スコアを手に入れると残機が増える。



極悪パズラー軍団が張り巡らせた魔界陣を破壊するという壮大なストーリーはあるが、実際は単純明快なパズルアクションだ。四角いマスの四方にラインを引き、すべてのマスを囲めばステージクリアとなる。操作感にクセはあるものの、丁寧なドットによる回転拡大縮小表現やグラデーションが見どころ。

史上最大の倉庫番

MEGA DRIVE メサイヤ 1990年1月30日 5,200円 2M ROM

1 PLAYER



▶目印の点がある場所へ荷物を移動するのだ。



倉庫内のすべての荷物を指定の位置まで運ぶシンプルなパズルゲーム。パソコンゲームとして登場して以降、様々な家庭用ゲーム機にも移植されてきた作品だ。ステージ数は250もあり、史上最大の名に違わぬ大ボリュームとなっている。10ステージごとにコンティニュー可能。

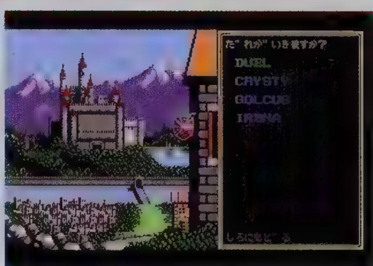
ソーサリアン

MEGA DRIVE セガ 1990年2月24日 7,000円 4M ROM

1 PLAYER　MEMORY BACK UP



▶キャラクターには年齢と寿命の概念があり、冒険へ行かずに仕事をさせて技量を磨く間にも、少しずつ年を重ねていく。



▶60種類の職業、120の作成可能な魔法が用意されている。職業はシナリオ攻略のカギになることも……。



剣と魔法の国ペンタウァを舞台にした、マルチシナリオのアドベンチャー風アクションRPG。種族や性別、職業など細かく設定したキャラクターを作成し、育てた能力や作成した魔法を次代へと引き継ぎながら数々の冒険へと旅立つ。日本ファルコムの『ドラゴンスレイヤー』シリーズの5作目にあたる。パソコンからの移植作だが、シナリオはすべてオリジナルのものが用意され、マニュアルにあるシナリオの紹介文には米田仁士の描きおろしイラストが付いた豪華仕様となっている。

シューティングゲーム　アクションゲーム　パズルゲーム　ロールプレイングゲーム　シミュレーションゲーム　スポーツゲーム　ドライブゲーム　アドベンチャーゲーム　教育その他　ホームゲーム

スーパーリアルバスケットボール

セガ [illegible] 4M ROM

1-2 PLAYERS



▶シュートシーンは迫力の専用カットで描かれる。



8つのバスケットボールチームから1チームを選択し、トーナメントで全米最強を目指すスポーツゲーム。バスケットボールゲームの操作系がまだ確立していない時期のタイトルでありながら、スポーツのゲーム性を作品内に落とし込むことに成功している。本格志向ゆえに1試合に時間がかかる。

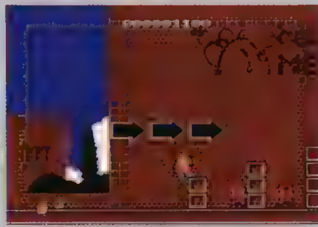
ニュージーランドストーリー

タイトー [illegible] 4M ROM

1 PLAYER



▶[illegible]



ヒョウアザラシに攫われた小鳥たちを助けるため、キーウィのティキがニュージーランドを奔走する。陸、空、水中を移動する多彩なアクション、ワープやEXTENDアイテムなど豊富な隠し要素が魅力のキャラクターゲーム。メガドライブ版ではロケテスト時に没になったマップが採用されている。

エアダイバー

アスミック [illegible] 4M ROM

1 PLAYER



▶[illegible]



狂信的科学者の巨大起動兵器によって地球が制圧され、世界の命運はたった一機の戦闘機に託された。コックピット視点のシューティングゲーム。コックピットにはレーダーや機体コンディション、燃料量、ミサイルの残弾数が常に表示される。緊迫感あるBGMと迫力のドッグファイトへの評価が高い一作。

アフターバーナーII

電波新聞社　1990年3月23日　6,900円　4M ROM
アナログジョイパッド（XE-1AP: 電波新聞社発売）対応

1 PLAYER



▶[illegible]い迫力。



セガのアーケード用体感3Dシューティングの移植版。背景や基地での燃料補給シーンなど一部演出が省略されているものの、プレイ感覚はアーケード版と遜色ないものになっている。特にスピード感の再現度が高く、当時のゲームファンを魅了した。全23ステージ。

重装機兵レイノス

メサイヤ [illegible] 4M ROM

1 PLAYER



▶重装機兵（アサルトスーツ）のレイノスは量産機に過ぎないが、戦績によって使用可能[illegible]されてい[illegible]



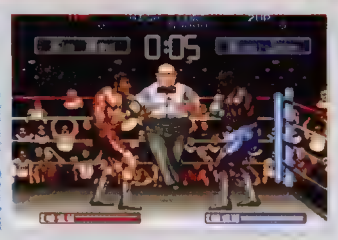
▶アクションゲームには珍しくストーリーに重みを持たせた内容で、大作ロボットアニメのような雰囲気を演出している。



22世紀初頭を舞台にしたSFアクションシューティングゲーム。所属不明の軍隊によるガニメデ基地襲撃事件をきっかけに始まった戦乱の中を、基地部隊員の主人公が仲間と共に戦い抜く物語だ。時間経過で装甲が回復するという一見易しい仕様だが、ザコ敵の出現パターンがランダムであるため熟練した操作技術が要求される。シビアな難易度と悲壮な物語が調和を見せ、徐々に人気を獲得していった。PS4向けにリメイク版もリリースされている。

ファイナルブロー
タイトー　1990年3月23日　6,800円　4M ROM

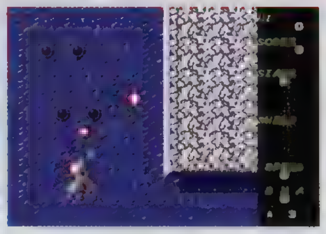
1-2 PLAYERS



▶キャラクターのサイズがとにかく大きい。

ヘビー級ボクサーの世界チャンピオンを目指す、横視点のボクシングゲーム。左右移動しかできないので試合の駆け引きはあまりできないが、ヘビー級というだけあってキャラクターが大きく描かれており、敵との乱打戦は大迫力。アーケードゲームの移植だが再現度は高く、技も豊富に用意されている。

ダーウィン 4081
セガ　1990年4月7日　6,000円　4M ROM

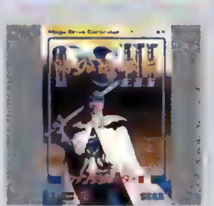
1 PLAYER



▶進化、逆進化、突然変異によるさまざまなパワーアップ

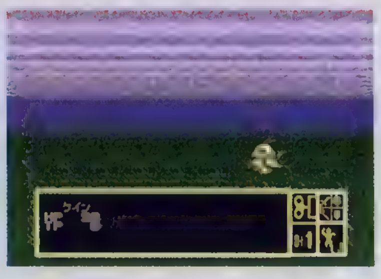
「進化」をモチーフにした個性派シューティングゲーム。EVOLを入手すると自機が進化し、攻撃内容や形状がガラリと変化する。データイーストの『ダーウィン4078』『スーパーリアルダーウィン』『アクトフェンサー』に続く作品ということで4078に3を足して『ダーウィン4081』というタイトルになった。

時の継承者 ファンタシースターIII
セガ　1990年4月21日　8,700円　6M ROM

1 PLAYER　MEMORY BACK UP



▶花嫁を取り戻すため城に乗り込もうとした王子ケインは牢に繋がれ、脱獄して単身で旅に出ることになる


▶モンスターのデザインは不気味とされるものが多く、従来シリーズとは異なる雰囲気を放っている

暗黒の女神ライアと英雄オラキオの戦いから千年。記憶喪失の少女・マーリナを王子ケインが救ったところから物語が始まる。超科学文明が衰退した世界を舞台にした『ファンタシースター』シリーズの外伝的な作品。三世代に渡る巨編が7本のマルチシナリオによって展開される。前作ではアニメ調だったグラフィックが重みのある油絵調に様変わりし、敵のアニメーションが減ったこともあって賛否両論あるが、リメイクを希望する声も多い作品である。

サイオブレード
シグマ商事　1990年4月27日　8,500円　5M ROM

1 PLAYER　MEMORY BACK UP



▶絵は古いが重厚なストーリーには定評があった。

メガドライブ初のアドベンチャーゲーム。初の恒星間航行を成し遂げた後、姿を消した有人探査機セプテミウス2の救出へ向かったクルーたちがトラブルに遭遇する。元はT&Eソフトのパソコンゲームで、2つの視点で描かれたマルチサイト形式の作品だが、メガドライブ版では地上編がカットされた。

DJボーイ
セガ　1990年5月19日　6,000円　4M ROM

1 PLAYER



▶殴りと蹴りで敵を倒すとコインが手に入る

敵も味方もローラースケートで縦横無尽に動き回る横スクロールアクション。スピード感ある動きと操作感が爽快な一作だ。アーケード版ではデーモン閣下が出演していたが、メガドライブ版では省略されている。コンティニューができなくなったが、代わりに買い物による回復やパワーアップが追加された。

ウィップラッシュ 惑星ボルテガスの謎

セガ 1990年5月26日 6,000円 4M ROM





▶自機の速度は手動で8段階変更可能だ。

探査船を変異させた惑星ボルテガスの謎を解き明かすため、一機の戦闘機が宇宙へ飛び立つ。ビック東海開発による横スクロールシューティングゲーム。発売時期が近い『サンダーフォースⅢ』と比較されて評価は高くなかったものの、実際はステージのギミックが豊富で基本を押さえた良作。

TEL・TELまあじゃん

サンソフト 1990年6月8日 6,800円 2M ROM





▶電話代を気にしつつも対戦を楽しむ人は多かった

今なお続く『麻雀悟空』シリーズを生み出したシャノワール開発の4人打ち麻雀ゲーム。メガモデムを介した対戦をウリにしたタイトルだが、肝心のモデムの発売が遅れ、ソフトの発売に大幅に遅れてのリリースとなった経緯がある。アルゴリズムのクオリティが高いため、1人でも十二分に遊べる。

サンダーフォースⅢ

テクノソフト 1990年6月8日 8,800円 4M ROM





▶パターン化しやすいゲームバランス、多彩なステージ構成など美点が多く、Ⅳの制作時にスタッフはプレッシャーに苦しんだとか。



▶アイテムを取得すると画面上部にメイン武装が追加される。最大5種の武装をボタンで切り替えて使うことが可能だ。

高機動戦闘機ステュクスを駆り、5つの惑星で帝国と戦う横スクロールシューティングゲーム。テクノソフトの高い技術力とノウハウが活かされており、ラスタースクロールによる炎のゆらめき、多重スクロールの背景がスピーディーで滑らかに描かれている。また、クリアで勇壮な音楽への評価も非常に高い。本作によってシリーズの人気を確立するほどの好評を博し、アーケードにも逆移植された。現在は版権がセガに引き継がれ、セガ3D復刻アーカイブスにて復活を果たした。

大旋風

セガ 1990年6月23日 6,000円 4M ROM





▶難易度、連射のオンオフはオプションで出来る。

東亜プランの業務用縦スクロールシューティングゲームの移植版。特徴的な要素としてヘルパーがあり、6機の支援機と共にフォーメーションを組んでの攻撃が可能だ。支援機はボタンを押すと任意で、敵弾に当たると自動で特攻する。周回を重ねるとヘリや戦闘機が登場する独自要素もある。

ゴーストバスターズ

セガ 1990年6月30日 6,000円 4M ROM





▶移動速度、攻撃力がキャラクターによって異なる。

町の人々の依頼で出動し、ゴーストを捕まえていくアクションゲーム。任意で選択したステージを攻略し、謝礼や仕事中に入手したお金（仕事先で金庫を破壊している）で装備を強化していく。映画の登場人物を再現したグラフィック、ゲーム内容共に完成度が高い作品だ。

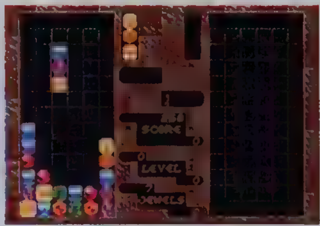
1 1人用　1-2 2人用　1-3 1～2人用　1-4 1～4人用　1-5 4人用　MEMORY BACK UP メモリーバックアップ　BACK UP RAM バックアップRAM対応　MODEM メガモデム対応ゲーム　SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

コラムス

セガ　1990年6月30日　5,800円　1M ROM

1-2 PLAYERS





▶……プレイに対応した。

縦3つに連なって落ちてくる宝石を並べ替え、縦・横・斜めのいずれかに揃えて消していくのが基本ルールの、セガを代表するパズルゲーム。神秘的で美しい宝石のグラフィックがユーザーの心をつかんだ。さらに本作で始めて登場した連鎖というシステムは、後のパズルゲームに影響を与えた。

E-SWAT

セガ　1990年7月14日　6,000円　4M ROM

1 PLAYER





▶ステージ中にある凝った……

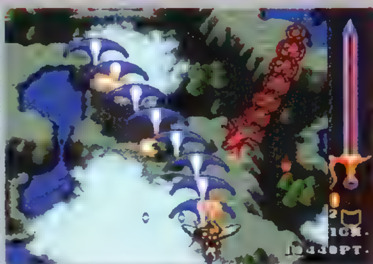
ロボコップ風のパワースーツに身を包んだサイバーポリスが犯罪組織と戦うアクションシューティング。ミッションをこなして昇格すると強力なスーツが支給され、パワーアップしていく。バーナーでの飛行、特殊武器での攻撃など強化されていくアクションと、それを表現するグラフィック演出に力が入っている。

フェリオス

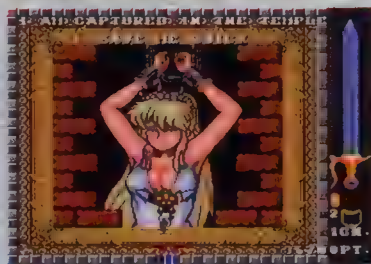
ナムコ　1990年7月20日　6,800円　4M ROM

1 PLAYER





▶自機はペガサスに乗った青年という珍しい……



▶デュポンに虐待されるアルテミスが助け……

……は悪いが、グラフィックは美麗だ。

ギリシャ神話をモチーフにした縦スクロールシューティングゲーム。邪獣デュポンにさらわれた恋人のアルテミスを、騎士アポロンがペガサスに乗って助けに行く。ハード性能の都合でアーケード版の回転拡大縮小表現は再現されていないが、作品の最大の特徴であるステージ間のビジュアルシーンは強化された。悩ましげな姿を見せるアルテミスの露出が多くなっているのだ。ゲームセンターでは恥ずかしくて遊べないシャイなメガドライバーの悩みを解決した一作。

バットマン

サンソフト　1990年7月27日　6,500円　4M ROM

1 PLAYER





▶バットモービルで戦う……

シューティング面もある。

同名の映画版をもとに作られた横スクロールアクション。開発はファミコン版と同じサンソフト。ジョーカーたち犯罪者が跋扈するゴッサムシティで、バットマンが正義のために戦う。映画版のデザインに忠実に再現されたキャラクターデザイン、バットマンの小道具を生かしたアクションが魅力。

サイバーボール

セガ　1990年7月7日　6,000円　4M ROM

1 PLAYER　MODEM





▶キャタピラタイプと……定

ロボットが活躍するSF風アメリカンフットボールゲームだ。発売当時には近未来だった21世紀が作品の舞台であり、選手はすべて量産型ロボットというユニークな設定となっている。アメリカ各地のチームと戦うリーグ戦モードと、メガモデムを用いた対戦モードがある。

スーパーモナコGP

セガ　1990年8月9日　6,000円　4M ROM

1 PLAYER





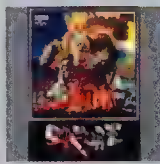
▶弱小チームからの成り上がりがとにかく[illegible]い

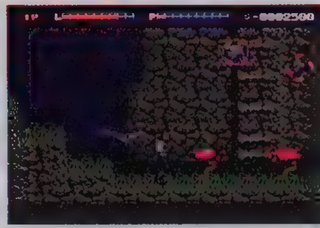
それまでの描画力では実現しなかった、実在するF1のコースを再現したことで話題になったレースゲーム。アーケード版はモナコGPだけだったが、移植の際にコースが追加された。オリジナルのワールドチャンピオンシップモードでは新人レーサーとなり、世界の頂点を目指して戦う。

四天明王

シグマ商事　1990年8月10日　6,200円　4M ROM

1-2 PLAYERS





▶[illegible]

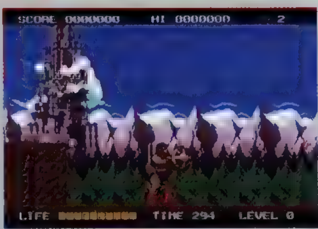
四天明王神に力を授かった、4人の戦士を操作して悪と戦うアクションゲーム。コンティニューはなく、4人全員死亡するとゲームオーバーとなる。2人同時プレイも可能だが、使用可能なキャラクターが増えるわけではない。アイテムでド派手になっていくショットが爽快。

ラスタン・サーガII

タイトー　1990年8月10日　6,800円　4M ROM

1 PLAYER





▶主人公がラスタンの称号[illegible]

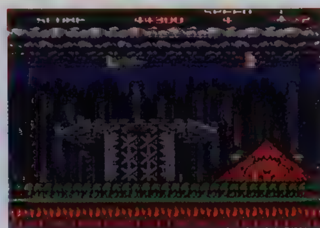
前作の好評を受けて作られた『ラスタン・サーガ』シリーズの2作目。中世ヨーロッパ風の世界で、蛮人の戦士を操作して戦う横スクロールアクションゲームだ。時系列としては『I』の前日譚にあたる。ガードの概念が追加され、敵と攻防の駆け引きができるようになった。

XDR

ユニパック　1990年8月26日　6,800円　4M ROM

1 PLAYER





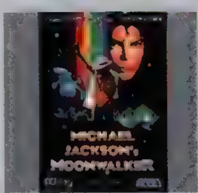
▶自機の速度は4段階。ボタン操作で調節できる。

ユニパックが発売した唯一のゲームソフト。セフィロス星に侵攻してきた敵を殲滅するべく、主人公は戦闘機「DR」を操縦して惑星奪回作戦「X」を遂行する。名作シューティングゲームへのリスペクトが各ステージに見られる、王道とも言える1作だ。全6ステージ。

マイケル・ジャクソンズ・ムーンウォーカー

セガ　1990年8月25日　6,000円　4M ROM

1 PLAYER



▶[illegible]



▶ボタンを長押しするとライフを消費してダンスアタックが発動。画面内の敵がマイケルと共に踊り出し、そして死ぬ。

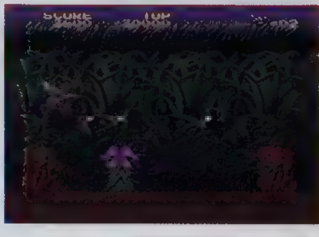


今は亡き大スター「マイケル・ジャクソン」が主役のアクションゲーム（最終面のみ3Dシューティングゲーム）。映画『ムーンウォーカー』を基に、大のゲーム好きであったマイケルが自ら企画・監修を務める形で開発された。攫われた子供たちを救うため、マイケルが踊って暴れて、果てはロボットにまで変身して悪漢たちをなぎ倒していく。主役もマイケル、BGMもマイケル、（アーケード版のみ）コイン投入音までマイケルと、マイケル尽くしの豪華な一作。

インセクターX

ホット・ビィ　1990年8月7日　6,800円　4M ROM

1 PLAYER

▶同メーカーの『中華大仙』との共通点が多い

虫たちのミクロな世界を描いた横スクロールシューティングゲーム。殺虫剤を撒く攻撃など世界観を生かした攻撃がユニークだ。アーケード版はポップでコミカルな雰囲気だったが、メガドライブ版では当初の企画通り、リアルでグロテスクなグラフィックに一新されている。

クラックス

ナムコ　1990年9月7日　4,950円　2M ROM

1-2 PLAYERS




▶斜め消しや同時消し連鎖で高得点が入る

アタリが開発したパズルゲーム。クラックスとは3枚以上のタイルが縦・横・斜めに重なったもののことで、パタパタと転がってくるパネルを仕分けしてクラックスを作るとパネルが消える。2人まで同時にクラックスを作り続けるノーマルモード、対戦モードがある。全100ステージ。

スペースインベーダー90

タイトー　1990年10月7日　4,800円　2M ROM

1 PLAYER



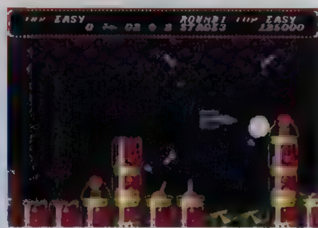

▶名古屋撃ちは残念ながら（？）再現されなかった

『スペースインベーダー』のリメイク作。岩垂徳行によるBGMが追加され、内容にもアレンジが加えられている。自機とインベーダーとの間の壁がないこと、宇宙を表現した背景、変則的な攻撃をするインベーダーがいることからして、内容としては『ギャラクシアン』に近い。

ヘルファイアー

メサイヤ　1990年9月28日　6,800円　4M ROM

1 PLAYER

▶シールドが追加されて難易度が軽減された

東亜プラン初の横スクロールシューティングゲーム。全6ステージ。射撃方向を変えられるシステムが特徴的で、状況に合わせて前方、後方、上下、斜めへと切り替えるパズルめいた操作が要求される。アーケード版は2人プレイ可能だったが、移植にあたって1人プレイ専用となった。

ストライダー飛竜

セガ　1990年9月29日　7,000円　8M ROM

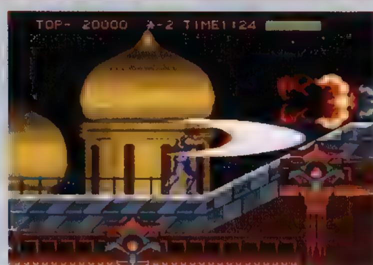
1 PLAYER



▶近未来SFと忍装束という意外な好相性を見せた世界観、支配者に挑むただ一人の反逆者というロマン溢れる設定も本作の魅力



▶ステージ上には傾斜が多く配置されており、これを利用するとダッシュできる。勢いをつけると、遠くへ一気にジャンプできる。



カプコンとモト企画のタッグで生み出された爽快アクションゲーム。冥王グランドマスターの抹殺任務を遂行するべく、腕利き暗殺者ストライダー飛竜が近未来のロシア帝都を暴れまわる。ステージの山場でBGMが盛り上がるドラマチックな音響演出やどこに立っていてもスタイリッシュな飛竜のアクションなど、格好良さへのこだわりが随所に見られる作品だ。アーケード版の完全移植と言えないまでも、作品の雰囲気を壊さないよう丁寧に作られている。

レインボーアイランドエキストラ

タイトー　1990年10月5日　6,800円　4M ROM

1 PLAYER





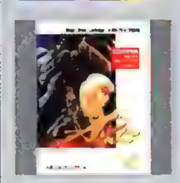
▶アーケード版に比べて虹を出せる数が少ない。

『バブルボブル』の続編。泡はきドラゴンから人間の姿に戻ったバビーたちが活躍するアクションゲームだ。虹の魔法によるアクションが特徴的で、移動や攻撃に使うことができる。倒した敵から出現するダイヤを集め、すべての島で巨大ダイヤを入手すると真エンディングへ進める。

FZ戦記アクシス

ウルフチーム　1990年10月12日　6,800円　4M ROM

1 PLAYER





▶同時期にX68000版もリリースされた。

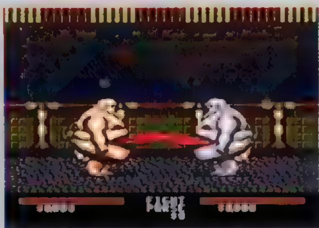
日本テレネット時代のウルフチームが開発したパソコンゲーム『ファイナルゾーン』と世界観を共有するアクションゲーム。各ステージにいるすべての敵を破壊するとステージクリアとなる。ロボットの各部位に武装を設定でき、ダメージを受けると本体の代わりに破壊される。

ファットマン

センリツ電子　1990年10月12日　7,000円　8M ROM

1 PLAYER





▶[illegible]ファイトマネーが増えていく。

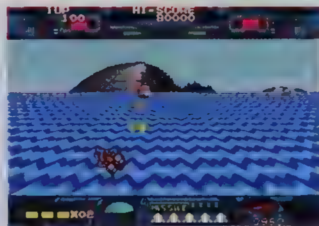
カンフーチャンピオンのレックスを操作し、ファットマンとその配下に挑む対戦格闘ゲーム。勝負に勝つとファイトマネーを獲得でき、体力や特殊能力を購入してキャラクターを強化できる。登場キャラクターがモヒカンヘビ女やスケルトンなど奇妙なものばかりで、ゴア表現もある個性的な一作。

バーニングフォース

ナムコ　1990年10月19日　6,800円　4M ROM

1 PLAYER





▶画面上下にスコアとミサイル残量が表示される。

同名のアーケードゲームから移植された疑似3Dのシューティングゲーム。パイロットの卵・天現寺ひろみが実戦形式の大学卒業試験に挑む。昼はエアバイクで海上を駆け、夜はエアプレーンで空を自在に飛び回るスピーディーな展開が魅力。アーケードで好評だったBGMの再現度もなかなか。

アローフラッシュ

セガ　1990年10月20日　6,000円　4M ROM

1 PLAYER





▶自機の形態によって特殊[illegible]

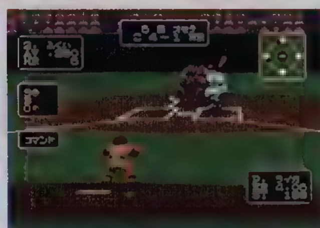
宇宙海賊から地球を守るため、祖父に託された新型戦闘機に乗って少女は宇宙へ飛び立つ。ロボットに変形可能な戦闘機を操縦する横スクロールシューティングゲーム。昭和のロボットアニメを彷彿とさせるストーリー演出に力が入った作品だ。赤石沢貴士によるパッケージイラストが印象的。

TEL・TELスタジアム

サンソフト　1990年10月21日　8,500円　4M ROM

1-2 PLAYERS　MODEM





▶[illegible]操作を要求される。

メガモデムでの通信対戦も可能な『TEL・TEL』シリーズの野球ゲーム。プロ野球チームのほか、実在の人物や団体、野菜などをモデルにしたチームが登場する。通信でもスムーズな対戦ができるように設計されているおかげで、試合運びのテンポが非常に良い。

1 1人用　1-2 2人用　1-3 1〜2人用　1-4 1〜4人用　1-5 4人用　MEMORY BACK UP メモリーバックアップ　BACK UP RAM バックアップRAM対応　MODEM メガモデム対応ゲーム　SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

ダイナマイトデューク

セガ　1990年10月27日　6,000円　4M ROM

1 PLAYER





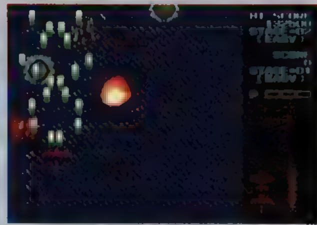
セイブ開発が開発した3Dシューティングゲーム。『オペレーションウルフ』に似たゲーム画面だが、攻撃手段は銃だけではなく、近接用にパンチとキックが用意されている。溜め技のダイナマイトパンチで画面全体を攻撃できたりと、肉弾戦に寄った内容になっている。

鮫！鮫！鮫！

東亜プラン　1990年11月23日　8,500円　4M ROM

1 PLAYER



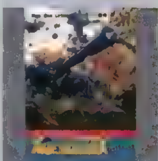


『飛翔鮫』の続編にあたる縦スクロールシューティングゲーム。全10ステージ。アイテムの「P」を3つ手に入れるとショットがパワーアップするが、それと同時に難易度も上昇していく。シューティングゲームの高難度化が始まった頃の作品だからか、弾速が凄まじい。

グラナダ

ウルフチーム　1990年11月16日　8,800円　4M ROM

1 PLAYER





南北に分裂して争うアフリカの兵器を、重機動兵器グラナダですべて粉砕していく。1990年に2016年の未来を夢想して作られた全方向スクロールのシューティングゲーム。
連射しながら動ける副砲、反動はあるが強力な主砲を使い分けて破壊し尽くす爽快感が魅力的な一作。

メガパネル

ナムコ　1990年11月22日　4,900円　2M ROM

1-2 PLAYERS



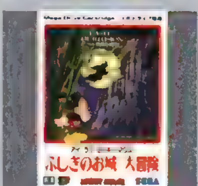


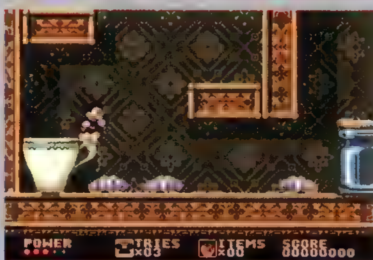
スライドパズルと落ち物パズルを組み合わせたパズルゲーム。同色のパネルを縦・横に3枚以上並べると消せる。課題を解いたり対戦するモードもあるが、ご褒美の美少女イラストが見られるピンナップモードのクオリティが特に高く、これを目当てにソフトを購入した者は多かった。

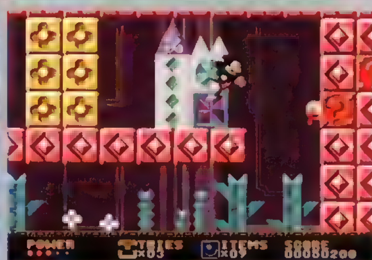
アイラブミッキーマウス ふしぎのお城大冒険

セガ　1990年11月21日　6,000円　4M ROM

1 PLAYER







ミッキーマウスを操作し、魔女に囚われたミニーを助けに行く横スクロールアクション。ディズニーの世界観を表現したグラフィック、ストレスのない操作感、感覚的にプレイできる明快なアクションと、丁寧に作られている完成度の高い作品だ。

発売当時から国内外で高い評価を受け、ファミリーコンピュータと同日の発売ながらもヒットを果たした。後にセガサターンにも移植され、3Dリメイク版がプレイステーションネットワークで配信されている。

ジャンクション

マイクロネット 1990年11月23日 6,000円 4M ROM

1 PLAYER





▶ピラミッドに当たるとボールがジャンプする

コナミの『キューブリック』をマイクロネットが移植した作品。ライセンスはコナミとパッケージに記載されている。『チクタクバンバン』風のパズルアクションで、パネルを動かしてボールが進む道を作り、ステージ外側にあるU字パネルをすべて通過するとステージクリアとなる。

シャドーダンサー ザ・シークレット・オブ・シノビ

セガ 1990年12月1日 6,000円 4M ROM

1 PLAYER





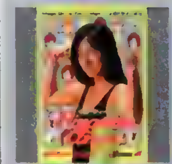
▶…場面も用意されている。

『忍』の主人公ジョー・ムサシの息子「ハヤテ」を主役に据えた忍者アクションゲーム。新規要素として忍犬ヤマトによるアクションが追加され、ヤマトを敵にけしかけて動きを止めることができるようになった。アーケードからの移植だが内容はほぼ一新され、オリジナル要素が強い。

キューティー鈴木のリングサイドエンジェル

アスミック 1990年12月15日 6,800円 4M ROM

1-2 PLAYERS





アイドルプロレスラー「キューティー鈴木」を主役に据えた、メガドライブ初のプロレスゲーム。計17+1試合を勝ち抜いて女子プロレス最強を目指す。ダメージを反映するレスラーの表情、絶えず流れる実況などリアル感の演出がユニークな作品だ。肌色率が高いことでも知られる。

アトミックロボキッド

トレコ 1990年12月14日 6,000円 4M ROM

1 PLAYER





▶敵や壁に…いのも特徴的。

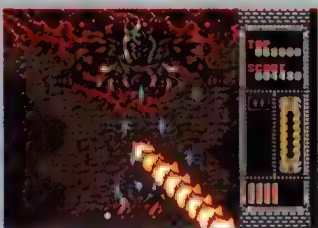
開発はUPL。核戦争で生殖機能を失った人類を救うため、ロボキッドは託されたDNAを手にたった一機で宇宙を彷徨う。絶望的な世界観と愛嬌があるキャラクターのギャップが印象深い作品だ。状況に合わせて最大4種の武器を切り替えて戦う戦略性が要求される。

エレメンタルマスター

テクノソフト 1990年12月14日 6,800円 4M ROM

1 PLAYER





精霊の都を魔族から救うため、魔法を集めて戦うファンタスティックな作品。同メーカーが開発した『サンダーフォース』と同様、武器の使い分けが可能なシステムになっている。ライフ制が採用されており、さらにすべての魔法が使える練習モードもあって初心者でも遊びやすい。

ぎゅわんぶらあ自己中心派 片山まさゆきの麻雀道場

ゲームアーツ 1990年12月14日 6,000円 4M ROM

1 PLAYER HOME





▶クセの強いキャラクターの性格が再現されている。

片山まさゆきによる同名漫画を題材にした麻雀ゲーム。同作者の『スーパーヅガン』のキャラクターも登場する。クラス対抗戦、フリー対戦のほか、全250問の麻雀問題を出題される麻雀道場モードがある。プログラムされた「ツキ」の存在をメーカー側に明言された珍しいシリーズの作品だ。

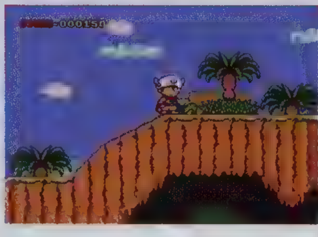
1 1人用 / 1-2 2人用 / 1-3 1～2人用 / 1-4 1～4人用 / 1-5 4人用 / MEMORY BACK UP メモリーバックアップ / BACK UP RAM バックアップRAM対応 / MODEM メガモデム対応ゲーム / SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

まじかるハットのぶっとびターボ!大冒険

MEGA DRIVE セガ 1990年12月15日 4,800円 4M ROM

1 PLAYER





▶残弾が増えやすく、初心者でも遊びやすい

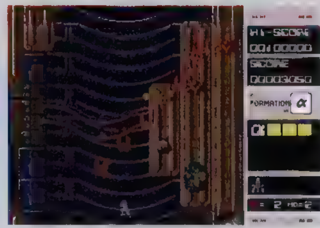
アニメ『まじかるハット』を題材にしたアクションゲーム。主人公ハットは変身ロボットを背負っており、飛び道具代わりに投げたり、盾にもできる。ハットの表情が豊かで可愛らしく、アクションゲームとしても完成度が高い。海外版はオリジナルのキャラクターに丸々差し替えられている。

デンジャラスシード

MEGA DRIVE ナムコ 1990年12月18日 6,800円 4M ROM

1 PLAYER





▶容量の都合でテンポが速くなったBGMが格好いい。

アーケード版にオリジナルステージを追加し、難易度を軽減した移植作。自機は合体可能なα号、β号、γ号の3機があり、形態を自由に変更できるのが作品の特徴だ。アーケードではミスすると残った機体に交代するが、メガドライブ版ではステージを進めるごとに機体が揃ってパワーアップしていく。

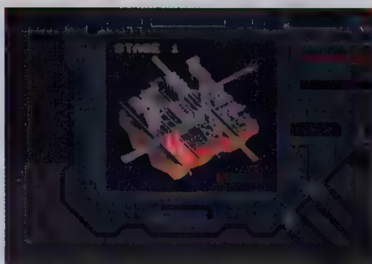
クラックダウン

MEGA DRIVE セガ 1990年12月20日 6,000円 4M ROM

1-2 PLAYERS



▶赤く表示されているのが、そのステージでの潜入先。ゲームを進めることに敵地の中心へと近づいていくのだ。



▶銃を乱射して敵中を強行突破することも可能だが、弾を一度も撃たずにクリアするとボーナススコアが入る。



狂気の科学者ミスターKに占領された未来工業都市を解放するため、破壊工作のプロが爆弾を仕掛けまわる。アーケード用の同名ステルスアクションゲームの移植版。マップに表示されたすべての×印に時限爆弾を設置し、脱出するとステージクリアとなる。単純にマップが入り組んでいるだけではなく、ベルトコンベアや電流など凝ったギミックが用意されている。身を隠すだけでなく、弾避けにも使える壁への張り付きアクションなど、モーションも細かで個性が光る作品だ。

ダライアスII

MEGA DRIVE タイトー 1990年12月20日 8,900円 8M ROM

1 PLAYER





▶画面比率の関係で、自機が小さくなっている。

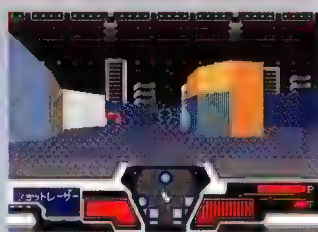
海洋動物×メカの独特なデザインが特徴的な『ダライアス』シリーズの2作目の移植。アーケード版の横長大画面に可能な限り近づけた縦横比になっている。ハードの都合でグラフィックやサウンドは大きく再構成されているが、イメージを損なわずに移植された好例。

スタークルーザー

MEGA DRIVE メサイヤ 1990年12月21日 7,800円 4M ROM

1 PLAYER　MEMORY BACK UP





▶元となったパソコン版とは細かな仕様が異なる。

エイリアンに地球を滅ぼされた27世紀の未来で、エイリアン排斥を主張する組織VOIDが暴走し始める――。ハードボイルドなストーリーで多くのファンを獲得したスペースオペラ。3Dアドベンチャーと3Dシューティングを組み合わせた、メガドライブ初のポリゴンゲームでもある。

ハードドライビン

テンゲン　1990年12月21日　5,800円　2M ROM





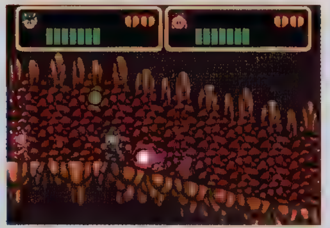
▶米国製タイトルなので、ハンドルは左で固定

アタリが開発した世界初の3Dポリゴンレースゲーム。ポリゴンで描かれたコースをひたすら走り続けるというシンプルな作品だ。BGMもなく、ゲーム中は車の走行音と牛の声しかしない。事故を起こした際にリプレイ映像が見られる機能が当時としては珍しく、ゲームファンを楽しませた。

ワンダーボーイⅢ モンスターレア

セガ　1990年12月22日　6,000円　4M ROM





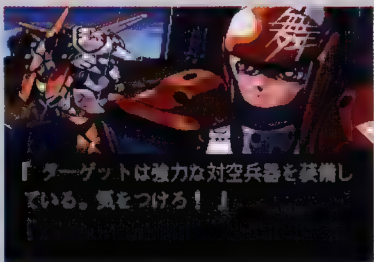
▶2人協力プレイで味方の頭に乗ると加速する。

『ワンダーボーイ』シリーズ第3弾。各ステージは前後半に分かれ、それぞれボスの住処を目指して進むジャンプアクションパート、ドラゴンに乗って飛びながらボスと戦うシューティングパートになっている。メガドライブ版のみ、他ハード版とタイトルの一部が異なる。

武者アレスタ

東亜プラン　1990年12月21日　6,800円　4M ROM　アナログジョイパッド（XE-1AP：電波新聞社発売）対応





▶好評だったオープニングデモは、セガの中裕司に圧縮展開ルーチンを提供してもらったおかげで収録できたという



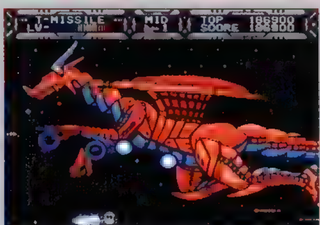
▶オプションのフォーメーションは自由に変更できる　耐久力が設定されていて消耗しやすいが、ストックすることも可能

スペースコロニー群の環境制御システムが暴走し、コロニー群は人類と地球への攻撃を始めていた。膠着する戦況を打破するべく、MUSHA部隊は奇襲作戦を決行する——。戦国時代劇サイバーシューティングというコンセプトを基に、コンパイルによって生み出された『アレスタ』シリーズの4作目。和風 × ロボット × ヘヴィメタルが調和したビジュアル&サウンド、爽快感と疾走感を押さえたゲームシステム共に、ゲームファンから絶賛された作品だ。

ガイアレス

日本テレネット　1990年12月26日　8,400円　8M ROM





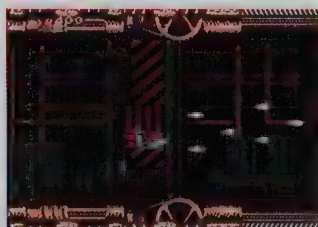
▶オプションの射出中は攻撃ができない

日本テレネットのお家芸であるビジュアルシーンがたっぷり収録されたシューティングゲーム。本作最大の特徴として、敵の攻撃方法を学習させられるオプション「WOZ」の存在があり、これを利用して同じ能力を学習させ続けると3段階まで強化できる。型にはまらない個性が印象的な一作。

ヘビーユニット メガドライブスペシャル

東宝　1990年12月20日　6,500円　4M ROM





▶アーケード版とは色調が異なっている。

アーケードから移植されたシューティングゲーム。開発は金子製作所（カネコ）。可変式の自機が特徴的で、「T」アイテムを取得すると戦闘機、ロボットの形態に交互に変化する。一度ミスすると復帰困難なゲームデザインをしているが、上限なく重複するシールドが難易度を軽減している。

1人用　2人用　1〜2人用　1〜4人用　4人用　メモリーバックアップ　バックアップRAM対応　メガモデム対応ゲーム　セガタップ対応ゲーム

1991

MEGA DRIVE SOFTWARE ALL CATALOGUE

この年に発売されたソフトは91タイトル、昨年に引き続きサードパーティが増えて順調にタイトル数が増えた年である。1991年の大きなトピックといえば、なんといっても『ソニック・ザ・ヘッジホッグ』、メガCDの発売に尽きるだろう。

『ソニック』は一昨年の『大魔界村』の開発ノウハウから生まれたタイトルで、日本国内はもちろん海外での人気が凄まじく、北米では任天堂のマリオと双璧をなす人気キャラクターにまでなった。

一方、メガCDはROMのコスト増に対する切り札として、NECホームエレクトロニクスのPCエンジンに対抗する形で発売。ただし、大容量デモを得意とするゲームアーツやウルフチームが中心となって牽引、セガ自身はごくわずかのタイトルをリリースするにとどまった。

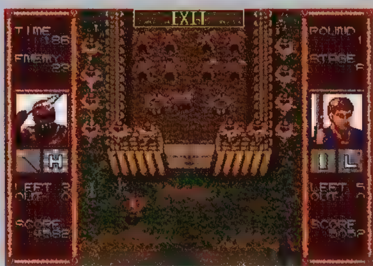
ゲイングランド

MEGA DRIVE　セガ　1991年1月3日　6,000円　4M ROM

1-2 PLAYERS



▶20人のキャラクター全員を最初から使えるが、代わりに捕虜が登場しないハードモードが新規要素として追加された。



▶高低差の概念があり、高さが異なる場所へ攻撃できる者、平地戦闘を得意とする者を使い分ける戦略が要求される。

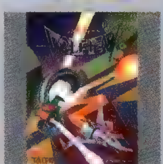


未来の仮想戦闘体験施設で、捕虜となったプレイヤーキャラクターを保護しつつ脱出を目指す固定画面のアクションシューティング。敵を全滅させるか、全員脱出するとステージクリア。原始時代、中世、近世、現代(メガドライブ版のみ)、未来のステージそれぞれに捕虜がおり、保護した者は戦力となる。20人いるキャラクターは皆、武器、威力、速度、射程などが異なっており、場面ごとに適当なキャラクターを使う必要がある。奥深い戦略性を持った名作。

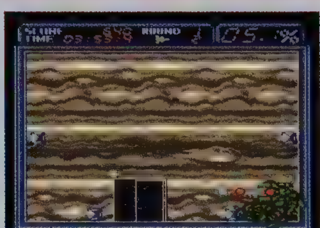
ヴォルフィード

MEGA DRIVE　タイトー　1991年1月25日　4,900円　2M ROM

1 PLAYER



▶シンプルなゲームだが、スコアアタックが熱い。

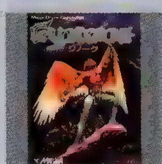


敵を避けて線を引く陣取りゲーム『QIX』の流れをくむ作品。フィールドの80%以上を切り取るとステージクリア。従来シリーズ作品よりもグラフィックが進化しただけでなく、スピードアップなどのプレイヤーに有利にはたらくアイテムの登場で、遊びやすさも向上している。

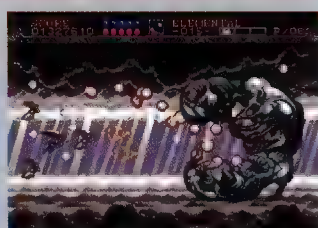
ジノーグ

MEGA DRIVE　マイクロネット　1991年1月25日　6,500円　4M ROM

1 PLAYER



▶本作は後に怪作『超兄貴』のベースになった。



翼族の戦士がモンスターと戦うダークな雰囲気のシューティングゲーム。グロテスクなビジュアルが特徴的な作品で、恐怖をモチーフにしたボスは他では見られない独創的なものばかりだ。高速多重スクロールや揺らめく背景など、センスだけでなく技術力の高さもうかがえる。

エアロブラスターズ

KANEKO 1991年1月31日 8,500円 4M ROM

1 PLAYER





▶超速スクロールによる疾走感が爽快

有機生命体抹殺を目論む侵略者を倒すため、戦闘機ブラスターが空へ飛び立つ。業務用シューティングゲーム『エアバスター』の家庭用移植版。演出への深いこだわりが見られる作品で、都市を破壊されながらも敵要塞惑星へと向かっていくゲーム展開がドラマティックに描かれる。

スーパーバレーボール

ビデオシステム 1991年2月1日 6,800円 2M ROM

1-2 PLAYERS





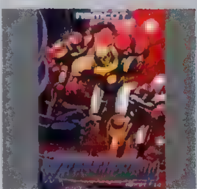
▶ソ連チームがまだ存在している

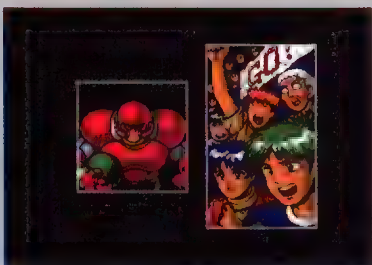
アーケードから移植された、メガドライブ初のバレーボールゲーム。試合中の細かな駆け引きを簡単な操作で実現しており、クイックや天井サーブ、時間差攻撃で敵チームを揺さぶることができる。世界中のチームと戦うリーグ戦のほか、チームエディット、試合鑑賞モードがある。

レッスルボール

ナムコ 1991年2月8日 6,800円 4M ROM

1-2 PLAYERS





▶チームは空手、キック、サンボなどの格闘技に精通しており、使える技にちがいがある。ボーナスポイントを振って強化できるぞ



▶選手にはHPを始めとしたステータスが設定されている。HPが0になると気絶してしまい、戦力が減ってしまうのだ。

サッカー、ラグビー、アメフトが合体した架空の格闘球技・レッスルボールを題材にしたスポーツゲーム。レッスルボールには得点方法と試合時間という最低限のルールしかなく、あらゆる妨害が許されている。つまり、ボールを奪うのに空中殺法を使ってもキーパーをぶちのめしても問題ないのだ。リーグ戦、バトルロイヤル、練習モードなど1人でも2人でも遊べる複数のモードが用意されているが、特に対人戦が熱いと高評価を受けた。

バトルゴルファー唯

セガ 1991年2月1日 6,000円 4M ROM

1-2 PLAYERS





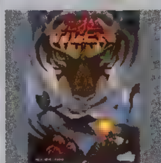
▶プレイヤーの行動次第でエンディングが分岐する。

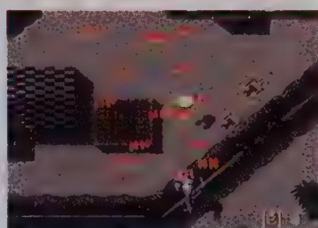
バトルゴルファーに改造された少女が悪の組織の怪人と戦う異色のゴルフゲーム。1ステージはコマンド選択式のアドベンチャーパート、ゴルフで戦うバトルパートに分かれている。『マージャンCOP竜』と同じく、パロディキャラクターとイカサマ技が特徴的な作品だ。衝撃的なエンディングは必見。

究極タイガー

トレコ 1991年2月22日 7,500円 5M ROM

1 PLAYER





▶本作は『タイガーヘリ』の続編にあたる

東亜プランが開発した同名アーケードゲームの家庭用移植版。弾消しとザコの一掃に使えるボンバー、攻撃範囲の異なる複数の武器など、後のシューティングゲームの基礎となった作品のひとつ。移植にあたって周回ループが廃止され、代わりにオリジナルのエンディングが追加された。

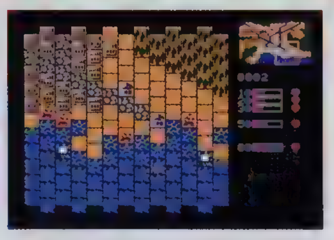
シーザーの野望

マイクロネット　1991年2月24日　8,500円　8M ROM

1 PLAYER



▶味方部隊は時間経過で回復する

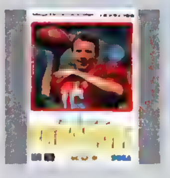


古代ローマを舞台にしたリアルタイムストラテジー。キャッチコピーは「サイは、なげられた」。プレイヤーはシーザー（カエサル）となり、シーザー失脚を狙う元老院の陰謀を退けるために戦うことになる。ステージごとに定められた条件を達成するとステージクリア。全4ステージ。

ジョー・モンタナ フットボール

セガ　1991年3月1日　6,000円　4M ROM

1-2 PLAYERS



▶海外人気が高く、続編が出てシリーズ化した。



NFL伝説のクオーターバック「ジョー・モンタナ」を主役に据えたアメフトゲーム。勝ち抜き戦に挑戦するセガボウル、制限時間やペナルティを任意で設定するノーマルモードなど、複数のモードが用意されている。ルールが簡略化されており、大まかなルールを知っていれば初心者でも遊びやすい。

ディックトレイシー

セガ　1991年3月1日　6,000円　4M ROM

1 PLAYER



▶後のステージでは銃弾を避ける敵も出現する



アメコミ原作の同名映画を基にしたアクションシューティングゲーム。正義の刑事トレイシーを操作し、次々に現れるギャングを撃退する。アメコミ風の一枚絵によるストーリー表現、カーチェイス中の銃撃戦といったステージ展開に、渋くダンディーな雰囲気を感じさせられる一作。

バハムート戦記

セガ　1991年3月8日　6,800円　4M ROM

1-4 PLAYERS　MEMORY BACK UP



▶CPUに作業を任せる「委任」が便利。



幻想と魔法のバハムート大陸を舞台に、8人のマスターが覇権をかけて争うシミュレーション。領土を広げて金を稼ぎ、英雄を雇って自軍を強化していく。内政が極力簡略化された初心者でも遊びやすいゲームデザインと、よく練られたファンタジーの世界観が魅力。

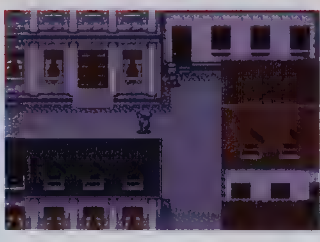
ふしぎの海のナディア

ナムコ　1991年3月19日　6,500円　8M ROM

1 PLAYER



▶マップ探索とコマンド選択で物語が進行する



発売当時に放映中だった同名アニメを題材にした作品。序盤はアニメの展開をなぞっているが、中盤からナディアの持つ宝石「ブルーウォーター」をめぐるオリジナルストーリーが展開される。探索マップが広すぎてテンポが間延びしがちだが、ひとつの物語としての完成度は高い。

ヴァリスⅢ

日本テレネット　1991年3月22日　8,400円　8M ROM

1 PLAYER



▶ゲームを進めると仲間が増えていく



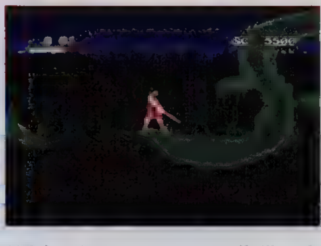
夢幻界へ侵攻してきた魔族の王を止めるため、ヴァリス戦士・優子が三度剣を手に取り戦う。『ヴァリス』シリーズの3作目。プレイヤーキャラクターに優子の妹ヴァルナ、魔界の少女チャムが追加され、場面に合わせて交代して戦うことができる。戦略性、アクション共に進化を果たした一作。

魔物ハンター妖子 第7の警鐘

メサイヤ　1991年3月22日　6,500円　4M ROM

1 PLAYER





▶操作性にこだわり…たり目に反し…

六月十三と宮尾岳の共同原案によるメディアミックス作品。魔物ハンター妖子が妖魔界で戦いを繰り広げる。攻撃ボタンの長押しでバリアを生成し、ブーメランのように飛ばすアクションが個性的な作品だ。企画当初はダメージを受けると露出が増える予定だったが、画像サイズの問題で実現しなかった。

斬 夜叉円舞曲

ウルフチーム　1991年3月29日　6,800円　4M ROM

1-2 PLAYERS　MEMORY BACK UP





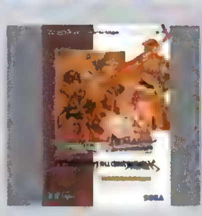
▶妖力の数…術の…に影響する。

戦国時代に呪術の要素を盛り込んだファンタジー風戦略シミュレーション。魔神降臨をたくらむ魔空、それを阻止したい夜叉、全国統一を目指す中間の3陣営があり、武将たちはそのいずれかに所属している。プレイヤーは任意で参加陣営を選び、他陣営と戦うことになる。

シャイニング＆ザ・ダクネス

セガ　1991年3月29日　6,700円　8M ROM

1 PLAYER　MEMORY BACK UP





▶…の相手だけでなく、その…ている全…がアニメーションで細かく動く。動きのパ…ーンは多くないが、画面は常に賑やか



▶方向キーで簡単に選択できるメニューコマンドは好評で、後のシリーズ作品にも受け継がれた要素のひとつだ

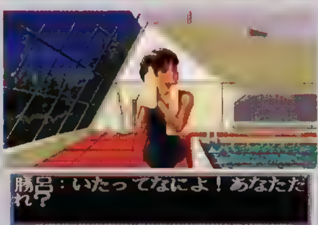
古の神殿で行方不明になった王女と父を探すため、新米戦士である主人公が捜索隊に志願する。今なお続く『シャイニング』シリーズのデビュー作。開発はクライマックス。随所にアニメーションが使われているのが特徴で、キャラクターたちの動きが生き生きしている。通路脇や水たまりからモンスターが現れるという凝ったエンカウント演出も印象深い。シナリオが短く、ダンジョン内で同じ景色が続く地味さが難点ではあるものの、高水準でまとまった作品だ。

雀偵物語

日本テレネット　1991年3月29日　6,400円　4M ROM

1 PLAYER





▶ハードの都合上、女の子のボイスは未収録

PCエンジンから移植されたアドベンチャー風の麻雀ゲーム。プレイヤーは少女の誘拐事件の謎を追う私立探偵となり、女の子との麻雀勝負に勝利して情報を集めることになる。麻雀に勝利するたびに経験値が入り、雀士レベルが上がるとイカサマ技が使えるようになる。

スーパーエアーウルフ

九娯貿易　1991年3月29日　6,800円　4M ROM

1 PLAYER





▶空中戦ではエアーウルフを操作できる

米国のテレビドラマ『超音速攻撃ヘリ エアーウルフ』を題材にしたシューティングゲーム。テーマ曲が作中で使われていたり、ドラマの登場人物が登場するなどファンサービスに溢れた内容となっている。ステージは空中戦と白兵戦の2パートに分かれており、ショップでそれぞれ専用の武装を購入できる。

1 PLAYER 1人用　1-2 PLAYERS 2人用　1-3 PLAYERS 1~2人用　1-4 PLAYERS 1~4人用　1-5 PLAYERS 4人用　MEMORY BACK UP メモリーバックアップ　BACK UP RAM バックアップRAM対応　MODEM メガモデム対応ゲーム　SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

ミッドナイトレジスタンス

データイースト　1991年3月29日　7,800円　8M ROM

1 PLAYER





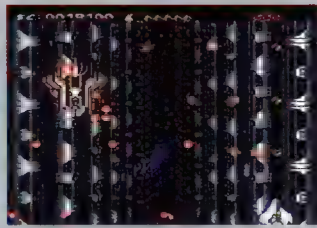
平和のために戦うレジスタンスが、攫われた家族と博士のために戦うアクションシューティングゲーム。特定の敵を倒して鍵を入手すると、ステージ間にあるカプセルを空けて武装を入手できる。シュールなオープニングで話題を集めた作品だが、ゲーム自体は至って丁寧に作られている。

ヴェリテックス

アスミック　1991年4月5日　6,800円　4M ROM

1 PLAYER





ゲーム自体はごくオーソドックスな縦スクロールシューティングながら、崎元仁&岩田匡治のタッグによって生み出されたBGMへの評価は非常に高く、一躍有名になった1作。当時は音楽目当てでゲームを購入した者もいたほどだったのだが、サウンドテストモードは用意されていない。

火激

ホット・ビィ　1991年4月20日　7,700円　4M ROM

1 PLAYER



▶宣伝文句は「アーケード

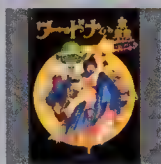


不良集団・火激（かげき）との戦いを描いたコミカルでバイオレンスなアクションゲーム。寂れたビルにいる幹部たちとタイマン形式で戦い、最上階を目指す。メガドライブ版では背景のギャラリーが省略されているものの、勝負の最中に入る「やるじゃーん」などのヤジはそのまま再現されている。

ワードナの森 SPECIAL

ビスコ　1991年4月26日　6,800円　4M ROM

1 PLAYER



やや異なっている。

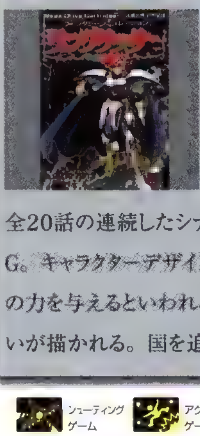


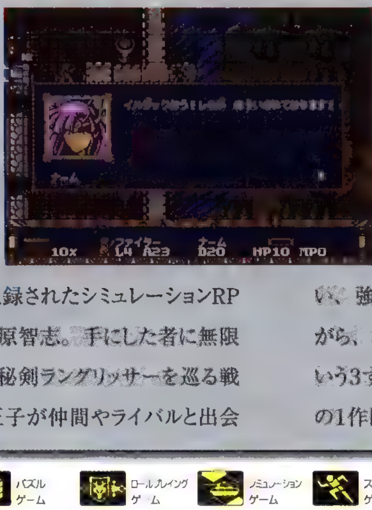
アーケードから移植された、東亜プラン開発の横スクロールアクションゲーム。前方に落ちる炎の魔法のほか、ステージ間のショップで売られている特殊武器を使って戦う。移植にあたって一部のボスが追加・配置変更された。細かく描き込まれたグラフィックの再現度が高い一作だ。

ラングリッサー

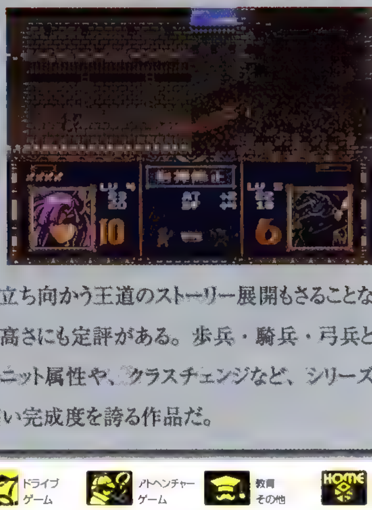
メサイヤ　1991年4月26日　7,300円　4M ROM

1 PLAYER　MEMORY BACK UP





▶戦闘時は専用画面に移行する。地形や高



全20話の連続したシナリオが収録されたシミュレーションRPG。キャラクターデザインはうるし原智志。手にした者に無限の力を与えるといわれる伝説の秘剣ラングリッサーを巡る戦いが描かれる。国を追われた王子が仲間やライバルと出会い、強大な敵に立ち向かう王道のストーリー展開もさることながら、戦略性の高さにも定評がある。歩兵・騎兵・弓兵という3すくみのユニット属性や、クラスチェンジなど、シリーズの1作目にして高い完成度を誇る作品だ。

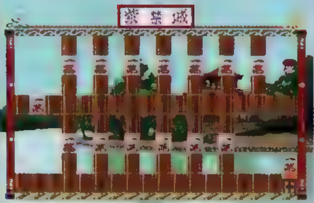
シューティングゲーム　アクションゲーム　パズルゲーム　ロールプレイングゲーム　シミュレーションゲーム　スポーツゲーム　ドライブゲーム　アドベンチャーゲーム　教育その他　ホームゲーム

紫禁城

サンソフト 1991年4月27日 5,800円 4M ROM

1 PLAYER / MODEM





▶選べる5種類の背景。BGMも用意されている。

麻雀牌を移動させながらゴールを目指す、固定画面のパズルゲーム。同じ牌を隣接させると消えるという単純なルールのもと、200以上のステージを遊べる。ミスしても巻き戻せるため遊びやすく、試行錯誤の楽しさが味わえる一作。セガモデムを使うとオリジナルステージを交換できる。

三国志列伝 乱世の英雄たち

セガ 1991年4月29日 8,700円 8M ROM

1-3 PLAYERS / MEMORY BACK UP





▶[illegible]

三国志を題材にした戦略シミュレーションゲーム。189年、200年、215年から開始年と君主を選んで乱世を生き抜く。武将の一騎打ちは手動操作が可能なアクションになっており、コツを掴めば文官で呂布を倒すことも可能だ。同ジャンル作品の中でも個性が際立つ一作。

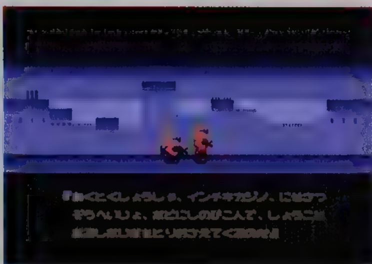
ボナンザブラザーズ

セガ 1991年5月17日 6,000円 4M ROM

1-2 PLAYERS



▶[illegible]



▶画面は[illegible]され、自分の位置と階段、脱出口を把握できる



おもちゃのようなキャラクターグラフィックが特徴的なステルスアクションゲーム。アーケードからの移植。『タントアール』にも登場した正義の泥棒ROBOとMOBOを操作し、悪党から宝を盗み出す。ガードマンの視線を避けて隠れるアクションがユニークで、中にはフルーツを頭に乗せただけのバレバレな姿でやり過ごすというものも。戦略性が高いゲーム内容、人間臭い動きをするキャラクター、操作性の良さなどから当時の雑誌でも高評価を受けた。

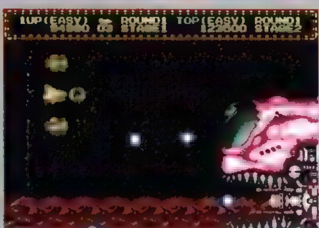
ゼロウイング

東亜プラン 1991年5月31日 8,800円 8M ROM

1 PLAYER



▶ビームで捕らえたザコ敵は[illegible]

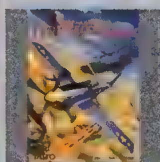


アーケードからの移植作品。タイトルにもなっているゼロウイングはオプションの名前で、自機と同じ攻撃を放って派手な弾幕を張ることができる。また、ザコ敵やピピル星人（東亜プランのマスコットキャラクター）を捕獲できるプリソナービームも特徴的。周回数によって35種類のエンディングが見られる。

ファイアームスタング

タイトー 1991年5月31日 8,800円 4M ROM

1 PLAYER



▶ノーミスだとランクが上[illegible]



NMKが開発したアーケード用シューティングゲーム『USAAFムスタング』を家庭用に移植した作品。米国の戦闘機ムスタングを操作し、日独軍と戦いを繰り広げる。ボタンひとつでショットとミサイルを一緒に発射可能で、さらに連射機能も付いている。操作が非常にシンプルで遊びやすい。

1 PLAYER 1人用　1-2 PLAYERS 2人用　1-3 PLAYERS 1~2人用　1-4 PLAYERS 1~4人用　1-5 PLAYERS 4人用　MEMORY BACK UP メモリーバックアップ　BACK UP RAM バックアップRAM対応　MODEM メガモデム対応ゲーム　SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

アドバンスド大戦略 ドイツ電撃作戦

セガ 1991年6月17日 8,700円 8M ROM

1-4 PLAYERS / MEMORY BACK UP / MODEM





▶1ターンに30分も思考するCPUを待つため、メガドライブ稼働中に寝落ちする者もいた

▶戦闘によって経験値を獲得した兵器は進化・改良させることができる。育てる兵器によって次の戦略の幅が変わる



同シリーズのシステムを踏襲したメガドライブオリジナルの『大戦略』。第二次世界大戦中のドイツを中心にした戦略シミュレーションだ。連合国と枢軸国から参加陣営を選んでマップを制圧するスタンダードモード、ポーランド侵攻以降の歴史を改変できるキャンペーンモード、セガモデムを利用して対人戦を楽しむモデムモードの3つのモードが用意されている。プレイ時間は異様に長くかかるが、骨太な内容で多くのゲーマーを虜にした。

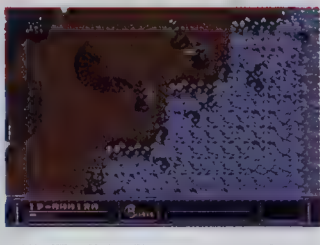
アークス・オデッセイ

ウルフチーム 1991年6月14日 8,800円 8M ROM

1-2 PLAYERS



▶広大なマップがクォータービューで描かれる。



ウルフチームの看板シリーズ『アークス』の世界観を受け継いだアクションRPG。いのまたむつみによるパッケージイラストで注目を集めた作品だ。騎士、戦士、エルフ、魔学者から使用キャラクターを選択し、育てたデータをパスワードで保存して協力プレイにも連れていける。

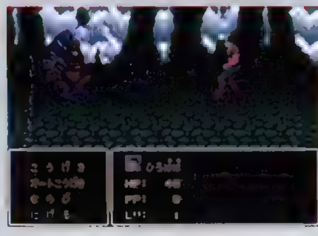
ブルーアルマナック

講談社総研 1991年6月22日 8,700円 8M ROM

1 PLAYER / MEMORY BACK UP



▶物語の随所にSF要素が感じられる



講談社総研のメガドライブ初参入タイトル。開発はホット・ビィ。銀河を股にかける壮大な冒険を描いたロールプレイングゲーム。主人公のレベルに合わせて敵も強くなるシステムなどで敬遠されたものの、オープニングデモを始めとした美麗なグラフィック、SFの世界観表現で一定の評価を得た。

エイリアンストーム

セガ 1991年6月28日 6,000円 4M ROM

1-2 PLAYERS



▶[illegible]



グロテスクさとシュールな笑いが同居したB級映画感溢れるアクションシューティングゲーム。『ゴールデンアックス』と同じ開発チームによる作品だ。エイリアンバスターズの男女とロボを操作して、アクション、3Dシューティング、ハイスクロールの3つのステージを攻略する。

レッスルウォー

セガ 1991年6月28日 6,000円 4M ROM

1-2 PLAYERS



▶1人プレイ時は使用キャラクターを選べない。



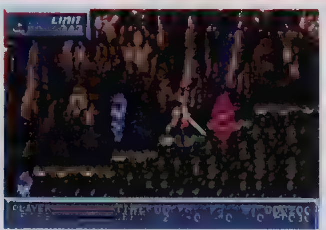
当時としては驚くほどキャラクターが大きく描かれたことで人気を集めた業務用プロレスゲームの移植版。テレビ画面ではその迫力を再現しきれなかったが、技に合わせて画面ごと揺れる演出に力強さを感じられる。とにかく連打が求められるゲームなので、連射パッドはほぼ必須。

セイントソード

タイトー　1991年6月28日　8,500円　4M ROM

1 PLAYER





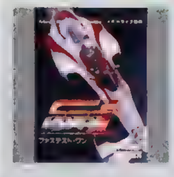
▶入り組んだマップを探索しなくてはならない

秘宝セイントソードの使い手・マクレスが、変身能力を駆使して魔族と戦うアクションゲーム。敵が落とすパネルを使うことで、ケンタウロス、バードマン、フィッシュマンの3形態に60秒間変身できる。操作性やマップなど大味な部分は多いが、変身というアイデアに関しては秀でた作品。

ファステスト・ワン

ヒューマン　1991年6月28日　7,500円　4M ROM
アナログジョイパッド（XE-1AP：電波新聞社発売）対応

1-2 PLAYERS　MEMORY BACK UP





▶当時の最新データを再現したコースを走れる

PCエンジン用ゲームソフト『F1トリプルバトル』の移植版。元の作品は画面を3分割しての3人同時プレイが可能だったが、メガドライブ版は2人までとなり、それに伴ってタイトルが変更された。リアルさを追求した操作感から、まさにF1といったマニアックさを感じさせられる。

マーベルランド

ナムコ　1991年6月28日　7,000円　4M ROM

1 PLAYER





▶分身を作って振り回すアクションが面白い

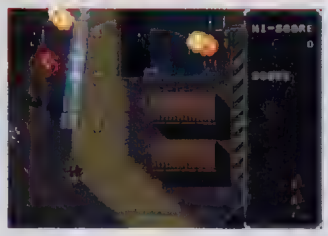
魔王モウルに囚われた姫と守護妖精を救うため、パコ王子が大遊園地マーベルランドを冒険する。敵もアイテムも遊園地という世界観で統一されたメルヘンなアクションゲーム。回転表現など、アーケード版をそのまま再現できなかった部分もあるが、ボスとのミニゲーム対決はより充実したものになっている。

雷電伝説

マイクロネット　1991年7月5日　8,800円　4M ROM

1 PLAYER





▶メガドライブ版はレーザーが弱体化している

セイブ開発のシューティングゲーム『雷電』をメガドライブ用に移植した作品。絶妙なゲームバランスや爽快感を重視した演出など、シューティングとしての基本的な魅力を備えている。メガドライブ版はパワーアップによる自機の変形がなくなり、高難度の最終ステージが追加された。

球界道中記

ナムコ　1991年7月12日　6,000円　4M ROM

1-2 PLAYERS





▶アーケード版では[illegible]チーム・球団[illegible]

アーケードから移植された野球ゲーム。選手の見た目がすべて『妖怪道中記』のたろすけになっているが、作品世界に関連はない。作品の特徴としては、試合中に投手と打者のステータスが表示される点、変化球の変化が他のゲームより鋭い点が挙げられる。

サンダーフォックス

タイトー　1991年7月26日　8,500円　8M ROM

1 PLAYER





▶飛び蹴りは武器を残してスコアを稼ぐ際に役立つ

アーケードから移植されたアクションシューティングゲーム。対テロチームの屈強な傭兵・サンダーを操作して戦場を駆け抜ける。段差の概念があり、上下段に移動して有利な位置から攻撃することができる。メガドライブ版では合成音声によるザコ敵の悲鳴、空中戦ステージなどがカットされている。

ストリートスマート

トレコ　1991年7月19日　6,800円　4M ROM





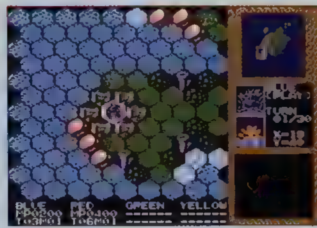
▶ゲームバランスが大味で、難易度は高くない。

元はSNKの格闘アクションゲーム。全米格闘技大会を勝ち上がり、大量賞金獲得を目指す。プレイヤーキャラクターは空手家とプロレスラーがおり、2人同時プレイでは2対2の乱戦になる。ファイトマネーと勝敗予想の賭けで資金が増減し、所持金によってエンディングが変化する。

マスター・オブ・モンスターズ

東芝EMI　1991年7月26日　7,800円　4M ROM





▶塔を支配すると召喚可能なモンスター数が増える。

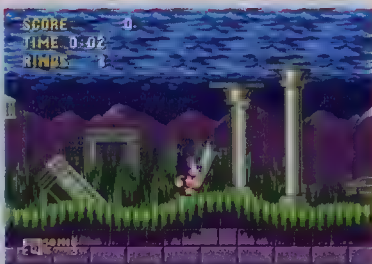
システムソフトの『大戦略』から派生したファンタジー戦略シミュレーションゲーム。音楽監修は『ドラゴンクエスト』シリーズのすぎやまこういち。プレイヤーは魔法を操るマスターとなり、味方モンスターユニットを召喚したり、進化させて戦力を拡大しながら領土を広げていく。

ソニック・ザ・ヘッジホッグ

セガ　1991年7月26日　6,000円　4M ROM



▶印象に残るデザインを研究して作られたソニックの造形、多彩な表情を描いたアニメーション。



▶安原広和によるマップアイデア、大島直人によるアニメーション、中裕司によるプログラムによって本作は成り立っている。



任天堂のマリオに対抗し、セガとメガドライブのマスコットキャラクターとなるべく生み出された史上最速のハリネズミ「ソニック・ザ・ヘッジホッグ」のデビュー作。ハードにはない回転表現をプログラムによって実現し、さらにスクロールが追い付かないほどの自機のスピード感、ハードの限界を超えるステージギミックの数々など、圧倒的な技術力で世界中のプレイヤーを驚かせた。すべてにおいて完成度が高く、メガドライブを代表するソフトと言える。

空牙

日本テレネット　1991年8月30日　6,400円　8M ROM





▶2人同時プレイ時のみ、その場復活制となる。

世界は謎の軍事組織に制圧され、残された希望は女神の名を冠した3機の試作戦闘機のみ――。『空牙』3部作の1作目。アーケードからの移植はデータイースト自身によって行われた。ハードロック調のBGM、バレルロールによる回避アクションなど格好良さにこだわりが見られる。

超闘竜烈伝ディノランド

ウルフチーム　1991年8月9日　6,800円　4M ROM





▶ステージ内部にスロットが設置されている。

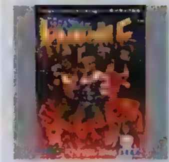
メガドライブ初のピンボールゲーム。森の平和を脅かす敵を恐竜のディノが体当たりでやっつける。恐竜が暮らしていた中生代を舞台にしており、ステージやSEを含めて恐竜らしい世界観となっている。ボールが遅く、ステージ数も少ないが、挑戦心に溢れる作品だ。

シューティングゲーム　アクションゲーム　パズルゲーム　ロールプレイングゲーム　シミュレーションゲーム　スポーツ　ドライブゲーム　アドベンチャーゲーム　教育その他　ホームゲーム

ベア・ナックル 怒りの鉄拳

セガ 1991年8月2日 6,000円 4M ROM

1-2 PLAYERS





▶当[illegible]目[illegible]かった

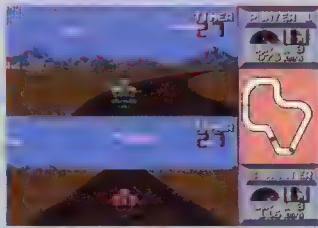
メガドライブを代表する人気ベルトスクロールアクションシリーズの1作目。2人同時プレイに対応し、さらに協力技や投げ技など豊富なアクションも取り入れた意欲作である。攻撃操作はシンプルだが、掴み状態や敵との位置関係によって技が変化する。古代祐三が手がけたBGMも評価が高い。

メガトラックス

ナムコ 1991年8月9日 6,000円 4M ROM

1-2 PLAYERS





▶対戦モード[illegible]画[illegible]

アーケードゲーム『フォートラックス』を家庭用に移植した作品。自機が四輪バギーを題材にした珍しいレースゲームである。16戦を戦い抜くチャンピオンシップモード、対戦モードがある。アーケードでは8人同時対戦が可能だったが、メガドライブ版は2人までとなっている。

アウトラン

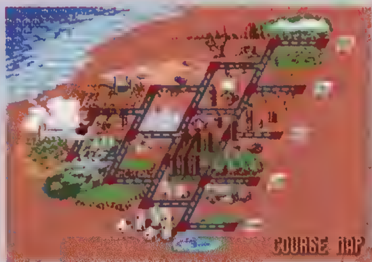
セガ 1991年8月9日 7,000円 8M ROM

1 PLAYER





▶[illegible]ム画面。不評だったマ[illegible]アーケード版のファンを大いに[illegible]



▶最初のステージだけ共通コースを走り、2ステージから分岐していく。全15コースが用意されている。

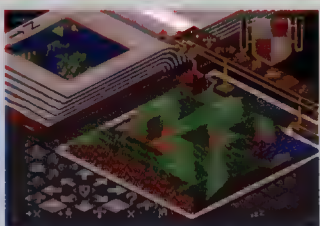
セガ体感ゲームの4作目である名作ドライブゲームの移植版。フェラーリ・テスタロッサをモチーフとしたスポーツカーがヨーロッパ全土を駆け抜ける。背景のラスタースクロール、大きなキャラクターを再現したグラフィックのほか、路肩走行中も最高速を維持する裏ワザ「ギアガチャ」も再現されており、非常に移植度の高い作品になっている。名曲といわれた3曲のBGMに加えて新曲が追加され、さらにオリジナルのエンディングも収録されている。

ポピュラス

セガ 1991年8月9日 6,000円 4M ROM

1 PLAYER





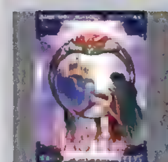
▶[illegible]

海外版のヒットを受けて日本向けにリリースされたリアルタイムストラテジー。プレイヤーは神となり、自身を信仰する民族を繁栄させる一方、異なる信仰を持つ民族を悪として滅ぼすことになる。民族を直接操作するのではなく、奇跡を起こす操作がユニーク。全494面を収録。

ジュエルマスター

セガ 1991年8月30日 6,000円 4M ROM

1 PLAYER





▶オーソドックスだが長く[illegible]

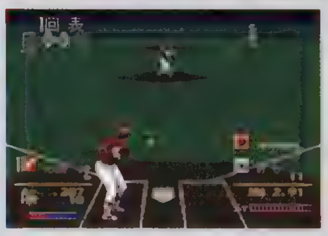
悪しき種族と精霊使いとの戦いを描いたファンタジーアクションゲーム。装備した指輪の組み合わせによって攻撃方法が変化するという戦闘システムが特徴的な作品だ。地・水・火・風の4属性ある指輪はステージ中で集めることができ、任意のタイミングで付け替えられる。

プロ野球スーパーリーグ '91

MEGA DRIVE
セガ　1991年8月30日　8,800円　4M ROM

1-2 PLAYERS / MEMORY BACK UP





▶バッティングフォームまでは再現されなかった。

p.60で紹介した『スーパーリーグ』の続編。チーム名と選手名はすべて実名が使われており、選手ごとの応援歌も収録されている。さらに、前作でプレイヤーから操作しづらいと不評だった真上視点の守備が斜め視点に変更された。ペナント戦、オールスター戦、2人対戦の3つのモードがある。

ギャラクシーフォースII

MEGA DRIVE
CRI　1991年9月13日　8,400円　8M ROM
アナログジョイパッド（XE-1AP：電波新聞社発売）対応

1 PLAYER





▶エネルギー残量は次のステージに持ち越される。

横360度に回転する大型筐体と共に登場して世間を驚かせたアーケードゲームの家庭用移植版。1ステージは前後半に分かれ、広大な宇宙で戦う前半部分、狭い洞窟内を通り抜ける後半部分で構成されている。メガドライブ版では洞窟部分の背景が省略され、四角いフレーム状の空間になっている。

レンタヒーロー

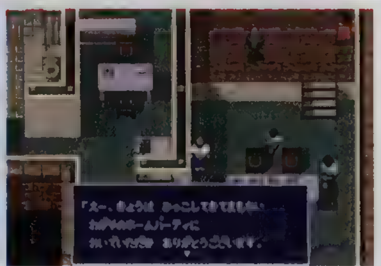
MEGA DRIVE
セガ　1991年9月20日　8,700円　8M ROM

1 PLAYER / MEMORY BACK UP





▶恐竜の着ぐるみに入った父親と遊ぶつもりが、手違いで届いた本物のヒーロースーツを使ってしまったばかりに大惨事に……。



▶登場するアイテム名には駄洒落が多く翻訳困難な内容だったため、海外版の発売予定がなくなってしまったという。

豊富なパロディネタが盛り込まれたB級感溢れるロールプレイングゲーム。主人公の少年が装備しているのは世界企業のセカが作り上げた高性能なコンバットスーツだが、これがかなりのクセもの。レンタル代が要求されるうえ、動力に乾電池が必要という世知辛い設定なのだ。そのためゲーム内容もヒーローがお金のためにお遣いに奔走するという斬新なものになっている。余談だが、作中の駅間マップは現在セガ・インタラクティブのCPOを務める名越稔洋が手掛けたという。

エル・ヴィエント

MEGA DRIVE
ウルフチーム　1991年9月20日　8,500円　8M ROM

1 PLAYER





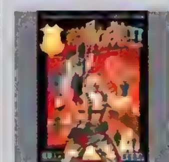
▶ゲームのテンポが速く、操作は非常にシビアだ。

クトゥルフ神話を題材にした『アーネスト・エバンス』3部作の1作目。禁酒法時代のアメリカを舞台に、邪神ハスターの血を引く少女が冒険を繰り広げる。ダークな世界観を表現したビジュアルシーン、迫力ある演出が魅力。雑誌「BEEP!メガドライブ」に漫画版が掲載されていた。

戦場の狼II

MEGA DRIVE
セガ　1991年9月27日　7,000円　8M ROM

1 PLAYER





▶オリジナル要素は面白いものの難易度が高い

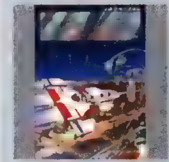
同名アーケードゲームの移植版。プレイヤーは傭兵部隊ウルフフォースとなり、火炎放射器をはじめとした強力な武器を振り回したり、車両を略奪して暴れ回ることができる。全7ステージのアーケードモード、オリジナルマップを5人の傭兵を使い分けて進むオリジナルモードを収録。

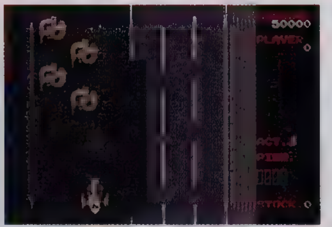
シューティングゲーム　アクションゲーム　パズルゲーム　ロールプレイングゲーム　シミュレーションゲーム　スポーツゲーム　ドライブゲーム　アドベンチャーゲーム　教育その他　ホームゲーム

マスターオブウエポン

タイトー　1991年9月27日　6,800円　4M ROM

1-2 PLAYERS





▶対地、対空を2ボタンで撃ち分ける

放射能に侵され異形に満ちた地球を舞台に、自己思考型コンピューターとの戦いを描いたサイバーシューティング。アーケード版ではディップスイッチの切り替えで戦闘機とエアバイクの2タイプの自機が使えたが、本作では戦闘機のみとなっている。陰鬱な世界観、中毒性の高いBGMが特徴的な作品。

宇宙戦艦ゴモラ

UPL　1991年9月30日　7,800円　4M ROM

1-2 PLAYERS





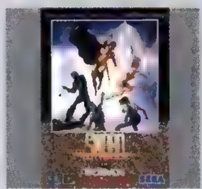
▶ビーム攻撃は照準ボタンで照射方向を変えられる

同名アーケードゲームの唯一の家庭用移植。『忍者くん』や『アトミックロボキッド』など、斬新なアイデアを生み出してきた藤沢勉がゲームデザインを務めている。パワーアップのたびに巨大化していく自機、敵弾を相殺できるビームと強烈な個性は本作でも健在。

ソード・オブ・ソダン

セガ　1991年10月11日　6,000円　4M ROM

1 PLAYER



▶主人公は男女どちらから選択可能だ。攻撃モーションなどに差異はあるが、ストーリーには影響しない。



▶敵の数は序盤から多く、耐久力もある。薬の調合で自機を強化するか、時にはワープを使うなど対応力が要求される。

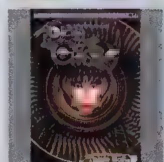


海外でのヒットを受けてAmigaから移植されたエレクトロニッククアーツ製アクションゲーム。悪魔を率いる黒魔術師ゾラスを打倒すべくソダンの弟子たちが立ち上がる。最大の特徴は薬の調合システムにある。色違いの薬を組み合わせて飲むことで様々な効果を発揮し、攻撃力増加、残機増加、画面全体攻撃、一定時間無敵などの恩恵を得られるが、組み合わせによっては毒死してしまうことも……。あまりにも高い難易度のため、伝説となった作品でもある。

デビルクラッシュMD

テクノソフト　1991年7月19日　6,800円　4M ROM

1-2 PLAYERS　HOME



▶女の顔が化け物に変身していく演出に注目だ



PCエンジンの悪魔風ピンボールゲームの移植作。『エイリアンクラッシュ』の続編。移植度は高く、細かく描き込まれたグラフィック、滑らかな動きからはPCエンジンとのハード性能の差を感じさせない。数多くの新規演出、ファイナルステージも追加されている。

スパイダーマン

セガ　1991年10月18日　6,800円　4M ROM

1 PLAYER



▶ウェブは移動、攻撃に使うたびに消耗していく



同名アメリカンコミックを題材にした横スクロールアクションゲーム。ウェブ（糸）を使ったアクションや壁への張り付きなど、スパイダーマンらしい動きが再現されている。ポーズ時に写真撮影ができ、敵の写真で稼いだお金でウェブの素材を補充するというユニークな要素もある。

ワンダーボーイV モンスターワールドIII

セガ 1991年10月25日 7,000円 8M ROM



▶己が勇者の末裔であることを知った少年・シオンが、平和のために冒険に出るという王道ストーリーが展開する



▶画面上のショートカットに魔法・アイテム



『モンスターランド』シリーズ3作目にして『ワンダーボーイ』シリーズ最終作となったアクションRPG。発売当時に放映されたテレビCMでの宣伝文句は「美しい世界の果てしない物語」。過去作に登場した人物の子孫も登場する集大成的な作品となっている。妖精や悪魔、ドラゴンの子供などをお供にできる新規システムや、謎解きギミックもあるマップなどによって探索が前作よりも強化され、アクション性も向上した充実の内容となっている。

魔王連獅子

タイトー 1991年10月25日 8,800円 4M ROM





KABUKI・ソルジャーの白獅子&赤獅子と闇KABUKIの戦いを描いた和風ベルトスクロールアクションゲーム。ジャイアントスイングで敵を派手に吹き飛ばし、巨大な鐘を召喚するなどアクションの破天荒さで知られる作品。巻物の取得数によって5種類の妖術を使うことができる。

将棋の星

ホームデータ 1991年10月31日 5,700円 8M ROM



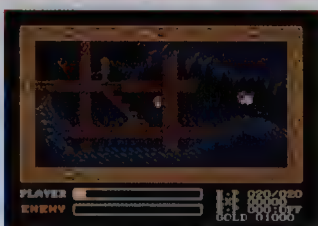


メガドライブ唯一の将棋ゲーム。タイトル画面で『巨人の星』のテーマソングがそのまま流れるなどパロディたっぷりのコミカルな作品だ。父を殺した悪の秘密結社を追うアドベンチャーモード、本格将棋を楽しめる本将棋モードを収録。イカサマできるアイテムもあり、初心者でも遊びやすい。

イースIII ワンダラーズフロムイース

日本テレネット 1991年11月1日 8,700円 8M ROM



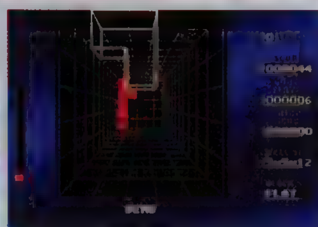


『イース』シリーズ3作目をパソコンから移植したもの。荒廃したフェルガナを舞台にしたアドルの新たな戦いを描いたアクションRPG。前作とは異なり、戦闘は魔法よりも剣に重点を置いている。方向キーとの組み合わせでしゃがみ、ジャンプ中の攻撃が可能で、過去作とは異なる操作技術が要求される。

ブロックアウト

セガ 1991年11月1日 6,000円 1M ROM



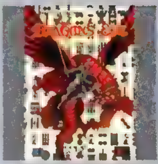


奥行ある3D画面に落ちていくブロックを並び替えて配置し、平面を作ると消えていく。トップビューの『テトリス』といった感のあるゲームだ。立体で描かれるブロックは積み上げると下が見えなくなるため、記憶力も要求される。慣れが必要なため難易度は高いが、中毒性も高い。

ドラゴンズアイ プラス 上海III

ホームデータ 1991年11月22日 6,800円 2M ROM

1 PLAYER



▶裏ワザで難しい上海トーナメントモードを遊べる



麻雀ソリティアとも呼ばれるパズルゲーム『上海』に特殊ルールが追加され、対戦可能になった作品。クリアすると美少女の画像が見られる通常の上海モードのほか、牌を消す側、牌を追加する側に分かれて戦うドラゴンズアイモードがある。牌の絵柄は2種類から選択可能。

ルナーク

タイトー 1991年11月15日 6,800円 4M ROM

1-2 PLAYERS



▶メガドライブ版では一部ステージがカットされた

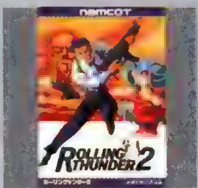


アーケードから移植されたベルトスクロールアクション。動物を守るために密猟組織の人間を虐殺するというシュールなストーリーと残酷表現で話題になった作品である。演出が派手な武器の数々、多彩な格闘アクションのおかげもあって操作するだけでも楽しい作品になっている。

ローリングサンダー2

ナムコ 1991年11月19日 7,000円 8M ROM

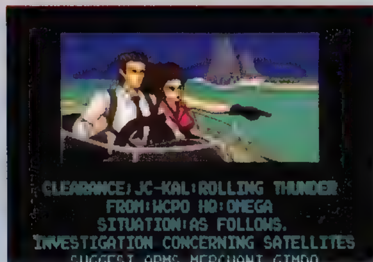
1-2 PLAYERS



▶前作では囚われの身だったレイラも今作では主人公に。前作から30年経っているのに年齢を感じさせない。



▶メガドライブ版では文字がすべて英語表記になってしまったため、ストーリー性は薄れている



同名アーケードゲームのからの移植で、障害物や高低差を利用しながら銃で戦うアクションシューティングゲーム。前作で壊滅させた悪の組織ゲルドラが、30年の時を経てネオゲルドラとして復活。工作部隊ローリングサンダーはまたも巨悪に挑むことになる、というストーリーが展開される。前作でも評価が高かったスパイアクション映画風の演出がさらに強化され、アーケード版ではカットされていたシーンも収録。さらに原作の理不尽なまでの難しさも移植の際に調整された。

ファンタジア ミッキーマウス・マジック

セガ 1991年11月22日 4,800円 4M ROM

1 PLAYER



▶映画の世界観を再現している。



ディズニーのアニメ映画『ファンタジア』のビデオ・LD化に合わせて制作されたアクションゲーム。開発はインフォグラム。魔法使いの弟子が失くした音符を求めて冒険する。操作性に難があり評価は高くなかったがグラフィックは高品質で、キャラクターたちの動きも映画そのままに再現されている。

ビースト・ウォリアーズ

日本テレネット 1991年11月29日 8,431円 8M ROM

1-2 PLAYERS



▶龍をたくましく育てた戦いにやきもきさせられる



遺伝子によって生まれた龍のトレーナーとなり、自分の龍を戦わせる育成アクションゲーム。ファイトマネーで購入したアイテムで龍の能力を上げ、他の龍と合体させて強化していく育成パートのアイデアが当時としては斬新だった。世界最強を目指す1人用、対戦できる2人用のモードがある。

乱世の覇者

アスミック　1991年11月29日　8,800円　8M ROM

1 PLAYER　MEMORY BACK UP





▶CPUじっくり考えたたく プレイには時間がかかる

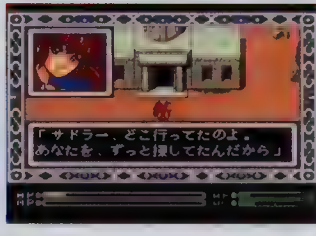
PC-8801向け戦国戦略シミュレーションシリーズの1作目『天下統一』をアレンジ移植したもの。1国のマップに複数の城があるのは当時としては珍しい特徴だった。城を取りながら国盗りを進めていく戦闘に重きを置いた内容で、内政は最低限。かなりマニアックな武将も数多く登場する。

エグザイル 時の狭間へ

日本テレネット　1991年12月6日　8,000円　8M ROM

1 PLAYER　MEMORY BACK UP





▶仲間と行動する場面はあるが、戦闘は単独で行う

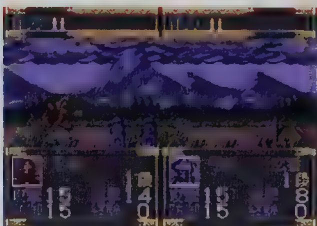
イスラム教徒同士の争いや唯一神を探す冒険を描いたアクションRPG。プレイヤーはアサシンの首領サドラーとなり、十字軍との戦争を止めるべく、唯一神を探し求める旅に出る。宗教戦争やドラッグなど異色の要素を取り入れた退廃的な世界観が特徴的な作品だ。

忍者武雷伝説

セガ　1991年12月6日　8,700円　8M ROM

1 PLAYER　MEMORY BACK UP





▶忍の動きは少ないなどアクションが格好いい

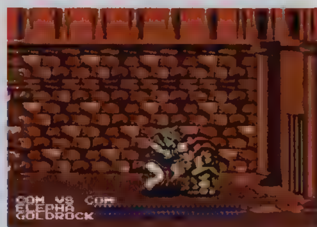
邪鬼に取りつかれた信長を討つべく、忍者武雷が風の軍団を率いて戦うストーリー仕立てのターン制戦略シミュレーションゲーム。マップ内にある町で装備を整え、勝利条件達成を目指す。和風『ファイアーエムブレム』といわれるだけあって、戦闘システムに相似点が見られる。

ファイティングマスターズ

トレコ　1991年12月6日　6,800円　4M ROM

1-2 PLAYERS





▶登場キャラクターがほぼ人外なのも特徴のひとつ

遥かな未来で12人の英雄が戦うという内容のSF対戦格闘ゲーム。『ストリートファイターII』から始まった対戦格闘ゲームブームにのってリリースされた作品のひとつ。打撃の威力が極端に低く、投げ技が主体となっている。壁や地面に相手を投げつけて体力を削るプレイは爽快。

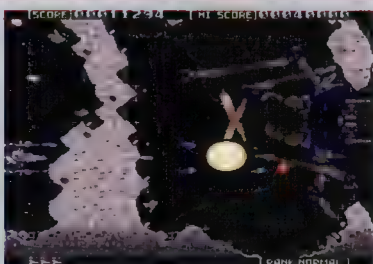
ソル・フィース

ウルフチーム　1991年12月12日　6,800円　CD-ROM

1 PLAYER



▶1ステージのボスとして登場する蟹型巨大ロボット。多関節の長い脚をぐるぐる回す動きの滑らかさに驚かされる

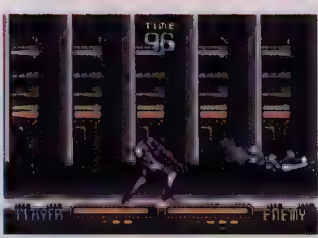


▶メガドライブ版では2分半に及ぶ長いオープニングデモを収録。ディスクの容量の多いメガCDならではの演出かも?



メガCDのキラーソフトとして登場した横シューティングゲーム。オリジナルはX68000版。自機の移動に連動して向きが変わる副砲、そして多関節の敵の動きが特徴的な作品だ。これらの表現はメガCDの回転拡大縮小機能をアピールする材料として宣伝に使われたが、実際はソフトのプログラムによって実現している。メガCD版ならではの特徴的な要素としては、新規収録された2分半もの長さのオープニングデモ、CD-DAで収録されたBGMが挙げられる。

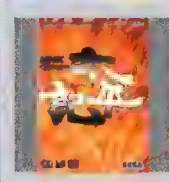
ヘビーノバ
マイクロネット　1991年12月12日　6,800円　CD-ROM

▶ロボットの操作感はもっさりだが、動きは滑らか。

ロボットを題材にしたSF対戦アクションゲーム。各ステージの前半は横スクロールのアクションゲームになっているが、後半は一転、対戦格闘ゲーム風の画面に切り替わり、敵ロボットとの一騎打ちになる。戦いに勝利すると使用可能な技が増え、ロボットが成長していく。

太平記
セガ　1991年12月13日　8,700円　8M ROM




▶一騎打ちではアクションゲームになる

NHKの同名大河ドラマを原作としたシミュレーションゲーム。南北朝時代を舞台に足利尊氏と楠木正成が活躍する2シナリオを楽しめる。徴兵して自陣の戦力を拡充し、湊川の合戦での勝利を目指す。南北朝時代を題材にした作品は珍しく、また完成度も高いため貴重な一作だ。

ノスタルジア1907
シュールド・ウェーブ　1991年12月14日　7,200円　CD-ROM




▶プロローグのインディアンポーカーは、主人公の姿勢によって情報を集めるシステムのチュートリアルになっている。



▶犯行に使われた爆弾が日本製であることから主人公カスケに疑いがかかり、彼は突然窮地に立たされる

1907年、北大西洋を航海中の豪華客船ノスタルジア号で爆破事件が発生。犯人の疑いをかけられたカスケは、真犯人を探るために情報を集めていく――。タイタニック号をモチーフとした推理アドベンチャー。キャラクターたちの複雑な人間関係、芝居がかったセリフ回し、セピア調のグラフィックが良質のミステリーのような雰囲気を放つ作品だ。ゲーム後半に爆弾を解体するアクションがあり、後にこれが『鈴木爆発』を生むアイデアの元になったという逸話がある。

F1サーカスMD
日本物産　1991年12月20日　7,500円　4M ROM




▶トレーニングを修了すると参加可能チームが増加。

PCエンジン用レースゲーム『F1サーカス'91』の移植版。移植開発はマイクロニクス。超高速スクロールによる圧倒的なスピード感で好評を得た作品だ。天候の概念があり、コースのコンディションが刻々と変化する。全16戦を戦うワールドチャンピオンシップを含めた4つのモードを収録。

アーネスト・エバンス
ウルフチーム　1991年12月20日　7,300円　CD-ROM




▶ダメージ後の無敵時間がなく、難易度は非常に高い。

『エル・ヴィエント』の数年前、トレジャーハンター・アーネストがネクロノミコンを求めて冒険し、邪神復活を阻止するまでを描いた作品。多関節で大きく描かれたアーネストのぬるぬるした動きが特徴的。メガCDの大容量を活かし、ステージ間デモはフルボイスとなっている。

1991's SOFT

アイラブドナルドダック グルジア王の秘宝

セガ 1991年12月20日 4,800円 4M ROM

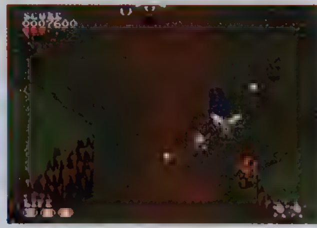



▶キャラクターの個性豊かなアニメーションが魅力。

ドナルドダックが主役のコミカルなアクションゲーム。トイレ詰まりを直すシュッポンを使って戦い、敵を気絶させたり、棒の部分に乗って足場にしながらステージを進む。1ステージが短く、謎解きにはヒントが用意されていることもあって遊びやすい。グラフィックも非常に高品質。

アンデッドライン

PALSOFT 1991年12月20日 6,800円 8M ROM

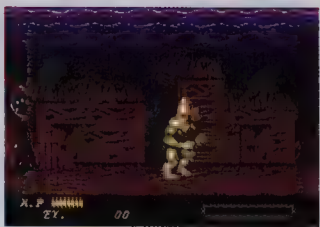



▶[illegible]から進むゴリ押しが楽しい。

オリジナルはT&Eソフトが開発したMSX2用ソフト。特色ある6つのステージを任意の順で攻略していくアクションシューティングだが、マップ上に隠された妖精を取得することで自機のステータスを成長させるRPG的な要素もある。MSX2版とは違い、自機が戦士で固定となっている。

ダーナ 女神誕生

アイ・ジー・エス 1991年12月20日 6,900円 8M ROM

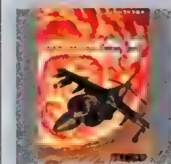
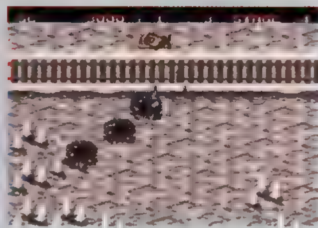



▶巨人キドはひと踏みで敵[illegible]

奇跡の力を持つ姉妹の数奇な運命を描いたアクションゲーム。ハードな世界観、ストーリー性の高いステージ展開、BGMとどれも水準以上の作品といえる。基本は剣と魔法で戦うが、ステージによっては馬、グリフィン、巨人に乗って戦う場面もあり、プレイヤーを飽きさせない構成になっている。

タスクフォースハリアーEX

トレコ 1991年12月20日 8,500円 8M ROM

▶オリジナル要素によって[illegible]

アーケードからの移植作。全13のステージがあり、奇数面は高高度での空中戦、偶数面は低高度での対地戦で構成されている。成績によってステージ間に登場する人物が3パターンに変化する。メガドライブ版ではオプションのフォーメーションと自機の速度が任意で変更可能になった。

ダブルドラゴンII

PALSOFT 1991年12月20日 6,800円 4M ROM




▶[illegible]

ベルトスクロールアクションの定型を作った『ダブルドラゴン』の続編。テクノスジャパンの同名アーケードゲームの移植版だ。前作から攻撃操作が変更され、左右攻撃とジャンプにボタンが割り振られた。また、敵アルゴリズムの進化と難易度の調整により、内容が洗練されたものになっている。

信長の野望・武将風雲録

光栄 1991年12月20日 11,800円 8M ROM




▶菅野よう子が手掛けた音楽は一聴の価値あり。

『信長の野望』シリーズの4作目。1555年から開始し、天下統一を目指す。作品のテーマ「技術と文化」に沿った文化度と技術のパラメータが設定されている。文化度は金銭収入や教育効率に影響し、技術は採掘や造船、鉄砲製造に必要となる。また、シリーズで初めて茶器が登場した。

惑星ウッドストック ファンキーホラーバンド

セガ　1991年12月20日　8,800円　CD-ROM

1 PLAYER　BACK UP RAM



▶豪華声優陣がバンドメンバーの声を担当している。



セガとビクター音楽産業が共同開発したミュージカルRPG。惑星ウッドストックに住む少年と異星人の音楽グループ「ファンキーホラーバンド（FHB）」の旅を描いた物語だ。旅の途中でセンリツを集め、音で戦うという音楽に満ちた世界観とストーリーが特徴的。仮想バンドFHBとタイアップしていた。

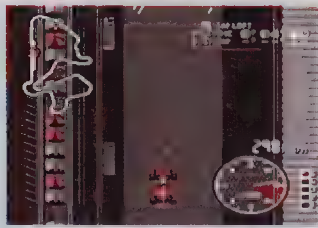
中嶋悟監修 F-1 GRAND PRIX

バリエ　1991年12月20日　7,800円　8M ROM

1-2 PLAYERS



▶4戦ごとにチームブルマ…



F1レーサー中嶋悟の名を冠したレースゲーム3部作の1作目。テスト走行の成績によって所属可能になったチームと契約し、移籍を繰り返しながらチャンピオンを目指す。中嶋は本作発売の前月に引退したが、作中ではまだ現役。彼に助言をもらいつつ、ライバルとして技を競うことができる。

三国志II

光栄　1991年12月25日　14,800円　8M ROM

1 PLAYER　MEMORY BACK UP



▶システムが粗削りで、武…



三国志演義を題材にした『三國志』シリーズの2作目。プレイヤーは一国の君主となり、古代中国の統一を目指す。オリジナルの君主を登場させられる新君主システム、武将の性格や寿命を設定したマスクデータなど、後継作にも受け継がれている要素の多くが本作から登場した。

ゴールデンアックスII

セガ　1991年12月27日　6,000円　4M ROM

1-2 PLAYERS





剣と魔法の大人気ファンタジーアクションゲームのオリジナル続編。前作で世界を救った3人の戦士を操作し、闇の皇帝ダーク=ガルド打倒を目指す。前作より魔法の使い勝手が良くなり、演出も派手に進化した。音楽は『きみのためなら死ねる』などを手掛けた幡谷尚史のデビュー作。

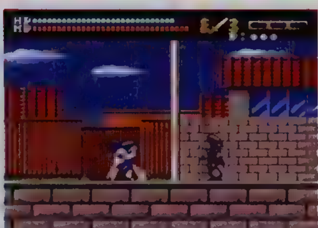
夢幻戦士ヴァリス

日本テレネット　1991年12月27日　8,400円　8M ROM

1 PLAYER



▶IIIのスライディングアク…



ギャルゲーの先駆けとされた『夢幻戦士ヴァリス』シリーズ1作目のリメイク版。ゲームシステムとしては『III』に近く、迷路風マップが廃止されてシンプルな横スクロールアクションゲームになった。同時期に発売されたPCエンジン版とは一部演出が異なっており、優子の通常アクションにパンチラがない。

天下布武 英雄たちの咆哮

ゲームアーツ　1991年12月28日　7,800円　CD-ROM

1 PLAYER　BACK UP RAM





1200人もの武将が登場する大容量の戦国戦略シミュレーションゲーム。裏切り、降伏など敵武将の行動がリアルでゲーム展開も早く、非常に遊びやすい。実写取り込みのオープニングには大河ドラマ『武田信玄』の未使用カットが使われており、その迫力で当時のプレイヤーを驚かせた。

1991's SOFT

1 1人用　1-2 2人用　1-3 1〜2人用　1-4 1〜4人用　1-5 4人用　MEMORY BACK UP メモリーバックアップ　BACK UP RAM バックアップRAM対応　MODEM メガモデム対応ゲーム　SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

1992

MEGA DRIVE SOFTWARE ALL CATALOGUE

この年に発売されたタイトルは99タイトル。当初のセガアーケード移植マシンといったイメージは鳴りを潜め、「大容量デモと生音声のCD-ROMゲーム」「海外人気ゲームの移植」といったメガドライブ独自のカラーが確立されてきた年である。

前者は前年から引き続きゲームアーツとウルフチームが牽引、日本テレネットもPCエンジンと並行して自社パソコンゲームのパワーアップ移植を積極的におこなった。

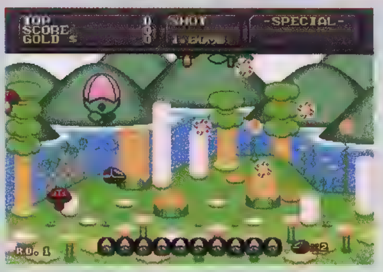
後者は、米大手ゲームメーカーであるエレクトロニック・アーツがビクターと合弁会社を設立、米国の自社ヒットタイトルを次々に発売した。それまではセガが販売窓口となることが多かったが、以後自社販売へと切り替わることとなる

スーパーファンタジーゾーン

サンソフト 1992年1月14日 6,800円 8M ROM

1 PLAYER





▶『ファンタジーゾーン2』のBGMを流してプレイできる裏技があり、前作のファンも大いに喜ばせた



▶メルヘンなグラフィックとシリアスな物語のギャップも本シリーズの魅力。本作ではオープニングも収録している。

シューティングゲームに初めて買い物システムをもたらした『ファンタジーゾーン』のオリジナル続編。ファンタジーゾーン征服を企むダークメノン軍とオパオパの戦いが描かれる。横にループしているマップ上の基地をすべて破壊し、その後現れるボスを倒すのが目的。ゲームシステムは基本的に前作そのまま引き継いでいるが、ボムの弾数が無限になり、弾数制限ありのスペシャル武器が追加された。ポップな世界観の再現度が高く、名作との声も高い。

ちびまる子ちゃん わくわくショッピング

ナムコ 1992年1月14日 6,800円 4M ROM

1-4 PLAYERS





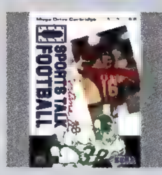
▶清水市の特産物、マップが再現されている。

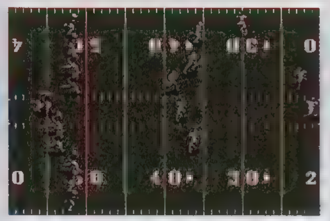
人気アニメ『ちびまる子ちゃん』を題材にしたすごろくゲーム。物語の舞台である静岡県清水市内の旅行に出掛けたまる子たちが、お土産を集めながら1～99カ所の目的地を目指す。お土産の組み合わせによって役があり、集めると高得点になる。郵送する前のお土産は奪い合うことも可能だ。

ジョー・モンタナII スポーツトークフットボール

セガ 1992年1月24日 6,800円 8M ROM

1-2 PLAYERS





▶横視点になり、フィールドが見やすくなった。

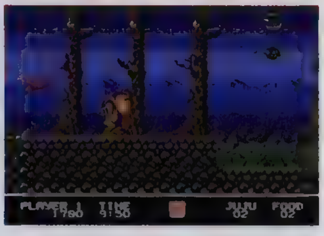
『ジョー・モンタナ フットボール』の続編。英語の実況が付き、試合状況をリアルタイムで説明してくれるようになった。さらに攻撃時にはキャリアー（ボールを持っている人）がズームで表示される機能も追加され、前作よりもリアル感と迫力に溢れるゲーム内容になっている。

JuJu伝説

セガ 1992年1月31日 6,300円 4M ROM

1-2 PLAYERS





▶海外で高い人気を獲得し、他機種にも移植された。

データイーストからのスピンアウト組が集うTADによって開発されたアーケードゲームの移植版。魔法で猿の姿に変えられた主人公が魔王から恋人を取り戻すために戦う。ツバ吐きとジャンプでのアクションがコミカルな作品だ。移植の際に4ステージが増え、全10ステージになった。

テクモワールドカップ '92

シムス 1992年1月31日 6,200円 2M ROM

1-2 PLAYERS





▶1P・2Pモードのみ試合時間が変更できる

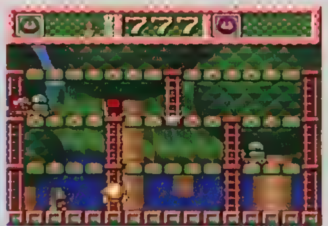
アーケードからの移植作。世界24ヵ国のチームから好きなものを選んで試合するサッカーゲームだ。4種のフォーメーションがあり、選手の基本位置を指定可能。予選リーグを勝ち抜いて決勝トーナメントで世界最強を決めるワールドカップモード、好きなチーム同士で戦う1P・2Pモードがある。

ワニワニワールド

KANEKO 1992年1月31日 6,800円 4M ROM

1-2 PLAYERS





▶画面上のスロットが揃うとアイテムがもらえる

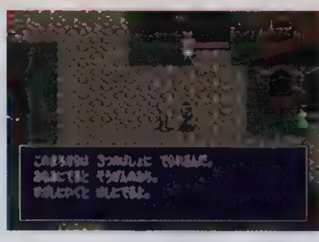
同社のアーケードゲーム『ベルリンの壁』のキャラクターを差し替え、アレンジ移植した作品。先に発売されたゲームギア版もあるが、自機がワニなのは本作のみ。ハンマーで地面に穴を開け、そこへ落ちた敵をハンマーで殴ると倒すことができる。すべての敵を退治するとステージクリアとなる。

ソーサルキングダム

メサイヤ 1992年2月7日 8,800円 8M ROM

1 PLAYER / MEMORY BACK UP





▶全体的に地味だが、丁寧に作られた作品だ

当時としては珍しいタクティカルバトル（マップ上でコマンドバトルを行う戦闘形式）を採用したロールプレイングゲーム。レベルではなく称号がキャラクターの強さを示しており、使用した能力によって成長の方向性が変化していく。戦略性の高いシステム、耳に残るBGMに定評がある。

SDヴァリス

日本テレネット 1992年2月14日 6,800円 4M ROM

1 PLAYER





▶無敵モードもあるのでクリアだけなら簡単

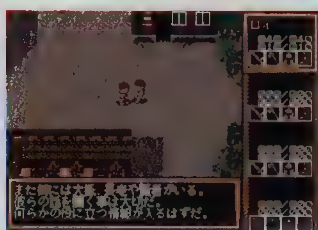
『夢幻戦士ヴァリスII』のキャラクターをSD化させたアクションゲーム。新規要素として優子に6種類のコスチュームが用意されており、入手した衣装に自由に着替えさせることができる。チャイナドレスを着ると攻撃力が上がるなど、衣装によってステータスが変化する。

港のトレイジア

日本テレネット 1992年2月14日 8,800円 8M ROM

1 PLAYER / MEMORY BACK UP





▶攻略情報なしには進行が難しい場面も多々ある

外の世界に憧れて故郷を離れた青年ロイの恋と冒険の物語。仲間たちとの友情、信頼を知り、時に裏切りに遭いながらも成長していく主人公の姿がドラマチックに描かれる。操作性の悪さなどから作品の評価は芳しくなかったが、ストーリーを称賛する声は多い。前田真宏によるパッケージイラストも秀逸。

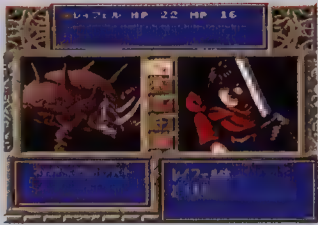
1992's SOFT

1 PLAYER 1人用 / 1-2 PLAYERS 2人用 / 1-3 PLAYERS 1～2人用 / 1-4 PLAYERS 1～4人用 / 1-5 PLAYERS 4人用 / MEMORY BACK UP メモリーバックアップ / BACK UP RAM バックアップRAM対応 / MODEM メガモデム対応ゲーム / SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

精霊神世紀フェイエリア

ウルフチーム 1992年3月10日 7,400円 CD-ROM

1 PLAYER / BACK UP RAM

▶状態異常なども細かくグ

精霊騎士の末裔がさらわれた姫を救いにいくという王道展開から始まるロールプレイングゲーム。戦闘時に敵味方のキャラクターグラフィックが大きく表示されるのが特徴で、状況に合わせて表情やポーズが様々に変化する。ロード時間の長さがネックになってしまったが、使われたアイデアは面白い。

クルードバスター

データイースト 1992年2月28日 7,800円 8M ROM

1-2 PLAYERS




核戦争後の荒廃したニューヨークを舞台にした横スクロールアクションゲーム。アーケードからの移植。地上物は何でも武器にできる豪快なアクションが特徴で、敵はもちろん標識、鉄骨、戦車まで投げ飛ばして攻撃できる。自販機を殴って回復ドリンクを吐かせたりと、豪快さが楽しい一作。

ロードブラスターズ

テンゲン 1992年2月28日 6,800円 4M ROM

1 PLAYER




コア倍率が上昇する。

アタリの同名アーケードゲームの移植。敵をショットで破壊しながらコースを突き進む爽快カーレース+3Dシューティングゲームだ。アイテムで燃料を補給しつつ、ゴールへ到達するのが目的。降下してくる支援パーツを入手すると武器が強化され、より爽快な破壊が楽しめる。

鋼鉄帝国

ホット・ビィ 1992年3月13日 7,800円 8M ROM

1 PLAYER



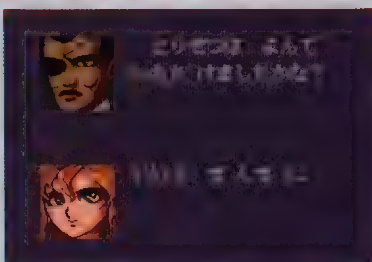

▶ミス後もパワーアップ状

架空の空想科学小説を映画化したという設定で作られたスチームパンク系シューティングゲーム。戦闘機エトピリカ、飛行船ゼッペロンのどちらかを操作し、ドイツ風軍事国家と対決する。無声映画を意識して作られたオープニングをはじめ、ストーリー性にこだわった演出、世界観が秀逸。

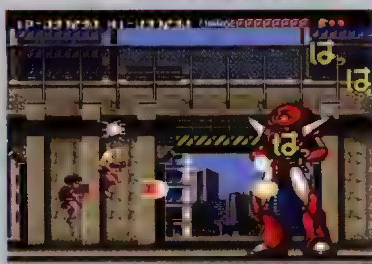
バトルマニア

ビック東海 1992年3月13日 8,800円 8M ROM

1 PLAYER

▶初手からメタ発言で始まるデモも本作の特徴のひとつ。スタッフロールにちょっと待つ



▶1ステージはセガに馴染み深い東京都大田区を再現している。マニアック過ぎてセガマニアにしか通じない!?

トラブルシューターの大鳥居マニア、羽田マリアが犯罪結社と戦うシューティングゲーム。自機はマニア、オプションはマリアとなっており、左右に撃ち分け可能で無敵なマリアをどう使うかが攻略のカギとなる。常に奥行きを感じさせる多重スクロールなど技術的に優れた一作。一方でメガドライブ屈指のネタゲーとしても有名で、セガゆかりの地を由来とする登場人物名を始めとした数々のセガネタ、特に裏技で見られる某ゲーム機を踏みつける映像で話題を集めた。

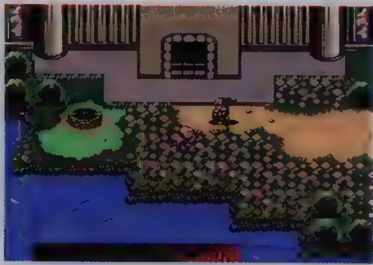
シャイニング・フォース 神々の遺産

セガ　1992年3月20日　8,700円　12M ROM

1 PLAYER　MEMORY BACK UP



▶拠点パートでは買い物や編成だけでなく



▶……連れだせる。転職で化ける者もいて、育てる楽しみをたっぷりと味わえる。



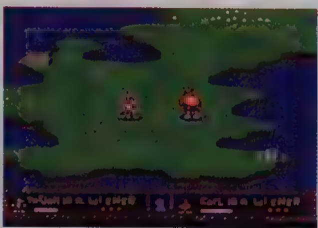
『シャイニング』シリーズ2作目。3DダンジョンRPGだった前作とは異なり、以降のシリーズ作品と同様シミュレーションRPGとなった。戦闘パートではマップ上にユニットが配置され、素早さ順にターンが回ってくるという当時としては斬新なシステムが採用されている。魔法で経験値を得たまま撤退し、同じ戦闘に挑んでレベル上げすることも可能。前作で好評だった豊富なアニメーションとシンプルなインターフェースも引き継がれ、遊びやすさと見た目の楽しさを兼ね備えている。

トージャム＆アール

セガ　1992年3月13日　6,800円　8M ROM

1-2 PLAYERS





地球に不時着した宇宙人たちが主役のアクションゲーム。毎回ランダムで生成されるマップを探索し、宇宙船のパーツを10個集めるのが目的。カートゥーンアニメ風のコミカルなキャラクター、ヒップホップ調の音楽がクセになる一作だ。本作の開発者によるシリーズ新作が2018年に発売予定。

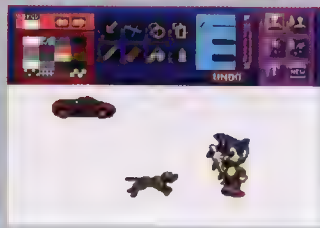
アートアライブ

セガ　1992年3月27日　3,800円　1M ROM

1 PLAYER



▶絵の保存にはテレビの画……



メガドライブ初のお絵かきソフト。直線、曲線、円などを描く線描機能のほか、スタンプやテンプレート、塗りつぶし機能を使用して自由に絵を描ける。スタンプにはソニック・ザ・ヘッジホッグなどのキャラクターの連続したポーズが収録されており、アニメーションさせることも可能だ。

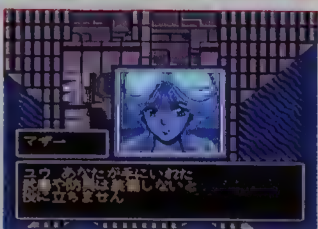
コズミックファンタジーストーリーズ

日本テレネット　1992年3月27日　7,000円　CD-ROM

1 PLAYER　BACK UP RAM



▶一部ビジュアルシーンが削……



企画・シナリオ・監督を越智一裕、メカデザインを小原渉平が務めたSF冒険活劇『コズミックファンタジー』2作品をひとつにまとめた一作。物語の要所をビジュアルシーンで盛り上げる手法を本格的に取り入れ、まだ一般的ではなかったこの手法を広める契機となった。オープニングデモを新規収録。

サンダープロレスリング列伝

ヒューマン　1992年3月27日　7,400円　4M ROM

1-2 PLAYERS



▶シリーズ唯一のメガドラ……



流血表現をいち早く取り入れたプロレスゲームシリーズ『ファイヤープロレスリング』の番外編的な作品。実在のレスラーをモデルにした12選手を使い、勝ち抜き戦のワールドチャンピオンシップモードを含めた4つのモードで戦わせることができる。ゲージを溜めて大技を放つシステムが特徴的。

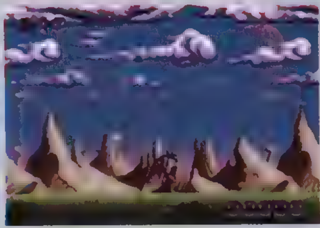
1 1人用　1-2 2人用　1-3 1～2人用　1-4 1～4人用　1-5 4人用　MEMORY BACK UP メモリーバックアップ　BACK UP RAM バックアップRAM対応　MODEM メガモデム対応ゲーム　SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

シャドー・オブ・ザ・ビースト 魔性の掟

メガドライブ ビクター音楽産業 1992年3月27日 8,800円 8M ROM

1 PLAYER / アクション





怪物の姿へと変えられた主人公の復讐譚を描いたアクションゲーム。元はリフレクションズによって開発されたAmiga用ゲームソフト。メガドライブでは透明感あるサウンドの再現はならなかったが、ダークで幻想的な世界観はしっかりと表現されている。リメイク版がPS4向けにDL配信中。

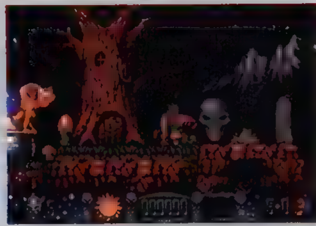
ストームロード

メガドライブ マイクロワールド 1992年3月27日 8,800円 4M ROM

1 PLAYER / アクション



▶ファンタジー風の激しいグ[illegible]



すべての妖精を救出するのを目的とした面クリア型のパズルアクション。元はヒューソンコンサルタンツ開発の海外PCゲームだ。一度にひとつしかアイテムを持てない主人公をいかにして妖精の下へ導くかという戦略が求められる。妖精の裸イラストで物議を醸したが、実際の内容は硬派で奥深い。

ターボアウトラン

メガドライブ セガ 1992年3月27日 6,000円 4M ROM

1 PLAYER / ドライブ



▶大都会ニューヨークからドライブ開始。白[illegible]





p.85に掲載した『アウトラン』の続編である同名アーケードゲームからの移植。前作にあったルート分岐はなくなり、ひと続きの16コースを走ってアメリカ大陸を東西に横断する。1セクションである4区間ごとにエンジン、タイヤ、ターボのいずれかを任意の順でチューンアップ可能だ。作品最大の特徴はタイトルにもあるターボ機能。発動するとパトカーやライバルの車を一瞬で抜き去ることが可能だ。使用回数に制限はあるが、爽快なスピード感が味わえる。

ピットファイター

メガドライブ テンゲン 1992年3月27日 7,800円 4M ROM

1-2 PLAYERS / アクション





アタリが開発した業務用タイトルの移植。2Dスクロールの対戦格闘ゲーム。レスラー、キックボクサー、空手家のいずれかを操作し、マスクド・ウォリアーへの挑戦権をかけて戦う。観客に交じって攻撃してくる敵やステージ上に配置された凶器など、アクションゲーム的な要素を持っている。

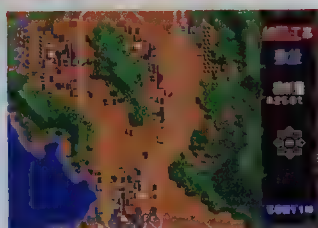
A列車で行こうMD

メガドライブ セガ 1992年4月10日 8,800円 4M ROM

1 PLAYER / シミュレーション / MEMORY BACK UP



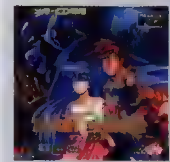
▶リアルタイムで街が発展[illegible]

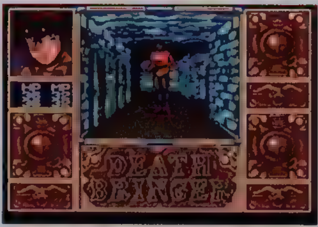


PCゲーム『A列車で行こう』シリーズ1作目の移植版。線路や駅の配置によって大陸を発展させ、その収益でさらに鉄道を伸ばしていくという内容で、鉄道経営というより都市発展シミュレーションに近いものとなっている。1年以内に大統領官邸と別荘を線路で繋ぐとゲームクリア。

デス・ブリンガー 秘められた紋章

日本テレネット　1992年3月13日　7,400円　CD-ROM

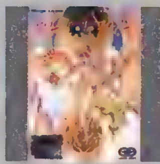




PC-9801で人気を博した同名タイトルの移植版。移動画面を3D視点、戦闘画面は2D で表現している。昼夜の概念が導入されているのが当時としては目新しく、特にメガCD版では新たにオートマッピングを実装。イベントCGも新規に描き下ろしている。

アリシア ドラグーン

ゲームアーツ　1992年4月24日　7,800円　8M ROM





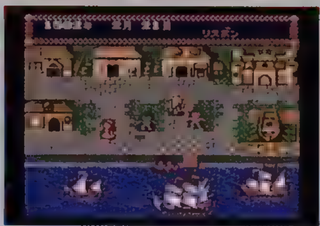
▶全8面のステージはどれも難易度が高い。

丁寧な作りのアクションシューティング。美少女アリシアを操作して教祖ドルガーを打ち倒せ！ 特徴は全方位の敵に命中する雷撃と守護獣の存在。4匹の守護獣はそれぞれ特性が違う。クリア条件はステージ毎に異なり、残機制ではなくライフ制を導入している。

大航海時代

光栄　1992年4月29日　11,800円　8M ROM



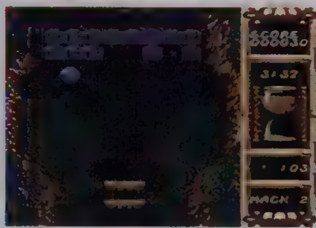


オリジナルはPC-8801mkⅡSR。後に「大航海シリーズ」と銘打たれるSLGの第1作。航海士レオン・フェレロとなって冒険と交易を繰り返し、失われた爵位を取り戻せ。名声をあげることで身分は上がるが、名声の獲得手段はプレイヤー任せという高い自由度が特徴。菅野よう子による音楽も魅力的。

バッドオーメン

ホット・ビィ　1992年4月24日　6,800円　4M ROM



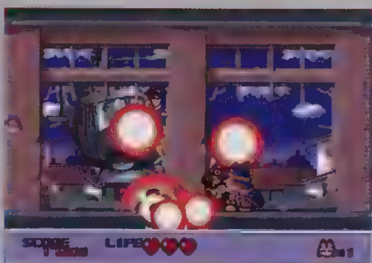


縦シューティングの要素を加えたブロック崩し。2枚のパッドを操作して、神秘のブルーサファイアを打ち返せ。敵はダークワールドから現れた嫉妬深い悪魔。パッドは左右にクルクル回る。サクサク進める手軽さが大きなポイント。ボス戦も用意されている。

まじかる☆タルるートくん

セガ　1992年4月24日　3,880円　4M ROM





▶キャラクターの会話シーンは透過処理を多用している。文字は少し読みにくいものの、可愛らしい演出に徹している



▶原作の世界観に忠実なグラフィック。一部[illegible]ルるとは特に良くしゃべる。

江川達也原作の同名アニメのゲーム版。SEGAのロゴが表示されるところから音声が入り、没入感を高めてくれる。ステージ1のBGMがアニメの主題歌というところなどもファンを意識した作り。グラフィックは丁寧に書き起こされており、キャラクターの再現度もかなり高い。ゲーム自体は定番の横スクロールだが、ギミックも当時としては新鮮なものが多く、アクションゲームとしても高品質の作品になっている。開発はポケモンでお馴染みのゲームフリーク。

1992'S SOFT

スライムワールド

マイクロワールド　1992年4月30日　6,800円　4M ROM





未知の惑星スライムワールドでスライムジェムを見つけ出せ。オリジナルは米アタリ社の携帯機リンクス。後にGENESISに移植された。画面構成は古き良き時代の洋ゲーの雰囲気が漂っている。リンクス版からアイテムの強化が図られ、オリジナルとは異なった攻略が楽しめる。上下分割画面で2人プレイも可能。

中嶋悟監修 F1 HERO MD

バリエ　1992年5月15日　7,800円　8M ROM





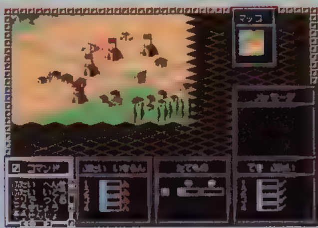
▶いかに早くコースを覚えるかが攻略の鍵だ。

中嶋悟の名を冠したレースゲームの第2弾。見た目は『スーパーモナコGP』に似たドライバー視点の疑似3Dでゲームモードは3つ。レース開始前に中嶋悟がコース解説をしてくれるのが特徴。エンジンやタイヤが選択できるなど細かいセッティングも可能。最後のスーパーAクラスでは中嶋悟と戦えるぞ。

シーザーの野望II

マイクロネット　1992年5月28日　8,800円　8M ROM



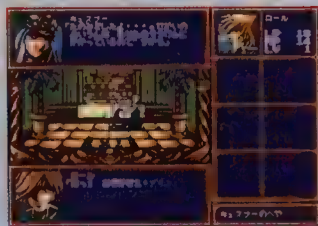


プレイヤーはローマの英雄シーザーとなって元老院が画策した数々の作戦を遂行する。ゲームは全部で15ステージ。アジアを舞台に様々な戦場が用意されている。運用できる兵科は戦闘、間接攻撃、機動の3種類。ゲームにはリアルタイム制が導入されており、刻々と変化する状況に対応しなければならない。

アイルロード

ウルフチーム　1992年5月29日　7,800円　CD-ROM





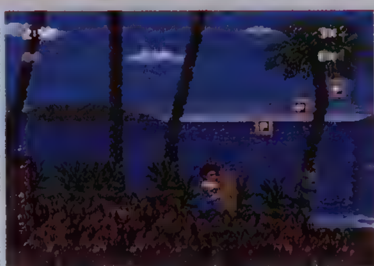
▶マップが広大で攻略を難しくしている……

演出に定評があるウルフチームが制作した疑似3DRPG。メガCDの容量を生かした豪華な仕様で、主題歌にキャラクターボイスだけでなく、実写を取り込んだプロローグが用意されている。キャラクターデザインと作画監修は美樹本晴彦。プレイヤー自身がマッピングする必要があるため、難易度はかなり高め。

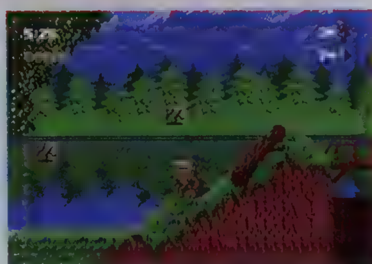
カメレオンキッド

セガ　1992年5月29日　8,000円　8M ROM





▶「P」の文字が書かれたプライズブロック……のヒーローに変身するぞ。



▶ステージの最後にある白旗に触れるとステージクリア。アクションはあの『スーパー……

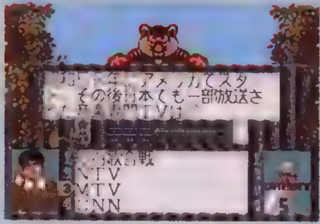
米国の開発会社 Sega Technology Institute が開発した横スクロールアクション。同社を設立したマーク・サーニーは『マーブルマッドネス』などで知られるゲームデザイナー。いかにも洋風なグラフィックが特徴。ゲームは後のソニック・ザ・ヘッジホッグを思わせるハイスピードで進行する。カメレオンキッドはヘルメットを被って9つの姿に変身。子供たちをさらったワイルドサイドのボス、ヘディー・メタルを倒すため、スペシャルパワーを駆使して4ステージ103ラウンドを攻略する。

クイズスクランブルスペシャル

[illegible] 1992年[illegible] CD-ROM

1-2 PLAYERS





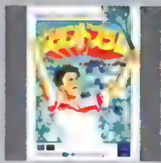
▶クイズはゲームと芸能、

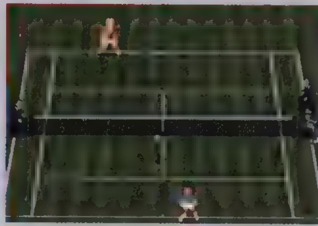
メガCDでリリースされた脱力系クイズゲーム。野田博士と谷津端助手が元の世界に帰るため、ひたすらクイズを解いていく。内容は動物が出題する4択クイズを解くシンプルなもの。クイズを解くと「知力」というエネルギーが溜まり、元の世界に戻ることができる。全6ステージ。2人同時プレイが可能。

グランドスラム ザ・テニストーナメント'92

日本テレネット 1992年[illegible] 4M ROM

1-2 PLAYERS





…窓なスタイル…

メガドライブ初のテニスゲーム。当時の有名選手に酷似した24人から1人を選び、グランドスラムを狙う。操作性は良好。音声や効果音も当時としてはリアルに再現している。エキシビション、サーキット、トレーニングと3モードを装備。オリジナルキャラクターを制作してプレイすることも可能だ。

トッププロゴルフ

ソフトビジョン 1992年[illegible] 8M ROM

1-2 PLAYERS





世界のトッププロを相手に南の島に設けられたコースを回るゴルフゲーム。登場するプロは30人。強豪相手のトーナメントに1対1のマッチプレイ、ストロークプレーにハンディキャップと4つのモードで遊ぶことができる。ラウンドが開始される前にワイヤーフレームでコースが表示されるのも大きな特徴。

スピードボール 2

CRI 1992年[illegible] 4M ROM

1-2 PLAYERS





1チーム9人で金属製のボールを奪い合う近未来のスポーツゲーム。相手ゴールに叩きこむか、相手10人を殴り殺せば勝ちとなる。ハンドボールとアイスホッケーを足したような競技で、ルールはシンプル極まりなく反則も取られない。圧倒的なスピードとバイオレンス、そしてメタル感にあふれた作品だ。

魔法の少女シルキーリップ

日本テレネット 1992年[illegible] 7,400円 CD-ROM

1 PLAYER / BACK UP RAM





▶オープニングのワンシーン。CD-DAで流れるオープニングテーマはフルコーラスバー…



▶街や建物の中を歩き回り、さまざまな事件を解決するAVG。人々から根気よく情…

古き良き魔法少女アニメを意識した美少女AVG。オープニングにエンディング、アイキャッチまで用意されている。全11話構成。本編はフィールド移動型のAVG。移動、会話、戦闘と3つのモードで構成されており、会話時のコマンド選択時に感情を付加できるのが大きな特徴。移動時とタイムブレイク時に平均化することが可能。声優には主人公に山本百合子、ライバルのイザベラに久川綾、リップの親代わり役のドメ大竹に若本規夫と、マニア心をくすぐる配役がなされている。

ロイヤルブラッド

光栄　1992年6月26日　9,800円　8M ROM

1 PLAYER　MEMORY BACK UP





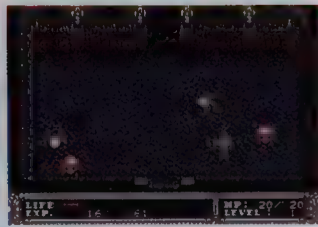
光栄初のファンタジーSLG。オリジナルは1991年にファミコンで発売。世界観は独自のもので、指輪物語の影響が強く出ている。システムは初期の同社製SLGに準拠しており、初心者を意識して難易度も低め。戦闘は人間の部隊に加え、その土地のモンスターや魔法使いをいかに運用するかが攻略の鍵。

闘技王キングコロッサス

1992年6月26日　5,800円　8M ROM

1 PLAYER　MEMORY BACK UP





『孔雀王』で知られるマンガ家・荻野真が総合プロデュースしたアクションRPG。闘技奴隷となった主人公が、己の運命に立ち向かう。哀愁漂う世界観が特徴。難易度調整が絶妙で、根気よくプレイすれば、アクションが苦手でもいずれクリアできる。シナリオは重たいテーマながら最後まで後を引く展開。

ルナ ザ・シルバースター

セガ　1992年6月26日　7,800円　CD-ROM

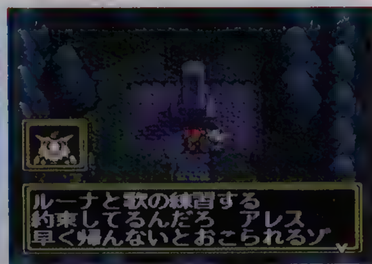
1 PLAYER　BACK UP RAM



▶ヒロインでもある幼馴染みルーナは女神アルテナが転生した姿。残念にも物語中盤でパーティーから離れてしまう。



▶…やすい親切設計。AIも賢い部類だ。



ドラゴンマスターを目指す少年アレスの物語。メガCDを代表するRPGであり、オーソドックスな作りながら、ゲームバランスは秀逸。ダンジョンも複雑に入り組んでおらず、戦闘シーンもサクサク進む。メガCDのタイトルらしく、オープニングのアニメ演出ばかりか、エンディングに挿入歌と楽曲も豊富。戦闘時や移動時に「長さ」の概念を導入し、従来のRPGとは違う戦略的要素を取り入れている。後にサターンをはじめ各種ゲーム機にも移植された。

ペーパーボーイ

テンゲン　1992年6月26日　5,800円　4M ROM

1 PLAYER



▶…のノンストップ…ゲーム。



アルバイトの少年が契約者のポストに新聞を投函するゲーム。上手くポストに入らなかったり、窓ガラスを割ったりすると翌日の契約を失ってしまう。オリジナルは米アタリ社が1984年に稼働したアーケードゲーム。非常に多くの機種に移植された当時のヒット作だ。パッケージと説明書は必見である。

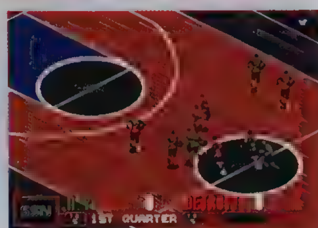
デビッド・ロビンソン バスケットボール

セガ　1992年7月10日　4,800円　4M ROM

1-2 PLAYERS



▶斜め視点のバスケットボールゲームは珍しい。



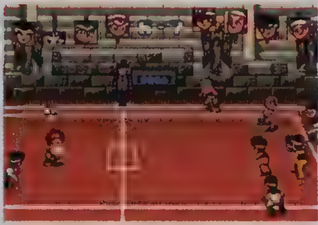
1990年代に活躍したスーパーセンター、デビッド・ロビンソンをフィーチャーしたゲーム。特徴はゲーム画面のクォータービュー。視点こそ他のバスケットボールゲームと異なっているが、それほど違和感はない。登場するプレイヤーは全て架空の選手であり、CPUのディフェンスが固く、難易度は高め。

炎の闘球児 ドッジ弾平

セガ 1992年7月[illegible]日 [illegible]円 4M ROM

1-6 PLAYERS / MEMORY BACK UP





▶必殺技はキャラクターご[illegible]と[illegible]定されている

こしたてつひろの人気マンガを題材にしたドッジボールゲーム。同作は当時、小学生の間でドッジボールブームを巻き起こした。システムは『熱血高校ドッジボール部』を進化させた感じで、操作しやすくスピード感もある。全体的に派手な演出が多く、原作に登場した必殺技やフォーメーションも登場する。

アイルトン・セナ スーパーモナコGPII

セガ 1992年7月17日 7,800円 8M ROM
アナログジョイパッド（XE-1AP: 電波新聞社発売）対応

1 PLAYER / MEMORY BACK UP





▶ミラーに映る敵車をブ[illegible]

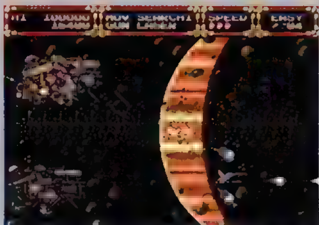
1990年に発売された『スーパーモナコGP』の続編。当時、F1の人気ドライバーだったアイルトン・セナが監修している。システムは前作を踏襲しており、ビギナーとマスターと2つのモード追加されている。「SENNA Grand Prix」モードに登場するコースはセナ自身が設計。難易度はかなり高め。

グレイランサー

メサイア 1992年7月17日 [illegible]円 8M ROM

1 PLAYER





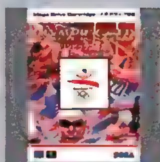
▶[illegible]

ストーリー仕立ての横スクロールシューティング。7種類のショット（ガンナー）と5種類のフォーメーション（ムーバー）を駆使してエイリアンと戦う。ガンナーはプレイ中に任意で変更可能。メサイアが絶頂期の作品で、丁寧な作りと美麗なグラフィック、それに音楽の組み合わせが秀逸。

オリンピックゴールド

セガ 1992年7月24日 [illegible]円 4M ROM

1-4 PLAYERS





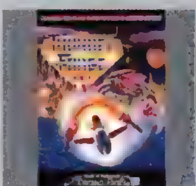
▶[illegible]

1992年に開催されたバルセロナ・オリンピックを題材にしたゲーム。「100m走」「ハンマー投げ」「アーチェリー」「110mハードル」「棒高跳び」「飛び込み」「200m競泳」の7つの競技がプレイできる。競技種目によって操作方法が異なり、習熟するまで時間がかかる。CPUが強いので難易度は高め。

サンダーフォースIV

テクノソフト 1992年7月24日 [illegible]円 8M ROM

1 PLAYER





▶丁寧に描き込まれたグラフィックは当時のアーケードゲームと比べても遜色がない。[illegible]



▶演出も前作からパワーアップ。バリエーション[illegible]むほどストーリー性が増していく。

シリーズの4作目にして、テクノソフトがリリースしたメガドライブ最後の作品。メガドライブを代表する最高傑作のシューティングである。全10ステージ中、最初の4ステージは任意で選択可能となっている。難易度設定は4段階。所持する武器の数とミスの回数によって難易度が変わる。前作とは違いショットはフルオートが固定となり、ミス時には難易度に関係なく、その時点で装備した武器とクローが取り消される。新要素として登場する溜め攻撃の「サンダーソード」はかなり強力。

ダイナブラザーズ

CRI　1992年7月24日　8,800円　8M ROM
ファイティングパッド6B対応



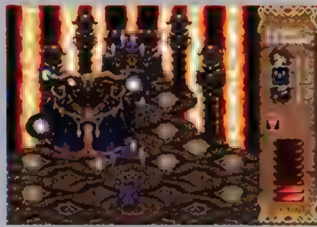


『ポピュラス』の恐竜版とでもいうべきSLG。プレイヤーは神となって恐竜を育て、草食恐竜を増やしていき、パワーが溜まれば肉食恐竜で敵陣に攻め込む。ともすれば宗教的な面が強い『ポピュラス』と違い、登場する恐竜は宇宙人を捕食するがコミカルで可愛らしい。精神科医の香山リカが監修している。

ツインクルテール

WAS　1992年7月24日　7,800円　8M ROM



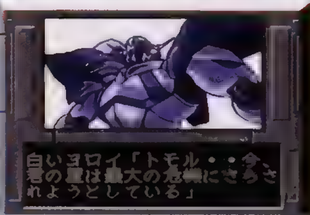


主人公の見習い魔法使いサリアとなって世界を救うシューティングゲーム。攻撃は通常攻撃3種類と魔法攻撃2種類が用意される。移動は8方向に可能で、ボス戦のみ上方向に限定される。残機制ではなくライフ制。ボスを倒して魔法使いを助けるとライフゲージが1つ増える。CGは丁寧に描き込まれ美しい。

デトネイター・オーガン

ホット・ビィ　1992年7月31日　7,800円　CD-ROM





タツノコプロの『宇宙の騎士テッカマン』をオマージュした同名OVAを題材にしたコマンド選択式AVG。プレイヤーは主人公の 真道トモルとなり、異星生命体イバリューダーと戦う。アドベンチャーパートとバトルパートで構成されている。ビジュアル重視の作品で、セーブファイルは3つ。

スプラッターハウス PARTⅡ

ナムコ　1992年8月4日　6,800円　8M ROM





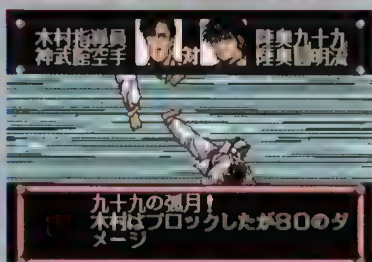
メガドライブのみにリリースされた、同名タイトルのオリジナル新作。前作同様、横スクロールのアクションゲーム。全8ステージで構成され、ライフは通常及び最大で5つ、ステージをクリアすると2つだけ回復する。ただし難易度によって回復数は異なる。

修羅の門

セガ　1992年8月7日　6,000円　8M ROM







当時月刊少年マガジンで連載していた同名マンガのゲーム版。純粋な格闘ゲームではなくコマンドで技を選択するシミュレーションゲームである。テクモの『キャプテン翼』格闘ゲーム版。攻略法そのものも原作マンガに準拠しているため、同様に戦えば攻略可能である。反面、原作を知らないと攻略は非常に困難。ビジュアルのできはかなり良く、原作を再現している。演出にも力が入り原作の展開を再現できる。制作は当時セガの子会社であったシムス。

熱血高校ドッジボール部サッカー編MD

PALSOFT　[illegible]　6,800円　4M ROM

1-2 PLAYERS





オリジナルは1987年に発売されたファミコン用ゲーム。食中毒を起こしたサッカー部の代わりに、必殺シュートで全国優勝を目指す。試合開始前に大まかな作戦を立てることが可能で、AIはある程度作戦通りに動いてくれる。試合中反則を取られることがないので、ラフプレーも遠慮なく繰り出すことができる。

ひょっこりひょうたん島 大統領をめざせ!

セガ　[illegible]　4,800円　4M ROM

1-4 PLAYERS　HOME　SEGA TAP



一番乗りを目指そう!



1960年代に放送した同名人形劇のゲーム版。プレイヤーはドン・ガバチョ、トラヒゲ、ハカセ、サンデー先生のいずれか1人を操作して民衆の支持を集め、大統領を目指す。内容はオーソドックスなボードゲームで『桃太郎電鉄』に似ている。お金を集めるのではなく民衆の支持を集めるところがポイント。

プリンス・オブ・ペルシャ

ビクター音楽産業　[illegible]　7,800円　CD-ROM

1 PLAYER





『カラテカ』のクリエイター、ジョーダン・メックナーが開発したアクションゲーム。主人公のなめらかな動きと、ギロチンやスパイクなど罠の残虐な表現が話題を呼び、アメリカではミリオンセラーを達成する人気作となった。メガドライブ版の独自要素として、アニメ調のキャラクターによるオープニングが入る。

ブライ 八玉の勇士伝説

セガ　[illegible]　7,800円　CD-ROM

1 PLAYER　BACK UP RAM



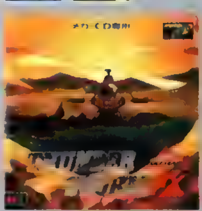


シナリオとゲームデザインに飯島健男、キャラクターデザインに荒木伸吾と姫川美智、音楽はSHOW-YAが担当するなど、当時の一線級クリエイターが集結した。オリジナルは1988年に発売したPCゲーム。メガCD版はシナリオの再構成とイベントCGの追加、キャラクターボイスを実装している。

サンダーストームFX

ウルフチーム　[illegible]　7,800円　CD-ROM

1 PLAYER



れるシンプルな操作。タイミングがシビアな



64色しかないメガCDでは驚異的な移植。



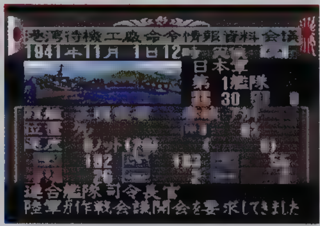
オリジナルは1984年に発売したアーケードゲーム。前年にリリースされた『幻魔大戦』に続くレーザーディスクゲームの第2弾である。プレイヤーはヘリコプターLX-3のパイロットに成り代わり、飛行機やヘリコプター、戦車といった敵機を破壊、敵テロ組織を殲滅することにある。ミサイルでしか破壊できない敵もいて、機関砲と使い分ける必要がある。スタジオZ5とイデオンやダンバインのキャラクターデザインで知られる湖川友謙の手によるアニメは現在でも評価が高い。

提督の決断

光栄　1992年10月24日　12,800円　8M ROM

1 PLAYER / シミュレーションゲーム / MEMORY BACK UP





▶多くの要素を入れたマニアックな歴史SLG。

光栄が初めて開発した第二次世界大戦SLG。「WWⅡゲームシリーズ」の第1弾である。キャンペーンシナリオの日米交渉決裂とショートシナリオ8本で構成され、コマンドは移動画面で4時間に一度、戦闘画面はHEX戦で進む。選択可能な国は日本とアメリカ。日本を選択した場合、連合艦隊司令官となる。

ワンダードッグ

ビクター音楽産業　1992年9月25日　7,800円　CD-ROM

1 PLAYER / アクションゲーム





▶アクションよりもノリを重視したゲームだ。

ワンダーメガのマスコットキャラクターが主人公のアクションゲーム。10ステージ構成で、400種類の敵キャラクターが登場する。『ソニック・ザ・ヘッジホッグ』に似た作りで、スピードと爽快感を重視している。難易度はそれほど高くない。ゾーンクリア後に表示されるパスワードでコンティニュー可能。

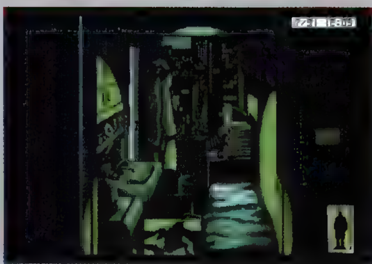
ライズ・オブ・ザ・ドラゴン

セガ　1992年9月25日　8,800円　CD-ROM　セガマウス対応

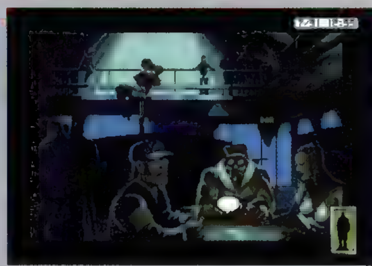
1 PLAYER / アドベンチャーゲーム / BACK UP RAM



▶サイバーパンクならではの薄暗い雰囲気。ゲーム中にはアクションやシューティングといったミニゲームが挿入される。



▶舞台は近未来のロサンゼルス。プレイヤーは、探偵ウィリアム・ハンターとなって猟奇的な連続変死事件を解決する。



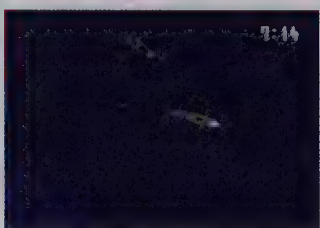
アメリカのダイナミクス社が開発したサイバーパンクAVG。画面上のカーソルを動かすと選択肢が表示されるのが特徴で、選択肢を選ぶと、それに対応したアクションを起こす。ゲーム中絶えず時間が進行しており、特定時間で起きるイベントもあれば、プレイヤーの行動にかかわらずイベントが進んでいる場合もある。服を着ずに外出するなど、プレイヤーが不可解な行動を取るとゲームオーバー。他にもアイテムの使い方を間違えるとクリア不可能になるなど、難易度は非常に高い。

キングサーモン

ホット・ビィ　1992年9月26日　8,800円　4M ROM

1 PLAYER / シミュレーションゲーム





▶魚とのリアルな駆け引きが楽しめる作品。

メガドライブ初にして唯一のフィッシングゲーム。サーモン釣りトーナメントに出場し、優勝するのが目標。釣りあげた魚の総重量で勝負が決まる。ルアーやラインのセッティングもセッティングできるが、魚が現れない場合もある。魚との駆け引きの要素もあるが、なによりも「運」が重要な要素である。

チキチキボーイズ

セガ　1992年10月16日　8,800円　8M ROM

1 PLAYER / アクションゲーム





▶難しいが丁寧な作り込みに好感が持てる作品。

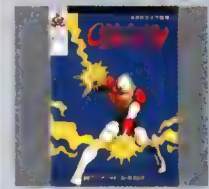
同名アーケードゲームの移植版。RPG要素を取り込んだアクションゲームで、見た目も内容もモンスターワールドに似ている。剣術が得意な兄か魔法が得意な弟を選びプレイする。難易度は比較的高め。コンティニューは店で買うシステムで買いだめはできない。コミカルな設定にもかかわらず難易度は高い。

シューティングゲーム　アクションゲーム　パズルゲーム　ロールプレイングゲーム　シミュレーションゲーム　スポーツゲーム　ドライブゲーム　アドベンチャーゲーム　教育その他　ホームゲーム

チェルノブ

データイースト　1992年10月16日　7,800円　8M ROM

1 PLAYER





▶家庭用ゲーム機への唯一の移植とあって華やかな印象になった。多重スクロールも採用し、より立体的なステージ構成。



▶アーケード版を反省した結果、ストーリーとキャラクターから過激な要素を取り除き、無難な設定にアレンジした

オリジナルは不謹慎すぎる設定で知られるアーケードゲーム。クセの強いシステムだが、操作性は良好。だがメガドライブ版では過激な要素が取り除かれ、無難に修正されている。グラフィックも描き直され、オリジナルとは世界観が異なって見える。BGMも1ステージごとに別の楽曲が用意された。問題のエンディングにも、最後に後日談が追加され、見る者の解釈次第で救いのあるものになっている。それでも障害物の配置などが細かく変更されているなど、攻略は難しくなっている。

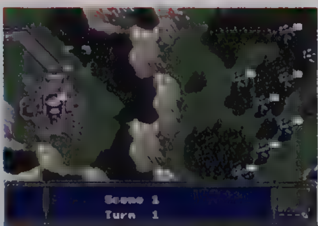
ヴィクセン357

メサイヤ　1992年10月23日　8,800円　8M ROM

1 PLAYER　MEMORY BACK UP



▶システムはターン性でコマンド…



PCエンジンの『飛装騎兵カイザード』と世界観を共有するミッションクリア型SLG。ストーリーの繋がりは皆無だが、壮大な物語が楽しめる。システムはラングリッサーと同等のものを使用。隠しコマンドでシナリオとサウンドセレクトが可能である。マニュアルに掲載されたロボの線画が格好良い。

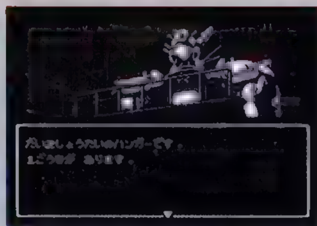
機動警察パトレイバー 98式起動せよ!

マーバ　1992年10月23日　7,800円　4M ROM

1 PLAYER　MEMORY BACK UP



▶本来はパソコン…入用タイトルだった。

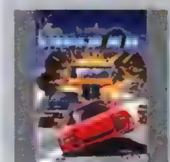


かつてバービー人形の輸入販売を手がけていたバンダイの子会社マーバが開発したフィールド移動型のAVG。テロリストが特車二課を占拠した設定のため、官舎で敵とのエンカウントが発生する。戦闘に勝つとお金を入手できるが、後藤隊長とのチンチロリンにしか使えない。監修に押井守のクレジットが入る。

スーパー H.Q.

タイトー　1992年10月23日　6,800円　4M ROM

1 PLAYER





同社のアーケードゲーム『チェイスH.Q』の移植版。レースゲームに区分されるが、通常のレースゲームとは違い、覆面パトカーで犯人の車に体当たりする。用意された車種はスポーツカー、4WD、セミトレーラーの3種類。美人のオペレーター、ナンシーもステージ冒頭に登場する。

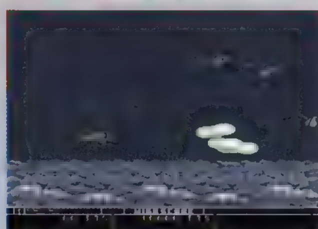
クライング 亜生命戦争

セガ　1992年10月30日　6,800円　8M ROM

1-2 PLAYERS



▶メガドライブ…された傑作といわれるSTGだ。



メガドライブのオリジナルシューティング第3弾。特徴はプレイヤーが「生物兵器」、敵側が「亜空生命体」と、キャラクター全てが生物であること。使用できるキャラクターは4種類。敵キャラクターの描き込みが凄まじく、嫌悪感を催すほどのリアルさ。難易度も適正でゲームとしての完成度は高い。

1 PLAYER 1人用　1-2 PLAYERS 1～2人用　1-3 PLAYERS 1～3人用　1-4 PLAYERS 1～4人用　1-5 PLAYERS 1～5人用　MEMORY BACK UP メモリーバックアップ　BACK UP RAM バックアップRAM対応　MODEM メガモデム対応ゲーム　SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

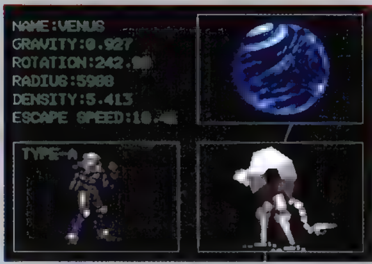
ブラックホールアサルト

マイクロネット　1992年10月23日　8,800円　CD-ROM

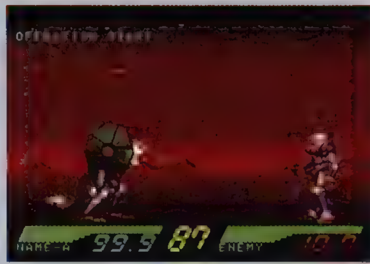
1 PLAYER　BACK UP RAM



▶[illegible]るためコマンドプロンプトが表示される。



▶基本としてはジャンプで接近[illegible]できが良く、臨場感を煽ってくれる。



メガCD初期に発売したロボットアクション『ヘビーノバ』の続編。ロボット同士の対戦格闘ゲームである。1Pを使ったストーリーモードに、最大8機まで参加できるトーナメント戦、対戦モード、リーグ戦と4つのモードで遊ぶことができる。ボタン配置は初代の『餓狼伝説』や『ワールドヒーローズ』に準拠したもの。ステージとなる惑星ごとに重力に差があるなど、ギミックとしては考えている。メカデザインと演出も秀逸で、ストーリーモードのデモムービーは凝った作り。

プロ野球スーパーリーグCD

セガ　1992年10月30日　7,800円　CD-ROM

1-2 PLAYERS　BACK UP RAM



▶[illegible]ター・かへ・スの作品

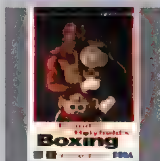


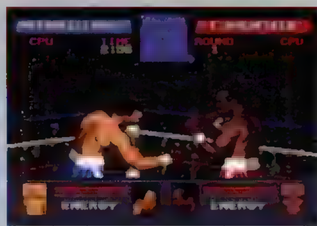
メガCDで発売した初の野球ゲーム。バッターが打席に入る度に似顔絵がカットインされる。似顔絵のできはかなり良くファンには嬉しい演出である。ゲームはペナントレースかエキシビションの選択制、球場も6種類から選択できる。選手名鑑モードも搭載され、各選手の'91年度の成績を見ることができる。

ホリフィールドボクシング

セガ　1992年10月30日　7,800円　4M ROM

1-2 PLAYERS





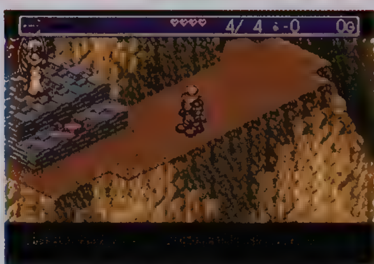
イベンダー・ホリフィールドをフィーチャーしたボクシングゲーム。本人はオリンピックの金メダルに4度のヘビー級のチャンピオン獲得と、輝かしい成績を誇っている。画面は選手の上半身が向かい合う構成で、上下にパンチを打ち分ける。単純なルールで遊びやすい。ラスボスはホリフィールド本人。

ランドストーカー 皇帝の財宝

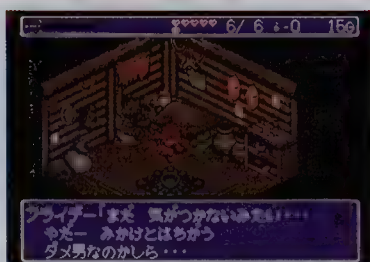
セガ　1992年10月30日　8,700円　16M ROM

1 PLAYER　MEMORY BACK UP





▶レベルアップではなく収集したアイテムで[illegible]ベントで入手する。店売りは少ない。



『ドラゴンクエストIII』『〜IV』のチーフプログラマーだった内藤寛氏が手がけたクォーター・ビューのアクションRPG。氏が考案した「DDS（ダイヤモンドシェイプド・ディメンション・システム）520」を採用し、高低差と奥行きを表現している。キャラクターデザインは『シャイニングフォース』シリーズの玉木美孝が担当。ジャンプアクションとマップ探索の2つの要素が高次元で融合させ、またドット絵の暖かみもあって、新しさと親しみやすさの双方を味わうことができる。

エアーマネジメント 続編

光栄 1992年11月1日 11,800円 8M ROM

1 PLAYER / MEMORY BACK UP




航空会社の経営を手がける経営シミュレーションの第2弾。32年という期間内にライバル会社に先駆け22都市を航路で結ぶのが目標。他にも経営状態を黒字にし、ゲームレベルに合った年間利用客数を満たさねばならない。シナリオは1963年と1983年の2本立て。双方とも当時の世相を表している。

三国志III

光栄 1992年11月8日 14,800円 12M ROM

1 PLAYER / MEMORY BACK UP



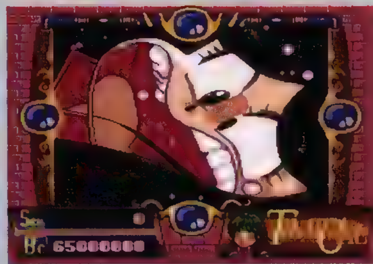

光栄の定番歴史シミュレーションの第3弾。家庭用として初の移植であり、スーパーファミコン版と同日に発売した。国の支配ではなく都市の支配を目的とし、古代中国の主要都市全てを支配すればクリアとなる。8人のマルチプレイが可能であり、新要素として武将に身分の概念が導入されている。

タイムギャル

ウルフチーム 1992年11月13日 7,800円 CD-ROM

1 PLAYER





タイトーが1985年に稼働したレーザーディスクゲームの移植版。主人公のタイムギャル・レイカのキャラクターと、ミスした時のコミカルな演出が話題となり、LDゲームではかなりの知名度とキャラクター人気を誇っている。システムは画面表示に従ってレバーとボタンを操作するLDゲームでは定番のリアクションもの。要所では追いつめられたレイカが一時的に時間を止めるイベント「タイムストップ」が発生し、一定時間内に選択肢の中から適切なものを選択しなければならない。

プロフットボール

エレクトロニック・アーツ・ビクター 1992年11月20日 6,800円 4M ROM

1-4 PLAYERS / SEGA TAP




現在も『マッデンNFL』としてシリーズが続く、定番シリーズの第1弾。タイトルのジョン・マッデンはNBCの解説者。殿堂入りした人物でもあるが、日本では知名度が皆無のため、パッケージから名前が外された。画面は奥行きがあるフィールドで、プレイブックからプレイを選ぶオーソドックスなもの。

プロホッケー

エレクトロニック・アーツ・ビクター 1992年11月20日 6,800円 4M ROM

1-2 PLAYERS




オリジナルはエレックトロニック・アーツがリリースしたGENESIS用のアイスホッケーゲーム。NHLからライセンスを受けている。メガドライブ版は1年遅れの発売となった。チームはナショナルチームかNHLのチームから選択できる。リンクは上からの見下ろし型で、選手の動きがリアルに再現されている。

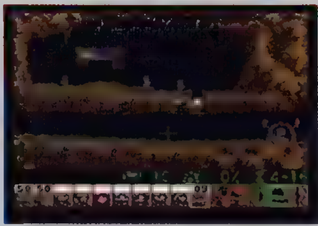
1 1人用 / 1-2 1～2人用 / 1-3 1～3人用 / 1-4 1～4人用 / 1-5 1～5人用 / MEMORY BACK UP メモリーバックアップ / BACK UP RAM バックアップRAM対応 / MODEM メガモデム対応ゲーム / SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

レミングス

サンソフト 1992年11月20日 7,000円 8M ROM

1-2 PLAYERS





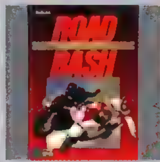
▶[illegible]ゲームならではの発想が[illegible]ゲームだ

英シグノシス社 が1991年に発売したアクションパズル。名前の由来は「集団自殺」すると誤解されているレミング（タビネズミ）から。内容は歩くだけのレミングに指示を与え、制限時間内に規定された数を出口に導くこと。使えるコマンドは8種類。2P対戦モードも用意している。

ロードラッシュ

エレクトロニック・アーツ・ビクター 1992年11月20日 7,800円 8M ROM

1-2 PLAYERS





▶敵は1レース14人。[illegible]

競争相手を殴ることができるという、珍しいバイクレースゲーム。相手が武器を持っていたら奪い取って使うこともできる。レースで賞金を得たらそれを元手にバイクを新調、次のレースに臨む。登場するバイクには「シュリケン」「カミカゼ」「バンザイ」と日本名が多い。

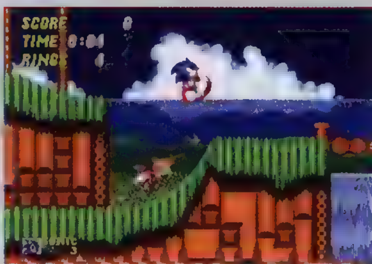
ソニック・ザ・ヘッジホッグ2

セガ 1992年11月21日 6,800円 8M ROM

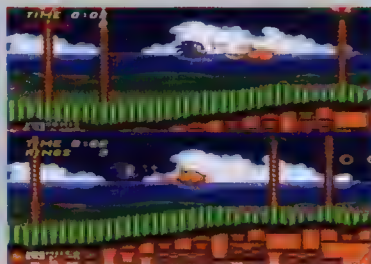
1-2 PLAYERS



▶キャラクターや背景といったグラフィックはもちろん、マップのデザインやトラップも前作を遥かに凌駕している



▶前作の操作[illegible]プラスして、スピンダッシュが追加された。音楽は前作に続きドリカムの中村正人氏が担当。



超音速アクションで好評を博したシリーズ第2弾。ソニックの相棒であるキツネの「マイルス“テイルス”パウアー」が初登場した作品でもある。特徴はスーパーダッシュの搭載と、2Pコントローラーでテイルスを操作可能になったこと、2人対戦プレイが可能になったことである。さらにカオスエメラルドをすべて集め、リングが50以上の時にスーパーソニックへの変身が可能となった。前作から正当な進化を果たし、反面、難易度は高めでセーブ機能がないなど注意も必要。

電忍アレスタ Nobunaga and his Ninja force

コンパイル 1992年11月27日 6,800円 CD-ROM

1 PLAYER



▶物語の演出は、前作以上に力を入れている



戦国時代を題材にしたSF和風シューティング。コンパイル設立10周年記念作品として制作されている。内容は織田信長の配下である主人公が電忍アレスタに搭乗し、織田包囲網を打ち破るべく大名と戦うというもの。鉄甲兵に乗る大名は今川義元や上杉謙信、武田信玄メジャーどころばかりだ。

サイドポケット

データイースト 1992年12月11日 7,800円 8M ROM

1-2 PLAYERS HOME



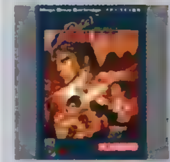
▶ボールの反射角はかなりシビア。[illegible]



お洒落な雰囲気のビリヤードゲーム。「1P POCKET GAME」「2P POCKET GAME」「2P 9-BALL GAME」「TRICK GAME」と4つのプレイモードを備えているが、メガドライブならではの魅力としてBGMが知られている。メニューの「JUKE BOX」を選べば22曲ものお洒落なBGMを堪能できる。

パワーアスリート

KANEKO　1992年12月11日　8,800円　8M ROM



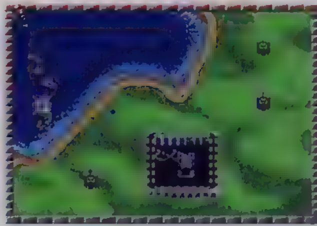


若き格闘家となって世界中にいる8人の格闘家と戦う対戦格闘ゲーム。パンチとキック、必殺技を駆使して戦う『ストリートファイターII』タイプのゲームだが、対戦する相手はプレイヤーの任意で選ぶことができる。また勝ち抜いていくごとにパラメーターが上がるなど、育成ゲームの要素も加えている。

ランパート

テンゲン　1992年12月11日　6,800円　4M ROM





1990年代に米国で人気を博したアーケードゲームがオリジナル。STGとパズルの要素を持ったSLGで、射撃パートと修復パートを交互に進める。どちらのパートでも一定時間に達すると次のパートに移る。日本の知名度は高くないが、シンプルで奥深い内容はアメリカとヨーロッパで支持されている。

中嶋悟監修 F-1 スーパーライセンス

バリエ　1992年12月11日　9,800円　8M ROM



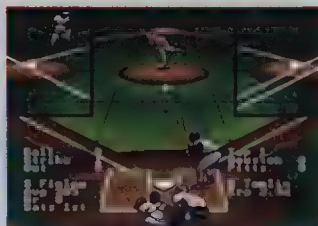


中嶋悟監修のF1レースゲーム第3弾。前作とは違い、上から見下ろす視点となっている。細かいセッティングも可能。レース開始前に中嶋悟のアドバイスと、二次元美少女のグリッドガールが表示される。特筆すべきは16チーム、32人のドライバーがすべて実名で登録されている。

R.B.I.4. ベースボール

テンゲン　1992年12月18日　7,800円　8M ROM





アメリカではシリーズ化された人気ゲーム。海外版ファミスタといえる内容だが、キャラクターの頭身はアメリカに合わせて8頭身。球団と選手は実名で登録されている。データは91年版を使用。好プレーを再現するリプレイ機能も装備。テンゲンならではのマニュアルとパッケージは一見の価値がある。

アフターバーナーIII

CRI　1992年12月18日　8,400円　CD-ROM　アナログジョイパッド(XE-1AP:電波新聞社発売)対応







『アフターバーナー』の名称を冠しているが、内容はアーケードゲーム『ストライクファイター』のゲームシステムを採用している。ただし敵の出現パターンやBGMが異なるため、純粋な移植作ではない。視点が『II』までとは違い基本はコクピット視点になっているが、後方から敵に接近された際には後方視点へと切り替わる。モードは通常モードとタイムトライアルの2つが用意されている。同時期にFM TOWNS版も発売した。

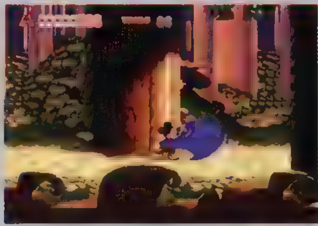
アイラブミッキー＆ドナルド ふしぎなマジックボックス

MEGA DRIVE
セガ　1992年12月18日　6,800円　8M ROM

1-2 PLAYERS



▶スカーフを使えば敵キャラを倒すことが可能。



メガドライブのディズニーゲームの第4弾。ミッキーかドナルドを操作して、城にいる魔女を倒し、囚われのミニーを助けよう。全5ステージ、各ステージにはボス戦が用意されている。2人同時プレイが可能。2人でなければ解けないギミックもあり、攻略には協力が重要となる。

ぎゅわんぶらあ自己中心派2 激闘!東京マージャンランド編

MEGA CD
ゲームアーツ　1992年12月18日　7,800円　CD-ROM

1 PLAYER　HOME　BACK UP RAM



▶登場キャラクターはフルボイスでしゃべるぞ



片山まさゆき原作の同名人気マンガのゲーム版にしてメガドライブでは第2弾。東京マージャンランドで一攫千金を狙うストーリーの他、他に女の子とデートして麻雀を打つデート麻雀やフリー対戦など各モードが用意されている。登場するキャラクターは大幅に増え、50人もの個性豊かな雀士が登場する。

ぷよぷよ

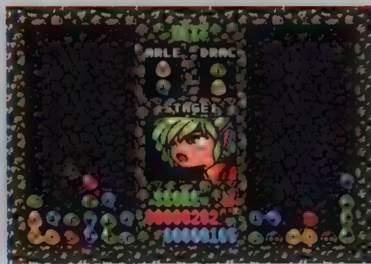
MEGA DRIVE
セガ　1992年12月18日　4,800円　4M ROM

1-2 PLAYERS



▶メガドライブを代表する落ち物パズルとしてキラーソフト。アーケード版を忠実





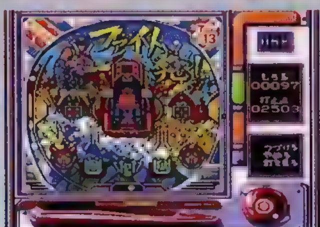
『テトリス』ブームの渦中に登場した落ちものパズル。CPUとの対戦を始めて実現したエポックメイキングな作品でもある。もちろん1人プレイも対戦プレイも可能だ。ルールは落ちてくるぷよぷよを同じ色で縦横に4つ繋げるシンプルなもの。メガドライブ版の特徴として、アーケード版自体がセガ・システムC基板で作られている。これはメガドライブと互換性のある基板のため、再現度の高い移植が可能になった。個性あふれるキャラクターが多数いるのも大きな魅力。

パチンコクーニャン

MEGA DRIVE
ソフトビジョン　1992年12月18日　8,800円　8M ROM

1 PLAYER　HOME



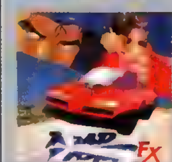


メガドライブで発売した唯一のパチンコゲーム。18歳の美少女レンちゃんが、10年以上帰ってこない父親を捜すため、パチパチ中華街のパチンコ台を次々と打ち止めにしていく。本作がリリースされた1992年はいわゆる羽根モノブームであった。パチンコ店の中にいる人たちの会話がとても生々しい。

ロードブラスターFX

MEGA CD
ウルフチーム　1992年12月18日　7,800円　CD-ROM

1 PLAYER



▶東映動画によるアニメシーンはかなりの迫力



オリジナルは1985年にデータイーストが発売したレーザービデオゲーム。アニメーション制作は東映動画が担当しており、非常にクオリティが高い。プレイヤーは「LX-5」のドライバーとなり、襲い来る車やバイクを撃退する。新たな操作に同時押しが加えられたのがポイント。

シューティングゲーム　アクションゲーム　パズルゲーム　ロールプレイングゲーム　シミュレーションゲーム　スポーツゲーム　ドライブゲーム　アドベンチャーゲーム　教育その他　ホームゲーム

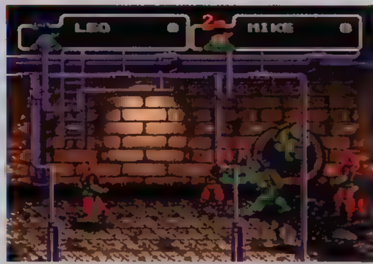
T.M.N.T. リターン オブ ザ シュレッダー

コナミ　1992年12月22日　6,800円　8M ROM

1-2 PLAYERS







日本でも放送されたアメリカのTVアニメ『ティーンエイジ・ミュータント・ニンジャ・タートルズ』をゲーム化したもの。コナミが発売した初のメガドライブ用ソフトである。システムは横スクロールのベルトアクションで、個性豊かな4匹から2匹までを選んで2P同時プレイも可能。特徴はキャラクターのアクションが多彩で飽きないことである。また一度に6体も敵キャラが登場したり、音声も非常に凝っているなど、アーケードさながらの表現力。BGMの完成度もかなり高い。

カプコンのクイズ殿様の野望

カプコン　1992年12月25日　7,800円　CD-ROM

1-2 PLAYERS





カプコンが1991年に発表したアーケードゲームの移植版。8人の戦国大名から1人を選び、38カ国全ての統一を目指す。メガドライブ版の特徴は声優がクイズを読んでいること。横山智佐、本多知恵子、林原めぐみ、森川智之といった人気声優が、ゲームに登場する全てのクイズを読み上げてくれる。

タズマニア

セガ　1992年12月25日　6,800円　4M ROM

1 PLAYER





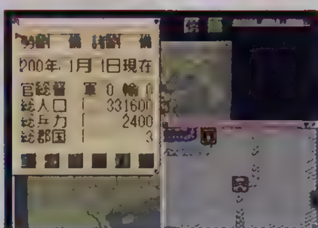
米ワーナーブラザースが制作した人気アニメ『ルーニー・テューンズ』に登場するタズマニアンデビルが主人公の横スクロールアクション。全18面で構成されている。原作に忠実な設定で動きはかなり多彩。身体を竜巻のように回転させながら敵を攻撃する。唐辛子を食べて火を噴くこともできる。

天舞メガCDスペシャル

ウルフチーム　1992年12月25日　9,800円　CD-ROM
セガマウス対応

1 PLAYER　BACK UP RAM





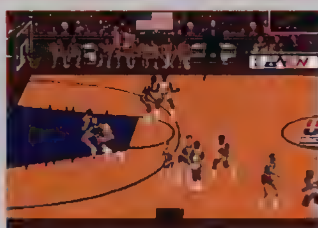
三国志正史を題材にした歴史シミュレーションゲーム。ほとんどの三国志ゲームが演義を元にしているため、武将に対する評価が異なっている。ウルフチームらしく演出には凝っており、OPには中国で撮影された実写ドラマのムービーが使われている。シナリオは6本収録されている。

ドリームチームUSA

エレクトロニック・アーツ・ビクター　1992年12月25日
7,800円　8M ROM

1-2 PLAYERS





バルセロナオリンピックのアメリカ代表チームをフィーチャーしたバスケットボールゲーム。NBAを代表するスターを集めた史上最強チームといわれるドリームチームも含め、登場人物はすべて実名で登録されている。ゲームモードはエキシビションとトーナメントの2種類が用意されている。

1 PLAYER 1人用　1-2 PLAYERS 1～2人用　1-3 PLAYERS 1～3人用　1-4 PLAYERS 1～4人用　1-5 PLAYERS 1～5人用　MEMORY BACK UP メモリーバックアップ　BACK UP RAM バックアップRAM対応　MODEM メガモデム対応ゲーム　SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

1993

MEGA DRIVE SOFTWARE ALL CATALOGUE

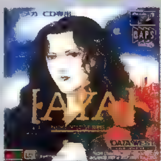
この年に発売されたタイトルは130本、1年にリリースされた数としては最多年となる。この頃になると各社ともメガドライブおよびメガCDの性能をほぼ引き出せるようになり、ゲームアーツの『ゆみみみっくす』『シルフィード』、セガからは『ザ・スーパー忍II』『エコー・ザ・ドルフィン』『ガンスターヒーローズ』といった、メガドライブの代表格となったタイトルがリリースされたのもこの年である。

また、カプコンも『ストII』をひっさげてメガドライブに参入、発売延期の影響で『ダッシュプラス』というタイトルになったが、直々移植の力量を見せつけた。

一方、レーザーアクティブ+メガLDもこの年に発売されており、LDならではの高品質映像を活かしたタイトルも楽しめるようになった。

サイキック・ディテクティブ・シリーズVol.3 AYA

データウエスト 1993年1月8日 7,800円 CD-ROM



▶繊細な設定と心に響く物語にファンも多い。



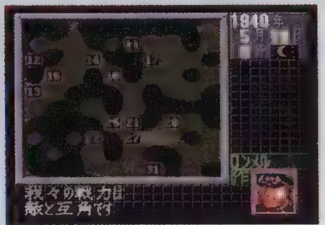
データウエストのメガCD参入第1弾。『Vol.1』と『Vol.2』はFM TOWNSで発売していた。物語は人の心に入り込める探偵、降矢木和哉の過去の恋人にまつわるもので、主な舞台は心象風景。動画再生システム「DAPS」を採用し、現実とは異なる世界をアニメと実写で表現している。

ヨーロッパ戦線

光栄 1993年1月18日 12,800円 8M ROM



▶シナリオごとに登場する将軍が決まっている。



第二次世界大戦を舞台にした戦術シミュレーションゲーム。光栄「WWIIゲームシリーズ」の第2弾である。マップを1つずつクリアする形式で、マップ単体でもプレイ可能だ。シナリオは全部で6種類、枢軸軍か連合軍を選んでプレイする。部隊生産の概念はなく、上層部に要請することで補充される。

ベア・ナックルII 死闘への鎮魂歌

セガ 1993年1月14日 7,800円 16M ROM



▶カートリッジの容量は前作の4倍である16メガ。グラフィック、音楽、システムの全てが前作以上の完成度を誇る。



▶基本は前に進むだけ。それでも敵の配置は考えられ、シチュエーションも豊富に用意されたため飽きない作りになっている。



シリーズ第2弾。囚われたアダム（前作のキャラクター）を救うため、4人の男が立ちあがる。『ファイナルファイト』タイプのベルトスクロールアクションだが、格闘ゲームの要素を加えることにより、技とコンボは多岐にわたる。ボタン連打のごり押しで相当先のステージまで進むことができるという低難易度のおかげで、抜群の爽快感が味わえる。古代祐三によるポップなサウンド、バリエーション豊かなステージと、メガドライブ作品でも傑作のひとつ。

ゆみみみっくす

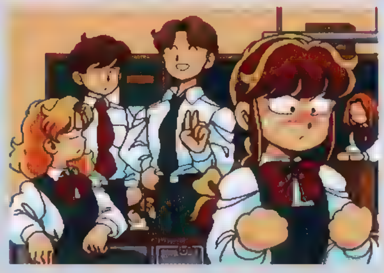
ゲームアーツ　1993年1月29日　7,800円　CD-ROM



▶吉沢弓美は優柔不断な女子高生。プレイヤーは彼女に代わって、コマンドを選ぶことで弓美の行動を決定する。



▶アニメーションの美しさはメガCDでも最上級。細部までこだわった作り込みがなされており、現在もファンが存在する



メガCDユーザーなら必ず持っていたいインタラクティブコミック。シナリオ、キャラクターデザイン、絵コンテ、レイアウト、タイトル、設定を竹本泉が手がけている。従来のアニメ制作手法でなく、BGとスプライトを駆使して描かれており、クリアで暖かみのある動画を実現している。起用した声優の演技レベルもかなりのもの。主題歌も当時の人気アイドル高橋久美子を起用したり、説明書にもマンガを入れるなど細部までこだわった作りである。

ザ・キックボクシング

マイクロワールド　1993年1月29日　6,500円　8M ROM



▶爽快感よりもリアリティを重視した作りだ。



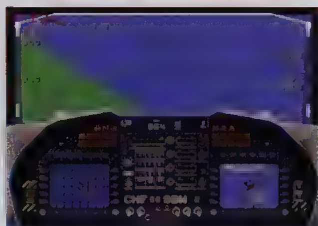
海外製らしい雰囲気のキックボクシングゲーム。ルールは3ラウンドの内に相手の体力をゼロにするか、判定で勝ちを収めること。特徴はなめらかな動きと操作性で、Aボタンと方向キー入力で13種類の技を繰り出すことができる。1ラウンド3回まで必殺技を使うこともでき、使用するタイミングが勝利の鍵だ。

F22インターセプター

エレクトロニック・アーツ・ビクター　1993年2月11日　8,900円　8M ROM



▶基本はパイロット視点だが切り替えも可能。



メガドライブには数少ないフライトシミュレーター。アメリカ軍の戦闘機F-22を操縦し、敵機を撃墜する。4つの戦場で任務を遂行するキャンペーンモードや、ミッションを制作して遊ぶクリエイトモードが用意されている。画面はアフターバーナーに似たパイロット視点。操作もシンプルで分かりやすい。

邪神ドラクソス

エレクトロニック・アーツ・ビクター　1993年2月10日　8,900円　8M ROM



▶アーマーリンクを入手し主人公を強化しよう。



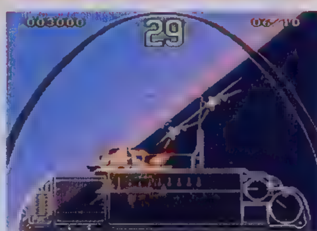
海外発の横スクロールアクション。『ソダン』シリーズの第2作目である。雰囲気は『魔界村』に似ており、ダークファンタジーの怪しい空気を醸し出している。ナイフや斧と武器こそ違うがアクションもほぼ同じ。操作性に癖がありアイテムの使用法も難しいなど、難易度は高め。BGMの評価は非常に高い。

G-LOC

セガ　1993年2月26日　6,800円　8M ROM



▶基本はコクピット視点のシューティング。



アーケードで稼働した同名空戦ゲームの移植作。筐体の違いもあり、ゲーム性は大きく異なっている。全4ステージで30ミッション。パイロット視点で指示されたミッションを遂行する。武器はバルカン砲とミサイル。制限時間内であれば何度撃墜されてもペナルティはない。コンティニューは2回まで可能。

1 PLAYER 1人用　1-2 PLAYERS 1～2人用　1-3 PLAYERS 1～3人用　1-4 PLAYERS 1～4人用　1-5 PLAYERS 1～5人用　MEMORY BACK UP メモリーバックアップ　BACK UP RAM バックアップRAM対応　MODEM メガモデム対応ゲーム　SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

Jリーグチャンピオンサッカー

MEGA DRIVE ゲームアーツ 1993年5月28日 5,800円 4M ROM

1・2 PLAYERS




ゲームアーツと小学館が共同開発したサッカーゲーム。Jリーグの正規ライセンス商品で、選手はすべて実名で出てくる。内容はシンプルなサッカーゲームで、グラフィックもきちんと描かれている。Jリーグ開幕に合わせて発売したが、バグが発見されたため、回収の後、6月18日に修正版を再発売した。

バットマン・リターンズ

MEGA DRIVE セガ 1993年3月19日 8,800円 8M ROM

1 PLAYER


▶ワイヤーを使った多彩なアクションが売り。


DCコミック原作、ティム・バートン監督で公開された大ヒット映画のゲーム版。ザ・ペンギンやキャットウーマンとの戦いが描かれる。横スクロールアクションだが、ワイヤーを駆使した縦移動も可能だ。使用できる武器は5種類あり、バットマンらしいアクションが楽しめる。

マジンサーガ

MEGA DRIVE セガ 1993年3月26日 8,800円 8M ROM

1 PLAYER

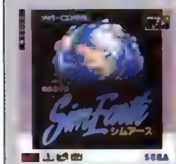

▶ベルトスクロールと対…


永井豪原作の同名マンガのゲーム版。開発は『ワンダープロジェクトJ』のギブロ。内容はベアナックルに似た横スクロールアクションで、キャラクターの動きは非常にリアル。グラフィックは丁寧に描き込まれ、キャラクターの再現度は高い。ボス戦ではマジンガーが巨大化し格闘対戦ゲームに似た雰囲気になる。

シムアース

MEGA-CD セガ 1993年3月12日 7,800円 CD-ROM
セガマウス対応

1 PLAYER / BACK UP RAM


▶大スケールのSLG。


『シムシティ』に続くシリーズ第2弾。ガイア理論に基づいた惑星開発シミュレーションで、プレイヤーは神となって、惑星上に起きる様々な困難を解決していく。スケールの大きさが特徴で、最終的には生物の文明を進化させ、他の惑星に移住させる。メガドライブ版はナレーターを小山茉美が担当している。

ニンジャウォーリアーズ

MEGA-CD タイトー 1993年3月19日 7,800円 CD-ROM

1 PLAYER

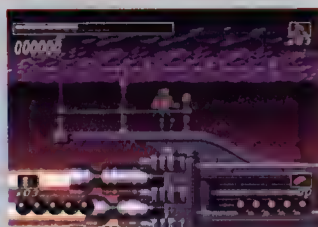

▶ドラマチックなステージ…


タイトーが1988年に発売したアーケードゲームの移植版。メガドライブ版はオリジナルの雰囲気に近づけるため上下をカットしたレイアウトで作られている。BGMもオリジナルとZUNTATAのアレンジ版が選択可能となった。2Pプレイも可能で、オープニングもZUNTATAが出演した独自のものになっている。

ウルフチャイルド

MEGA-CD ビクター音楽産業 1993年3月19日 8,800円 CD-ROM

1 PLAYER


▶狼男に変身して全8ステージを攻略しよう。


英コア・デザイン社が開発したアクションゲーム。主人公は狼男に変身できるよう自分を改造した青年。攫われた父親を助けるために、悪の組織「キメラ」の基地に戦いを挑む。世界観はホラーというよりSFテイスト。変身すると攻撃が強化、アイテムを入手して8種類のパンチで戦う。

スプラッターハウス PARTⅢ

ナムコ 1993年3月19日 6,800円 16M ROM

1 PLAYER





シリーズ第3弾。過去に作とは異なり奥行きのあるベルトアクションに変更された。ライフもゲージ制に変わり、コンティニューは無制限で可能である。パスワードはゲームオーバー画面に表示される。日本語へのローカライズはされていないが、技やデモの内容などは海外版から一部変更されている。

蒼き狼と白き牝鹿・元朝秘史

光栄 1993年3月25日 11,800円 10M ROM

1-2 PLAYERS　MEMORY BACK UP





▶用意されたシナリオは元…

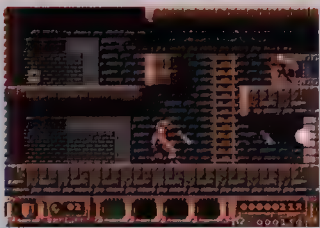
定番歴史シミュレーションシリーズの第3作。ヨーロッパを含め、ユーラシア大陸全土の覇権を争う。新たに気候と文化圏の概念が導入され、これを考慮して戦略を立てる必要がある。プレイできる族長もテムジンの他に3人が追加。メガドライブ版は戦闘シーンが刷新され、すべて2D表示に変更されている。

GODS

PCMコンプリート 1993年3月26日 8,800円 8M ROM

1 PLAYER





▶迷路には数々のトラップが仕掛けられている。

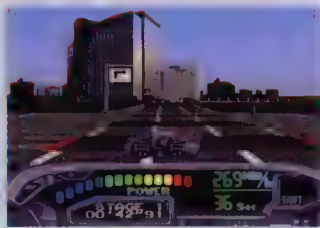
英ビットマップブラザーズ社が開発したパズル要素の強いアクションゲーム。ヘラクレスとなってこの世に平和をもたらし、永遠の命を獲得しよう。そのためには邪神に乗っ取られた神殿を取り戻さねばならない。入り組んだ迷路を進み、謎を解きながら攻略する。パスワードでコンティニューも可能。

アウトラン2019

シムス 1993年3月26日 8,800円 8M ROM

1 PLAYER





▶…するとターボが効く。

『アウトラン』の近未来バージョン。元々は『ジャンカーズ・ハイ』という名称の別タイトルで開発されていた。操作系はアウトランに準拠。スタート時にミュージックセレクトが存在し、6曲の中から1曲を選択できる。BGMの作曲は、現在ジャニーズやハロプロなどに楽曲提供をしている迫茂樹。

ジャガーXJ220

ビクター音楽産業 1993年3月26日 8,800円 CD-ROM

1-2 PLAYERS　BACK UP RAM





メガCD初のレースゲーム。制作した英コア・デザイン社は後に『トゥーム・レイダース』で有名になった。イギリスのジャガー社が制作した実在のスポーツカー「ジャガー XJ220」を操作して、16戦を戦う。ゲームモードはグランプリとワールドツアー、フリープラクティスにエディターと4種類を用意。

ドラえもん 夢どろぼうと7人のゴザンス

セガ 1993年3月26日 6,800円 4M ROM

1 PLAYER





ドラえもんが子供たちの夢を奪った敵「ゴザンス」と戦う横スクロールアクション。電源を入れるとSEGAロゴと同時にドラえもんが表示され、せーがーと声を発するのがポイント。パッケージには特性の缶ペンケースと鉛筆が付いていた。グラフィックは細かく描き込まれ、綺麗に世界観を表現している。

1 PLAYER 1人用　1-2 PLAYERS 1〜2人用　1-3 PLAYERS 1〜3人用　1-4 PLAYERS 1〜4人用　1-5 PLAYERS 1〜5人用　MEMORY BACK UP メモリーバックアップ　BACK UP RAM バックアップRAM対応　MODEM メガモデム対応ゲーム　SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

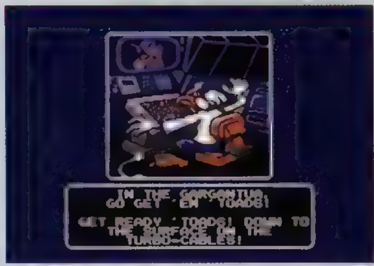
1993's SOFT

バトルトード

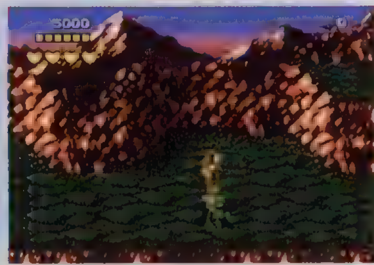
セガ 1993年3月26日 6,800円 4M ROM

1-2 PLAYERS





▶メッセージまではローカライズされず、台詞なども英文表示のまま。それが逆に功を奏し独特の雰囲気を醸し出している



▶[illegible]プでつかむ。シンプルな操作ながら組み合わせで多彩なアクションを実現する。

英レア社が開発した横スクロールアクション。同社は3DCGのレンダリング技術で高い評価を得ており、後に任天堂の傘下で『スーパードンキーコング』を開発した。物語は3匹のカエルが、囚われた仲間を救うため闇の女王に戦いを挑むというもの。キャラクターの動きは多彩で、ステージごとの演出も凝っている。キャラクターはもちろん、背景も細かく描き込まれ丁寧な作り。BGMの評価も高く、どのステージの曲も聴き応えがある。全12ステージ構成。

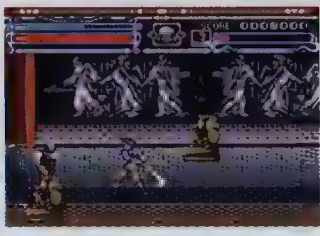
アネット再び

ウルフチーム 1993年3月30日 7,800円 CD-ROM

1 PLAYER



▶主人公は前作[illegible]から美少女に変更



クトゥルフ神話をモチーフにしたアクションゲームシリーズの3作目。横スクロールだった前作と違い、ベルトスクロールを採用している。主人公アネット・メイヤーがペンダントと二面女神像の謎に巻きこまれる話で、イベントシーンは声優を起用した豪華な作り。主題歌は声優の皆口裕子が歌っている。

NBAプロバスケットボール ブルズVSレイカーズ

エレクトロニック・アーツ・ビクター 1993年4月2日 8,900円 8M ROM

1-2 PLAYERS



▶バスケットボールらしいテンポの良さが売り。



『ドリームリームUSA』に続く同社のバスケットボールゲーム第2弾。前シーズンのNBAファイナル「ブルズ VS レイカーズ」をモチーフにしている。マイケル・ジョーダンをはじめ選手はすべて実名で登場。90-91シーズンのデータを採用している。洋ゲーの移植だけにグラフィックはかなりのもの。

ファイナルファイトCD

セガ 1993年4月2日 8,800円 CD-ROM

1-2 PLAYERS



▶テレビや雑誌を駆使しメガCDの性能を宣伝した



傑作ベルトスクロールアクションのメガCD版。先に発売となったSFC版とは違い、キャラクターは3人すべて登場し2人同時プレイも可能となった。同じくSFC版には無い4面の工業地帯も再現、敵の配置もアーケード版に準拠している。さらに独自要素としてタイムアタックとOPムービーも用意されている。

ウルトラマン

マーバ 1993年4月9日 6,800円 4M ROM

1 PLAYER



▶SFC版とは画面構成が違う。難易度は高い。



SFCからの移植作で、ウルトラマンを操作して怪獣を倒す対戦格闘ゲーム。全10ステージ。通常の格闘ゲームとは違い怪獣の体力を0にしても倒せず、とどめには必ずスペシウム光線を放たなくてはならない。他にも制限時間は3分、残り1分でBGMが変わるなど設定に基づいた演出がある。

PGAツアーゴルフII

エレクトロニック・アーツ・ビクター 1993年4月16日
9,800円 8M ROM



▶PGAで使用する6コースが登録されている。



アメリカのゴルフ団体「PGAツアー」公認のゴルフソフト第2弾。ストローク、トーナメント、スキンズマッチの3つのモードから1つを選んでプレイする。プレイ前にコース全体が表示され、プロがアドバイスしてくれる。操作性はかなり良好。当時活躍したプロゴルファー10名が実名で登録されている。

セガクラシック アーケードコレクション

セガ 1993年4月23日 2,980円 CD-ROM



▶人気4タイトルがCD-ROM1枚で遊べる



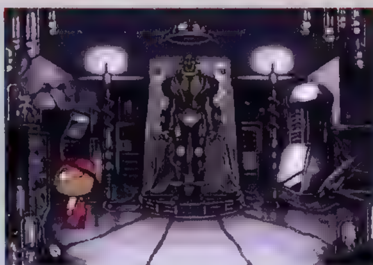
過去にメガドライブで発売したタイトルをメガCDに収録したオムニバスゲームソフト。収録タイトルは『ゴールデンアックス』『ザ・リベンジ・オブ・シノビ』『コラムス』『ストリート・オブ・レイジ』の4タイトル。ただしゴールデンアックスは2人同時プレイ不可能、BGMはアーケード版の音源など変更点がある。

スイッチ

セガ 1993年4月23日 8,800円 CD-ROM セガマウス対応



▶部屋にあるスイッチの中から1つを選んで押す。スイッチは最終目標のマザーコンピュータに収斂するよう繋がっている



▶スイッチの大半は画面に変化が現れるネタスイッチだ。メガCDの容量を生かした大量の絵と音声が用意されている。



狂ったコンピューターを元に戻すため、内容じゃマップ上にある各部屋を回って色々なスイッチをひたすら押していくゲーム。各部屋には2から10個のスイッチがあり、移動以外のスイッチを押すと、一発ギャグが流れてくる。また「押してはいけないボタン」もまぎれており、これを押すと世界の有名な建築物が爆破される。一定数破壊するとゲームオーバー。声優は白石冬美が主人公のスラップを担当。他は企画のWAHAHA本舗の久本雅美、柴田理恵などが担当している。

餓狼伝説 宿命の闘い

セガ 1993年4月23日 8,800円 12M ROM



▶[illegible]インで戦う対戦格闘ゲームだ。



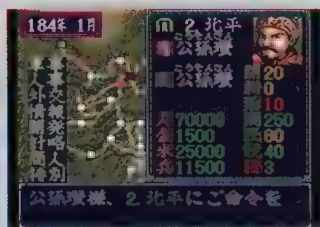
ネオジオ初の対戦格闘ゲームがメガドライブに移植された。シンプルで低い難易度ながら、描き込まれたグラフィックと豪華なサウンドで人気を集めた。敵キャラクターも個性派が揃っている。後のシリーズに繋がる設定も本作でできあがっている。ただしメガドライブ版ではビリー・カーンが登場しない。

三國志III

光栄 1993年4月23日 14,800円 CD-ROM



▶ゲーム中、武将の略歴を読むことができる。



光栄のメガCD参入第1弾。ゲームは基本的にカートリッジ版と同等。CD-ROMの中にサウンドウェアと武将の略歴を収めた武将伝が入っている他、シナリオ0「黄巾党の乱」が追加された。これはシリーズを通じて初めて黄巾党が登場したシナリオである。プレイにはバックアップRAMが別途必要。

1993's SOFT

1 1人用　1-2 1~2人用　1-3 1~3人用　1-4 1~4人用　1-5 1~5人用　MEMORY BACK UP メモリーバックアップ　BACK UP RAM バックアップRAM対応　MODEM メガモデム対応ゲーム　SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

デザートストライク 湾岸作戦

MEGA DRIVE
エレクトロニック・アーツ・ビクター　1993年4月23日　8,900円　8M ROM

1 PLAYER

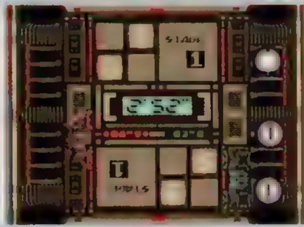



湾岸戦争がテーマのシューティングゲーム。主人公は武装ヘリコプター「アパッチ」のパイロットとなり、テロリスト・キルババ将軍の野望を食い止める。自機がヘリコプターと言うこともあり操作は独特のもの。ステージが始まる前のブリーフィングでクリア条件が提示される。全4ステージで難易度は高い。

ボールジャックス

MEGA DRIVE
ナムコ　1993年4月23日　6,800円　2M ROM

1-2 PLAYERS

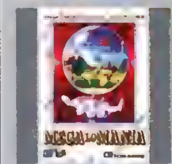
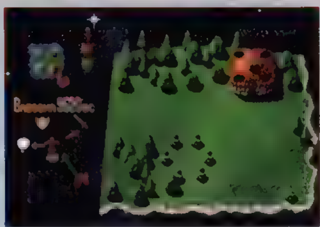

▶相手とボールを奪い合うシンプルなルール。


対戦型のアクションゲーム。レール上に載ったカニ型ロボットを操作して、相手レーンからボールを奪い取る。制限時間内に自分のレールにボールが3個あれば勝ち。ボールが無くなったらロケットアームでボールを奪う。敵機を破壊することもできる。シンプルながら奥深いルールがナムコらしい1本だ。

メガロマニア

MEGA DRIVE
CRI　1993年4月23日　8,800円　8M ROM

1 PLAYER

『ポピュラス』タイプのリアルタイムシミュレーションゲーム。プレイヤーは神となって自国を強化し相手国を侵略する。特徴は文明レベルを上げて核兵器まで製造できること。プレイ時間は短めで、15分あれば終了する。パスワードでコンティニューも可能。カートリッジでは珍しくキャラクターボイスも収録。

らんま 1/2 白闘愛歌

MEGA CD
メサイヤ　1993年4月23日　8,800円　CD-ROM

1 PLAYER


▶アニメシーンを収録。


オリジナルストーリーで展開するアドベンチャーゲーム。コマンド選択式のアドベンチャーパートと、じゃんけんで進行する格闘パートで構成される。セーブはパスワード方式で、ゲームオーバー時に表示。格闘パートでは動体視力が必要になる。オリジナルキャラの「南条ありさ」を島津冴子が演じている。

ゾウ!ゾウ!ゾウ! レスキュー大作戦

MEGA DRIVE
エレクトロニック・アーツ・ビクター　1993年4月29日　5,900円　4M ROM

1 PLAYER




コミカルな雰囲気の横スクロールアクション。子象のロロを操作して、サーカスに連れ去られた母象を救い出せ！　4匹の仲間がステージ内に囚われており、助けるとその面だけ得意なスキルを用いて力を貸してくれる。仲間は全て助けないと真のエンディングは見られない。

007・死闘

MEGA DRIVE
テンゲン　1993年5月14日　6,800円　4M ROM

1 PLAYER




人気映画シリーズのゲーム版。見た目はナムコの『ローリングサンダー』に似たつくりで、プレイヤーキャラクターのモーションは丁寧に作られている。目的は囚われた金髪美女たちを救い出し、敵の秘密基地を爆破すること。全4面。ライフ制と残機制を併用している。テンゲンならではの説明書も必見だ。

シューティングゲーム　アクションゲーム　パズルゲーム　ロールプレイングゲーム　シミュレーションゲーム　スポーツゲーム　ドライブゲーム　アドベンチャーゲーム　教育その他　ボードゲーム

エクスランザー

セガ 1993年5月28日 7,800円 8M ROM
ファイティングパッド6B対応





ロボットを操って戦うSFシューティング。メガドライブの同時発色数を2倍にしたプログラム技術は素晴らしいの一言。緻密に描き込まれたグラフィックと、ワイヤーフレームで表示されるデモが際立っているうえ、拡大縮小演出も見どころのひとつ。ゲーム自体の難易度は非常に高い。

幻影都市 -ILLUSION CITY-

マイクロキャビン 1993年5月28日 [illegible]円 CD-ROM



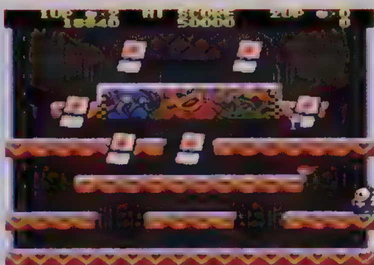


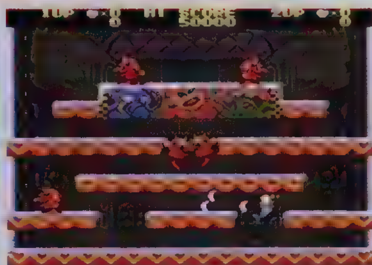
オリジナルは1991年に発売されたPC-9801用ゲーム。フィールド移動タイプのRPGで、立体的なマップ公正を可能とするVRシステムと、フィールドキャラクターを使ったイベント演出を可能にする操演システムを搭載している。サイバーパンクと伝奇を組み合わせた世界観も大きな特徴である。

スノーブラザーズ

テンゲン 1993年6月[illegible]日 7,800円 8M ROM





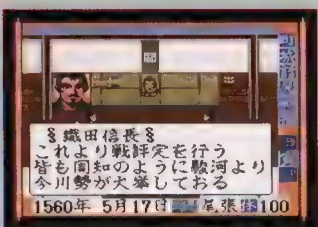


東亜プランから発売されたアーケードゲームの移植版。主人公ニックとトムを操作して捕らえられた姫を救い出すのが目的。見た目は『バブルボブル』に似た、いわゆるひな壇型のゲームで、固めた敵を転がすことで大量の敵を一度に始末するとかなりの爽快感が味わえる。メガドライブ版は全70ステージに変更。ステージ5をクリアしたところで主人公2人が敵に捕まり、以降は姫がプレイヤーキャラクターになるという演出が追加されている。

太閤立志伝

光栄 1993年6月[illegible]日 11,800円 10M ROM



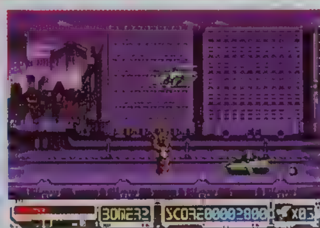


足軽から天下人に成り上がった豊臣秀吉の生涯を描く歴史シミュレーションゲームシリーズの1作目。高い自由度の高さが特徴で、史実通り功績を挙げて天下人になることはもちろん、本能寺の変が起きず、信長を補佐して天下を統一させることもできる。またそれとは逆に信長に叛乱を起こすことも可能。

デバステイター

ウルフチーム 1993年6月[illegible]日 7,800円 CD-ROM





OVA『D-1 DEVASTATOR』のゲーム版。ただしストーリーはゲーム独自のもの。プレイヤーは可変ロボット、ヴェクター・バーサスを操作して超国家軍事組織NADOと異空間生命体デバイスターと戦う。メガCDの大容量を生かし、オープニングやステージの合間にOVAの画像が挿入される。

1993's SOFT

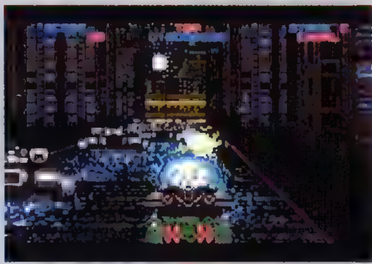
1 1人用　1-2 1～2人用　1-3 1～3人用　1-4 1～4人用　1-5 1～5人用　MEMORY BACK UP メモリーバックアップ　BACK UP RAM バックアップRAM対応　MODEM メガモデム対応ゲーム　SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

ナイトストライカー

タイトー 1993年5月28日 7,800円 CD-ROM アナログジョイパッド(XE-1AP:電波新聞社発売)対応



▶自機インターグレイにはレーザー弾とホーミング弾の武器2種類を装備している。状況にあわせての使い分けが攻略の鍵だ。



▶解像度が低いため静止画ではぼけた感じが強い。逆にスピード感は抜群で、操作性はアーケード版を忠実に再現している。



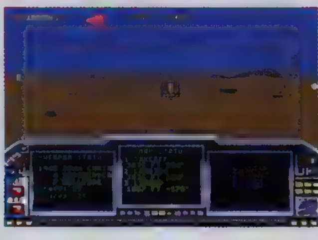
オリジナルは1989年にタイトーが発売した業務用疑似3Dシューティングゲーム。家庭用ゲーム機への移植はメガドライブ版が初。プレイヤーは自機インターグレイに搭乗して敵を撃破、分岐するステージを進んでいく。メガCD内の68000CPUを使った画像処理能力がなければ移植不可能な作品であり、半分の解像度にもかかわらずゲーム性は良好。電波新聞社のアナログジョイパッドに対応、BGMも通常とアレンジ2種類から選択可能となっている。

LHXアタックチョッパー

エレクトロニック・アーツ・ビクター 1993年6月4日 6,800円 8M ROM



▶ポリゴンを使用した本格ヘリシミュレーター



攻撃ヘリのパイロットとなり、さまざまな任務を遂行するフライトシミュレーター。選択できる機種はLHXとアパッチの2種類。難易度はEasy、Hard、Very Hardの3段階から選ぶことができる。任務は捕虜の救出や敵基地の破壊などを用意。ゲーム中の視点も11種類から選択できる。

ジェームズポンドII コードネーム：ロボコッド

エレクトロニック・アーツ・ビクター 1993年6月4日 5,900円 4M ROM



▶ジャンプと伸びる胴体を駆使して出口を探す



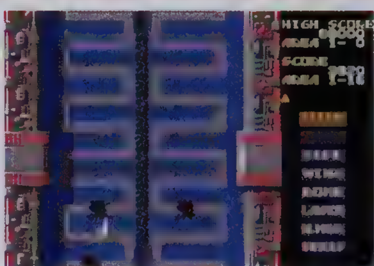
胴体が伸びる鱈「ジェームズ・ポンド」が主役のコミカルな横スクロールアクション。オリジナルは1991年にGENESISとAmiga、アタリSTで発売した洋ゲー。ストーリーは宿敵メイビー博士を倒し、サンタ・クロースのおもちゃ工場を救うというもの。奇抜な設定とグラフィックに評価が高い。

スラップファイトMD

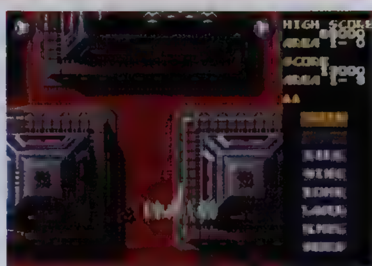
テンゲン 1993年6月11日 7,800円 8M ROM



▶家庭用としてはメガドライブ版が唯一の移植作。ステージクリアの概念はないシームレスな作りだが、ボス戦は存在する。



▶本作は隠し要素が多い。特定の背景に弾を撃ち込むと現れたり、条件を満たすとサポートキャラが登場するなどさまざま。



1986年に東亜プラン開発、タイトーが発売した縦スクロールシューティングの移植版。パワーアップは複雑ではあるが、東亜プランにしては難易度が控えめでプレイしやすい。隠し要素が大量に存在するのが特徴である。メガドライブの開発はNMNソフトウェア。BGM担当は古代祐三、東亜プランのスタッフが監修している。ゲームモードはオリジナルを隠し要素まですべて再現したモードと、ゲーム内容を一新したアレンジの2つから選択可能だ。

Jリーグプロストライカー

セガ 1993年6月18日 8,800円 8M ROM

1-4 PLAYERS / SEGA TAP



▶数少ない縦スクロールのサッカーゲームだ

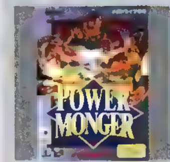


Jリーグの開幕に合わせて稼働したサッカーゲーム。同年12月には選手データを更新した完全版も発売された。選手とチーム名は実名で登録。プレマッチではオリジナルチームであるセガスターズも選択できる。セガは当時ジェフ市原のスポンサーでもあった。ボールタッチが難しく難易度は高め。

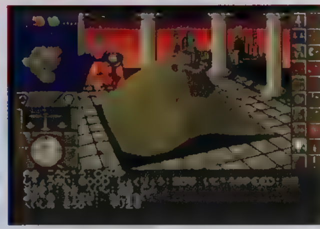
パワーモンガー

エレクトロニック・アーツ・ビクター 1993年6月11日 8,900円 8M ROM

1 PLAYER



▶世界はポリゴン描写。拡大と縮小、回転が可能



1991年に発売されたAmiga用タイトルの移植版。『ポピュラス』『テーマパーク』の作者、ピーター・モリニュー氏の作品である。ゲームは『ポピュラス』の発展型というべき内容のリアルタイムシミュレーション。世界観は中世で、プレイヤーは流浪の元国王となって全人口の3分の2以上の支配を目指す。

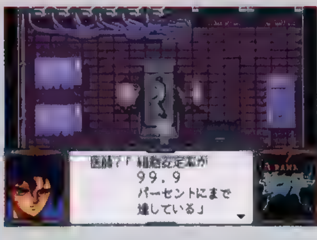
Aランクサンダー 誕生編

RIOT 1993年6月25日 7,800円 CD-ROM

1 PLAYER / BACK UP RAM



▶特撮ヒーローを強く意識したストーリーだ。

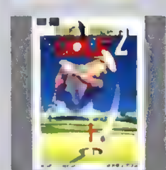


メガCDオリジナルのフィールド移動型アドベンチャーゲーム。システムは同社の『魔法の少女シルキーリップ』を発展したもので、感情が会話と戦闘に大きな影響を与える。戦闘パートにはカードゲームの要素を取り入れている。主題歌と挿入歌は子門真人を起用。引退前に歌った最後の作品となった。

トッププロゴルフ2

ソフトビジョン 1993年6月25日 8,500円 8M ROM

1-4 PLAYERS



▶非常にまとまったゴルフゲームで敷居も低い。



好評だった前作の続編。南国に造られたコースが舞台で、マッチプレー、ストロークプレー、ハンディキャップマッチ、トーナメントと4つのゲームが楽しめる。画面構成は前作と同じで非常に見やすいレイアウト。難易度も押さえられ初心者でも気軽にプレイできる。マルチプレイは最大4人まで可能だ。

エリミネートダウン

ソフトビジョン 1993年6月25日 8,800円 8M ROM

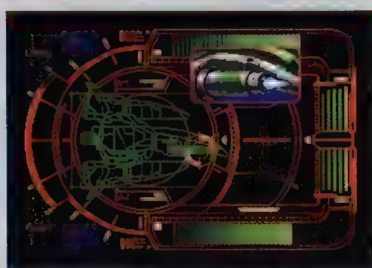
1 PLAYER



▶テンポの良い展開が特徴で、同じステージ内でも展開が二転三転とめまぐるしく変わる。[illegible]



▶BGMはビートの効いた重厚なもの。難易度は高いが理不尽ではない。演出はメリハリの効いたもので先の面が見たくなる



数多あるメガドライブ用シューティングの中でも屈指の完成度を誇る。ただ発売当時は既にシューティングゲーム自体の人気が下火になっており、本作は製造数そのものが非常に少ない。ショットはパワーアップアイテムを5つ取るとレベルが上がり、3段階まで上昇する。敵の攻撃に合わせてショットの発射方向を切り替えることができ、ポーズ中はスピードも任意で変更可能だ。派手な演出と無骨な作りで、いかにもメガドライブならではのゲームである。

1993's SOFT

1 PLAYER 1人用 / 1-2 PLAYERS 1～2人用 / 1-3 PLAYERS 1～3人用 / 1-4 PLAYERS 1～4人用 / 1-5 PLAYERS 1～5人用 / MEMORY BACK UP メモリーバックアップ / BACK UP RAM バックアップRAM対応 / MODEM メガモデム対応ゲーム / SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

ゴールデンアックスIII

MEGA DRIVE　セガ　1993年6月25日　6,800円　8M ROM

1-2 PLAYERS





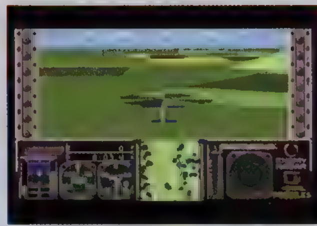
人気ベルトスクロールアクションシリーズの第3弾。シリーズ初の家庭用ゲーム機専用タイトルである。プレイヤーキャラクターは一新され、新たに4人のキャラクターが登場。選ばれなかったプレイヤーキャラはゲーム中にステージボスとして登場する。全8ステージ。ただしステージ2から6は2種類ある。

スティールタロンズ

MEGA DRIVE　テンゲン　1993年6月25日　6,800円　4M ROM

1 PLAYER





▶ヘリコプター独自の3軸

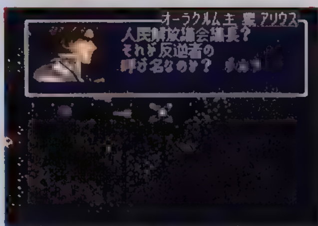
オリジナルは1991年に米アタリ社からリリースされたアーケードゲーム。ポリゴンを駆使した3Dフライトシミュレーションで、プレイヤーは戦闘ヘリのパイロットとなって、部隊のエースを目指して訓練する。オリジナルと同じように1人プレイか2人協力プレイで操縦する。訓練プログラムは12種類。

メガシュヴァルツシルト

MEGA-CD　工画堂　1993年6月25日　7,800円　CD-ROM

1 PLAYER　BACK UP RAM





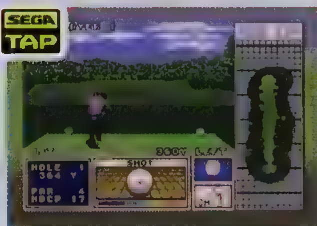
工画堂スタジオが1989年に発売したパソコン用SLGの移植版。『シュヴァルツシルトII』のリメイク版であり、シナリオクリア型SLGの先駆けでもある。メガCD版のオリジナル要素として艦隊戦がリアルタイム制に変更となった。アニメ動画と声優を起用したデモムービーも追加している。

ダイナミックカントリークラブ

MEGA-CD　セガ　1993年7月16日　7,800円　CD-ROM

1-4 PLAYERS　BACK UP RAM　SEGA TAP



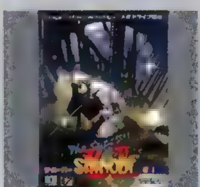


ポリゴンで表示されたコースを回るゴルフゲーム。初心者向けに作られており、ルールや用語の検索が可能となっている。クラブばかりかキャディーまで選択可能。その他メガCDならではの要素として、登場するキャラクターがとにかくしゃべる。コースのアドバイスだけでなくキャディーもしゃべるぞ。

ザ・スーパー忍II

MEGA DRIVE　セガ　1993年7月23日　8,800円　8M ROM

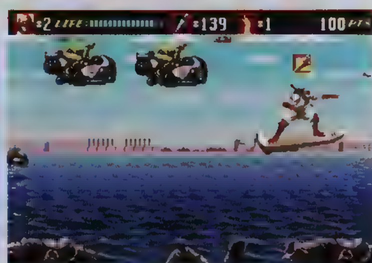
1 PLAYER



ツからの八双手裏剣に加え、ダッシュ移動や



が洗練され、開発技術が頂点に達した。



1989年に発売した横スクロールアクション『ザ・スーパー忍』の続編。プレイヤーは正義の忍者ジョー・ムサシとなり、敵組織「NEO ZEED」と激闘を繰りひろげる。全8ステージ。前作を進化させた作品であり、アクションがより多彩になった。敵を倒しながら前に進み、最後にステージボスを倒せばクリアになる。手裏剣は枚数制限があり、アイテムを取ることで回復する。ライフ制と残機を併用し、ダメージを受けるとライフが減り、ライフが無くなると残機を1機失う。

シューティングゲーム　アクションゲーム　パズルゲーム　ロールプレイングゲーム　シミュレーションゲーム　スポーツゲーム　ドライブゲーム　アドベンチャーゲーム　教育その他　ホームゲーム

アークスI・II・III

ウルフチーム 1993年7月23日 8,800円 CD-ROM

1 PLAYER / BACK UP RAM





▶[illegible]

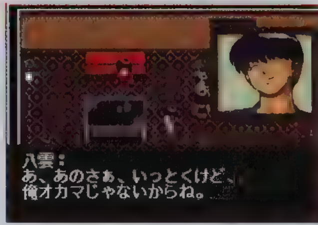
パソコン版の『I』から『III』を1つにまとめ、システムを統一した。アークスのストーリーが完全に理解できるタイトルである。特徴はビジュアルシーンとドラマ性の高いストーリーで、イベントシーンは会話が多く、登場するキャラクター皆が個性的。基本システムは『ウィザードリィ』に似ており、マッピングが必要。

聖魔伝説 3×3EYES

セガ 1993年7月23日 8,800円 CD-ROM

1 PLAYER / BACK UP RAM





▶原作に忠実な物語とグラ[illegible]

同名コミックのゲーム版。システムはオーソドックスなRPGである。見どころはオープニングとイベントシーンで、カットインの作画にも力が入り、キャラクターを非常に良く再現している。イベントシーンではOVAと同じ声優による会話が入る。ストーリーは非常に長い。途中からサブクエストも追加される。

ロードラッシュII

エレクトロニック・アーツ・ビクター 1993年7月23日 8,900円 8M ROM

1-2 PLAYERS





▶14人のライバルとバイク[illegible]

人気シリーズの第2弾。前作同様バイクに乗って公道レースを勝ち抜いていく。レースはアラスカを初めとした5つの州で行われ、3位以内に入ってポイントを稼ぐ。新要素はチェーンコンボとニトロの追加。チェーンコンボは格闘で相手に与えるダメージを大きくし、ニトロは最高速度を超えた加速ができる。

NBAプレイオフ ブルズVSブレイザーズ

エレクトロニック・アーツ・ビクター 1993年7月30日 8,900円 8M ROM

1-2 PLAYERS





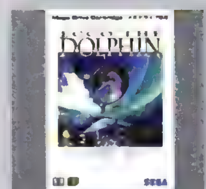
▶[illegible]チームが登場する。

先に発売した『ブルズ VS レイカーズ』の続編。1992年のNBAファイナルを題材にしている。前作のマイナーチェンジ版であり見た目大きな変更はない。本作で初めてディフェンス設定が可能になった。他にもマークを付けたままシュートをすると、決定率が下がるなど細かい変更が加えられている。

エコー・ザ・ドルフィン

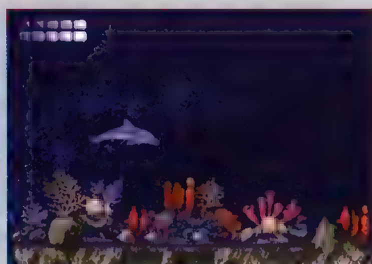
セガ 1993年7月30日 6,800円 8M ROM

1 PLAYER





▶主人公のイルカをはじめ、海や海洋生物[illegible]えないほどのハイクオリティを誇る。



▶[illegible]を減らしたりダメージを減らすなど、欧米版と比較してかなり簡単になっている

英国王立海洋生物保護団体推薦のサイドビューアクションAVG。イルカのエコーを操作して、離ればなれになった仲間を探すため大海原を巡る。グラフィックがとにかく美しく、かの『AQUA ZONE』に匹敵。イルカの動きはなめらかでスピード感もあり、泳いでジャンプするだけでも気分がいい。一方海中では呼吸できず、空気だまりか海面に出ないと窒息するなど制限がある。障害物を退けるなど操作が難しい場所では詰まる可能性があり、非常に高い難易度を誇る。

1 1人用　1-2 1~2人用　1-3 1~3人用　1-4 1~4人用　1-5 1~5人用　MEMORY BACK UP メモリーバックアップ　BACK UP RAM バックアップRAM対応　MODEM メガモデム対応ゲーム　SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

騎士伝説

MEGA DRIVE 講談社総研 1993年7月30日 8,800円 10M ROM

1 PLAYER / MEMORY BACK UP





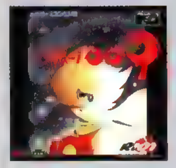
▶隠しパラメータが数多く、シビアな展開に

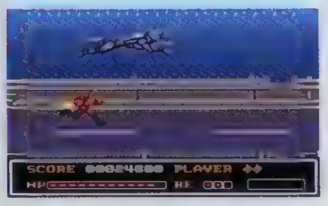
第二次世界大戦を舞台にした戦略シミュレーション。ドイツ軍と連合軍の戦車戦をテーマにしている。戦車中隊規模の局地戦がシミュレートされ、戦車や人物はすべて実名で登場する。シナリオは全部で16本。広大な戦場で、戦況はリアルタイムに変化する。索敵で敵を発見しつつ、砲撃コマンドで攻撃する。

サイボーグ009

MEGA CD RIOT 1993年7月30日 7,800円 CD-ROM

1 PLAYER





▶システムは横スクロールアクションゲームだ。

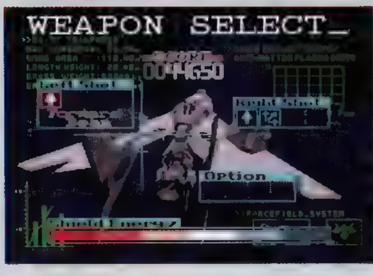
石ノ森正太郎原作の超有名コミックをゲーム化。プレイヤーは島村ジョーとなり、ブラックゴーストに戦いを挑む。手持ちの銃スーパーガンは3段階にパワーアップ。加速装置は一定時間無敵になる。絵柄は1979年のアニメ版に準拠、エンディングは原作ブラックゴースト編のラストを再現している。

シルフィード

MEGA CD ゲームアーツ 1993年7月30日 8,800円 CD-ROM

1 PLAYER





▶ウェポンセレクト画面でそれぞれの武器とオプションを自由に選択できる。左右に違う武器を装備することも可能だ



▶ポリゴンがまだ珍しかった時代に登場した傑作シューティング。派手な画面とポリゴンを生かした演出がとにかく格好いい。

オリジナルは1986年に発売したパソコン版。ただしシステム以外の共通点はない。メガCDを代表するクォータービューの縦スクロールシューティングで、全20面で構成され、奥(前)に行くほど自機は小さく、手前（後）に引くほど大きく表示される。自機と敵キャラのみがリアルタイムポリゴンで描かれており、背景はCD-ROMに収録されたムービーを再生して表現。ポリゴンとムービーの乖離を防ぐ処理がなされ、画面全体をポリゴンで描画しているように見せている。

バリ・アーム

MEGA CD ヒューマン 1993年7月30日 7,500円 CD-ROM

1 PLAYER





▶明るい雰囲気と背景の多重スクロールが特徴。

SF仕立ての横スクロールシューティング。プレイヤーは可変重攻撃機バリアームを操り、土星衛生軌道上に誕生した独立軍事国家ゼウスに戦いを挑む。当初のバリアームは戦闘機形態。パワーアップアイテムを集めると、ロボット形態に変形する。バリアームと敵ボスのデザインが秀逸。BGMも秀逸。

江川卓のスーパーリーグCD

MEGA CD セガ 1993年8月6日 7,800円 CD-ROM

1-8 PLAYERS / BACK UP RAM / SEGA TAP





▶オーソドックスなスタイルの野球ゲームだ

江川卓が監修した野球ゲーム。セガの『スーパーリーグ』シリーズ最終作でもある。オープニングムービーで江川のピッチングフォームが実写で流れるなど、力が入った作り。特徴は選手の弱点を特訓によって補えるところ。セガタップを使えば8人同時プレーが可能だ。

慶応遊撃隊

ビクターエンタテインメント 1993年8月6日 7,400円 CD-ROM

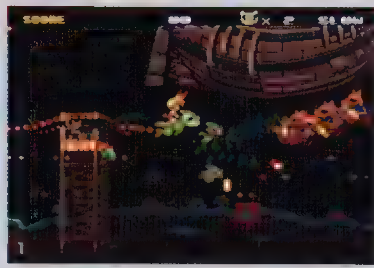
1 PLAYER



▶イベントシーンも盛りだくさん。オープニングや幕間で、ヘテコ声優と新人時代の菅野美穂による絶妙な掛け合いが楽しめる。



▶ショットは前方限定の高威力弾と拡散弾の2種類。サブウェポンも爆弾にホーミングミサイル代わりのドラゴンと数多い



架空の江戸時代を舞台にした横スクロールシューティング。主人公の蘭未を操作して、代々受け継がれてきた秘宝の鍵を取り返せ! ギャグテイストが強くキャラクターも世界観も良い意味で壊れている。江戸時代にもかかわらずコンビニがあり、町には地下鉄が走っている。蘭未の衣装はバニーガールで、ペットはポチという名のドラゴンだ。舞台も途中から日本を離れ、最終的にはノアの方舟を求めてアララト山まで至ってしまう。蘭未の声を当時14歳の菅野美穂が担当している。

ロケットナイト アドベンチャーズ

コナミ 1993年8月6日 7,800円 8M ROM

1 PLAYER



▶スパークスターを操作して起伏な道のりを越え、強大な軍事力を持つデボチンドス帝国と、師匠の仇、アクセルギアを打ち倒せ!



▶ステージにはさまざまな敵が待ち受けている。アクションは細かく作られており、やられっぷりまで丁寧に作られている。



コナミのメガドライブ参入第2弾。西洋甲冑を身にまといロケットを背負ったフクロネズミ・スパークスターを操作して、ゼビュロス王国を救い出せ! ファンタジー世界での横スクロールアクション。特徴はロケットアタック。移動と攻撃を兼ねた高速移動で、壁に当たると跳ね返る特性がある。慣れが必要だが、高いところに登るときなど必須のアクション。キャラクターの動きは滑らかでグラフィックも丁寧に描き込まれている。ステージ上にもさまざまなギミックが隠されている。

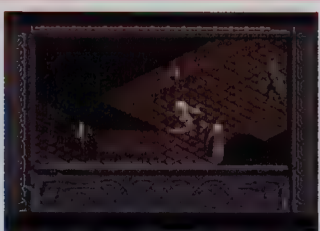
ウィザード・オブ・イモータル

エレクトロニック・アーツ・ビクター 1993年9月10日 9,800円 16M ROM

1 PLAYER



▶ダンジョンには多くの罠が仕掛けられている。



クォータービューのアクションゲーム。原題は『ザ・イモータル』でAmiga用のゲームであった。魔法使いを操作して8階建てのダンジョンを探索する。敵とエンカウントすると戦闘になる。ナイフでダメージを与え、魔法はトドメで使用する。謎深いゲームであり難易度は非常に高い。

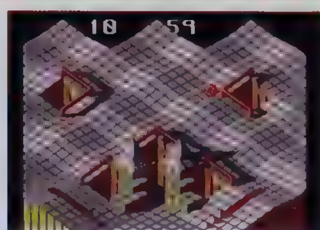
マーブルマッドネス

テンゲン 1993年8月13日 6,800円 4M ROM セガマウス対応

1-2 PLAYERS



▶転がっているボールを見るだけでも楽しい。



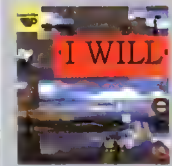
画面上にあるマーブル(=ボール)を転がし、制限時間にゴールまで運ぶアクションゲーム。色数こそ少ないものの、アーケード版の高度な物理演算をハイレベルで再現。セガマウスをひっくり返してトラックボールとして使うことを前提とした、初めてにして唯一のゲームである。

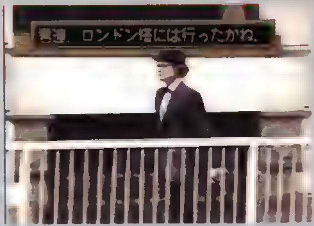
1 PLAYER 1人用 / 1-2 PLAYERS 1~2人用 / 1-3 PLAYERS 1~3人用 / 1-4 PLAYERS 1~4人用 / 1-5 PLAYERS 1~5人用 / MEMORY BACK UP メモリーバックアップ / BACK UP RAM バックアップRAM対応 / MODEM メガモデム対応ゲーム / SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

I WILL THE STORY OF LONDON

パイオニア 1993年8月20日 8,800円 LD-ROM

1 PLAYER





▶インタラクティブムービー

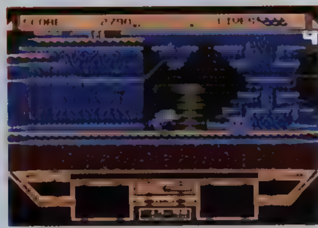
メガLD専用ソフト第1弾。主人公はイギリス全土を車で移動して、何者かに盗まれた広域オゾン発生装置を探し出す。いたる所で挿入されるムービーがすべて実写ドラマなのが特徴。ムービーの中に事件を解決するヒントが隠されている。おまけ要素のミニゲーム、ポーカーで遊ぶことも可能。

キリング・ゲームショー

エレクトロニック・アーツ・ビクター 1993年8月20日 6,900円 8M ROM

1-2 PLAYERS





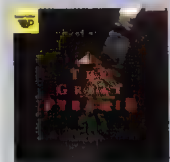
▶溶岩がせり上がる前に脱出ルートを探し出せ。

オリジナルは1991年に発売された海外のパソコンゲーム。プレイヤーはカエルのようにジャンプするパワードスーツを操作して、閉鎖された空間から脱出する。全12レベルで各2面構成。エネルギーが無くなるのはもちろん、せり上がる溶岩に触れてもゲームオーバー。難易度は5段階で調整可能だ。

ザ・グレート・ピラミッド

パイオニアLDC 1993年8月20日 9,800円 LD-ROM

1 PLAYER





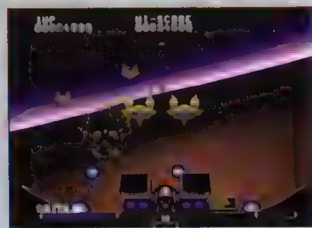
貴重な映像資料とCGでピラミッドに関する情報が分かるドキュメンタリーソフト。レーザーアクティブと同日発売された。ピラミッドだけでなく古代エジプトの知識を実写ムービーで解説してくれる。見たい情報や知りたい遺跡をメニューからダイレクトで選択可能。内部構造はCGを使って解説している。

ピラミッドパトロール

タイトー 1993年8月20日 8,800円 LD-ROM

1 PLAYER





本体と同日発売された、タイトーのメガLDタイトル第1弾。舞台は近未来の火星。プレイヤーは最新英戦闘機PMFX-T05シグロットに搭乗し、火星上とピラミッド内部で敵勢力と戦う。特徴はプレイヤー視点の疑似3D画面と、レーザーディスクを使った美しい画像。ステージは全8面構成。

雀豪ワールドカップ

ビクターエンタテインメント 1993年8月27日 8,200円 CD-ROM

1 PLAYER





▶…や傾向を研究できる。

1983年に日本物産が発売したアーケードゲームの移植版。プレイヤーの目的は4人打ちのイカサマ無しルールで日本地区予選を勝ち抜き、世界選抜で優勝すること。対戦可能なキャラクターは88人。対戦相手4人はプレイ開始時に選択する。打ち筋学習機能を搭載し、4人分のデータを蓄積できる。

ジュラシック・パーク

セガ 1993年8月27日 8,800円 16M ROM

1 PLAYER





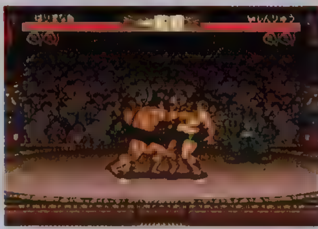
スティーブン・スピルバーグ監督による恐竜映画のゲーム版。横スクロールのアクションゲームだが、人間と恐竜、2つの視点でプレイできる。グラント博士の視点ではジュラシック・パークからの脱出を試みる。恐竜のラプトル視点は警備員や他の恐竜を襲うことができる。コンティニューはパスワード制。

シューティングゲーム　アクションゲーム　パズルゲーム　ロールプレイングゲーム　シミュレーションゲーム　スポーツゲーム　ドライブゲーム　アドベンチャーゲーム　教育その他　テーブルゲーム

あぁ播磨灘

[illegible]

1-2 PLAYERS

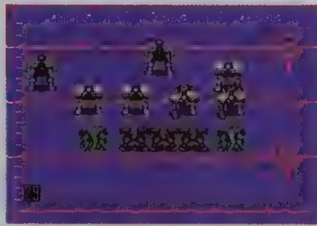



さだやす圭原作の同名コミックのゲーム版。目的は原作同様、播磨灘を70連勝させること。実際のゲームは対戦格闘で、相撲ゲームなのにジャンプできたり、必殺技も使えたりする破天荒な内容。難易度を横綱（ハード）にして70連勝すると、真のエンディング「播磨灘体操第一」を観ることができる。

ミュータントリーグ・フットボール

エレクトロニック・アーツ・ビクター　1993年9月10日　5,900円　8M ROM

1-2 PLAYERS

▶殴る蹴るは当たり前、[illegible]

SFテイストのアメリカンフットボールゲーム。ただしチームは7人で構成される。19種類のフィールドで相手チームと殺し合う。選手はトロール、エイリアン、ロボット、骸骨、超人と、まともな人間は出てこない。ルールは暴力的で、相手をタックルで怪我させるのはもちろん、爆弾で殺すことも可能。

ガンスターヒーローズ

[illegible]

1 PLAYER




▶多くの武器と爽快なアクション、派手な演出に[illegible]



▶[illegible]敵キャラが登場ポーズを決めたり、列車の[illegible]

爽快アクションゲームで有名なトレジャーの記念すべきデビュー作。ジャンルはアクションゲームで、プレイヤーはそれぞれタイプの違うレッドとブルーのいずれかを選んでプレイする。基本ショットは4種類、組み合わせ武器は10種類と実に多彩。加えてキャラクターのアクションも多岐にわたり、攻撃やジャンプの他に、三角跳びやスライディング、爆弾を投げ返すこともできる。全7ステージ構成、最初の4ステージは任意での選択が可能だ。2人同時プレイもできる。

信長の野望・全国版

[illegible]

1-8 PLAYERS　MEMORY BACK UP　SEGA TAP




▶メニュー等がアップデート[illegible]

定番の歴史SLG第2弾。戦国大名となって天下統一を目指す。システム自体は進化しており、セガマウスにも対応している。シナリオは4つ用意され、方言モードも実装。国数も近畿を中心とした17カ国と日本全国をカバーする50カ国が選択可能である。

ウイニングポスト

[illegible]

1 PLAYER　BACK UP RAM




▶[illegible]ハーレースを制覇しよう。

メガドライブ初の競馬ゲーム。プレイヤーは馬主となり、持ち馬を育てて中央競馬を勝ち抜き、フランスで開催される凱旋門賞優勝を目指す。馬主の活動をリアルに再現しており、掛け合わせるための強い競走馬を見つける必要がある。メガCD版は育てた馬をメモリアルホースとしてセーブすることができる。

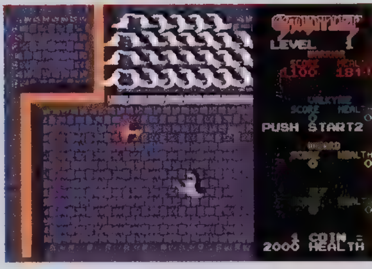
ガントレット

テンゲン　1993年9月17日　7,800円　8M-ROM

1-4 PLAYERS　SEGA TAP



▶このゲーム特有の敵が無尽蔵にわらわら出現する様子も再現している。アーケードに忠実な移植で4人プレイも無理がない。



▶家庭用にオリジナルモードも追加されアーケードとは違った楽しみ方もできる。雰囲気を盛り上げるボイスもそのまま。



米アタリ社が1985年に発売したアーケードゲームの移植版。プレイモードは4種類。アーケード版を再現したアーケードモード、アーケードモードを1人でプレイするレコードモード、複数人でプレイを競うバトルモードに、家庭用オリジナルのクエストモードが用意されている。セーブもパスワードで可能であり、オリジナルモードのために書き起こされた崎元仁と岩田匡治によるBGMも好評を博した。更にセガタップにも対応し、アーケード版同様4人同時プレイもできる。

サンダーホーク

ビクターエンタテインメント　1993年9月17日　7,800円　CD-ROM

1 PLAYER　BACK UP RAM



▶出撃する地域を選択する。ミッション内容はブリーフィングで指示される。指示は音声だけでテキストは表示されない。



▶画面はコクピット視点。360度、上下左右どちらを向いても処理落ちしない。本当に空にいるような錯覚に陥る技術力だ。

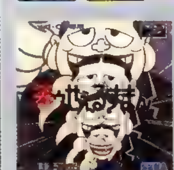


1992年に海外のパソコン用として発売された戦闘ヘリシミュレーションの移植版。プレイヤーは架空の戦闘ヘリ・AH-73Mを操縦し、世界中にある60以上のミッションをクリアする。特徴は従来のヘリコプターシミュレーションと一線を画す大迫力。スピードが段違いに早く、効果音も演出も派手なもの。操作性も良好で反応が早く、画面の動きもなめらか。しかも処理落ちすることがほとんど無い。ミッションはシンプルなものが多いが、慣れるまでは難易度が高め。

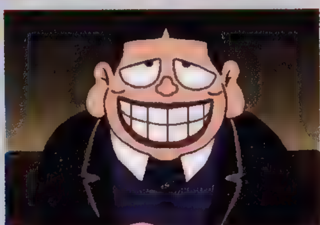
笑ゥせぇるすまん

セガ　1993年9月17日　7,800円　CD-ROM
セガマウス対応

1 PLAYER　BACK UP RAM



▶アニメに忠実な作りで救われない話が多い。



藤子不二雄Ⓐ原作の同名アニメをゲーム化。プレイヤーは「たのもしい顔」「勇気は損気」「化けた男」の3つの話の主人公となり、選択肢を選んで話を進める。画面はアニメとそっくりで声も同じ声優が担当している。マルチエンディングで上手く話を進めないと「ドーン!!」すら見られずに終わってしまう。

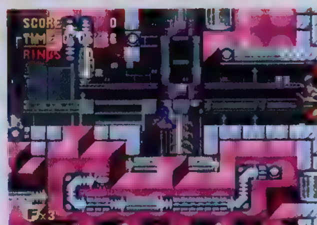
ソニック・ザ・ヘッジホッグCD

セガ　1993年9月23日　7,800円　CD-ROM

1 PLAYER　BACK UP RAM



▶過去未来の要素が加わりマップはかなり複雑。



『ソニック』シリーズの3作目。本作でヒロインのエミー・ローズとメタルソニックが初登場する。オープニングとエンディングは東映動画が制作。リトルプラネットに眠るタイムストーンを巡り、ソニックとDr.エッグマンが三度対決する。特徴はタイムワープの存在で過去と未来を行き来することができる。

マクドナルド トレジャーランド・アドベンチャー

セガ 1993年[illegible] [illegible]円 8M ROM





▶ステージには凝った仕掛けが施されている。

玄人ゲーム制作集団・トレジャーの2作目。マクドナルドのキャラクターだったドナルドが主役の横スクロールアクションだ。敵を煙に変えることも移動手段にもできる魔法のスカーフを使って4つのステージを攻略する。ライフ制と残機制の併用で、初心者に向けてライフの回復手段が数多く設けられている。

モンキー・アイランド ユーレイ[illegible]大[illegible]

ビクターエンタテインメント 1993年[illegible] [illegible]円 CD-ROM
セガマウス対応





▶[illegible]製らしいヒントの少ない、硬派な[illegible]だ。

スティーヴンソン著の海洋小説をジョージ・ルーカス率いるルーカス・アーツ社がゲーム化。同社が開発したSCUMMシステムを搭載し、映画のような画面を実現している。画面上のカーソルを使って主人公を移動させ、コマンド欄に表示された行動の中から適したものを選ぶ。難易度は高め。

蒼き狼と白き牝鹿・元朝秘史

光栄 1993年[illegible] [illegible]円 CD-ROM





▶[illegible]は毛色の違う作品。

基本的な内容は先に発売したカートリッジ版と同じもの。メガCDの容量を生かし内容の強化が図られている。具体的にはキャラクターに音声が追加され、新シナリオ「源平争乱」の導入、オープニングにもCGが追加、人名事典とサウンドウェアの同梱などである。定価もカートリッジより抑えていた。

ジョーダン VS バード ONE on ONE

エレクトロニック・アーツ・ビクター 1993年[illegible]24日
8,900円 8M ROM





▶シンプルなルールで初心者もプレイしやすい。

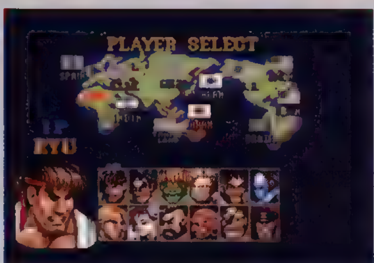
NBAの伝説的プレイヤー、マイケル・ジョーダンとラリー・バードで1on1を競うゲーム。プレイヤーはジョーダンかバードのいずれかを選択してプレイする。ゲームタイプはは他にも3ポイントコンテストやスラムダンクコンテストなどが用意されており、ルールに詳しくなくても楽しむことができる。

ストリートファイターII ダッシュプラス

カプコン 1993年[illegible] [illegible]円 24M ROM ファイティングパッド[illegible]対応



▶[illegible]



▶[illegible]ボタンを押してパンチの強弱を切り替えるので、ホースをかける[illegible]かできない。



爆発的ヒットを記録した対戦格闘ゲームがついにメガドライブにも登場。24メガROMを採用し、容量の増加により家庭用では唯一アーケードと同じオープニングデモのストリートファイトを再現した。「ダッシュモードと」「エキサイトモード」を搭載し、前者では10段階でのスピード調節が可能。さらにメガドライブ版には「グループバトル」というチーム対戦ができるモードが搭載されている。このタイトルのリリースに合わせ、新たに6ボタンのファイティングパッド6Bが発売された。

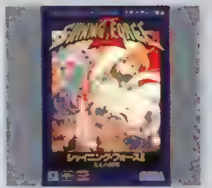
1993's SOFT

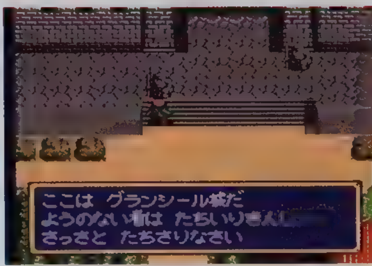
1 1人用 1-2 2人用 1-3 1〜3人用 1-4 1〜4人用 1-5 1〜5人用 メモリーバックアップ バックアップRAM対応 メガモデム対応ゲーム セガタップ対応ゲーム

シャイニング・フォースII 古えの封印

セガ 1993年10月1日 9,800円 16M ROM

1 PLAYER / MEMORY BACK UP





▶テンポが良いストーリー展開に快適な操……全体のボリュームはアップしている。



▶……前作の雰囲気は失われたが、メルヘンチック……

1992年に発売した前作『シャイニング・フォース 神々の遺産』の続編。引き続きシミュレーションRPGであり、同等のシステムが使われている。ただし世界観こそ同じものの、舞台・キャラクターともに刷新され、関連性はほぼ触れられていない。プレイヤーは主人公ボウイとなって、仲間たちとともに悪魔軍の侵攻に立ち向かう。キャラクターデザイン、BGMなど全体的に初心者向けにシフト。敵の思考時間がさらに短くなるなど、細部に改良が加えられている。

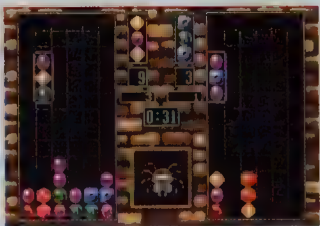
コラムスIII 対決！コラムスワールド

セガ 1993年10月15日 6,800円 4M ROM

1-5 PLAYERS / SEGA TAP



▶背景が変更可能になった……

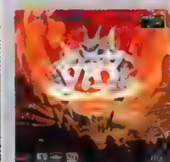


システムを対戦専用にした『コラムス』。マルチタップを使用することで最大5人まで対戦プレイが可能となっている。特徴は「点滅石」の登場。3連鎖以上させると出現し、制限時間内に消すと相手フィールドに不利な効果を及ぼすことができる。対戦モードではさらに強力な「スーパー点滅石」も出現する。

Vay 流星の鎧

シムス 1993年10月22日 7,800円 CD-ROM

1 PLAYER / BACK UP RAM



▶ストーリーを優先した古……

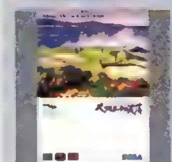


オーソドックスなシステムを採用したRPG。ファンタジーに巨大ロボットを組み合わせた世界観だ。プレイヤーは主人公の王子ハイベルガーとなり、両親の仇討ちと恋人エリンを救うため、伝説の鎧を探し出す。BEEP!メガドライブ誌上で敵キャラとNPCを募集する企画も開催された。

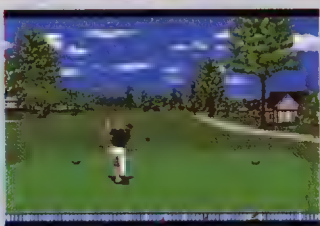
ペブルビーチの波濤

セガ 1993年10月29日 8,800円 16M ROM

1-2 PLAYERS



▶……ゴルフゲームの定番。



同社『遙かなるオーガスタ』の派生タイトル。コースはアメリカに実在するペブルビーチ・ゴルフリンクス。前作に引き続き、2Dと3Dポリゴンを組み合わせた描画システム「POLYSYS」を採用し、コースをリアルに再現している。システムの項目がきめ細かく、風向きと強さがスコアに大きく影響する。

リーサルエンフォーサーズ

コナミ 1993年10月29日 9,800円 CD-ROM
光線銃（ジャスティファイア：コナミ発売）対応

1-2 PLAYERS





オリジナルは1992年にコナミが稼働したアーケードゲーム。実写ガンシューティングの先駆けであり、パッケージにはアーケード同様の水色の光線銃が同梱、2P用のピンクも別売された。全5ステージ構成で、好きなステージから遊ぶことができる。

雀皇登龍門

セガ　1993年11月[illegible]　[illegible]円　[illegible]
セガマウス対応

1 PLAYER　HOME　MEMORY BACK UP





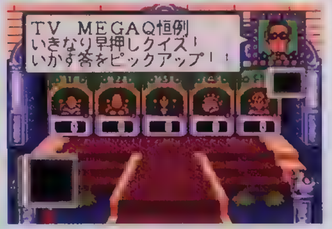
1987年に発売されたパソコン用ソフトの移植版。日本プロ麻雀連盟が監修し、唯一の公認ソフトとなった硬派な麻雀ゲームで、小島武夫、安藤満、伊藤優孝といった当時の有名プロが写真付き実名で登場する。競技用麻雀、一般麻雀の2つのモードでプレイでき、対戦相手として27名の雀士が登場する。

パーティクイズMEGA Q

セガ　[illegible]

1-5 PLAYERS　HOME　SEGA TAP





最大で5人同時プレイが可能なクイズゲーム。プレイヤーはクイズ番組の出場者となって優勝を目指す。問題は全て4択クイズで出題される。3問が終了した時点でCMが入り、本物のクイズ番組さながらに、マルチタップやファイティングパッド6Bといった、セガが実際に販売した関連商品を宣伝する。

アラジン

セガ　[illegible]

1 PLAYER





▶キャラクターの動きはアニメそのもの。難[illegible]



▶ステージはア[illegible]場にぶら下がりポイントが設置されている。「布」を使えばパリングも可[illegible]た。

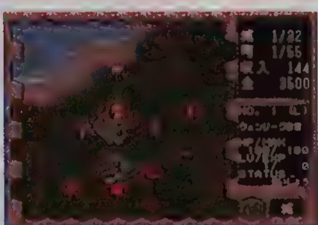
大ヒットしたディズニーアニメのゲーム版。オーソドックスな作りの横スクロールアクションである。特徴はなんといってもキャラクターの動き。ディズニーアニメならではのキャラの動きを再現している。主人公アラジンの攻撃方法は刀とリンゴ。ただしリンゴは使用回数に制限があり威力も低い。全6ステージで上下に広いのが特徴。1つのステージはいくつかのエリアに分かれている。セーブはパスワード制で、文字ではなく、キャラクターの顔を使った変わったタイプである。

ダークウィザード 蘇りし闇の魔導士

セガ　[illegible]　CD-ROM

1 PLAYER　BACK UP RAM





『ファイナルファンタジーI』から『III』のシナリオを手がけた寺田憲史氏によるシミュレーションRPG。プレイヤーは4人の主人公（聖王）から1人を選ぶ。選択した主人公ごとに物語が異なるが、他の聖王と戦う流れにはならない。真のエンディングに辿り着くにはいくつかの条件をクリアする必要がある。

アルスラーン戦記

セガ　[illegible]　CD-ROM

1 PLAYER　BACK UP RAM





田中芳樹原作の同名小説をゲーム化。14シナリオをクリアしてパルス王国をルシタニアから解放する。シナリオは原作に沿ったストーリーで繋がっているため分岐はない。SLGではあるものの内政はなく、移動と戦闘だけでサクサク進むのがポイント。アルスラーンには直接命令できないので注意が要る。

1 PLAYER 1人用　1-2 PLAYERS 1～2人用　1-3 PLAYERS 1～3人用　1-4 PLAYERS 1～4人用　1-5 PLAYERS 1～5人用　MEMORY BACK UP メモリーバックアップ　BACK UP RAM バックアップRAM対応　MODEM メガモデム対応ゲーム　SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

ナイトトラップ

セガ 1993年11月19日 8,800円 CD-ROM





▶画面下のパネルで監視カメラを切り替え、侵入者が罠に近づいたらトラップを発動する。犠牲者が出るとゲームオーバーだ。



▶メインモニターには屋敷の見取り図を表示できる。経過時間やアクセスコード、各々の部屋のパネルが配置されているぞ。

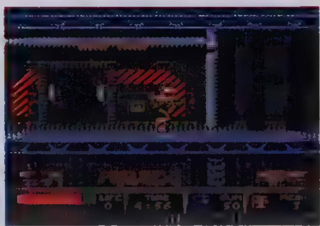
セガ発バーチャルシネマの第1弾。実写取り込みムービーで展開するホラーAVGだ。物語は連続失踪事件を捜査するため、特別捜査チームS·C·A·Tが事件の鍵を握るマーチン家に仕掛けられた罠を逆用し、怪しい人間を捕らえていく。リアルタイムで進行するため、プレイヤーがなにもしなくても物語はどんどん進んでいく。ゲームはムービーを見て、怪しい人間が入った部屋を見取り図で選択。罠を発動させるという流れ。難易度は後半に行くにつれ飛躍的に上がる。

スペースファンキー B.O.B.

エレクトロニック・アーツ・ビクター 1993年11月19日 8,900円 8M ROM



▶主人公がとぼけた感じで良い味を出している



ギャグテイストの横スクロールアクション。プレイヤーはとぼけた雰囲気の機械生命体B·O·Bを操作し、迷路になった惑星から脱出する。武器は銃とリモートアイテムと呼ばれる補助アイテム。銃はアイテムを取ることでパワーアップする。全50面にはさまざまな困難が待ち構えボス戦も控えている。

フリントストーン

タイトー 1993年11月19日 8,800円 4M ROM



▶ほのぼのした感じとは裏腹に手ごわいゲーム



アメリカで人気を誇った同名アニメのゲーム化。ジャンプアクションを駆使して進む横スクロールアクションだ。主人公フレッドを操作して、家族や仲間からの依頼を解決する。キャラクターと描写は丁寧で、アニメのイメージを再現している。内容はかなりシビアで難易度は高い。陰険な罠には注意が必要。

MiG-29

テンゲン 1993年11月26日 7,800円 8M ROM
ファイティングパッド 6B 対応



▶細かい作業が必要な旧ソ連機を楽しむ内容



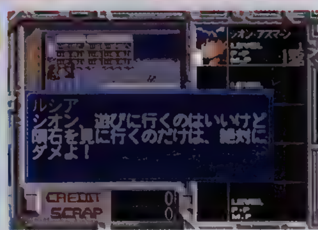
オリジナルは海外のパソコンで発売されたフライトシミュレーション。旧ソ連の戦闘機Mig-29を操縦して4つの作戦を遂行しよう。操作系は非常にリアルで、離陸はもちろん車輪の収納まで行う必要がある。視点切り替え機能を装備。ファイティングパッド6Bにも対応している。

アルシャーク

サンデスターム 1993年11月26日 8,800円 CD-ROM



▶主人公シオンと仲間たちによる冒険物語



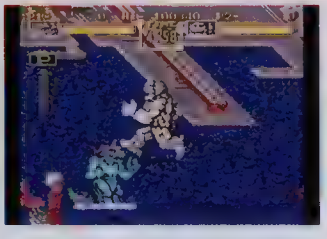
ゲーム制作集団ライトスタッフのデビュー作。1989年に発売したパソコンゲームの移植作で、キャラクターデザインを木村明広が担当している。同じスタッフが制作した『エメラルドドラゴン』の流れを汲むRPGで、システムはほぼ同じ。イベントの一部にキャラクターボイスが入り物語を盛り上げる。

キング・オブ・ザ・モンスターズ

MEGA DRIVE　セガ　1993年11月26日　6,800円　8M ROM

1-2 PLAYERS





▶ドロップキックが重要　食らう前に叩け！

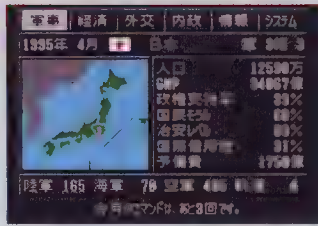
同名アーケードゲームの移植版。日本の都市を舞台にした、モンスターによるプロレス。本作の特徴はオブジェクトを破壊するほど、汚染を広めるほど点数が入ること。これは人類によって地上が汚染され続けたことでモンスターが現れたという世界観に基づいている。

ザ・サード ワールド ウォー

MEGA CD　マイクロネット　1993年11月26日　7,800円　CD-ROM

1 PLAYER　BACK UP RAM





▶作中のニュース映像はCNNなどが提供している。

世界の16カ国から自国を選択し、国政（軍事・経済・外交・内政）を行いながら軍事的または経済的支配エリアを広げ勝利条件を満たす事が目的のシミュレーションゲーム。シナリオは5つ用意されている。敗北条件に「時間経過によるプレイヤーの死亡」という項目があるのも特徴的。

テクモ・スーパーボウル

MEGA DRIVE　テクモ　1993年11月26日　9,800円　8M ROM

1-2 PLAYERS





▶COM対COMなど観戦だけすることもできる。

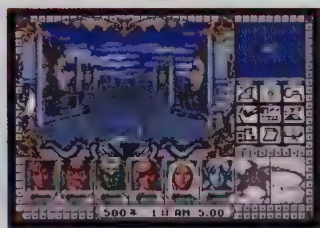
同名ファミリーコンピュータ用ソフトのパワーアップ版。アメリカンフットボールを題材としており、NFLの選手が実名で1993年時点の最新データで登場している。ゲームモードは3種類用意されている。ルールや戦略などマニュアルで細かく説明されており、初めてでも楽しめる傑作になっている。

マイト アンド マジックIII

MEGA CD　CRI　1993年11月26日　6,800円　CD-ROM
ファイティングパッド6B対応・セガマウス対応

1 PLAYER　BACK UP RAM





▶ダンジョンだけではなくフィールドもある。

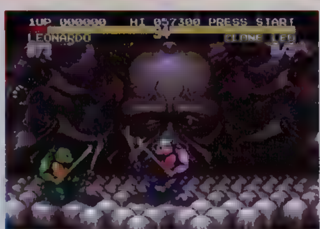
同名パソコンゲームの移植版。『ウルティマ』『ウィザードリィ』と並んで3大RPGと呼ばれている本作では、テラ諸島を舞台に冒険を繰り広げることになる。オートマッピングやアイテムには説明が出るなどユーザーに負担をかけないシステムになっているが、それでも難易度は高めである。

T.M.N.T.トーナメントファイターズ

MEGA DRIVE　コナミ　1993年12月3日　8,800円　16M ROM

1-2 PLAYERS





▶同キャラ対戦のときは相手はクローンになっている。

『ティーンエージ・ミュータント・ニンジャ・タートルズ』を題材とした対戦格闘ゲーム。攻撃はパンチとキックの2つだけとシンプルで、必殺技を使用する際は弱・強扱いになる。グラフィックや動きはかなりよく、タートルズをうまく表現している。対戦に決着がつくと、対戦内容をリプレイで見ることができる。

ダイナブラザーズ2

MEGA DRIVE　CRI　1993年12月3日　8,800円　16M ROM
ファイティングパッド6B対応

1-2 PLAYERS





▶パーソナルコンソール版ではマップが追加された。

リアルタイムシミュレーションゲーム『ダイナブラザーズ』の続編。ストーリーモードの追加や対戦プレイが追加された。また、新たに飛行ユニットのプテラが追加され、戦略性が増している。増えたユニットが重要な意味を持つマップも存在するなど、前作に負けない丁寧に作られた良作。

1993's SOFT

サイキック・ディテクティブ・シリーズVol.4 オルゴール

データウエスト　1993年12月10日　7,800円　CD-ROM

1 PLAYER　BACK UP RAM



という依頼を受ける。



前作の『AYA』と同じくコマンド選択式の推理アドベンチャーゲーム。本シリーズは「D.A.P.S.」と呼ばれる動画再生システムを搭載し、ディスクアクセス中にもアニメーションや音楽が流れ、ゲームを途切れさせることはなくミステリアスな世界観にグイグイと引き込んでいく、魅力あるタイトル。

ソニック・スピンボール

セガ　1993年12月10日　4,800円　8M ROM

1-4 PLAYERS





ソニックを題材にしたピンボール。エッグマンの要塞に隠されたカオスエメラルドを全て手に入れることでボスへ行けるようになる。普通の状態とボール状の状態とで操作方法が変化する。ボール状態でソニックが飛んでいる状態だと左右にコントロールできるのだが、これをうまく使えないとクリアは難しい。

ドラゴンズリベンジ

テンゲン　1993年12月10日　7,800円　8M ROM

1 PLAYER



▶日本語版は説明書が面白

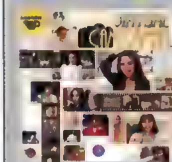


ファンタジーな世界観を持つピンボール。エリアは4つに分かれており、それぞれにボーナスステージへの入口がある。ボーナスステージは8種類存在し、そのステージには捕らえられた勇者がいる。ボーナスステージにはテーマに沿ったアートワークが用意されており、それを見るだけでも楽しい作品。

バーチャルカメラマン

トランスペガサスリミテッド　1993年12月10日　9,800円　LD-ROM

1 PLAYER



▶撮影シーンはムービー。ベストショットを目指そう。



プレイヤーはカメラマンになって登場する女性の写真を取り、ベストセラー写真集を作ることが目的。登場する女性は8人。いい写真を取ることで女の子と仲良くなり、ついにはプライベートでヌード写真まで撮影できる。撮った写真は写真集になっており、いつでも鑑賞可能となっている。

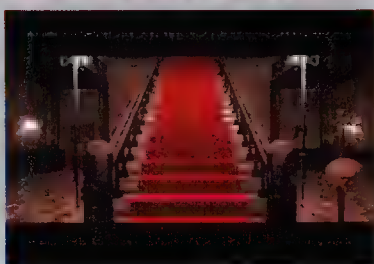
夢見館の物語

[illegible]　1993年[illegible]10日　7,800円　CD-ROM　[illegible]

1 PLAYER　BACK UP RAM



はここからはじまる。





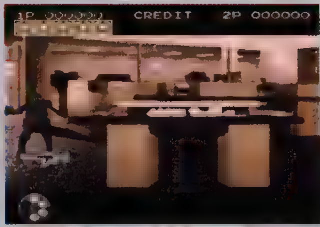
全編テキストが一切なく、ムービーのみで構成されたAVG。プレイヤーは主人公の少年となって館に入り込んでしまった妹を探し出すために館を探索することとなる。館の中には世を捨てて蝶になってしまった住人たちがひらひらと舞い、神秘的な雰囲気を醸し出している。この蝶たちは少年に助言をしてくれたりするのだが、信用していいのかわからない。館の持つ不気味な雰囲気は、何も起きなくとも不安と恐怖がつきまとう。後にセガサターンで続編も発売された。

リーサルエンフォーサーズ

コナミ 1993年12月10日 9,800円 16M ROM
光線銃（ジャスティファイア：コナミ発売）対応

1-2 PLAYERS



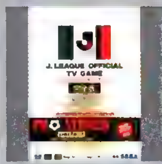


アーケードの同名タイトルの移植版で、p.132で紹介したもののROMカートリッジ版である。マシンパワーの都合で画像は荒くなってしまったが、音もよくゲームとしては素晴らしい再現度。専用の光線銃「ザ・ジャスティスファイアー」は走査線を読み取る仕様のため、液晶モニタでは使えないのが残念。

Jリーグプロストライカー完全版

セガ 1993年12月17日 8,800円 8M ROM

1-4 PLAYERS　BACK UP RAM　SEGA TAP



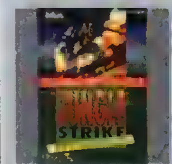


Jリーグが開始された1993年の6月18日に発売された前作『Jリーグプロストライカー』の選手データを差し替えた本作。システムなどは元になった『Jリーグプロストライカー』からの変更はない。Jリーグオフィシャルのタイトルなので選手名は全て実名で収録されている。

ジャングルストライク 受け継がれた狂気

エレクトロニック・アーツ・ビクター 1993年12月17日
8,900円 16M ROM

1 PLAYER





『デザートストライク』に続く、ストライクシリーズ第2弾。脱獄した麻薬王カルロス・オルテガは砂漠の暴君「マッドマン」の息子キルバパと手を組み核を手に入れている。なんとしてもカルロスを止めねばならない。今作はヘリコプターの他にホバークラフトやステルス戦闘機などを操作することができる。

遙かなるオーガスタ

T&Eソフト 1993年12月17日 8,800円 12M ROM

1-4 PLAYERS　MEMORY BACK UP





▶見事に再現されたゴルフコースは感動モノだった。

2Dと3Dポリゴンを融合したリアリティのあるフィールドを高速描画する「POLYSYS」と名づけられた技術を用いて制作されたゴルフシミュレーション。できが良く、週刊誌で特集記事が掲載されたほど。トーナメントの実況が入ったりと臨場感も素晴らしく、ゴルフ好きには好意的に受け入れられた。

ファンタシースター 千年紀の終りに

セガ 1993年12月17日 8,800円 24M ROM

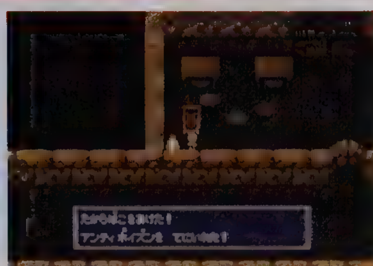
1 PLAYER　MEMORY BACK UP



▶最初の依頼で来ることになるアカデミー



▶ダンジョンの探索には前準備をしっかりしておけば詰まることはない。レベル上げや装備、回復アイテムを整えておこう。



ナンバリングはされていないが『ファンタシースター』シリーズの4作目。アルゴル太陽系を舞台にしたシリーズの完結作である。人気の高かった『～II』のスタッフが再集結してしたため、戦闘システムなどは『～II』のパワーアップ版と言っていい出来で、あらゆる部分でバランス調整も行われており、プレイヤーが理不尽なストレスを感じることはない。『ファンタシースターオンライン』で初めてシリーズに触れた人も是非プレイしてほしい一作。

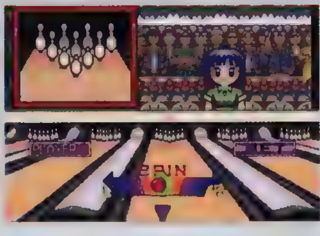
1993's SOFT

ブギウギ・ボーリング

MEGA DRIVE
ビスコ　1993年12月17日　6,800円　4M ROM

1-4 PLAYERS　SEGA TAP





▶実に基本に忠実なボーリングゲーム

メガドライブ唯一のボーリングゲーム。立ち位置、ボールのスピン方向、投球方向、パワーと基本はしっかり抑えられている。その上でレーンの状態という項目があり、ワックスの効きが良いと滑りやすくなる。さらに対戦相手のメーターに干渉して投球のジャマをすることができる。

メタルファング

MEGA DRIVE
ビクターエンタテインメント　1993年12月17日
6,800円　4M ROM

1-2 PLAYERS





▶レースはラジコンを操作する感覚で楽しめる

サイバーパンクな世界観で武器を搭載したマシンを操作して相手チームと競うレースゲーム。チームは4台で構成され、切り替えながらレースを戦い抜くことになる。レースに勝つことで賞金を得ることができ、その賞金でマシンを強化改造することができる。賞金はダブルアップで増やすこともできる。

ハイローラーバトル

MEGA LD
PAC総合研究所　1993年12月20日　8,800円　LD-ROM

1 PLAYER





▶ミサイルは強そうに見えるが使えない

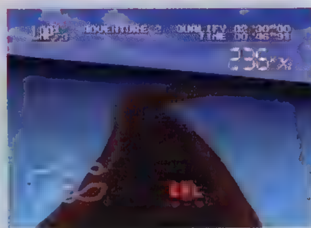
コクピットビューの3Dシューティングゲーム。プレイヤーはガンナーとしてヘリに乗り込む。J-landという国が持つ大量破壊兵器を破壊することが目的。実写映像で表現された画面は迫力満点。ヒット判定のシビアさから標的を撃墜できない事があるなど問題もあるが、難易度も高すぎず結構遊べる。

ロケットコースター

MEGA LD
タイトー　1993年12月20日　8,800円　LD-ROM

1 PLAYER





▶コースアウトしないように気をつけよう

アーケードの体感マシンD3BOSからの移植作。ファンタジー、アドベンチャー、フューチャーのコースから選び時間内にゴールを目指す。コースターとはなっているが、レールに沿った走行ではない。本作はRSSと呼ばれるサウンドシステムを使用し、より臨場感のある音でプレイすることができる。

バトルマニア大吟醸

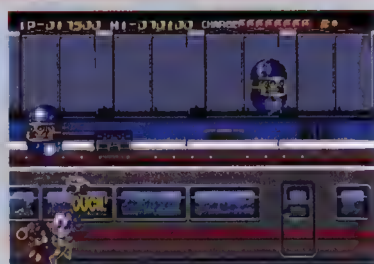
MEGA DRIVE
ビック東海　1993年12月24日　7,800円　8M ROM　ファイティングパッド6B対応

1 PLAYER





▶大鳥居マニアと羽田マリアがプレイヤーキャラ。家庭用では2P対応でもプレイされないとの考えから相方はオプションになった。



▶2面の舞台はエノシマ。江ノ島モノレールのことを記載していない資料のために製作者が自費で取材に行ったとか。

前作『バトルマニア』の3年後、ではなく3日後にはじまるサイドビューのスクロールシューティング。スクロール方向は面によって縦横の2種類存在する。前作と違うのは主人公のマニアの攻撃方法が3種類からの選択になったこと。これによりプレイヤーのやりやすい攻撃方法を選ぶことができるようになり、より遊びやすくなった。エンディングでは前作のアンケートハガキに書かれた質問への開発者の返事が流れたりとファンを大切にする姿勢に大変好感が持てる1作。

オーサムポッサム

テンゲン　1993年12月25日　7,800円　16M ROM

1 PLAYER





▶ゲーム内容はソニックのようなアクションゲーム。

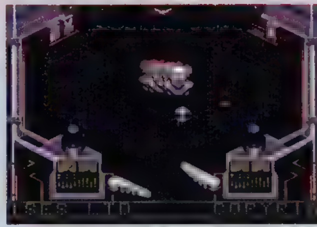
リサイクルをテーマに据えられたアクションゲーム。フィールドに空き缶などが散らばっており、これを50個拾い集めてリサイクルすると1UP&体力回復ができる。ステージをクリアすると環境問題に関するクイズが出題され、正解するとボーナス1万点がもらえる。

クルーボール

エレクトロニック・アーツ・ビクター　1993年12月20日　6,800円　4M ROM

1-4 PLAYERS





▶内容はオーソドックスなピンボールゲーム。

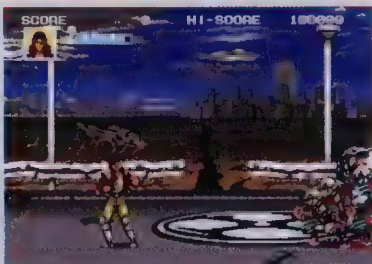
アメリカのハードロックバンド、モトリー・クルーの音楽を使用したピンボールゲーム。『ドクター・フィールグッド』や『ライブ・ワイヤー』が鳴り響く。ピンボールのフィールドはミキサーやイコライザーといった音楽機材をモチーフにしており、各面ごとに設定された条件を満たすことでクリアとなる。

戦国伝承

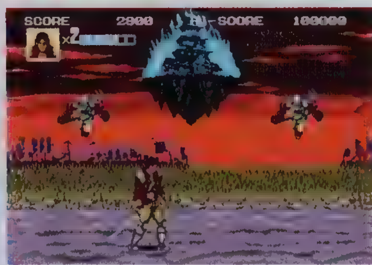
サミー　1993年12月28日　8,800円　CD-ROM

1 PLAYER





▶現代ステージに存在する、地面に描かれた家紋。この上に乗るとステージ移動。戦国時代へと飛ばされる。



▶アーケード版と同じように画面奥から敵が迫ってくる。メガCDに搭載された拡大縮小機能が力を発揮している。

戦国時代に主人公の祖先が討ち果たした残虐な君主が「400年後に阿修羅神とひとつとなって野望を果たす!」との予言を成就させ復活してしまう。その野望を再び打ち砕くため、かつての武将の子孫である主人公が戦いに赴くというストーリー。オーソドックスなベルトスクロールアクションではあるが、現代と戦国時代とを行き来しつつ進む点が特徴。残念ながらメガCD版では2人同時プレイが削除されてしまった。しかし、アーケードと遜色のない移植度は素晴らしい。

フラッシュバック

サンソフト　1993年12月29日　8,800円　12M ROM

1 PLAYER





▶ちょっと早めの入力をしないと[illegible]ない

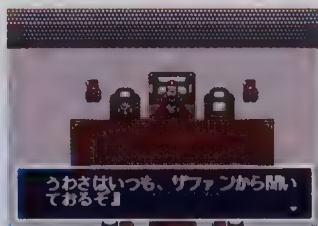
オリジナルはフランスのゲームメーカー、デルフィン・ソフトウェアがAmiga用に開発したスクロールアクション。2Dポリゴンを使用した非常に滑らかなアニメーションが特徴。全6ステージで構成されている。難易度は非常に高いので、腰を据えてじっくりとプレイしよう。

魔天の創滅

講談社総研　1993年12月29日　8,800円　8M ROM

1 PLAYER　MEMORY BACK UP





▶RPGの常識を打ち破るストーリー展開に刮目。

延期に延期を重ね『ファンタシースター 千年紀の終りに』の12日後に発売されたこともあり、あまり知られていない本作。フィールドにおける移動速度は快適で、武器のレンタルなど変わったシステムも存在する。ただ、メガドライブのRPGでは屈指の難易度を誇る。

1994

MEGA DRIVE SOFTWARE ALL CATALOGUE

この年はプレイステーション、PC-FXといった32ビット期が続々と発表、セガも次世代機としてセガサターン+メガドライブの拡張機器としてスーパー32Xという二段構えで対抗し、次世代機戦争が勃発した年である。

スーパー32Xに投入に合わせてパッケージの表記ルールを統一。32Xは黄帯、メガドライブは青帯をベースカラーに設定するようになった（余談だが、この頃からセガはRPGを「ロープレ」と呼称するようになる）。

1994年に発売されたタイトル数は120タイトルで昨年に迫る数となった。当時の世相を反映してか『バーチャレーシング』などのポリゴンゲーム、『モータルコンバット』などファイティングパッド6B対応ソフトが目立ったのも印象深い。

ジェネラル・カオス 大混戦

MEGA DRIVE
エレクトロニック・アーツ・ビクター 1994年1月14日
6,900円 8M ROM

1-2 PLAYERS





▶スピードが命。敵より早く決断せよ！

自軍の兵士に指示を出し敵を殲滅するリアルタイムストラテジーの要素が強いシミュレーションゲーム。4つの部隊から選択して出撃することになる。難易度自体は高くはなく、一気に攻めるとクリアできることが多い。兵士の耐久力は意外と高く、白骨化するまで油断は禁物だ。

龍虎の拳

MEGA DRIVE
セガ 1994年1月14日 8,800円 16M ROM
ファイティングパッド6B対応

1-2 PLAYERS





▶必殺技はアーケードより出しやすくなっている。

同名アーケードタイトルの移植版。アーケードとの違いは拡大縮小機能がないぐらいのもので、かなりの再現度を誇る。キャンセル技が可能になっていたり、気力の減りも少なくなっていたり、設定で強攻撃を強パンチと強キックに分離できたりと遊びやすさに重点を置いて移植されている。

いしいひさいちの大政界

MEGA CD
セガ 1994年1月28日 7,800円 CD-ROM

1 PLAYER
BACK UP RAM





▶ここから波乱万丈な人生が始まる。

いしいひさいち原作の同名マンガをゲーム化。神様の指示で実業家の秘書となり、国政に打って出る事になる。ゲーム自体はすごろくのようなシステムで、運に左右されやすい。メインゲームで役職を上げ、サブゲームで他の議員との生き残り戦を行っていくことになる。

デビルズコース

MEGA DRIVE
セガ 1994年1月28日 8,800円 12M ROM

1-4 PLAYERS
MEMORY BACK UP



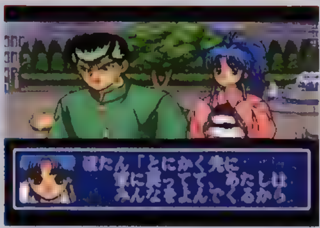


▶1ホール目からフェアウェイが曲がっている。

『遥かなるオーガスタ』シリーズの1作。従来タイトルは実在するコースをシミュレートしてきたが、本作は完全オリジナルのコースが用意されている。オリジナルのコースはタイトルに名前負けしない高難易度のコースばかりで、攻略にはかなりの腕を要する。腕に自身のある人向けと言っていいだろう。

幽☆遊☆白書 外伝

セガ 1994年1月28日 8,800円 16M ROM

同名人気マンガを題材にしたアドベンチャーゲーム。オリジナルストーリーで語られる、暗黒舞踏会の2日前の話。ストーリーを楽しむことに主眼が置かれ、謎解き要素はない。途中挟まれる戦闘シーンはアクションになっているが、難易度は低い。ストーリーを楽しみたいファン向けの作品。

NFLフットボール '94

セガ 1994年2月4日 8,800円 16M ROM



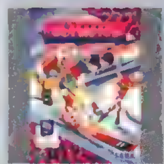
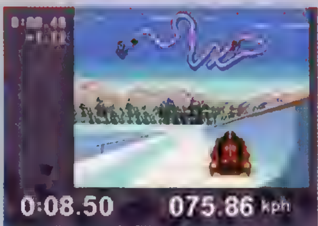


▶ジョー・モンタナはパスの正確性が99になっている。

ジョー・モンタナが主役でNFLの全28チーム、800人を超える選手たちがすべて実名で登場するフットボールゲーム。ボールを持った選手にズームして、迫力のある視点でのプレイができる。もちろんシーズン通してのプレイも可能。実況も流れて試合を盛り上げてくれる。

ウィンターオリンピック

セガ 1994年2月11日 7,800円 16M ROM

▶最大4人まで同時プレイ

初めて冬季が独立して開催された1994年のリレハンメルオリンピックを題材にしたスポーツゲーム。収録された種目は10種類。モードは「フルオリンピック」「ミニオリンピック」「プラクティス」の3種類用意されている。かなり難しいゲームなので、やりこまなくてはいい結果は出せないだろう。

NFLプロフットボール '94

エレクトロニック・アーツ・ビクター 1994年2月10日 9,800円 16M ROM





▶…解説が流れている

NFLの名解説者であるジョン・マッデン氏が監修・実況・解説してくれるフットボールゲーム。このゲームの最大の特徴は、シーズン通してのプレイができるようになったこと。ゲームモードも8種類用意されており、さまざまな設定のもとで試合を楽しむことができる。

エアーマネジメントII 航空王をめざせ

光栄 1994年2月18日 12,800円 8M ROM




▶7エリア中6エリアで

航空会社を経営するビジネスシミュレーションの2作目。3つのライバル会社と、業界でシェア1位を競い合うことになる。前作との大きな違いは「ハブ&スポーク」の概念が導入されたことである。シナリオは4種類用意されており、シナリオ限定で登場する旅客機も存在する。

エターナルチャンピオンズ

セガ 1994年2月18日 7,800円 24M ROM
ファイティングパッド6B対応



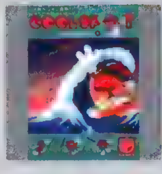


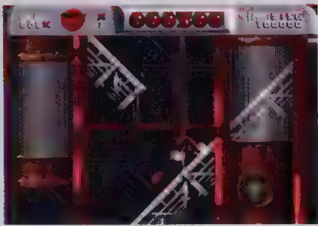
▶特定の条件を満たすとフィニッシュムーブが発動!

アメリカで作られた、『ストリートファイターII』に影響を受けた『モータルコンバット』といった感じの格闘ゲーム。和風テイストを入れたかったのか、タイトルに武士道の文字が入っている。ゲーム中いたるところに間違った日本のイメージが散りばめられていて、それを見るだけでも楽しい1本。

クールスポット

ヴァージンゲーム　1994年2月18日　8,800円　8M ROM



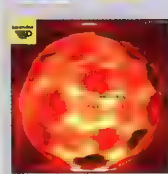


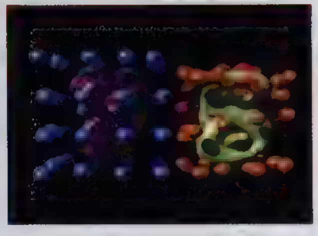
▶7UPのマスコットキャラがまさかのゲーム化!?

清涼飲料水の7UPのロゴに存在する赤丸マークをキャラクター化し、そのキャラを主人公にしたアクションゲーム。名前はタイトルと同じ「クール・スポット」である。ゲームの目的は囚われた仲間を助け出すこと。アクションのパターンは多く、滑らかな動きでプレイヤーを楽しませてくれる。

3D MUSEUM

パイオニア　1994年2月25日　13,000円　LD-ROM





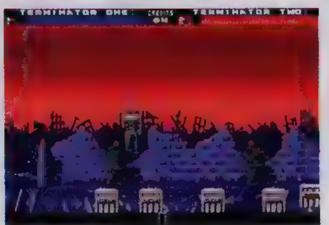
▶3Dというハイテクのデモディスクといった作品。

本作は3D映像を楽しむことを目的として制作されたタイトル。レーザーアクティブ用3Dゴーグルを使用することによって立体映像を楽しむことができる。レーザーアクティブ初の両面ディスクで発売されたタイトル。A面はCGを用いた立体映像を、B面は実写を用いた立体映像を収録している。

T2 ジ・アーケードゲーム

アクレイムジャパン　1994年2月25日　8,800円　8M ROM



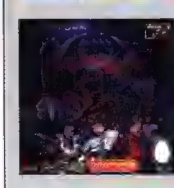


▶手前の兵士を撃つとライフが減るので気をつけよう

映画『ターミネーター2』を題材としたミッドウェイ製のガンシューティングゲームの移植作。残念ながら光線銃には対応しておらず、コントローラでの操作のみの仕様。画像も実写からの取り込みで、雰囲気を崩すことなく『ターミネーター2』の世界を表現している。

真・女神転生

シムス　1994年2月25日　7,800円　CD-ROM
ファイティングパッド6B対応・セガマウス対応





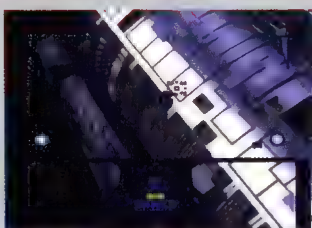
▶メインヒロインの…登場する女性。しかし

スーパーファミコンから移植された本作、移植にあたり悪魔グラフィックの変更、28体のオリジナル悪魔の追加、2Dマップから3Dマップへの大幅なイメージチェンジ、CDを利用してナレーションに音声を付けるなどの変更が加えられた。更に難易度調整も加えられ、プレイしやすくなっている。

スペースバーサーカー

パイオニア　1994年2月25日　8,800円　LD-ROM





▶作戦中に映像通信が入りプレイを盛り上げる。

『ピラミッドパトロール』のような、プレイヤーがガンナーの役割を演じる3Dシューティングゲーム。美しい宇宙の風景、凝ったカメラワークなど、SF映画を見ているかのように展開していく。問題としては、敵機体が背景に一体化してしまい見つけづらい点。また3面しかなく、クリアまで約20分と短い。

デビスカップ

テンゲン　1994年2月25日　7,800円　8M ROM
ファイティングパッド6B対応





▶操作に少し癖があるが、慣れれば快適になる。

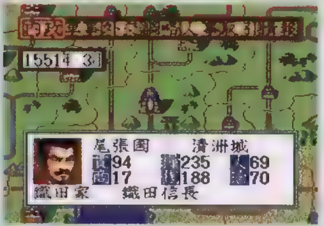
タイトルのデビスカップとは国別対抗の男子テニスの大会のこと。64人の選手の中から1人を選び、世界制覇を目指すテニスゲーム。テニスゲームとしては珍しく審判への抗議を行うことができるのは他にはない特徴。更に当時は珍しくリプレイ機能を搭載するなど様々な試行錯誤が見られる。

信長の野望・覇王伝

光栄　1994年2月25日　12,800円　8M ROM
セガマウス対応

1 PLAYER　MEMORY BACK UP





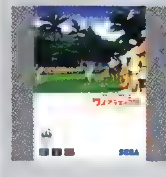
▶マップに大小様々な城が配置されている。

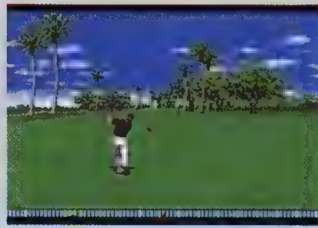
『信長の野望』シリーズの第5作。前作までは国取りであったが、本作より城取りに変更された。同時に同盟システムにも手が入れられ、立場に差がある同盟を結ぶことができるようになった。それを利用し同盟統一ができるようになっている。他にも論功行賞など隅々まで手を入れられている。

ワイアラエの奇跡

1994年2月25日　8,800円　8M ROM

1-4 PLAYERS　MEMORY BACK UP





▶ホールインワンするとリプレイが保存できる。

PC-9801の同名ゴルフゲームの移植作品。コースはハワイにあるワイアラエ・カントリー・クラブ。本作はパワーゲージをマックスにすることでスーパーショットを打つことができる。優勝を目ざすトーナメントモード、練習ができるトレーニングモードが用意されている。

マイクロコズム

ビクターエンタテインメント　1994年2月25日　8,800円　CD-ROM

1 PLAYER



▶この機体に乗って体内へと侵入していく。はじめは血管の中を移動しつつ、目的の先脳装置を追って大脳を目指す



▶TOWNS版はコックピットビューで照準を合わせて撃ち落とすゲームであったが、3人称視点へと変更された



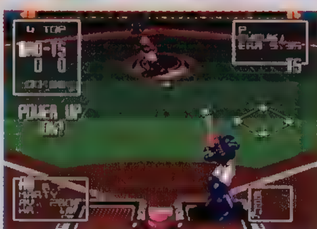
英シグノシスが開発したパソコン用ゲームの移植版。リアルな背景動画を売りにした3Dシューティングである。ライバル企業の工作により社長に埋め込まれたマインドコントロールシステムを取り除くため、ミクロになって体内に侵入し、大脳を目指すというストーリー。フラクタルエンジンによる実写とCGをあわせたオープニングデモは当時大きな衝撃を与えた。ゲーム中も背景は実写のようになっており、そこが体内であるという生々しさが伝わってくる作品。

2020年スーパーベースボール

エレクトロニック・アーツ・ビクター　1994年3月4日
9,800円　8M ROM

1-2 PLAYERS





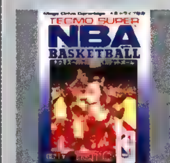
▶チームの中にはロボットで構成されたチームもある

NEOGEOの同名アーケードゲームの移植版。通常の野球と違うのはフェアゾーンの拡大、ホームランゾーンの縮小などのフィールドの変更、選手はパワードアーマーのようなものを装備する点。試合で稼いだ賞金を使って選手の装備を強化することができるのもこのゲームの特徴である。

テクモ・スーパーNBAバスケットボール

テクモ　1994年3月4日　8,800円　8M ROM

1-2 PLAYERS





▶まるで中継を見ているような構成になっている

スーパーファミコンでリリースされた同名タイトルの移植作。NBAの公認ゲームで、選手は全て実名で登録されている。ゲームのレスポンスはとても良く、スピード感のあるスタイリッシュな試合展開を楽しむことができる。選手もデータを元に差別化されており、バスケファンには納得の1本。

1994's SOFT

1 1人用　1-2 1～2人用　1-3 1～3人用　1-4 1～4人用　1-5 1～5人用　MEMORY BACK UP メモリーバックアップ　RAM バックアップRAM対応　MODEM メガモデム対応ゲーム　TAP セガタップ対応ゲーム

ハイパーダンク・ザ・プレイオフエディション

メガドライブ　コナミ　1994年3月4日　8,800円　16M ROM

1-8 PLAYERS　SEGA TAP





▶8人でのプレイは迫力満

セガタップを使用することで最大8人までプレイ可能な秀作バスケットゲーム。簡単な操作で派手な試合展開を楽しむことができる。使用できるチームは16チームあり、それぞれに特徴を持っている。トーナメントモードはパスワードを使用して続きからプレイ可能。

クレヨンしんちゃん 嵐を呼ぶ園児

メガドライブ　1994年3月11日　8,800円　16M ROM

1 PLAYER





▶友達もフィールドでは敵として登場～

スーパーファミコンで発売された同名タイトルの移植作。移植にあたりBGM、ミニゲームの変更と難易度調整が行われれ、そのおかげで格段にバランスが良くなり、遊びやすくなった。オープニングデモや会話シーンの内容は原作をよく再現しており、ファンならば楽しめること間違いなし。

ゲームのかんづめ VOL.1

メガCD　セガ　1994年3月18日　3,980円　CD-ROM

1-2 PLAYERS





p.20の「セガゲーム図書館」の専用タイトルをサービス終了後に市販化されたもの。収録タイトルは『フリッキー』『パドルファイター』『ハイパーマーブルス』『ピラミッドマジック総集編』『ファンタシースターⅡテキストアドベンチャー』。テキストアドベンチャーは4人の視点でのシナリオが収録されている。

ゲームのかんづめ VOL.2

メガCD　セガ　1994年3月18日　3,980円　CD-ROM

1-2 PLAYERS





Vol.2は『死の迷宮』『パターゴルフ』『メダルシティ』『16t』『ロボットバトラー』『テディーボーイブルース』『アウォーグ』『イカスぜ！恋のどきどきペンギンランドMD』『ファンタシースターⅡテキストアドベンチャー』を収録。テキストアドベンチャーはVol.1と同じく4人の視点でのシナリオが収録されている。

バーチャレーシング

メガドライブ　セガ　1994年3月18日　9,800円　16M ROM　ファイティングパッド6B対応

1 PLAYER





▶バーチャレーシングの大きな特徴である視点切り替えも搭載している。ファイティング



残念ながらあまり意味はない2人プレイ

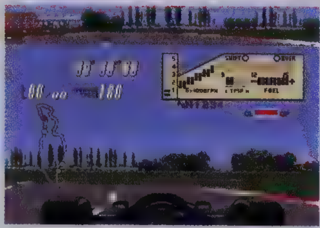
アーケードにおいて絶大な存在感を示した同名タイトルの移植作。ポリゴンの描画処理を行うカスタムチップの「セガバーチャプロセッサー」を開発、搭載することによって当時不可能と言われていたメガドライブへの移植を実現した。残念ながらグラフィックはアーケードに及ばないものの、その操作感はアーケードと遜色なく、プレイしたユーザーからは高い評価を受けた。「低コストで高性能」をテーマにして作られたアーケード版の魂を受け継いだ1作。

F1サーカスCD

日本物産　1994年3月18日　8,800円　CD-ROM

1 PLAYER　BACK UP RAM





▶画面の情報をしっかりと読み取り有利に進めよう。

PCエンジンから始まったシリーズの10作目にして、ついに3D視点となった。本作はCDであることを利用し、本物のエキゾーストノートを使用している。また大容量を活かしてセッティングが細かくできることもポイントであり、実際セッティングは20項目以上と細かく設定することができる。

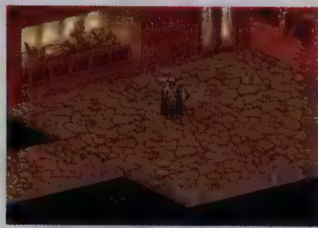
ハイムドール

ビクターエンタテインメント　1994年3月18日　8,800円　CD-ROM

1 PLAYER　BACK UP RAM



▶初めにすべきことは、強い仲間を集めることだ。

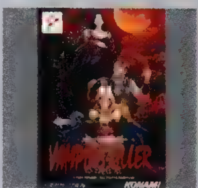


海外パソコンで大ヒットした同名のアクションRPGの移植作。バイキングである主人公は悪神ロキによって奪われた、オーディンの剣、ソーのハンマー、フレイの槍を取り戻すため旅に出ることになる。システムはクオータービュー視点のフィールド探索型。いわゆる洋ゲーであるが難易度はそれほど高くない。

バンパイアキラー

コナミ　1994年3月18日　7,800円　8M ROM

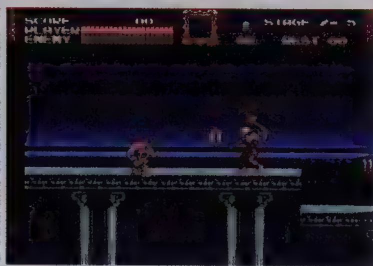
1 PLAYER



▶主人公の1人、ジョニー・モリス。彼はベルモンド家の血を引くモリス家の人間。ベルモンドの血の宿命に従い吸血鬼を狩るのだ。



▶ジョニーは鞭を使って様々なアクションを行うことができる。天井に引っ掛けてワイヤーアクションのような事もできる。



『悪魔城ドラキュラ』シリーズ11作目にして、メガドライブに登場した唯一の『ドラキュラ』。本作の特徴は2人の主人公から選択することができるようになったことで、ゲーム性、グラフィック、音楽といずれも高いレベルとなっている。本作はこれまでとは世界観が大きく変わっており、舞台はヨーロッパ全土、第一次世界大戦の元凶を倒すことが目的となっている。本作はメガドライブ後期の作品であったため流通本数が少なく、あまり人の目に止まらなかった不遇の名作である。

ベアナックルⅢ

セガ　1994年3月18日　7,800円　24M ROM　ファイティングパッド6B対応

1-2 PLAYERS



▶得点が一定値に達するとダッシュ攻撃が成長する。ファイティングパッド6Bを使用していると初めからパワーアップ済みに。



▶ステージ1のボス・シヴァを倒してから、画面が変わるまでBボタンを押しっぱなし。コンティニューでシヴァが選べるようになる。



シリーズの3作目にして集大成的な作品。隠しキャラクター含め10キャラクターが使用可能になり、ルート分岐によりエンディングは4種類に分岐する。今作の大きな変化はタイム制の廃止だろう。前作までタイマーが表示されていた場所にはチャージメーターが配置され、OKが表示された状態で必殺技を出した場合は体力ゲージが減らない仕様になった。ほかにも様々なアクションが追加され、スピーディーでテンポのよいプレイが実現した。

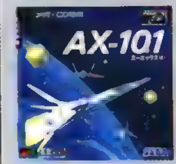
1994'S SOFT

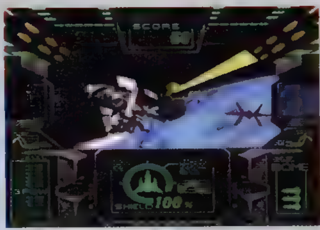
1人用　1〜2人用　1〜3人用　1〜4人用　1〜5人用　メモリーバックアップ　バックアップRAM対応　メガモデム対応ゲーム　セガタップ対応ゲーム

AX-101

セガ　1994年3月25日　7,800円　CD-ROM

1 PLAYER





▶ザ[illegible]を覚えて対処すれば大丈夫。

プリレンダリングCGを背景にした3Dシューティング。コクピット視点の強制スクロールで、照準を操り敵を撃破する。幕間やステージの初めでは音声によるやり取りが行われ、ストーリーが展開される。ゲーム自体の難易度は高くはなく、気楽に楽しむことができる1作。

WWFロイヤルランブル

アクレイムジャパン　1994年3月25日　8,900円　16M ROM

1-2 PLAYERS





▶試合展開も早くなり、テンポがよくなった

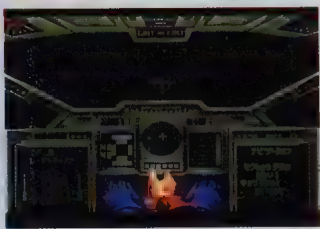
アメリカンプロレスのWWF（現WWE）を題材にしたプロレスゲーム。登場するレスラーは12人。今回はタイトル通り「ロイヤルランブル」と呼ばれる試合形式が実装されている。前作で不満だった誰を選んでも一緒という部分は、必殺技が追加されることで解消され、大きく印象が変化した。

ウイングコマンダー

セガ　1994年3月25日　7,800円　CD-ROM
ファイティングパッド6B対応

1 PLAYER　BACK UP RAM





▶襲い来るキルラシー星人を倒すのだ

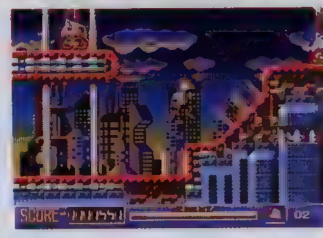
コクピット視点で繰り広げられる3Dシューティングで、元々はウルティマで有名な米オリジン・システムズ社が制作したパソコンゲーム。プレイヤーは地球防衛軍のパイロットとなり、様々な任務に挑むことになる。シミュレーターに近い作りなので操作もかなり複雑。海外での人気は高く、映画も制作された。

タイムドミネーター

ビック東海　1994年3月25日　7,800円　8M ROM

1 PLAYER





▶ソニックのようなハイスピードアクションゲーム

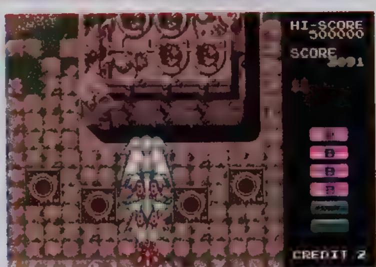
見た目のコミカルさとは裏腹にシリアスなストーリーが展開するアクションゲーム。ミニットは悪のタイムドミネーターを倒すために開発されたロボット。エネルギーは時間で減少し、またダメージを受けても減少する。マップの難易度は低めだが、エネルギーに気を取られるとミスとなる、絶妙なバランスの良作。

V・V

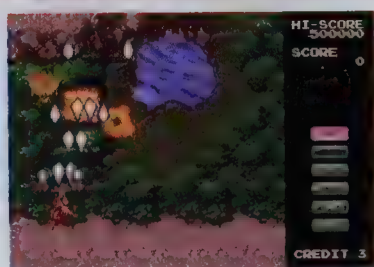
テンゲン　1994年3月25日　7,800円　8M ROM

1 PLAYER





▶海外タイトルの『GRIND STORMER』。日本版の『V・V』のパワーアップ内容を示すアイコンがボムの残量になっている。



▶かなり高い移植度を誇るが、アーケードより難易度の高い部分も多い。アーケードでやりこんだ人も気を抜かない方がいい。

東亜プラン開発というだけで、硬派・高難易度が確約されたシューティングゲーム。アーケードに比べ画面が狭くなってしまったため難易度が上昇している。そのため難易度調整のためシールドが回数制に変更された。アーケード同様に全6面で構成され、クリア後は更に高難易度になった2周目に突入する。本作は海外タイトル『GRIND STORMER』も収録されている。オプションで切り替えることでプレイ可能。こちらはシールドがない代わりにボムが存在する。

シューティングゲーム　アクションゲーム　パズルゲーム　ロールプレイングゲーム　シミュレーションゲーム　スポーツゲーム　ドライブゲーム　アドベンチャーゲーム　教育その他　ホームゲーム

ダンジョンマスターII スカルキープ

ビクターエンタテインメント 1994年3月25日
8,800円 CD-ROM セガマウス対応

1 PLAYER / BACK UP RAM



▶眠っている勇者を目覚め…



3Dダンジョンの中をリアルタイムで冒険していくRPG。前作までとの大きな違いは、地下だけではなく地上も探索することができる点。雨が降ったり、運が悪いと雷の直撃を受け死亡するなど様々な自然現象に遭遇する。また、あちこちに散りばめられた謎はかなりの難易度を誇る。

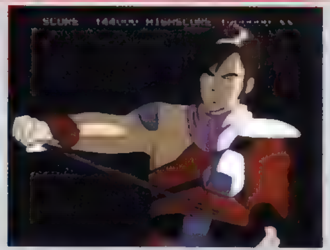
トライアッドストーン

セガ 1994年3月25日 8,800円 LD-ROM

1 PLAYER



▶ゲームは全編アニメーションで構成されている。



今でいうQTEと呼ばれるシステムを使用したアクションゲーム。データイーストの『キャッスルグストーン』というゲームを移植したものだ。3つのトライアッドストーンを集め、エリンの島を乱す魔物と魔力を封印するというストーリー。マップをクリアするごとにエリン島とその歴史について語られていく。

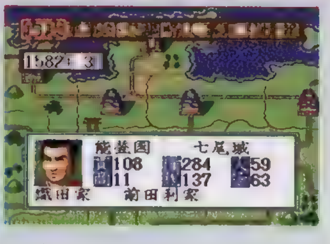
信長の野望・覇王伝

光栄 1994年3月25日 12,800円 CD-ROM

1 PLAYER / BACK UP RAM



▶イベントにて援助が登場する数少ないタイトル。



ROMで販売された同名タイトルのメガCD版。CD化にあたりパワーアップキットからシナリオ「野望転生（1583年）」が収録された。それ以外にROMからの変更点はない。当作品は全曲菅野よう子が作曲しており、その音楽は評価が高く、ゲーム以外でも使用されることが多い。

タントアール

セガ 1994年4月1日 7,800円 16M-ROM

1-4 PLAYERS / SEGA TAP



▶ゲーム自体は単純だが、意外と難しいものが多い



ミニゲーム集というジャンルを確立させた作品。プレイヤーは探偵となって脱走犯をつかまえることが目的。用意されたパズルは16種類+オリジナルゲーム4種類の全20種類。ゲームモードは好きなゲームを選べるフリー、4人まで同時にプレイできるコンペモードが用意されている。

モンスターワールドIV

セガ 1994年4月1日 8,800円 16M ROM

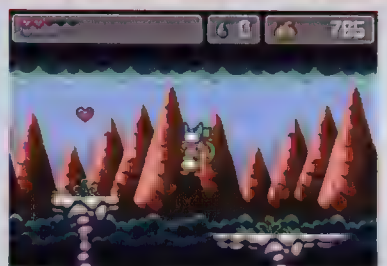
1 PLAYER / MEMORY BACK UP



▶本作の主人公アーシャ。助けを求める謎の声を聞き、4つの精霊を解放すべく旅に出ることになる



▶相棒のペペログゥを持ち上げることでジャンプの落下速度が緩やかになり遠距離に届くようになる。

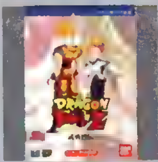


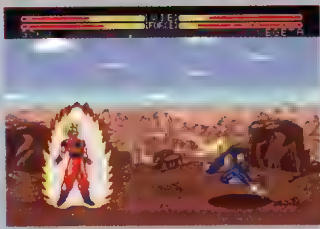
『モンスターワールド』シリーズ最終作となった本作。主人公が女の子になり、魔法が廃止され攻撃方法は剣のみとなった。攻撃モーションも強化され、斜め下を斬りつけるジャンプ切り、真下を攻撃する下突き、真上を攻撃する上突きとジャンプ攻撃が大きく進化した。相棒のペペログゥを利用した各種アクションも追加、アクションゲームとして大きく進化した。謎解き2Dアクションと言ってもいい本作、シリーズの締め括りにふさわしい、手応えのある良作である。

1 1人用 / 1-2 1〜2人用 / 1-3 1〜3人用 / 1-4 1〜4人用 / 1-5 1〜5人用 / MEMORY BACK UP メモリーバックアップ / BACK UP RAM バックアップRAM対応 / MODEM メガモデム対応ゲーム / SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

ドラゴンボールZ 武勇列伝

バンダイ　1994年4月1日　8,800円　16M ROM
ファイティングパッド6B対応





▶キャラクター同士が離れる

メガドライブ唯一の『ドラゴンボール』を題材にしたゲームで、スーパーファミコンの『超武闘伝』の外伝的位置づけ。フリーザ編から人造人間編までのキャラクターが使用できる。ゲームモードのストーリーはキャラ別に用意されており、選んだキャラでボスが変化するなど拘った作りになっている。

ぽっぷるメイル

セガ　1994年4月1日　7,800円　CD-ROM



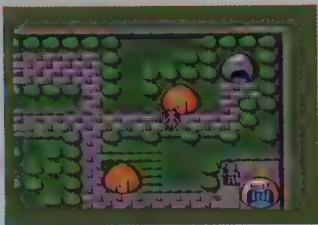


日本ファルコムの同名ゲームからの移植版。移植にあたりキャラクター表示を大きくし、アクション性の強化を行っている。またメガCDである点を活かし、CD音源のBGMに声優による音声を追加した。開発時はキャラクターをソニックにする予定であったが、ファンから反対され変更したのは有名な話。

ファンタシースター 復刻版

セガ　1994年4月2日　4,800円　4M ROM





『復刻版』の名の通り、中身はマークⅢ版そのままに移植されている。元々は『千年紀の終りに』の最強コンビネーションアタック発動方法を送付すると抽選で本作が貰えるキャンペーンの賞品であった。SFがテーマという新しいRPGシリーズ、すべての始まりの1本なので、未プレイの人はぜひどうぞ。

バーチャルカメラマン2 タイ・プーケット/ナンパ編

トランスペガサスリミテッド　1994年4月15日
9,800円　LD-ROM





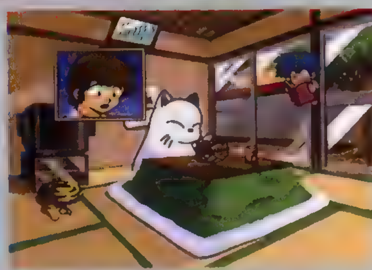
前作に引き続き写真集の撮影依頼を受けるも、いざ海外ロケへ出発というところでモデルからキャンセルが。というわけで現地でモデルをスカウトすることにしたというストーリー。今作は全ての撮影を終えると、ご褒美映像を見ることができる。ご褒美映像は3Dゴーグルシステムに対応している。

うる星やつら ディア マイ フレンズ

ゲームアーツ　1994年4月15日　7,800円　CD-ROM　セガマウス対応





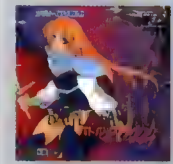


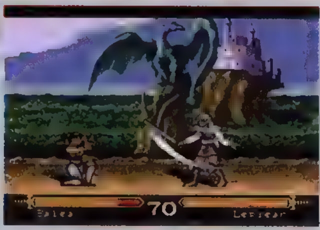
『ゆみみみっくす』に続く、ゲームアーツのメガCD専用のインタラクティブコミック第2弾。ストーリーは完全オリジナル。画面内の物を話す・見る・取るなどのカーソルで選んで反応を引き出すことで進行していく。『ゆみみみっくす』と同じく字幕はなくフルボイス。アニメーションは中嶋敦子が作画監督なので、絵柄は『らんま1/2』に近くなっている。何もないような移動画面にも隠しキャラが配置されていたりと、細かいところまで楽しめる作りになっている。

バトルファンタジー

マイクロネット 1994年4月15日 6,480円 CD-ROM

1-2 PLAYERS / BACK UP RAM





エルフ、ドワーフ、ハーピー、ワーウルフとファンタジーな世界観の対戦格闘ゲーム。ストーリーモードに相当する成長させるモードでは、RPG要素やシューティングゲームが合わせられ、まとまりのない印象をうける。だが、対戦格闘の部分はオーソドックスな作りなので安心してほしい。

アイ・オブ・ザ・ビホルダー

ポニーキャニオン 1994年4月22日 7,800円 CD-ROM

1 PLAYER / BACK UP RAM





テーブルトークRPG『アドバンスト・ダンジョンズ ＆ ドラゴンズ』を元にした3Dダンジョン型RPG。主人公たちは領主に命じられ、都市の地下に潜り探索を行うことになる。戦闘は疑似リアルタイム制を採用、さらにメガCD版の大きな特徴として古代祐三が音楽を担当している点もポイントが高い。

キャプテン・ラング

データイースト 1994年4月22日 8,800円 8M ROM

1 PLAYER





アシカの擬人化キャラのラングが主人公のアクションゲーム。メガドライブでアクションとなるとソニックに似たものが多い印象が強いが、本作は操作感からマップの構成まで全くの別物。ラングのアニメーションパターンはかなり多く、海外アニメのような印象を受ける楽しい作品。

爆伝 アンバランスゾーン

ソニー・ミュージックエンタテインメント 1994年4月22日 7,800円 CD-ROM

1 PLAYER / BACK UP RAM





爆風スランプが監修し、キャラクターデザインは赤塚不二夫が担当したギャグアドベンチャーゲーム。音楽の神様に、アンバランスゾーンへ行き世界を修復しろと言われ、よくわからない歴史をさまようこととなる。ストーリーは爆風スランプよりも赤塚不二夫の色が強く、ナンセンスでキテレツな内容である。

フォーミュラワン・ワールドチャンピオンシップ1993 ヘブンリー・シンフォニー

セガ 1994年4月23日 7,800円 CD-ROM

1 PLAYER / BACK UP RAM



▶操作感のリアルさゆえか、レースの難しさ



データやF1中継映像はフジテレビが提供し、ゲーム部分はセガが開発している。その完成度は高く、いまだその人気は高い。特に本作のモードの1つ「1993モード」は1993年のF1の出来事をドライバーとなって体験できる。演出も素晴らしく、F1のファンならば押さえておきたい1本。

NBAジャム

アクレイムジャパン 1994年4月29日 8,800円 16M ROM

1-4 PLAYERS / SEGA TAP





1993年に北米で発売された同名のアーケードタイトルの移植作。アクションを重視しており、ありえない高さのジャンプからのダンクなど非現実的なプレイができるようになっている。本作はNBA公認で、作中のチーム及び選手は全て実名で登場しており、発売時点での移籍などが反映されている。

アウトランナーズ

MEGA DRIVE　セガ　1994年5月13日　7,800円　16M ROM

1-2 PLAYERS





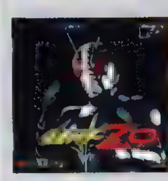
▶勝っている側はプレイ中にBGMを変更できる。

同名アーケードゲームの移植作。8車種から選ぶことができ、2人対戦も可能になった。ステージごとに国が違い、特色のある背景になっているのも楽しい。画面構成は1人プレイでも画面分割になっていて、視界が横に広く取られている。操作性はよく、運転に関してストレスを感じることはないだろう。

仮面ライダー ZO

MEGA-CD　東映ビデオ　1994年[illegible]　7,800円　CD-ROM

1 PLAYER





▶画面に表示される指示に従い入力していく方式。

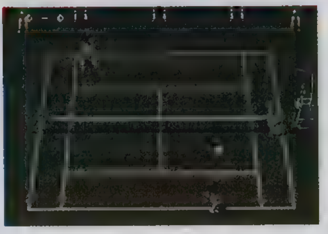
特撮映画『仮面ライダーZO』を題材とした、ムービーを使用したアクションゲーム。『ロードブラスター』のようなLDゲームと同じ方式で、LDゲームの移植を行っていたウルフチームが開発を担当した。LDゲームと同じシステムではあるが体力ゲージがあり、ある程度のミスが許容されるのが特徴。

ウィンブルドン

MEGA DRIVE　セガ　1994年5月20日　6,800円　8M ROM

1-4 PLAYERS　SEGA TAP





▶激戦を表すかのように芝が剥かれたコート

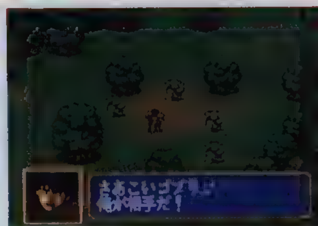
マルチタップを使用して最大4人同時プレイが可能。「ウィンブルドン」の名のとおり、舞台はウィンブルドンのコートのみである。他のテニスゲームと違い、試合に勝つと使用している選手の能力が成長するRPGのようなシステムが特徴だ。真のエンディングを見るには、トーナメントを3連覇する必要がある。

ロードス島戦記 英雄戦争

MEGA-CD　[illegible]　1994年5月20日　7,800円　CD-ROM

1 PLAYER　BACK UP RAM





▶後に自由騎士と呼ばれるパーンの物語が始まる。

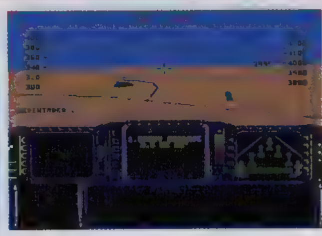
ロードス島戦記のOVAを題材に制作されたシミュレーションRPG。アニメーションムービーが多数収録されており、イベントシーンで再生される。もともと3部作で制作が開始されたのだが、次世代機の話題のせいで1作で終了してしまった。そのため、プレイ時間は短めになっている。

F-117ステルス オペレーション:ナイトストーム

MEGA DRIVE　エレクトロニック・アーツ・ビクター　1994年5月27日　9,800円　16M ROM

1 PLAYER





▶空戦よりも爆撃で目標施設を破壊することが目的。

「ナイトホーク」の愛称で知られるステルス攻撃機を操り任務をこなす、3Dシューティングゲーム。プレイヤーは1982年に入隊しネバダ砂漠での訓練を始まりに、パナマ侵攻を経て湾岸戦争までの任務をこなすことになる。画面はすべてポリゴンで制作されており、滑らかな飛行を味わうことができる。

ハイペリオン

MEGA-LD　タイトー　1994年5月27日　8,800円　LD-ROM

1 PLAYER





▶美麗なムービーを背景に戦いが繰り広げられる。

3人称視点で繰り広げられる3Dシューティングゲーム。宇宙より打ち込まれた一撃で地球は生物の住めない星になってしまった。そんな中、友好的な宇宙人と接触した主人公は機体を改造してもらうことで敵に対して有効な唯一の兵器を手にする。その機体を駆り、敵性宇宙人を撃破するのだ。

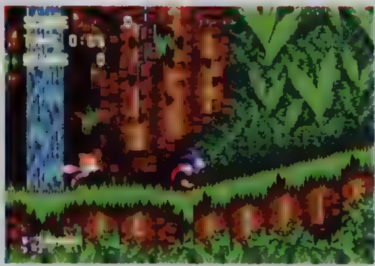
ソニック・ザ・ヘッジホッグ3

セガ 1994年5月27日 8,800円 16M ROM

1-2 PLAYERS MEMORY BACK UP



▶テイルスはジャンプ中にヘリテイルと呼ばれる飛行ができる。それを使ってパートナーを引っ張ることもできる。



▶バリアに属性が追加され、それを使用した新しいアクションが追加された。状況に応じて使用しよう



全6ゾーンで構成された『ソニック』シリーズナンバリングタイトルの3作目。メモリーバックアップに対応し、自動セーブされる仕様となった。残念ながら今作より音楽の担当が中村正人ではなくなった。本作ではソニックのライバルであり、ケンカ友達でもあるナックルズ・ザ・エキドゥナが初登場したタイトル。ステージの構成が見直され、ほとんどのシーンでは高速で快適なプレイが可能になったが、その結果難易度が下がり、従来のファンからは簡単すぎるとも言われた。

グレイテストヘビーウェイツ

セガ 1994年5月27日 7,800円 16M ROM
ファイティングパッド6B対応

1-2 PLAYERS MEMORY BACK UP



▶エキシビジョンは伝説のチャンピオンと戦える



『ホリフィールドボクシング』の続編。「NEW CAREER」モードだと、チャンピオンになり歴史上の8人の偉大なチャンピオンを倒すことができればエンディングへとたどり着く事ができる。ノックアウトの瞬間が記事となり、写真が掲載されるので格好いい写真が掲載されるように狙うのも面白い。

モータルコンバット

アクレイムジャパン 1994年5月27日 7,800円 16M ROM
ファイティングパッド6B対応

1-2 PLAYERS



▶本作が実写格闘ゲームの走りとなった



実写取り込みによるキャラクターを使用した格闘ゲーム。大きな特徴としてフェイタリティ（究極神拳）の存在がある。過剰なまでの攻撃で倒した相手にとどめを刺す演出だが、これが人気を呼んだ。操作感はストリートファイターとは全く違うため慣れるまでは苦労するが、楽しめることは間違いない1本。

ロボコップVSターミネーター

ヴァージンゲーム 1994年5月27日 8,900円 16M ROM

1 PLAYER



▶理屈はともかく楽しめる娯楽作といった感じ。

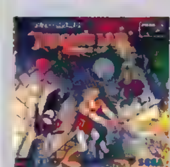


マンガ作品を原作に、ロボコップを主人公とした横スクロールアクション。ロボコップがスカイネットに取り込まれたりと、予想外な展開を見せる。演出は派手で、倒した相手はバラバラに砕け散って消えていく。攻撃が素通りしたりとおかしなところはあるが、爽快感が上回る作りの楽しめる良作。

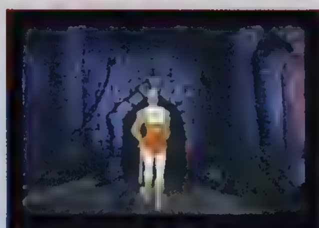
ドラゴンズレア

セガ 1994年6月3日 8,800円 CD-ROM

1 PLAYER



▶あまりの難易度に鑑みモードが用意された。



同名アーケードゲームの移植作。主人公のダークはドラゴンから、モードロックに占拠された城よりダフネ姫を救出することが目的で、全編アニメーションで構成されている。LDゲームではあるが、特に指示が画面に出ることはなく、いつ入力すべきかもわからないなど、とてつもない高難易度を誇る。

1994's SOFT

モータルコンバット完全版

アクレイムジャパン　1994年6月3日　8,800円　CD-ROM
ファイティングパッド6B対応





ROM版の1週間後に発売された本作。CDを使用したサウンドはアーケードと遜色なく、さらにROM版にはなかったデモムービーが収録されている。隠しコマンドを入力せずともフェイタリティや血しぶき表現が開放されており『完全版』の名に恥じない出来となっている。

FIFAインターナショナル・サッカー

エレクトロニック・アーツ・ビクター　1994年6月10日
8,800円　16M ROM





FIFA公認のサッカーゲーム。サッカーゲームでは珍しくクォータービューになっている。キャラクターの動きは多彩で、スピーディー。ゴール前に迫ると観客の歓声が大きくなるなど、演出面も凝っており臨場感たっぷり。参加国数は48カ国。ルクセンブルグが登場している希少なサッカーゲームだ。

新創世紀ラグナセンティ

セガ　1994年6月17日　8,000円　16M ROM





▶…人公は14歳になったことで、国の決まり…



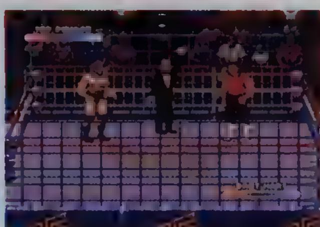
▶ボタン押しっぱなしで溜め、剣を飛ばすことができるようになる。これを覚えてはじめにすることは草刈りだったりする。

オーソドックスなタイプのアクションRPG。動物を仲間にして、力を借りながら進んでいく。主人公は王様に謁見後、訓練所へ行き訓練（チュートリアル）を受けるわけだが、ここから本タイトルの代名詞とも言える草刈りが始まる。草を刈ることで隠れているお金などを手に入れることができるので、敵と無理に戦わなくても問題はない。そしてすぐに動物と話すことができるようになるなど意外性には事欠かない。キャラクターも可愛く、アクションも楽しい良作だ。

WWFマニア・ツアー

アクレイムジャパン　1994年6月24日　8,800円　CD-ROM
ファイティングパッド6B対応

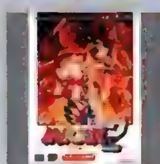




プロレスゲーム『WWF』シリーズの3作目。今作はロイヤルランブルとタッグモードがカットされ、スティールゲージマッチが追加された。登場選手は20人に増え、夢のタッグを組むことも可能になった。更にCDである強みを活かして選手のコールはジーン・オークランドの肉声で行われる。

餓狼伝説2 新たなる闘い

タカラ　1994年6月24日　9,800円　24M ROM
ファイティングパッド6B対応



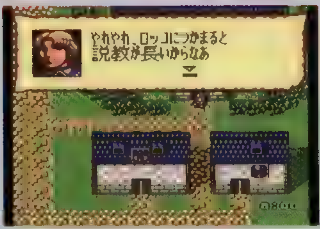


同名アーケードゲームの移植作。キャラクターも全て登場する上、隠しコマンドでボス4人が使える。メガドライブ版はボスにオリジナルの超必殺技が追加され、更に専用のエンディングが用意されている。アーケードとは違い連続技も導入され、賛否両論となったが、移植の際に遊びやすくなった良タイトル。

大航海時代II

[illegible] 1994年[illegible] 11,800円 16M ROM



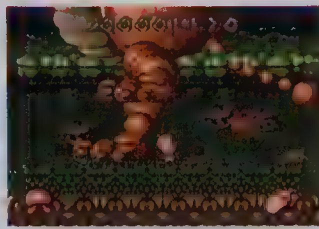


『大航海時代』の続編。6人の主人公から選び、それぞれのシナリオを展開していく。主人公は前作の主人公の子供など次世代の若者たちだ。前作の自由度はそのままに船の種類、交易品、集落を追加などボリュームを大幅に増やした。BGMを『信長の野望』シリーズと同じく菅野よう子が担当した。

チャックロックII

[illegible] 1994年[illegible] [illegible]円 8M ROM





▶海外でも顔が怖いと言わ[illegible]

オーソドックスな横スクロールアクション。生後6ヶ月のチャックジュニアが主人公で、悪者に捕まったお父さんを救い出すのが目的だ。マップには多数ギミックが用意されており、うまく使えばダメージを抑えることができる。BGMにはアシッドジャズのサウンドトラックを使用しており、独特な世界観を表現している。

チャンピオンズワールドクラスサッカー

[illegible] 1994年[illegible] 7,[illegible]円 8M ROM



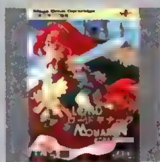


▶パラメータがMAXの[illegible]ト[illegible]強さが際立つ。

Jリーグを題材にしたゲームが多数発売される中登場した、ワールドカップを題材にしたサッカーゲーム。チームごとのパラメータが設定されており、選手ごとの能力差は設定されていない。出場するのは32カ国。モードを選ぶ画面でオフサイドやファウルをなくす設定ができるなど独特の仕様が目立つ。

ロードモナーク とことん戦闘伝説

セガ 1994年6月24日 8,800円 16M ROM
セガマウス対応



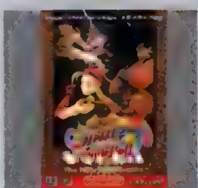


▶[illegible]ために[illegible]

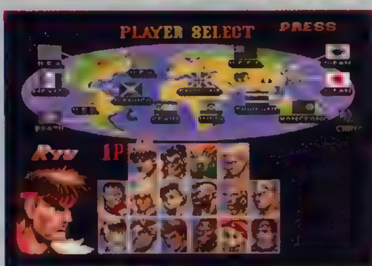
パソコン用に発売されたリアルタイプシュミレーション『ロードモナーク』の移植版で『アドバンスドロードモナーク』のマップも収録され、さらにストーリーも追加された。元々パソコン版の時点で完成度の高いゲームだったが、キャラクターの個性が描かれ、雰囲気もいい、更によいタイトルとなった。

スーパーストリートファイターII

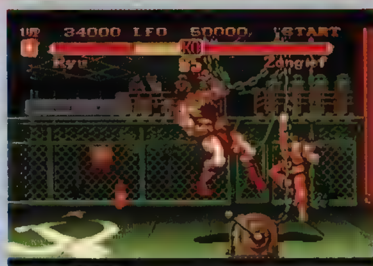
カプコン 1994年[illegible] 10,900円 40M ROM ファイティングパッド6B対応



▶本作から従来キャラに加え、サンダー・ホーク、キャミィ、フェイロン、ディージェイの4人が増え、全16人となった。



▶[illegible]当するようになった。またカラーも8色に増えプレイヤーの選択肢も増えた。



アーケードからの同名タイトルの移植版。メガドライブROMの中で最大の40メガという容量を誇り、これだけの容量を使用した国内タイトルは本作以外には存在しない。音声などは音が割れてはいるが、SEなども含め全て収録されていた。背景も色数が少ないことを感じさせない素晴らしい再現度を誇り、多重スクロールやキャミィステージのオーロラもしっかりと動いている。ゲームモードは「トーナメントバトル」「グループバトル」「チャレンジバトル」が用意されている。

1人用　1~2人用　1~3人用　1~4人用　1~5人用　メモリーバックアップ　バックアップRAM対応　メガモデム対応ゲーム　セガタップ対応ゲーム

NBAプロバスケットボール '94

エレクトロニック・アーツ・ビクター 1994年7月1日 9,800円 16M ROM

1-4 PLAYERS / MEMORY BACK UP / SEGA TAP





▶操作性・テンポが前作よ

NBA公認で登場する27チームの選手は全て実名で登場するバスケットゲーム。モードは「エキシビジョン」「シーズン」「プレイオフ」の3種が用意されている。セガタップを使用することで4人同時プレイも可能になった。エレクトロニック・アーツ・ビクターのメガドライブタイトルの供給は本作が最後となった。

Jリーグプロストライカー2

セガ 1994年7月15日 7,800円 16M ROM

1-4 PLAYERS / MEMORY BACK UP / SEGA TAP





▶難易度が下がってとりつ

Jリーグ公認で登場選手は全て実名。前作よりチーム数は2チーム増え12チームになった。ゲームモードは「プレマッチ」「カップ戦」「リーグ戦」「オールスター」の4つ。グラフィックが強化されたことで演出も強化され、選手の動きもリアルになった。操作性も向上し、前作から正統進化したといえる。

美少女戦士セーラームーン

マーバ 1994年8月17日 8,800円 16M ROM

1 PLAYER



▶登場するセーラー戦士は5人。難易度を「むずかしい」でプレイすると真のボス「クイン・メタリア」が登場する



▶ベルトスクロールアクションの常識を破り、左側に戻ることができる。そのため回復アイテムなどを取りに戻ることができる



同名タイトルのアニメを原作に制作されたベルトスクロールアクション。憎しみのエナジーがダークキングダムを復活させた。それを夢で知ったうさぎたちはダークキングダムを倒すため戦いにおもむくというストーリー。ストーリーはデモで丁寧に語られている。ゲーム内容はスーパーファミコン版のマイナーチェンジ版といったものではあるが、技が追加されたり、ステージ内容が変更されたりしており、スーパーファミコン版よりも数段面白くなっている。ファンにはおすすめの1本。

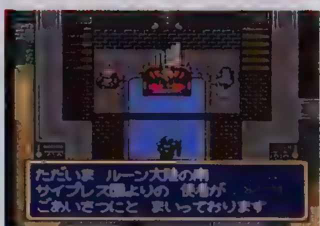
シャイニング・フォースCD

セガ 1994年7月22日 7,800円 CD-ROM

1 PLAYER / BACK UP RAM



▶見える部分だけではなくBGMも豪華になった



ゲームギアでリリースされた『シャイニング・フォース外伝』2本をまとめ、後日談を追加したタイトル。難易度も高くはなく、軽快に遊べると評価の高かったタイトルが、メガCDへの移植にあたりあらゆる部分が強化され、更にテンポよく進めるようになった。バランスの良い、シリーズ屈指の名作。

ハイブリッド・フロント

セガ 1994年7月22日 8,800円 16M ROM

1 PLAYER / MEMORY BACK UP



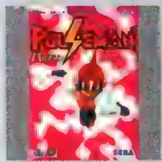
▶キャラクターにはそれぞ

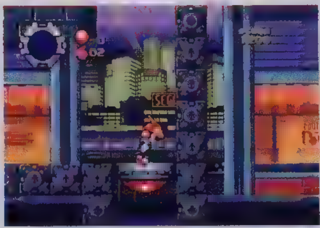


SFで描かれるハードな世界観が人気を博したシミュレーションゲーム。SF界の第1人者の野田昌弘が監修し、第19回星雲賞アート部門を受賞した末弥純がキャラクターデザインを担当した。また、重厚な世界観を盛り上げるBGMは幡谷尚史が手がけた。SFファン必携の1本と言える。

パルスマン

セガ 1994年7月22日 7,800円 16M ROM





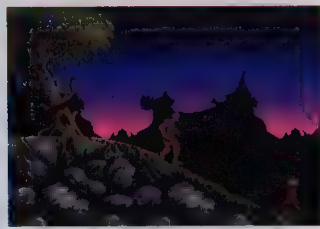
▶スパークリング状態になれば攻撃手段が増える

現実世界とコンピュータ内を移動することができるパルスマンを操り、銀河宇宙征服を目指すドク・ワルヤマを倒すアクションゲーム。人間とCG生命体の間に生まれたパルスマンは走ることで電気を貯めることができ、それを利用して攻撃することができる。バランスのいい良作。

シャドー・オブ・ザ・ビースト2 獣神の呪縛

ビクターエンタテインメント 1994年7月29日 6,800円 CD-ROM



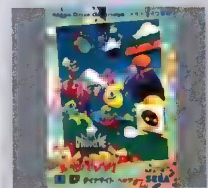


▶トライアル&エラーが必須のゲームデザインた

元々はAmigaでリリースされた、謎解き要素のあるアクションゲーム。前作にて人間の姿に戻った主人公。今回はさらわれた妹を救うため闘いにおもむく。CDメディアを使い、セリフに音声がつけられた。洋ゲーらしい地味な作りに高難易度とプレイヤーを選ぶタイトル。

ダイナマイトヘッディー

セガ 1994年8月5日 6,800円 16M ROM





▶背景は書割で用意されていたり、画面上部にはスポットライトが配置されていたり、舞台であることに拘っている。



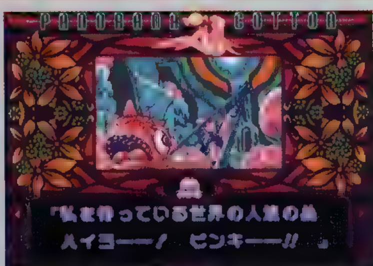
▶ヘッディーのライバル、マルヤマ。何度も闘うことになる 独特の存在感を放っており、プレイした人には忘れられないキャラ

トレジャーが制作したメガドライブ用ソフト第3弾。横スクロールのアクションゲーム。主人公のヘッディーは、頭を飛ばすことのできる人形。人形の世界に攻めてきたダークデーモン皇帝を倒すために立ち上がった、というストーリー。ゲームの世界は全て演劇の舞台として描かれている。難易度は高めに設定されており、早々クリアはさせてくれない。シュールな世界観を持ち、独特のセンスが光る展開は必見で、さらにギミック満載のステージは飽きることはないだろう。

パノラマコットン

サンソフト 1994年8月12日 9,800円 20M ROM





▶コミカルな紙芝居で繰り広げられるストーリー。これを見ただけでキャラクターの性格が把握できる秀逸な出来。



▶ゲーム画面の下部にスペースハリアーのような地面がないせいか、距離感や軸が掴みづらくなっている。

サンソフトが制作した、『スペースハリアー』のような疑似3Dシューティング。本作発売時に、はがきを送ると抽選で特製湯呑みがもらえるキャンペーンを行っていた。食い意地のはったコットンが好物のウィローを焼いた魔物を倒しに行く、ある意味いつもどおりのストーリー。攻撃はシリーズに準じて、溜め撃ちや魔法も使用できる。演出にも凝っており、特にラスボスを雲の上から急降下して追跡するシーンなどは大変素晴らしく、ぜひ見てもらいたい演出である。

1994's SOFT

1人用 1~2人用 1~3人用 1~4人用 1~5人用 メモリーバックアップ バックアップRAM対応 メガモデム対応ゲーム セガタップ対応ゲーム

ザッピング「殺意」

[illegible] 1994年10月25日 6,800円 LD-ROM

1 PLAYER



▶この2人を主人公に物語は進行す[illegible]



ドイツの公立テレビ局が制作したザッピングの実験作をLD化した作品。日本ではTBSとフジテレビで放送され、視聴者はチャンネルを変えることでザッピングが楽しめるようになっていた。サスペンスドラマで主演の男女の視点のドラマを切り替えながら、謎を追っていく作りとなっている。

エコー・ザ・ドルフィンII

セガ [illegible] 16M ROM

1 PLAYER



▶[illegible]、泳いでいるだけで癒される。



ビジュアルに更に磨きがかかり、エコーの動き1つとっても格段に良くなっている。3D視点のステージやチューブを使った移動などが追加された。前作と比べマップがわかりやすく改良されており、プレイしやすくなっている。難易度は自動調整システムが入っているが、やはり高難易度である。

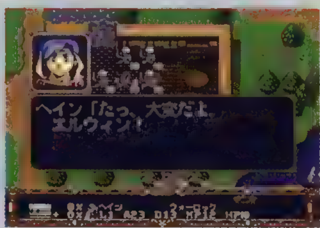
ラングリッサーII

メサイヤ 1994年[illegible] [illegible]円 16M ROM

1 PLAYER



▶[illegible]も増え、物語を盛り上げる。



好評だった『ラングリッサー』の続編。前作の数百年後の世界を描く。シナリオの増量、クラスチェンジの1段回追加、隠しマップの存在など1周では遊びきれないボリュームになっている。システムはPCエンジン版からの改良も取り入れ、快適に遊べるよう調整された。

モータルコンバットII 究極神拳

アクレイムジャパン 1994年9月9日 8,800円 24M ROM
ファイティングパッド6B対応

1-2 PLAYERS





残虐演出が人気を呼んだ『モータルコンバット』の続編。キャラクターも12体に増えた上に、ステージには仕掛けが用意されており、フェイタリティ時に利用することができる。今回はフェイタリティだけではなく、フレンドシップ、ベイバリティが追加され、予想の斜め上の演出を楽しむことができるようになった。

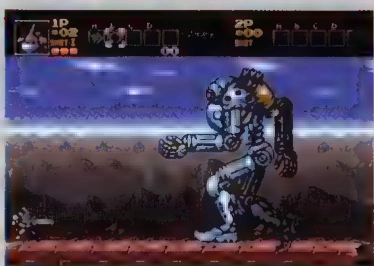
魂斗羅ザ・ハードコア

コナミ 1994年9月15日 [illegible]円 16M ROM

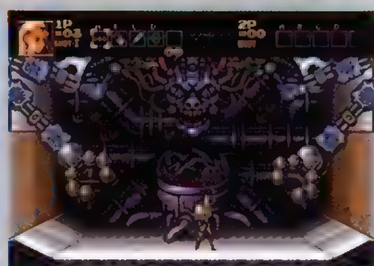
1 PLAYER



▶[illegible]特殊任務班X（エックス）に所属している。通称「魂[illegible]



▶[illegible]ンドはそのまま受け継がれ、どのステージも見てもテンションMAXな演出がすごい

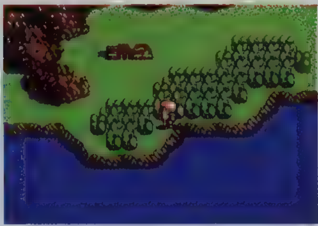


人気を博した『魂斗羅』がついにメガドライブ用タイトルとして登場。エイリアン戦争から5年後、戦争中に発達した技術を悪用した凶悪犯罪に対抗すべく組織されたのが主人公たち、通称「魂斗羅部隊」である。ストーリーは分岐し、マルチエンディングとなっている。本作のボスなどはスプライトを複数使用し表示されているため大きいボスが多く大迫力で迫ってくる上によく動く。間違いなく、メガドライブ最高傑作の1つに数えられるアクションゲームである。

ドラゴンスレイヤー英雄伝説

[illegible] 1994年[illegible] 8,800円 16M ROM

1 PLAYER / MEMORY BACK UP

『ドラゴンスレイヤー』シリーズの6作目にして、『英雄伝説』シリーズ1作目。PC-8801向けにリリースされた同名タイトルの移植作。移植にあたって、パソコン版から画面構成を大きく変更し、広く見やすいゲーム画面を実現している。システム面でもユーザビリティが高く、とても遊びやすく進化した。

メロンブレイン

パイオニア 1994年9月20日 [illegible]1,000円 LD-ROM

1 PLAYER



▶映像だけではなく、名村……データも収録されている



LDメディアを使用して制作された、イルカを題材にした映像集。イルカとのコミュニケーションを研究したジョン・C・リリーや、『スーパーネイチュア』の執筆で有名なライアル・ワトソンなどイルカの研究に貢献した博士達が登場し、それらの発表した論文に基づいた解説を見ることができる。

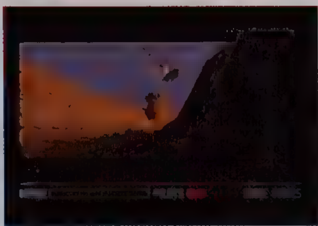
スター・ウォーズ レベル・アサルト

ビクターエンタテインメント 1994年9月[illegible] 8,800円 CD-ROM

1 PLAYER



▶ゲーム中のやり取りは、……



『スターウォーズ・エピソード4』を題材としたシューティングゲーム。プレイヤーは反乱軍の新人パイロットとなって、エピソード4の裏側で進行するアナザーストーリーを体験することになる。最終ステージはもちろんデス・スター。戦闘機だけではなく、白兵戦など様々なステージが用意されている。

キャプテン翼

テクモ 1994年9月30日 7,800円 CD-ROM

1-2 PLAYERS



▶……技が多く追加されている

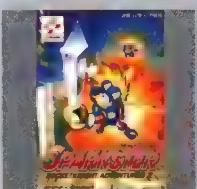


同名サッカーマンガのゲーム化作品。CDメディアであることを活かし、ビジュアルシーンにアニメ版の声優を用いて音声を当てている。ドリブルなどの各コマンドにレベルと経験値が設定されており、プレイによって成長の仕方が変わる育成ゲームの要素も存在した。

スパークスター ロケットナイトアドベンチャーズ2

コナミ 1994年[illegible] 8,800円 16M ROM

1 PLAYER



▶ステージ4ではロボットに乗り帝国を爆走する。中に入ってからは!? ボスのオンパレードが待っている。



▶……ジーだとギミックも減ってしまう。低難易度ではゲームをちゃんと楽しめないかも。



ハイスピードアクションで人気を博した「アニマル『魂斗羅』」こと『ロケットナイトアドベンチャーズ』の続編。今回は黒騎士アクセルギアにさらわれた姫を救出することに。ブーストアタックは前作と異なり自動でチャージされるようになった。また新しい技を覚えアクションが多彩になり、マップもギミックが多数用意されている。難易度は高めで、トライアル&エラーを繰り返し進んでいくことになる。それでも繰り返し遊んでしまう魅力あふれるタイトル。

1994's SOFT

1 PLAYER 1人用 / 1-2 PLAYERS 1~2人用 / 1-3 PLAYERS 1~3人用 / 1-4 PLAYERS 1~4人用 / 1-5 PLAYERS 1~5人用 / MEMORY BACK UP メモリーバックアップ / BACK UP RAM バックアップRAM対応 / MODEM メガモデム対応ゲーム / SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

ジュラシックパーク

セガ　1994年[illegible]　7,800円　CD-ROM

1 PLAYER　BACK UP RAM





▶スタート地点にもアイテムは落ちている

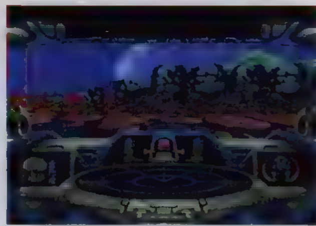
同名の映画を題材にした一人称視点で進行するアドベンチャーゲーム。目的はジュラシックパーク内にある7種類の恐竜の卵を回収・確保することで、アイコンを操作し、画面を調べることで進行していく。BGMや効果音、演出が見事で、その臨場感は素晴らしい。

バトルコープス

[illegible]　1994年[illegible]　[illegible]円　CD-ROM

1 PLAYER





▶画面下にある大きな円盤はレーダーになっている

拡大縮小、回転とメガCDの性能をフルに活かして作られたコクピットビューの3Dシューティングゲーム。主人公はウイルスに感染した鉱山惑星のスーパーコンピュータを再起動させるため、軍の最新鋭機であるB.A.M.を駆り単身乗り込んでいく。巨大なメカを操っている感覚が楽しめる1作。

幽☆遊☆白書 魔強統一戦

セガ　1994年[illegible]月30日　[illegible]円　24M ROM　ファイティングパッド6B対応

1-4 PLAYERS　SEGA TAP





▶プレイヤーは暗黒武術会の主要キャラと仙水・樹から選択できる。ゲームバランスは素晴らしいの一言。



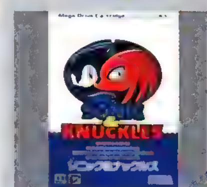
▶トレジャーが開発した本作。隅々まで手を抜かずに作られている事がわかる、とても気持ちのいい、高い完成度を誇る

人気マンガ『幽☆遊☆白書』を元にした対戦格闘ゲーム。セガタップを使用し、最大4人で対戦ができる。『餓狼伝説』と同じく2ライン制。ライン移動攻撃はない。ガードは4人時を考えてガードボタンになっている。コマンドはほぼ共通といってよく、どのキャラを使っても同じコマンドで技が出せる。その他にも、相殺システムや2段ジャンプ、空中コンボにエリアルコンボなどがバランスよく組み込まれたシステムを、見事に原作を再現したキャラクターでプレイすることができる。

ソニック & ナックルズ

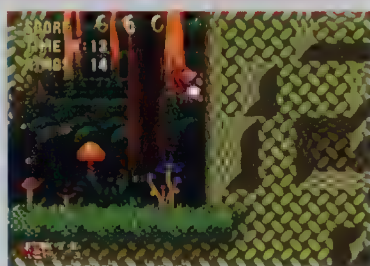
セガ　1994年10月28日　7,800円　16M ROM

1 PLAYER





▶ロックオンカートリッジに1作目を挿すとスペシャルステージが遊べる。その数は、かるく1億通りを超えるパターン数を誇る。



▶今作から使用できるナックルズ。ジャンプ中にもう一度ジャンプを押すことで滑空ができる。また壁をよじ登ることもできる。

『ソニック・ザ・ヘッジホッグ3』のストーリーの続きを描く、シリーズ第4弾。今作からナックルズがプレイアブルキャラクターとなった。本作の最大の特徴はゲーム内容ではなく、ROMカートリッジにある。ロックオン・カートリッジと名付けられたそれは、カートリッジにカートリッジスロットが付いており、他のカートリッジを挿すことで様々なゲームを遊ぶことができる。このスロットに『ソニック・ザ・ヘッジホッグ3』を指すことで、いわゆる完全版を遊ぶことができるようになる。

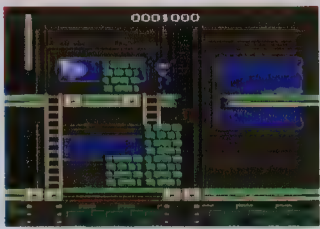
シューティングゲーム　アクションゲーム　パズルゲーム　ロールプレイングゲーム　シミュレーションゲーム　スポーツゲーム　ドライブゲーム　アドベンチャーゲーム　教育その他　ホームゲーム

ロックマンメガワールド

カプコン　1994年10月21日　8,800円　16M ROM
ファイティングパッド6B対応



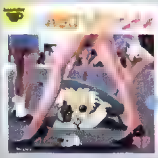
▶ヤーノ戦闘が搭載され、攻略しやすくなった。



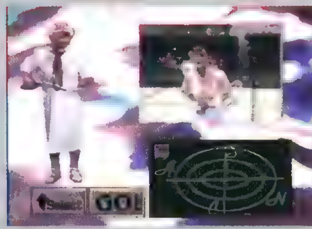
ファミリーコンピュータ用ソフトの『ロックマン』『ロックマン2』『ロックマン3』を1本にまとめた作品。移植にあたりグラフィックを一新している。各タイトルの操作感など様々な仕様が統一され、賛否両論となった。1・2・3をクリアーするとオリジナルモードの「ワイリータワー」に挑戦できる

Dr.パウロのとっておきビデオ

ドライアイス　1994年10月25日　7,800円　LD-ROM



▶博士は覗き見の理論で学位を取得したらしい。



プレイヤーは心理学者であるDr.パウロの考えを当て、彼の持つエッチなビデオコレクションを見せてもらうという内容。全6ステージ。全てを100%にすると「とっておきビデオ」を見ることができる。本作は成人指定作品のため、18歳未満は購入できないので注意が必要。

スターブレード

ナムコ　1994年10月28日　7,800円　CD-ROM　アナログジョイパッド（XE-1AP：電波新聞社発売）対応・セガマウス対応



▶プレイヤーは戦闘機の砲撃手となって戦い抜くことになる。コントロールパッドのほか、セガマウスでも遊ぶことができる。



▶コンティニューは3回までとなっている。コンティニューはアーケードのその場復活から決められたポイントからの復活に変わった



同名アーケードタイトルの移植版。『ギャラクシアン³』の世界観を踏襲した3Dシューティングゲーム。アーケードでは凹面鏡を使用し見づらい部分が多かったが、家庭用になってその不満は解消された。移植にあたり、『シルフィード』と同じくムービーを背景としてその上にゲームを同期させる手法で制作され、登場する敵はワイヤーフレームで表示されている。BGMやSEはアーケードそのままに収録され、素晴らしい臨場感を与えてくれる。

アフターハルマゲドン外伝 魔獣闘将伝エクリプス

セガ　1994年11月11日　7,800円　CD-ROM



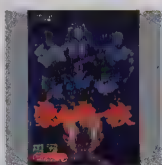
▶魔族である主人公の食べ物は人間である



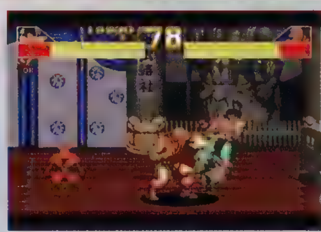
『ラストハルマゲドン』の世界観を受け継いだRPGで、主人公は魔族で先の大戦の狂戦士と呼ばれた5人の傭兵。戦いを求める主人公たちが大きな戦いに飛び込んでいく内容で、RPGとしてはオーソドックスなつくり。細かく、斬新な設定は人を選ぶ部分もあるが、ストーリーの魅力を引き出している。

豪血寺一族

アトラス　1994年11月18日　9,800円　24M ROM
ファイティングパッド6B対応



▶すべての技にキャンセルがかかるようになっている。



アーケードの同名タイトルの移植版。キャラクターデザインは村田蓮爾が担当した。一族の当主決定戦が行われるというストーリーで、登場キャラクターの1人のお種は、その特異性からプレイヤーの度肝を抜いた。大味なところはあるが、爽快感あふれる作品である。

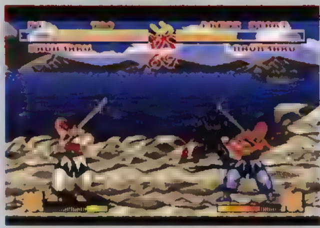
1人用　1〜2人用　1〜3人用　1〜4人用　1〜5人用　メモリバックアップ　バックアップRAM対応　メガモデム対応ゲーム　セガタップ対応ゲーム

サムライスピリッツ

セガ 1994年11月19日 8,800円 24M ROM
ファイティングパッド6B対応

1-2 PLAYERS





同名アーケードゲームの移植版。拡大縮小機能がなく、キャラクターを大きく表示するためアースクエイクが削除された。また容量の都合で通常の斬撃のモーションが変更され、サムライスピリッツらしさを失っている部分がある。本作は対戦時のみではあるが、天草四郎を使用することができた。

リーサルエンフォーサーズII ザ・ウエスタン

コナミ 1994年11月25日 9,800円 CD-ROM
光線銃（ジャスティファイア：コナミ発売）対応

1 PLAYER





同名アーケードゲームから移植された、実写取り込みのガンシューティング。本作はアメリカ西部が部隊で、保安官2人が主人公。パッドでもプレイできるが、照準の動きが遅く、かなり辛いため、専用コントローラーでの操作がおすすめ。CDメディアを活かしてBGMやSEはアーケードと遜色なかった。

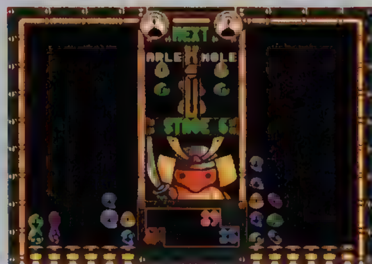
ぷよぷよ通

コンパイル 1994年12月2日 8,800円 16M ROM

1-2 PLAYERS







総勢32人が登場する同名アーケードゲームの移植版で、他機種に先駆けて最初に移植された。前作から固ぷよと得点ぷよが追加され、システムに相殺が追加された。連鎖ボイスも追加され、4種から7種に増えた。いざというときに役立つ「クイックターン」も搭載され、対戦を熱く盛り上げる。ストーリーは移植先によって千差万別であるが、メガドライブ版は特に語られていない。相変わらず人畜無害なぷよぷよを、意味もなく殺戮する悪逆非道の女の子なのである。

DOOM

セガ 1994年12月3日 7,800円 16M ROM ファイティングパッド6B対応

1 PLAYER







スーパー32Xとともに発売された3本のローンチタイトルのうちの1本。日本ではFPSの元祖と名高いソフトで、本作のコンシューマへの移植としては初である。瞬間移動装置の実験中に偶然地獄とつながってしまい、地獄の住人達がやってくる。主人公は地獄の住人達を倒し基地から脱出することが目的。ポリゴン技術が普及し始めた頃に登場した本作は、いち早くポリゴンを使用して制作されており、その臨場感は多くのプレイヤーを虜にした。

ゴーストラッシュ!

パイオニア　1994年12月[illegible]日　9,800円　LD-ROM





▶ゴーストは見た目がかわいく、動きもコミカルだ

本作は館を探索するアドベンチャーゲーム。主人公は街の古い邸宅に住み着いたゴーストを退治するよう依頼を受けた冒険家。1人称視点でダンジョンのような館を探索し、ゴーストが現れるとシューティングゲームになる。複数の顔を持つ、なんとも不思議なゲームだ。

スター・ウォーズ アーケード

セガ　1994年12月3日　[illegible]円　24M ROM
ファイティングパッド6B対応





同名アーケードゲームの移植版。3D視点で繰り広げられるシューティングゲームで、反乱軍のパイロットとなり帝国軍と闘うことになる。移植にあたり追加された32Xモードは、ステージ数が8ステージに増加した。また1人用のX-ウイングと2人協力プレイのY-ウイングから選択できる。

スペースハリアー

セガ　1994年12月3日　4,800円　16M ROM　アナログジョイパッド(XE-1AP、電波新聞社発売)対応



▶アーケードとの唯一の相違点は、処理速度の都合で上下16ドットがカットされているところ。でもそんな気にしない!



▶スケイラーのボス、スケイラ。尻尾に至るまで全て再現されている。もちろん、ちらつきなんてものは存在しない。



スーパー32Xのローンチタイトルの1本。家庭用の歴代移植作の中でようやく完成した完全移植といえる作品。移植を担当したのは移植職人として名高い「ゲームのるつぼ」であり、ビジュアル、サウンド、操作性、その全てが見事に再現されている。一切の妥協なく移植された本作は、いままで仕方なくカットされていた部分もすべて再現され、多くのファンを満足させた。アーケード登場から約10年かかって、ようやく登場することができた完全移植作品である。

ストーリー オブ トア 光を継ぐ者

セガ　1994年12月9日　8,800円　24M ROM
ファイティングパッド6B対応



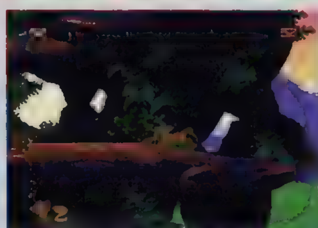


RPGのラインナップの拡充を目的で始まったメガロープレプロジェクトの中で発表された1作。物語はルオ王子は不思議な声に導かれ、金の腕輪を手に入れるところから始まり、いろいろな属性の精霊を召喚しながら謎を解いていく。アクションゲーム並みに操作性はよく、動かすだけでも楽しい。

ライオンキング

ヴァージンゲーム　1994年12月9日　7,800円　24M ROM





ディズニーの有名映画のゲーム化作品。子供のオスライオンのシンバを操り、プライド・ランドをスカーの手から救おうと立ち上がる。シンバのアクションは多彩にして滑らかで、見ているだけでも癒される。しかし可愛い見た目とは裏腹に高い難易度を誇る、硬派なアクションゲームになっている。

トムとジェリー

MEGA DRIVE　アルトロン　1994年12月16日　8,800円　8M ROM

1-2 PLAYERS





▶2人同時だとそれぞれを操作することに。

同名アニメーションを題材としたアクションゲーム。トムとジェリーが協力してフィグ婦人に誘拐されたロビンという女の子を助け出すために冒険に出る。ゲームはオーソドックスな横スクロールアクションとなっており、難易度もちょうどよく、何度も繰り返し遊んでしまう、楽しい1本。

ナイジェルマンセル・インディカー

MEGA DRIVE　アクレイムジャパン　1994年12月16日　7,800円　16M ROM

1-2 PLAYERS





▶看板などのオブジェクトは2Dで表示されている。

日本で「暴れん坊将軍」の愛称で親しまれたイギリスのレーシングドライバー、ナイジェル・マンセルをフィーチャーしたレースゲーム。2Dと3Dポリゴンを組み合わせる『遙かなるオーガスタ』と同様のアプローチで制作されており、スピード表示の変更やボタン配置など細かい設定が可能になっている。

バーチャレーシング デラックス

SUPER 32X　セガ　1994年12月16日　8,800円　24M ROM
ファイティングパッド6B対応

1-2 PLAYERS　MEMORY BACK UP





▶BGMはAC曲のアレンジ

特殊チップよりも高いスーパー32Xの性能を見せつけた1本。ポリゴン表示数は格段に増え、アーケードと遜色ないグラフィックになった。本作では2種類のコースと、ストックカー、プロトタイプの2種類の車種が追加されている。全ての移植作品の中で最も移植度・プレイヤーの評価が高い。

ミッキーとミニー マジカルアドベンチャー2

MEGA DRIVE　カプコン　1994年12月16日　7,800円　16M ROM
ファイティングパッド6B対応

1-2 PLAYERS





▶本作はMDでのカプコン

好評を博した『ミッキーのマジカルアドベンチャー』の続編。ミッキーとミニーはピート男爵の世界征服の野望を打ち破るため、ピート城に向かう。今回はミニーが使用可能となり、2人同時プレイも実装された。コスチュームも一新され、ミッキーとミニーでは違うデザインが用意されている。

NBAジャム

MEGA CD　アクレイムジャパン　1994年12月30日　8,800円　CD-ROM

1-4 PLAYERS　BACK UP RAM　SEGA TAP





メガCD版として登場した本作。CDメディアを使用し、音が良くなった。更にメガCDの性能によって、グラフィックが向上している。またゲーム中、場面転換にムービークリップが流れるようになった。CD版にあたり特定のアルファベットを入力することで使用できる隠しキャラクターは20キャラ追加されている。

テクモ・スーパーボウル2 スペシャルエディション

MEGA DRIVE　テクモ　1994年12月22日　9,980円　16M ROM

1-2 PLAYERS　MEMORY BACK UP





アメフトゲームで定評のある同シリーズのメガドライブ2作目。選手データは92年から94年のものが収録されている。ゲームモードは「シーズンゲーム」「プレシーズン」「プロボウル」の3種類。基本的なシステムに変更はないがグラフィックは向上している。フォーメーションも細分化され、よりリアルになった。

BACK TO THE 江戸

TBS 1994年12月22日 9,800円 LD-ROM

1 PLAYER





本作はTBSが放送したクイズ番組『クイズ日本昔がおもしろい』をモチーフとしたクイズゲーム。番組内で使用された実写映像をふんだんに使用していた。ゲームの目的は江戸で伝説の美女に会うために1000両貯めること。1問でも間違うと武士に叩き切られてしまう、なかなかハードな1作。

ドン・キホーテ A DREAM IN SEVEN CRYSTALS

ブルミエインターナショナル 1994年12月22日 9,800円 LD-ROM

1 PLAYER





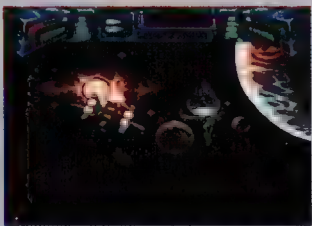
本作はメガLDで発売された最初のRPG。主人公の騎士となりプリンセスを救い、7つの魔法のクリスタルボールを見つけ、悪人を倒すために冒険を繰り広げる。ロールプレイング・インタラクティブ・ムービーと銘打たれた本作はアニメーションをフルに活用して描かれた新基軸のRPGだ。

ソウルスター

ビクターエンタテインメント 1994年12月22日 8,000円 CD-ROM

1・2 PLAYERS





3人称視点で描かれる3Dシューティングゲーム。異星人マーコイドを追い、新型戦闘機アグレッサーが飛び立つ。アグレッサーは状況によって、戦闘機、ヘリ、戦車に変形する。拡大縮小機能を使用し敵が迫ってくるなど、メガCDの性能を発揮した迫力のある演出が素晴らしい1作。

トムキャットアレイ

セガ 1994年12月22日 7,800円 CD-ROM

1 PLAYER



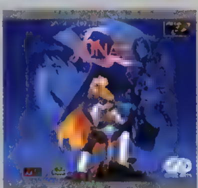


メガCDの背景動画を利用した、タイミングよく入力することでムービーが再生されて進行するゲーム。主人公はレーダー迎撃士官で、操縦はしない。攻撃フェイズに入ると指示に従いロックオンと攻撃を行うことになる。ハリウッド映画のようなムービーが素晴らしい1作。

ルナ エターナルブルー

ゲームアーツ 1994年12月22日 9,800円 CD-ROM

1 PLAYER / BACK UP RAM







評価の高かった前作『ルナ ザ・シルバースター』の続編。「メガCD最後の超大作」というキャッチフレーズにふさわしい、メガドライブのRPGでは1・2を争う傑作。主人公のヒイロは出会った少女ルーシアを女神アルテナに会わせるために共に旅立つことになる。美しいビジュアルシーンは物語を盛り上げ、声優陣の演技がストーリーを彩る。戦闘システムは射程距離や移動距離などの概念を搭載し、戦略的な戦闘ができるようになった。メガCDユーザーならばプレイしたい1本。

1 PLAYER 1人用　1-2 PLAYERS 1~2人用　1-3 PLAYERS 1~3人用　1-4 PLAYERS 1~4人用　1-5 PLAYERS 1~5人用　MEMORY BACK UP メモリーバックアップ　BACK UP RAM バックアップRAM対応　MODEM メガモデム対応ゲーム　SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

1995

MEGA DRIVE SOFTWARE ALL CATALOGUE

この年に発売されたタイトルは53タイトルと、前年と比べて急速に縮小している。理由は言うまでもなく、各サードパーティメーカーが開発リソースをセガサターン向けに振り分けたからであり、こと日本メーカーからのリリースはセガを除いてごくわずかにとどまっている。

この年のメガドライブ市場を支えたのは、昨年に参入した米アクレイム社の日本法人であるアクレイムジャパン。リリース数は実に14タイトルにおよび、首位のセガ26タイトルと合わせると、実に4分の3という驚異的な割合である。

なお、アクレイムジャパンの発売タイトルの多くは日本語ローカライズされておらず、『マキシマムカーネイジ』に至ってはパッケージすら欧州向けのものをそのまま使用していたのが印象的である。

SUPER 32X アフターバーナー・コンプリート

セガ 1995年1月13日 4,800円 16M ROM ファイティングパッド6B対応・アナログジョイパッド(XE-1AP:電波新聞社発売)対応

1 PLAYER





▶スタート時の発艦シーンも完全再現されている。アーケードと同じくアフターバーナーとともに視点も前進していく。



▶背景は、実は一部省略されている。しかし、それを感じさせない素晴らしい移植はさすが「ゲームのるつぼ」といったところ。

アーケードの『アフターバーナーII』の移植版。当時、最高の移植度と言われた本作は『スペースハリアー』と同じく「ゲームのるつぼ」によるもの。操作性は高く、ローリングなどのマニューバもスムーズに実行できる。アナログジョイパッドに対応し、さらなる操作性を追求できた。隅々まで徹底的にこだわった本作は、ミサイル補充数増加などの裏技もしっかり再現されている。地面のオブジェクトも見事に再現され、アーケードと比べ全く遜色ない移植作となっている。

MEGA DRIVE イチダントアール

セガ 1995年1月13日 6,800円 16M ROM

1-4 PLAYERS　SEGA TAP





▶アーケードと比べて難易度は抑えられている。

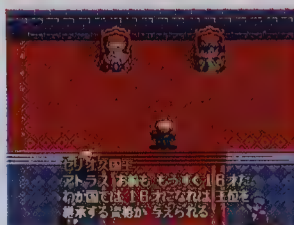
ミニゲーム集として好評を博した『タントアール』の続編。プレイヤーは騎士となり、姫をさらった魔王を追いかけるストーリー。収録されたミニゲームは20と増え、内容も一新されている。メガドライブ版にはオリジナルの「クエストモード」が搭載され、RPGのように遊ぶことができる。

MEGA DRIVE ドラゴンスレイヤー英雄伝説II

セガ 1995年1月20日 8,800円 16M ROM

1 PLAYER　MEMORY BACK UP





▶本作だけはウィンドウズ版が存在しない。

『英雄伝説』シリーズ第2弾。イセルハーサ編と言われる第1期シリーズの締めの作品。前作の20年後の世界を描き、主人公は前作の登場人物セリオスとディーナ姫の息子アトラスである。今作ではイセルハーサに加え、地下に存在する国家ファーゲスタを舞台に物語が紡がれていく。

ロードブラスター

MEGA LD　パイオニア　1995年1月25日　7,800円　LD-ROM

1 PLAYER





▶アニメを見ていると、指示を見逃してしまう。

1985年にアーケードに登場した同名タイトルの移植作。データイーストが制作したLDゲームの第3弾にあたる。妻を殺された男の復讐のストーリーだ。アニメーションを担当したのは東映動画で、動画の評価は高い。以前移植されたメガCD版で不評だった画質も解消され、素晴らしい移植作となった。

サイバーブロール

32X　セガ　1995年1月27日　7,800円　24M ROM
ファイティングパッド6B対応

1-2 PLAYERS





▶ニンジャにしか見えないキャラの名はNARUTO。

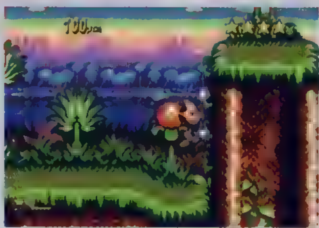
スーパー32Xで登場したオリジナルの対戦格闘ゲーム。爆発する宇宙船に搭載されている脱出ポッドは1つ。生き残るために他人を殺して奪い取れ、というストーリー。キャラクターは装備によって使える技が変化し、装備はダメージで剥げていく。拡大縮小機能を使用し、迫力のある対戦が楽しめる。

リスター・ザ・シューティングスター

MEGA DRIVE　セガ　1995年2月17日　6,800円　16M ROM

1 PLAYER





▶壁の窪をつかんで登るなどアクションが楽しい

『ソニック』シリーズで有名なソニックチーム制作のアクションゲーム。人々に願いから生まれた流れ星の子供・リヒターが主人公。腕を伸ばして物を掴んだり、頭突きで攻撃したりと多彩なアクションが特徴だ。ゲームそのものの難易度は低めになっており、誰でも楽しめる良作。

ゴルフマガジンプレゼンツ 36グレイトホールズ スターリングフレッド・カプルス

32X　セガ　1995年2月24日　8,800円　24M ROM
ファイティングパッド6B対応

1-8 PLAYERS　MEMORY BACK UP





▶画面構成は地味だが、熱中できる。

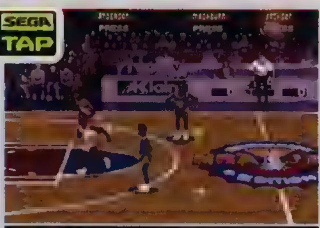
ゴルフマガジンの協力を得て開発されたリアルなゴルフゲーム。グラフィックはフラクタル処理を施しており、コースの木々などがリアルに再現されている。変化に富んだ36ホールが用意されており、フレッド・カプルズと共にプレイすることができる。ゴルフだけに集中できるスッキリした画面構成の1本。

NBAジャム トーナメントエディション

MEGA DRIVE　アクレイムジャパン　1995年2月24日　8,800円　24M ROM

1-4 PLAYERS　MEMORY BACK UP　SEGA TAP





▶操作性が良くなり、よりスピーディーな試合運びに

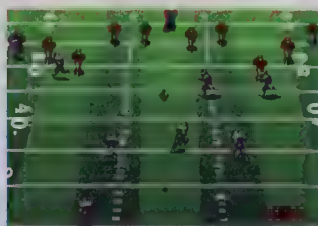
『NBAジャム』のアップデート版。ゲームモードはプラクティスが追加され、3種類になった。また、前作通り特定の画面でコマンドを入力することで様々な効果を得ることができる。隠しキャラクターは一新され、37キャラとほぼ倍増した。またホットスポットと呼ばれる初心者救済のシステムも搭載されている。

NFLクォーターバッククラブ'95

MEGA DRIVE　アクレイムジャパン　1995年2月24日　8,800円　24M ROM
ファイティングパッド6B対応

1-5 PLAYERS　MEMORY BACK UP





▶[illegible]

スーパーファミコンで発売された同名タイトルの移植版。「QBチャレンジ」「プレイ」「シミュレーション」の3つのモードが用意されている。なかでもQBチャレンジは4つの競技に分かれており、それぞれを競う事になる。育成ゲームの面もあり、カスタムQBを使用しているとスキルレベルが成長していく。

1995's SOFT

1 PLAYER 1人用　1-2 PLAYERS 1~2人用　1-3 PLAYERS 1~3人用　1-4 PLAYERS 1~4人用　1-5 PLAYERS 1~5人用　MEMORY BACK UP メモリーバックアップ　BACK UP RAM バックアップRAM対応　MEGA MODEM メガモデム対応ゲーム　SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

エイリアンソルジャー

セガ　1995年2月24日　8,800円　16M ROM




横スクロールタイプのアクションゲーム。秘密結社スカーレットに親友を殺された主人公のフォウは復讐のため能力を開放して戦いに身を投じる。難易度は高いがバランスはよく、プレイヤーの腕が上がればクリアタイムが目に見えて短縮される。グラフィックも描き込まれ、雰囲気の良い名作といえるだろう。

エコー・ザ・ドルフィンCD

セガ　1995年2月24日　4,980円　CD-ROM




本作は世界で大人気を博した『エコー・ザ・ドルフィン』の1・2がセットになっている。1作目のほうには新しい4つのステージが追加されたり、新しいビジュアルが用意されるなど強化が図られている。BGMもCD音源に変更された。美しい海の中を泳いでいるだけで時間が過ぎてしまう、そんな1本。

大封神伝

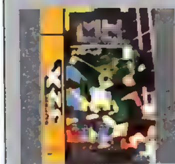
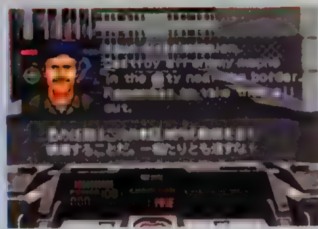
ビクターエンタテインメント　1995年2月24日
6,800円　CD-ROM




中国を舞台にしたRPG。封神演義の世界観を持っており、主人公は太公望だ。民衆を苦しめている紂王を倒すため、人望の厚い文王の軍師として天界、仙界、下界の3つの世界を冒険していく。ゲーム中、ストーリー各所にてムービーデモが入り、物語を盛り上げてくれる。

メタルヘッド

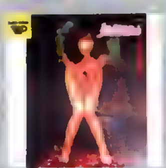
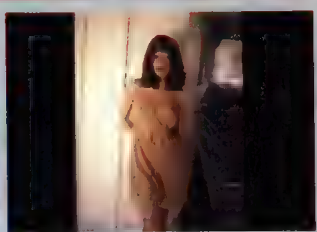
セガ　1995年2月24日　7,800円　24M ROM

メタルヘッドと呼ばれるロボットに乗り、戦いを繰り広げる3Dシューティングゲーム。占拠されたグラニア公国の首都を奪還することが最終目的となっている。視点変更することができ、3人称視点でのプレイも可能。言語を英語にするとダメージを受けるとレーダーが沈黙したりと、リアルなプレイが楽しめる。

美リュージョンコレクション 渡辺美奈代

プラネット　1995年2月25日　5,800円　LD-ROM

写真集『Trap わなにかけてあげる!』のデジタル写真集。渡辺美奈代のナレーションとBGM入りのイメージビジュアルが楽しめ、フォトシーンでは気に入った写真をストックすることができる。フォトシーンには隠された画像があり、見つけることができれば画面いっぱいに迫力のある写真が表示される。

3Dバーチャルオーストラリア

JLP　1995年3月11日　7,800円　LD-ROM



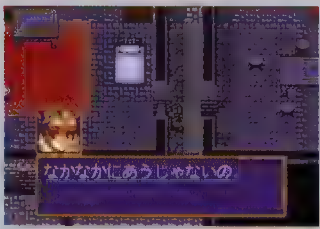

オーストラリアを題材とした、3D映像集。プレイヤーはツアープランナーとなって限られた予算内でツアーを組み立てることになる。収録されたデータはショッピングからナイトスポット、動物園と多岐にわたり、その総数は600以上となっている。3Dシステムを使用すれば、迫力のある立体映像が楽しめる。

サージングオーラ

セガ 1995年3月17日 8,800円 16M ROM

1 PLAYER / MEMORY BACK UP





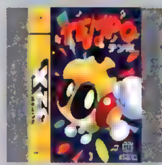
▶キャラクターデザインはいのまたむつみ。

メガドライブのRPGラインナップの強化を謳ったメガロープレプロジェクト最後の作品。主人公の王子ムウは復活した闇の呪法師ルフィードから世界を救うため、過去の世界で旅に出る。このゲームの特徴は呪文詠唱システム。その独特の戦闘システムは戦略性も高く良作なのだが、認知度は低い。

TEMPO

セガ 1995年3月24日 7,800円 24M ROM

1 PLAYER





『サクラ大戦』で有名なレッドカンパニー企画の横スクロールアクション。主人公を始め虫をモチーフにしたキャラクターが多く登場する。テレビ番組のアトラクション物といった設定。BGMのテンポが良く、キャラクターのアクションも可愛く魅力的。難易度は高めで、キャラクターの個性が強いタイトル。

ダブルスイッチ

セガ 1995年3月24日 6,800円 CD-ROM

1 PLAYER / BACK UP RAM





▶…の中で監禁されている。

バーチャルシネマ『ナイトトラップ』の続編。エドワード・アームズという博物館のオーナーのエディがビデオ通話でプレイヤーに助けを求めてくる。プレイヤーは仕掛けられた防犯カメラとトラップを駆使して博物館のテナントを守ることが目的。前作よりも難易度が上がり、より手強くなった。

プライズファイター

セガ 1995年3月24日 6,800円 CD-ROM

1 PLAYER / BACK UP RAM





▶トレーニングモードを搭載…

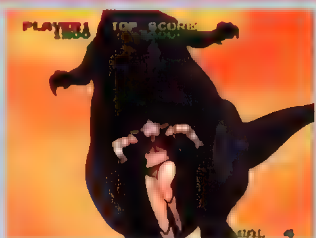
メガCDの背景動画により実写を使用した1人称のボクシングゲーム。オリジナルボクサーを作成し、成長させて世界チャンピオンを目指す。映像は全て白黒になっており、それが作品のストイックな雰囲気を作り上げている。コールを務めるのはマイケル・バッファーと、興奮間違いなしな配役が憎い。

タイムギャル

タイトー 1995年3月25日 8,800円 LD-ROM

1 PLAYER





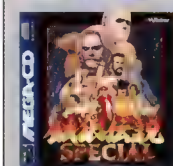
▶タイトルのタイムギャルはレイカの二つ名だ。

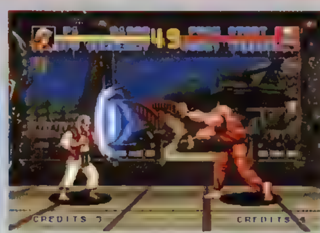
LDゲームの中で高い知名度を誇る本作。主人公のレイカはタイムマシンを盗んだルーダを追い、様々な時代をめぐることになる。レイカの声は北斗の拳のユリアなどを演じた山本百合子。やられボイスなど大量のアドリブで作品を盛り上げている。アニメーションの質も高く、非の打ち所のない作品。

餓狼伝説スペシャル

ビクターエンタテインメント 1995年3月31日 6,800円 CD-ROM ファイティングパッド6B対応

1-2 PLAYERS





アーケードに登場した同名タイトルの移植版。他機種版とは違い、隠しキャラクターであるリョウ・サカザキが使えるようになっている。快適に動作させるためか、いくつかの要素がカットされている。BGMはネオジオCDのものをそのまま使用しており好評であった。

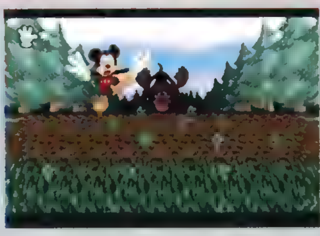
1 1人用 / 1-2 1~2人用 / 1-3 1~3人用 / 1-4 1~4人用 / 1-5 1~5人用 / MEMORY BACK UP メモリーバックアップ / BACK UP RAM バックアップRAM対応 / MODEM メガモデム対応ゲーム / SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

ミッキーマニア

MEGA DRIVE　セガ　1995年3月31日　7,800円　16M ROM

1 PLAYER





▶メガドライブの能力を駆使した傑作

『クラッシュバンディクー』で有名なトラベラーズテイルズが制作を担当した横スクロールアクション。過去の短編映画をモチーフに制作されたステージは、素晴らしいの一言に尽きる。ミッキーの動きも滑らかで、アニメのように動くミッキーを見ているだけでも楽しい作品。

ブルー・シカゴ・ブルース

MEGA LD　リバーヒルソフト　1995年4月15日　9,800円　LD-ROM

1 PLAYER





▶全て吹き替えで字幕はない[illegible]

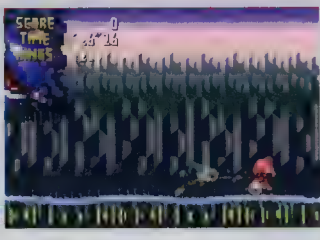
刑事J.B.ハロルドシリーズ第4作。高校生のアンジー・ハートが殺された。同時に死体で見つかった同僚のキャサリン・ホワイトに容疑がかかるが疑問が多く、納得の行かないハロルドは捜査に乗り出す。ゲームはコマンド選択式のアドベンチャーゲームで、全て実写を使用している。

カオティクス

SUPER 32X　セガ　1995年4月21日　7,800円　24M ROM

1-2 PLAYERS　MEMORY BACK UP





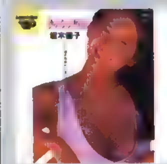
▶敗北はなく、失格してもエントランスに戻される

『ソニック・ザ・ヘッジホッグ』に登場するナックルズが主人公のアクションゲーム。スーパー32Xでリリースされた唯一の『ソニック』シリーズである。6人の仲間から1人を選び、協力しながらステージを進んでいく。リングで繋がったパートナーとの連携プレイが多彩で楽しい1作。

美リュージョンコレクション Vol.2 坂木優子

MEGA LD　ブラネット　1994年4月25日　5,800円　LD-ROM

1 PLAYER





▶週刊プレイボーイのグラビアにてデビューした

写真集『TAKE OFF』のデジタル版。本作では坂木優子のナレーションとBGM入りのイメージビジュアルが楽しめる。ブラインドビジュアルと呼ばれる隠し画像も用意されている。ストーリーモードで気に入った写真は、アルバムにストックすることでオリジナル写真集が作れるのも前作と同じである。

テレビアニメ・スラムダンク 強豪真っ向勝負!

MEGA DRIVE　バンダイ　1995年4月28日　9,800円　16M ROM

1-4 PLAYERS　SEGA TAP





▶ゴールしたときはゴール正面の視点に切り替わる

同名アニメ作品をモチーフにしたスポーツゲーム。原作をしっかりと再現したストーリーモードも搭載。イベントグラフィックも素晴らしく、アニメそのものといってもいい画像になっている。試合中は他のスポーツゲームとは違い、プレイヤーはキャラクターの1人を操りチームの中で戦っていくことになる。

トゥルーライズ

MEGA DRIVE　アクレイムジャパン　1994年4月28日　7,800円　16M ROM
ファイティングパッド6B対応

1 PLAYER





▶ゲーム中のヒントは全て英語で表示される。

同名映画作品を原作としたアクションゲーム。アメリカのエージェントである主人公のハリーがテロリストと闘うストーリー。海外のゲームらしく、高い難易度と広いマップと手応えは抜群。ストーリーは、ほぼ忠実に映画を再現しており、映画のスチル画像も表示されたりと、ファン必携の1本。

モータルコンバットII 究極神拳

SUPER 32X
アクレイムジャパン 1995年5月19日 9,800円 32M ROM
ファイティングパッド6B対応

1-2 PLAYERS





▶当たり前だが美しくなっても難易度は変わらない。

メガドライブ版でもリリースされた本作。スーパー32X版になって色数も増えたことで背景やキャラクターの流血などのグラフィックが強化され、アーケードとの差異はほぼなくなった。本作以降も引き継がれることになったベイバリティ、フレンドシップももちろん完全再現されている。

ステラアサルト

SUPER 32X
セガ 1995年5月26日 7,800円 16M ROM

1-2 PLAYERS





▶それほど難易度は高くないので、誰でも楽しめる。

後にセガサターンにてリメイクされることになる名作3Dシューティング。機体は2種類で、パイロットとして自由に飛び回れる1号機と、操縦をオートにできる2号機がある。2号機でオートパイロットにすると射撃手となる。トレースというリプレイモードがあり、自分のプレイを第三者視点で見ることができる。

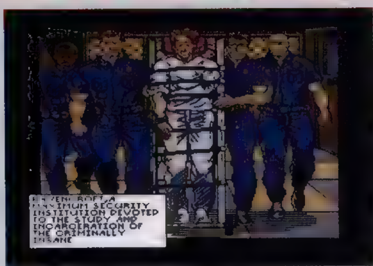
マキシマムカーネイジ

MEGA DRIVE
アクレイムジャパン 1995年5月26日 7,800円 16M ROM ファイティングパッド6B対応

1 PLAYER



▶連続殺人犯のクレタス・キャサディ。たまたまヴェノムの宿主エディーと同室になったことからカーネイジの宿主になってしまう。



▶ゲームにはヘルプキャラクターとしてキャプテン・アメリカが登場する。ゲームとしてはオーソドックスなアクションゲーム。



『スパイダーマン』を題材としたベルトスクロールアクション。原作コミックの『マキシマムカーネイジ』シリーズを題材としている。投獄されていた連続殺人犯のクレタス・キャサディが、獄中でシンビオート（地球外の寄生生物）と結びつきカーネイジに変身、脱獄。そのカーネイジを追いスパイダーマンとヴェノムが共闘するというストーリー。初回出荷分はロムの色が赤かったのも特徴。日本での出荷本数が極端に少なく、中古市場ではメガドライブのソフトの中で最高額を記録した。

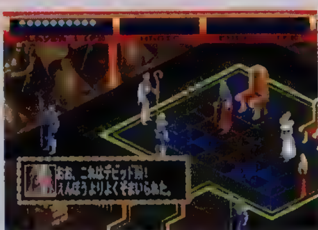
ライトクルセイダー

MEGA DRIVE
セガ 1995年5月26日 7,800円 16M ROM

1 PLAYER　MEMORY BACK UP



▶プレイ時間も短めでお手軽なタイトル。



ファンタジーな世界観のアクションRPG。トレジャーがメガドライブ向けに開発した最後のタイトル。王国一の勇士デイビットが休暇にと隣国へやってきたのだが、隣国で起こっている問題を聞き、解決に乗り出すというストーリー。謎解きがメインで、難易度も適正な良作である。

GOKU

MEGA LD
パイオニア 1995年6月12日 10,000円 LD-ROM

1-5 PLAYERS　MEMORY BACK UP



▶4頭の幻獣など、資料を元にCG化されている。



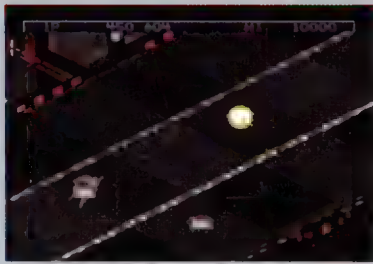
本作はメガLD最後の作品。エデュテインメントといわれる、娯楽でありながら教育として機能するエンターテイメント作品。古代の7不思議をテーマに取り上げ、荒俣宏の新解釈での解説を聞くことができる。ギザのピラミッドやバビロンの空中庭園などがハイエンドCGで再現されている。

パラスコード

セガ　1995年7月14日　7,800円　16M ROM



▶他の機体を乗っ取らないままに進行するの……体がいいかはトライアル&……



▶デモで表示されるパワーアップの流れ。コアにジャンプして覆いかぶさり、ハッキングをかけてシステムをライティングする。



『ザクソン』のようなクォータービューのシューティングゲーム。タイトルは「Parasite Squadron」を略して「PARASQUAD」となっている。自機に搭載されたパラサイト・コネクターという機能を使い、他の機体をハッキングすることで機体を乗っ取る事ができ、攻撃方法が乗っ取った機体のものに変化する。コアが見えている機体は乗っ取ることができるが、状況に合わせて選択しないと使い物にならないなど、戦略が必要なシューティングゲーム。

NFLクォーターバッククラブ '95

アクレイムジャパン　1995年7月14日　8,800円　24M ROM



▶……使い、色鮮やかな画面に。



アメフトにおける司令塔、クォーターバックに焦点を当てたアメフトゲーム。メガドライブ版よりもグラフィックは向上した一方、クォーターバックチャレンジが削られ、オリジナルキャラを育成する機能はなくなった。また契約できたクォーターバックのみ実名で収録されている。

超球界ミラクルナイン

セガ　1995年7月21日　7,800円　16M ROM



▶変化球は曲がりやすく、ワイルドピッチになりやすい



クォータービューの視点が珍しい野球ゲーム。ゲームモードは3種類用意されている。選手は全て実名で収録されている。ストライクゾーンは立体的に表示されるなど、独特のシステムが多い。また右打者と左打者で視点が移動するなど、慣れるまではやりづらいかもしれない。

三國志Ⅳ

光栄　1995年7月28日　14,800円　32M ROM



▶各登場人物に、……



同名タイトルの移植版。パワーアップキットの要素は入っていない。シナリオは6つ用意されている。ムービーなどは入っておらずROMのため読み込みが早いなど、同時期に出たサターン版よりも遊びやすいと言う意見もある。条件は厳しいが「美女連環の計」なども正史扱いで組み込まれたのも本作。

プロストライカーファイナルステージ

セガ　1995年8月4日　7,800円　16M ROM



▶……たものが横に変わっている。

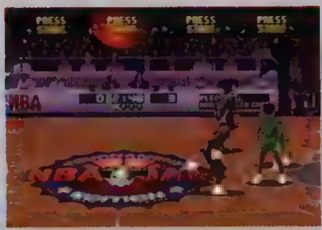


『プロストライカー』シリーズの最終作。発売時点での最新の選手データが実名で収録されている。ゲームモードはプレシーズンマッチなど6種類が用意。本作は変わったシステムとして「オレオレシステム」が搭載されている。これは選んだ1人だけを操作して試合に参加する事ができるシステムだ。

NBAジャム トーナメントエディション

SUPER 32X
アクレイムジャパン [illegible]

1-4 PLAYERS / SEGA TAP

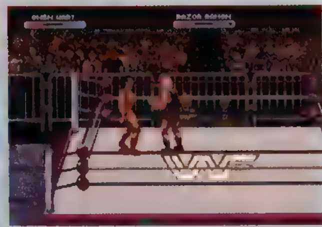



同名タイトルのスーパー32X版で、メガドライブ版のアップグレードバージョンになっている。グラフィックが格段に良くなり、キャラクターも大きく表示されるようになった。色数も大幅に増え、BGMもリマスターを行い質が上がっている。シリーズのお約束ともいえる隠しキャラクターも36キャラ存在している。

WWF RAW

SUPER 32X
アクレイムジャパン [illegible]

1-4 PLAYERS / SEGA TAP

『WWF』シリーズ第3作目にして最終作。操作スピードが更に上がり、タッグチームなどの新モードを追加し全6モードが用意されている。本作が販売されたのはスーパー32Xのみである。後にメガドライブ版も発売されたが、隠しキャラはこちらにしか入っていない。

コミックスゾーン

MEGA DRIVE
セガ [illegible]

1 PLAYER



▶……られるスケッチ・ターナー。モータスを止められるのはターナーだけだ。



▶……ターナのペットのネズミ、ロードキルも閉じ込められている。協力して攻略しよう

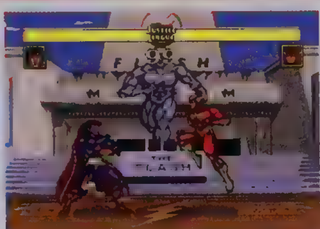


『ジ・ウーズ』で有名な米セガ・テクニカル・インスティチュート社が制作した、マンガのコマを移動しながら、ミュータントと闘うアクションゲーム。主人公の人気マンガ家であるスケッチ・ターナーは自分が描いたキャラクターのモータスによってコミックの世界に閉じ込められてしまう。各面が2部構成になっており、全3面。敵の登場シーンはモータスが描き込むことで出現したり、セリフは全て吹き出しで表示されたりとマンガ的な表現にこだわっている。

ジャスティスリーグ

MEGA DRIVE
アクレイムジャパン [illegible]

1-2 PLAYERS

『ジャスティス・リーグ』を題材とした対戦格闘ゲーム。ヒーローモードと対戦モードが用意されている。ヒーローモードはジャスティス・リーグの6人から、対戦モードの場合はボスも含めた9人から選んでプレイする。後に出るスーパーファミコン版よりグラフィックが美しいのは嬉しい。

ジャッジ・ドレッド

MEGA DRIVE
アクレイムジャパン [illegible]

1 PLAYER

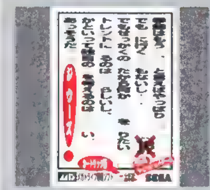



同名映画作品を原作としたアクションゲーム。目的はダーク・ジャッジを倒すことにある。ステージに仕掛けられた罠を回避しつつ犯罪者に裁きを与えていくのだが、その際犯罪者は処刑か逮捕かを選ぶことができる。グラフィックは全体的に暗く、作品の雰囲気をうまく表現している。

ジ・ウーズ

MEGA DRIVE　セガ　1995年9月22日　6,800円　8M ROM

1 PLAYER





▶正義感から普働いていた研究所に侵入したが、見つかってよくわからない薬品を注射され、ウーズの姿にされてしまう。



▶人間に戻るには、マップごとにDNAを50個回収する必要がある。また次のレベルに進むには数多くのパズルを解く必要がある。

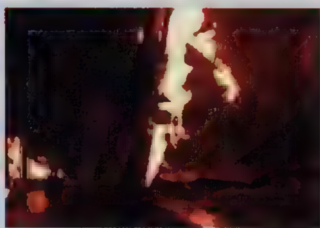
米セガ・テクニカル・インスティチュート社がソニックチームと組んでいた時期に制作したアクションゲーム。主人公のケインは優秀な科学者で悪事の証拠を抑えようと研究所に忍び込んだが、見つかってウーズに変えられてしまった。社長を倒すことと人間に戻ることを目的にケインは闘いを挑む。本作は緑の水たまりにされてしまったケインを操って進んでいく。この体の大きさ=体力となっており、ダメージを受けたりすると小さくなり死んでしまうので注意が必要になる。

ファーレンハイト

MEGA-CD　セガ　1995年9月1日　6,800円　CD-ROM

1 PLAYER　BACK UP RAM





▶レベルが上がると現場が広くなり達成が困難に。

プレイヤーは、第13消防署に配属された新人消防士となって火災現場で人命救助を行うことになる。現場での行動は迅速に行わなければエアタンクの酸素が尽きてしまう。実写取り込みのリアルな画像は迫力満点で、すぐに『ファーレンハイト』の世界に引き込まれるだろう。

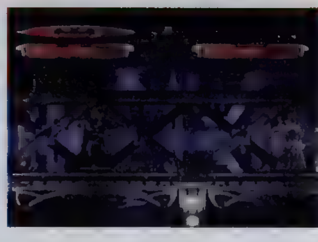
バットマンフォーエヴァー

MEGA DRIVE　アクレイムジャパン　1995年10月27日　8,800円　24M ROM
ファイティングパッド6B対応

1-2 PLAYERS



▶攻撃方法はコマンドで武器を使用する方式



同名映画を原作とした横スクロールアクション。国内メガドライブ版はプレミアソフトとしても有名である。バットマン、もしくはロビンを操作してトゥーフェイスやリドラーに立ち向かう。『モータルコンバット』の手法で制作されたキャラクターの動作は滑らかで、リドラーのコミカルな動きも再現されている。

バーチャファイター

SUPER 32X　セガ　1995年10月20日　8,800円　24M ROM　ファイティングパッド6B対応

1-2 PLAYERS



▶アキラにカーソルを合わせた状態で左・右・左・右・左・右・左・右と入力するとデュラルが使用できる。



▶VSモードで行った試合は、開始から決着までを全てリプレイで見ることができる。リプレイ中は自由に視点を変更できる



もはや説明がいらない、3D格闘ゲームの先駆けとなった同名作品の移植作。ポリゴン数は減っているが、違和感のない出来になっている。操作感にもアーケードとの差異はほとんどなく、フレーム数も30fpsを実現している。ゲームモードは4つ用意され、オリジナルモードとしてトーナメントモードが収録されている。これは1人から8人まで参加でき、トーナメント方式で競うことになるモード。また、スーパー32X版の要素としてプレイ中の視点を5種類から選ぶこともできる。

フォアマンフォーリアル

アクレイムジャパン　1995年10月27日　8,800円　24M ROM

1 PLAYER





▶スペシャルパンチを決めて勝利しよう

20人のボクサーから1人を選択し、チャンピオンを目指して闘うボクシングゲーム。ジョージ・フォアマンに挑戦してベルトを奪取する事が目的。ゲームモードは1人プレイと2人対戦にわかれ、1人プレイは「エキシビジョン」「キャリア」「トーナメント」の3つのモードが用意されている。

ぺぺんがペンゴ

セガ　1995年12月22日　4,980円　8M ROM

1-4 PLAYERS　SEGA TAP





▶本作では自分で氷を作ることができる

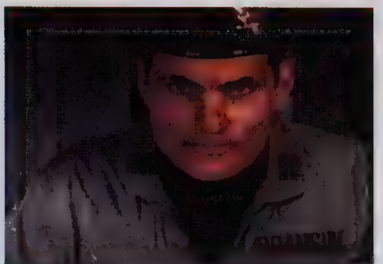
セガがメガドライブ向けに発売した最後のタイトルで、1982年にアーケードに登場した『ペンゴ』のリメイク作品。3種類のゲームモードを収録している。「アーケードモード」は1982年の元祖『ペンゴ』がプレイできる。「バトルモード」は最大4人まで同時プレイ可能のパーティゲームになっている。

サージカルストライク

セガ　1995年12月22日　6,800円　CD-ROM

1 PLAYER　BACK UP RAM





▶サージカルストライクとは「正確な攻撃」を意味する。寸分違わずテロリストのみを殲滅するのがプレイヤーの任務だ。



▶街の中にはテロリストがいたるところに潜んでいる。それらを討ちつつ、ターゲットの破壊を行う必要がある。

プレイヤーは国連が創設した対テロリスト部隊の隊員となりテロリスト殲滅作戦に参加、最終目標であるボスのカブール殺害を目指す。特殊車両を操り各ステージを駆け抜けていく。このゲームの特徴は爆発で、何をやっても爆発する。それが迫力のある実写映像で描かれている。すでに市場にサターンが存在しており、注目度も低かった本作ではあるが、シーンのシームレスな切り替えを実現し、スピーディな展開はサターンに負けない楽しさがある作品だ。

WWF RAW

アクレイムジャパン　1995年12月31日　8,800円　16M ROM

1-4 PLAYERS　SEGA TAP





▶ゲームモードは全部で[illegible]種類用意されている

スーパー32Xで発売された同名タイトルのメガドライブ版。前作より攻撃モーションが追加され、ドロップキック、アトミックドロップ、パンチ、キック、グラップル、ヒップトス、そして多種多様なボディスラムが存在する。椅子を使ったラフプレイもできるなど、今のプロレスゲームの持つ要素は全て揃っている。

バーチャルバート

アクレイムジャパン　1995年12月31日　8,800円　16M ROM

1 PLAYER





▶全ては学校の科学フェアでの実験の出来事だ

本作はシンプソンズのバートがバーチャルリアリティの実験に付き合っているという設定で、6種類のミニゲームが遊べる作りになっている。練習モードも用意され、難易度は低めだ。余談ではあるが本ソフトの国内版にはジェネシス版の英語説明書に日本語説明書と2冊のマニュアルが入っていた。

1995's SOFT

1996

MEGA DRIVE SOFTWARE ALL CATALOGUE

この年に発売されたソフトはわずか2タイトル。スーパー32Xのタイトルは発売されておらず、メガドライブ用とメガCD用タイトルが1本ずつリリースされて、8年弱におよぶ日本におけるメガドライブの市場は幕を下ろすこととなった。

なお、1996年の家庭用ゲーム機市場は任天堂からニンテンドウ64が発売、任天堂、ソニー、セガの三つ巴になるかと思われたが、プレイステーション陣営が『ファイナルファンタジー7』を引き入れたことから実質的にソニーの一人勝ちが確定した年でもある。

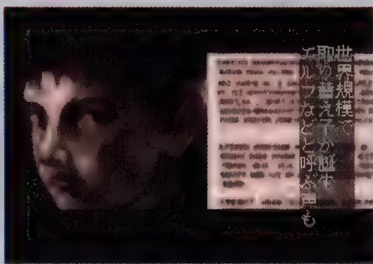
セガはこの頃海外でも苦戦しており、メガドライブ、セガサターンの延命よりも次世代機の前倒し投入を決断。2年後の1998年にセガが最後の家庭用ゲーム機、ドリームキャストを発売する。

シャドウラン

コンパイル　1996年2月23日　7,800円　CD-ROM

1 PLAYER　BACK UP RAM





▶21世紀初頭、マヤの神話に伝わる「第六世界」の予言とおり、魔法や神話生物が事実として復活した世界が舞台となる。



▶主人公たちは、日本で発売されたグループSNEが執筆しているリプレイに登場するプレイヤーキャラクターたちだ。

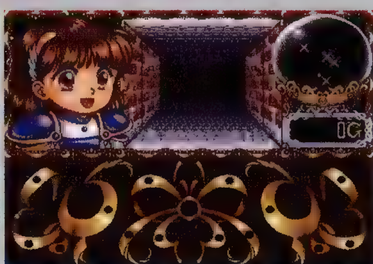
国内においてメガCDの最後のタイトルとなった本作。アメリカのアナログゲーム・レーベル、FASAコーポレーションが発表したテーブルトークRPGを題材としており、サイバーパンクとファンタジーを融合した世界観を持っている。ジャンルはRPGとなっているが、システム的にはADVのほうが近い。内容としてはグループSNEのリプレイシリーズを踏襲しており、登場人物もそれに準じる。シナリオはグループSNEが担当しており、ファンにはニヤリとさせられる演出がなされている。

魔導物語I

コンパイル　1996年3月22日　7,800円　16M ROM

1 PLAYER　MEMORY BACK UP





▶ただ敵を倒して進むだけではなく、クイズに正解したり、塔に住む住人によいことをしてポイントを稼ぐことが必要になる。



▶戦闘のシステムが一新され、横からの視点になり、コマンド選択式ではなく格闘ゲームのコマンド入力へと変更された。

メガドライブ最後となった1本。『魔導物語』の1作目を元にしてアレンジを加えたもの。3Dダンジョン方式のRPGであり、目的も卒園試験をうけるためというのも従来と変わらない。ゲームギア版では先生が作った幻だったカミュが園長先生の孫として登場し、さらにライバルのラーラという女の子も登場し物語を盛り上げる。シリーズを特徴づけているファジー・パラメーターシステムが本作でも採用されており、数値では表示されない。全てはアルルの表情で判断するのだ。



Chapter 3

メガドライブ海外ソフトカタログ

MEGA DRIVE OVERSEAS SOFTWARE CATALOGUE

解説 海外におけるメガドライブ
COMMENTARY OF MEGA DRIVE #3

北米向けスポーツゲームの投入で成功した海外戦略

本書を手にとって下さった方々であれば先刻承知かと思われるが、メガドライブはむしろ海外市場で大きな市場を形成していた。全世界でのメガドライブ総販売台数は3,075万台、日本国内の販売台数が358万台だったことから、実に9割近くが海外での売り上げであったことになる。SNES(スーパーファミコン)と互角の戦いを繰り広げ、欧州など一部の地域では、SNESを押しのけ、当時の家庭用ゲーム機シェア首位の座にもついたところもある。

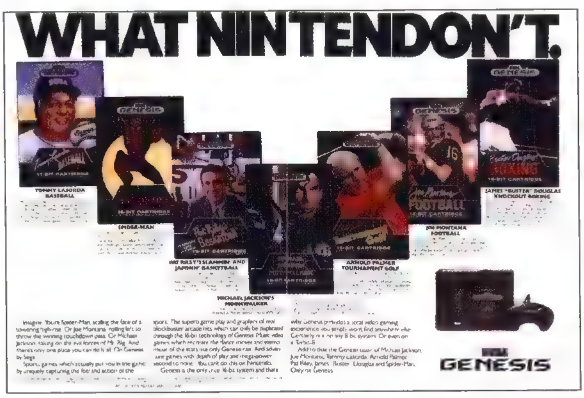
特に大市場だったのが北米で、ジェネシス本体の販売台数は全世界の3分の2に及ぶ2,000万台（ただし、後に大量の返品によりデッドストック化。1997年当時の入交元社長の言によれば、実際の販売台数は1,500万台前後といわれている）。『ソニック・ザ・ヘッジホッグ』効果もあり、任天堂とは熾烈な販売合戦を繰り広げていた。セガ自身もストレートな比較広告を展開、「WHAT NINTENDON' T」という攻撃的なキャッチフレーズが紙面を飾っている。

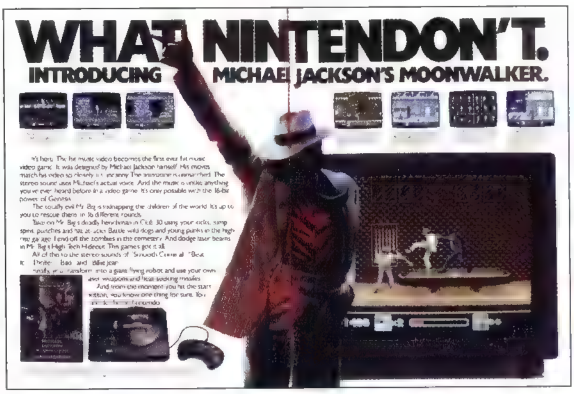
海外でこれだけ市場を席巻できた要因としては、ハードの性能云々はさておき、強力なスポーツゲームのラインアップがあったことが一番の要因として挙げられる。元来、欧米ではゲームを「スポーツ」として捉える向きがあり、家族や仲間でワイワイ楽しめるゲームが好まれる（一方、日本ではゲームを個人で楽しむ「映像作品」として捕らえる傾向が強い）。そのため、欧米受けする日本製のゲームも、競技性が高く、対戦要素のあるものがヒットしやすいといわれている。

ゲームジャンルだけの話に限らず、現実のスポーツを題材としたゲームも海外市場では特に重要課題。北米であればフットボールやホッケー、欧州であればサッカーといった具合にその地域を制するためには、キラータイトルとなりえるスポーツゲームの投入は必須であった。そこで、セガ・オブ・アメリカはNFL伝説のクォーターバックであるジョー・モンタナ選手とのライセンスを取得、『ジョー・モンタナフットボール』（P.78）を発売して、100万本を超えるヒットへと繋がった。

このヒットを目の当たりにしたエレクトロニック・アーツをはじめとしたアメリカのソフトメーカーは、次々にジェネシスへの開発参入を表明。魅力的なソフトが発売されてゆく好循環が形成されていった。その結果、NFLだけでなくNBA、MLB、NHLの北米4大プロスポーツリーグのゲームは全て発売され、強力なサードパーティーに支えられたジェネシスは強固なブランドとして君臨、セガサターンが発売されたあとも1990年代後半頃までソフトが発売され続けている。

スポーツゲームがヒットする一方で、積極的にリリースされたのはキャラクター版権ものタイトルである。『スパイダーマン』『X-MEN』『バットマン』『スーパーマン』といったマーベルやDCコミックの人気ヒーロー、『ミッキーマウス』『アラジン』『ライオンキング』などのディズニー





▲「WHAT NINTENDON' T」のキャッチコピーが力強い北米版メガドライブことジェネシスの広告。スポーツゲームと版権ものゲームを推しているのがよくわかる

作品、『シンプソンズ』『T.M.N.T.』などのテレビアニメ、『インディ・ジョーンズ』『ジュラシックパーク』『ジャッジドレッド』などのハリウッド映画など、大抵のヒット作品はジェネシスでゲーム化されている。挙げたタイトルがいずれも北米受けを強く意識したものばかりであることからも、いかに当時の北米市場が巨大で魅力的であったかを物語っているといえるだろう。

いまだ商品展開が続く南米の特殊事情

世界各国の隅々にまで販売網を持たないセガは、メガドライブに限らず各国のディストリビューター（販売代理店）を経由して販売するケースが多い。場合によっては韓国やブラジルのように生産まで現地に任せるライセンス販売を許諾する場合もあり、特にブラジルでは現在でもマスターシステムとメガドライブが現地のライセンス許諾先であるテックトイ社によってモデルチェンジを繰り返しながら販売が続けられている。何故、30年も前のアーキテクチャが現在でも現役でいられるのか、これにはブラジル特有の特殊事情が存在するためである。

ブラジルでは自国産業を保護する目的で、ゲーム機を含む精密機器全般に高率な関税がかけられており、海外製品をそのままブラジル国内に持ち込むと非常に高額な価格設定となってしまう。そのためセガはブラジルの玩具メーカー、テックトイ社にライセンス販売を許諾して現地生産という形で販売価格を抑える戦略をとった。

その結果、ブラジルのセガハードは他者の海外製ゲーム機に比べて格段に安価な価格を実現、豊富なスポーツゲームのラインアップも相まってベストセラーへと躍り出たのである。他国では商品寿命を終えて販売終了が続いても強力なライバル機が存在しないブラジル市場ではマスターシステムとメガドライブが売れ続け、独自のシリーズ展開を続けながら販売を継続、メガドライブだけでも累計300万台を販売している。

ちなみに、あまりに高額な関税に任天堂は2015年でブラジル市場から撤退（Wii Uの現地価格は9万円前後だった）。ソニーもPS4のブラジルでの販売価格を2013年当時、同社のブログで18万円と発表したところ大顰蹙を買い、急遽現地生産へ切り替えることを発表。現在ではPS4 PROで約9万円強の価格を実現している。



◀現在でもメガドライブがトップページで販売されているテックトイ社のWEBサイト。ちなみに379レアルは日本円で約12000円程度である。

海外ソフトは日本のメガドライブで遊べるのか

これら海外ソフトは日本のメガドライブで遊ぶことができるのだろうか？　結論から言えば「一部のソフトはいくつかの条件を満たせば可能」である。

そもそも、欧州・オーストラリア・南米などはテレビの映像信号そのものが違っており、日米・アジア圏で使われているNTSC方式ではなくPAL方式。これらは仮に現地版のメガドライブを入手しても、テレビ自体が対応していないためかなりハードルが高い（PAL対応の液晶テレビやビデオキャプチャカードを別途入手する必要がある）。

同じNTSC方式の海外ソフトはというと、その地域製品でしか遊べないように、物理的形状やソフトウェアプロテクトによりリージョンロックかけられているため、こちらも基本的に動作しない。これらのリージョンロックを解除して、日本のメガドライブで遊べるように変換するアダプタ、俗称「メガキー」と呼ばれる周辺機器が存在していた。しかも、ものによってはPALのソフトまで動作するスグレモノまであったという。しかし、これらとて複数の製品が存在しており、対応ソフト数もまちまちである。

手間暇がかかる割にはいずれも確実な方法とは言えず、どうせ海外ソフトを取り扱っている中古ショップであれば海外版メガドライブ本体も扱っているケースが多いため、素直にソフトと一緒に本体も買ったほうが結果として確実なのではないだろうか。

日本未発売ソフトの中からピックアップして紹介

海外ソフトピックアップ

MEGA DRIVE OVERSEAS SOFTWARE CATALOGUE

本ページでは、日本で発売されなかった（いくつかはセガチャンネルにてダウンロード配信されているものもある）海外メガドライブソフトの中から注目作や埋もれるには惜しい佳作をセレクトして紹介してみた。日本では何故か移植されなかった日本オリジナルタイトルがいくつも混じっているのが興味深い。

紹介したソフトはいずれもROMカートリッジ版ソフトだったため、対応メディアアイコンの代わりに発売地域別のアイコンを表示してみた。

凡例

GENESIS	北米向け ジェネシス用ソフト
MEGA DRIVE	欧州向け メガドライブ用ソフト
MEGA DRIVE	ブラジル向け メガドライブ用ソフト

Ishido The Way of Stones

GENESIS / MEGA DRIVE　[illegible]　1M ROM

1 PLAYER



▶ゲームが進むと条件を満たす石を置けなくなる。

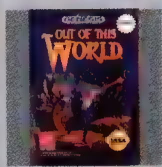


72個の石のセットと96マスの盤面で構成されるパズルゲーム。6種類の色と6種類の模様で構成された36種類がそれぞれ2つづつ存在し、72個の石のセットとなっている。同じ模様か同じ色の石だけを隣に置くことができ、最終的にすべての石を盤面に置くことが目的。

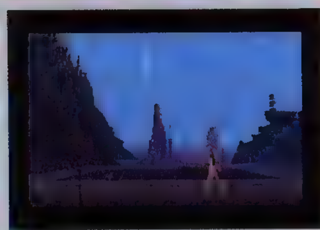
Another World Out of This World（北米）

GENESIS / MEGA DRIVE　Virgin Games　1993年3月　8M ROM

1 PLAYER



▶[illegible]



ビッグバンを再現する実験中に起きた事故が原因で、時空間に空いた穴から異世界に飛ばされてしまった天才物理学者レスターの冒険を描いたアクションゲーム。体一つで飛ばされているので非武装であったり、異世界だから言葉も通じないなど、本当に異世界を冒険する体験ができる。

California Games

GENESIS / MEGA DRIVE　Sega　1992年2月　4M ROM

1-4 PLAYERS



▶開放的な雰囲気のスポーツが収録されている

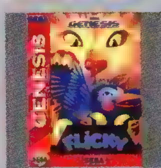


カリフォルニアで人気のあるスポーツである「ハーフパイプ」「フットバッグ」「サーフィン」「ローラースケート」「BMX」を取り上げたゲーム。様々なプラットフォームで発売された人気作で、発売から9ヶ月で30万本の売上を記録した。なお、好評を受けて続編も発売されている。

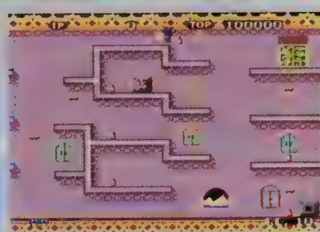
Flicky

GENESIS / MEGA DRIVE　Sega　1991年4月　1M ROM

1 PLAYER



▶日本ではゲーム図書館でのみリリースされていた



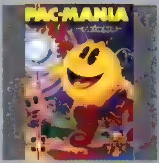
フリッキーという名前の母鳥を操り、迷子になったピヨピヨを全て回収して家に帰ることが目的のゲーム。猫のニャンニャンやトカゲのチョロ、怪獣がフリッキーを狙って襲ってくる。フリッキーの動きには慣性があり、床に当たると跳ねるなど独特の挙動もコミカルで可愛い、ファンシーなアクションゲームになっている。

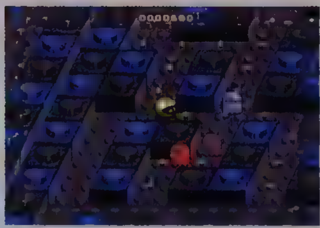
OVERSEA SOFT

Pac-Mania

Tengen 1991年[illegible] 4M ROM

1-2 PLAYERS





ナムコの看板タイトル『パックマン』を立体的にアレンジし、クォータービューで表現した、シリーズ5作目となるタイトル。本作はパックマンがジャンプできるようになっており、モンスターを飛び越えることができる。日本ではMSX2、X68000でリリースされたが、コンシューマゲーム機では販売されなかった。

Starflight

Electronic Arts 1991年10月17日 [illegible] ROM

1 PLAYER / MEMORY BACK UP





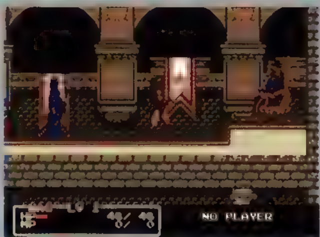
本作は自分の船を改良し、乗組員を募集、訓練し宇宙を探索するアドベンチャーゲームだ。生命体や鉱物の収集、植民地化に適した惑星の報告と宇宙開拓を目的としている。エイリアンとの遭遇もあり、お金好きな種族、平和主義的な種族、臆病な正確の種族と様々な性格が設定されている。

Cadash

Taito 1992年4月 4M ROM

1 PLAYER





横スクロールタイプのアクションRPG。戦士、魔法使い、僧侶、忍者の4つの職業から選んで進行する。魔王バーログによってさらわれた王女サラサを救うため、募集に応えた4人の勇者が救出に向かうというストーリー。日本ではPCエンジンには移植されたが、メガドライブ版は登場しなかった。

Captain America and the Avengers

Data East（北米）Sega（欧州）
1992年12月 [illegible] ROM

1-2 PLAYERS



▶全体的に高いクオリティ



有名なマーベルのアメコミキャラ、キャプテンアメリカ、アイアンマン、ホークアイ、ヴィジョンの4人が登場するベルトスクロールアクション。世界征服を目論むレッドスカルを倒すことが目的。日本ではアーケードに登場したが、キャラクターが浸透しておらず、コンシューマ版は海外のみの販売となった。

George Foreman's KO Boxing

Flying Edge 1992年[illegible] [illegible] ROM

1-2 PLAYERS





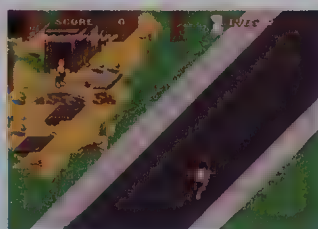
「象をも倒す」と言われたハードパンチャー、ジョージ・エドワード・フォアマンを主人公としたスポーツゲーム。ジョージ・フォアマンとなって3つのタイトルベルトを集め、ヘビー級チャンピオンを目指す。GENESIS版は肖像画がメーターの横に配置され、パンチを受けるたびに血まみれになっていく仕様になった。

Paperboy 2

Tengen 1993年2月 [illegible] ROM

1-2 PLAYERS





海外で根強い人気を誇る『ペーパーボーイ』の2作目にあたる本作。自転車で走り抜けながら新聞を投函するゲーム。プレイヤーキャラクターに女の子を加え、前作よりも難易度が増した。様々な事件が起こる担当区域で、ときに事件を解決し、ときに事件を起こしながら、紙面を騒がせていくことになる。

The Simpsons Bart vs. the Space Mutants

Flying Edge　1992年5月　4M ROM

1 PLAYER





ザ・シンプソンズのバートが主人公の横スクロールアクションゲーム。地球を制圧しに来た宇宙人が究極の兵器を作ろうとしているのを邪魔するのが目的。バートが持つX線サングラスだけが宇宙人を見分けることができるため、捕まったシンプソンファミリーを助け出し、宇宙人の野望を打ち砕け!

Super Off Road

Ballistic　1992年7月　4M ROM

1-2 PLAYERS





元々アーケードで人気だったレースゲームを移植したタイトル。誰でも気軽に遊べるレースゲームとして人気を博した。他機種版との違いは、登場する女の子がビキニ姿になったこと。しっかりと男性プレイヤーの心をつかんだようだ。レースの部分は元々完成されており、余計な変化は加えられなかった。

Super Smash TV

Acclaim Entertainment　1992年8月　4M ROM

1-2 PLAYERS





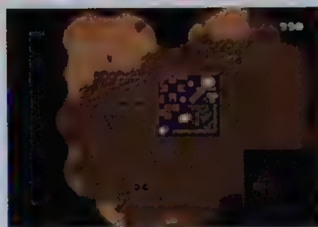
賞金稼ぎが命をかけて殺人ゲームに挑む様子を娯楽として放送する近未来のテレビ番組という設定のアクションゲーム。プレイヤーは賞金稼ぎとなりできるだけ多くの賞品と賞金を得るために戦う。各ステージに10以上の部屋が存在しており、探索することも目的の1つ。操作性はよく、遊びやすい良作。

Dune II Battle for Arrakis

Virgin Games　1994年1月　8M ROM

1 PLAYER　MEMORY BACK UP





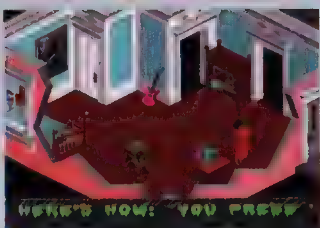
『Dune』という小説を原作としたリアルタイムシミュレーションゲーム。「Arrakis」という名の砂漠の惑星の支配権を他の2か国から奪うために戦うストーリー。プレイヤーは登場する3国のどれかの指揮官となり、資源開発を行いクレジットを手に入れ、軍事ユニットを生産し、敵を撃破することになる。

Haunting Starring Polterguy

Flying Edge　1993年11月　16M ROM

1-2 PLAYERS





主人公はビジネスマンのVitoが製造した不良品のスケートボードの事故で死んでしまったティーンエイジャー。ポルターガイと呼ばれる彼は、様々な家具に入り込み、ポルターガイストを起こしVitoと彼の家族を苦しめ家から追い出していく。トラップを仕掛けていくような感じのコミカルなゲームになっている。

The Lost Vikings

Interplay Entertainment（北米）Virgin Games（欧州）
1994年1月　8M ROM

1-3 PLAYERS





銀河動物園を作ろうとしているエウリク・クロトート帝国にさらわれてしまうバイキングの3人。家に帰るために様々な場所をくぐり抜け、皇帝トーマターを倒す必要がある。3人には特徴があり、操作キャラを切り替えながら死なないようにレベルを上げるのだ。喜劇とRPGの奇妙な融合と絶賛された傑作。

GENESIS Pac-Attack

Namco 1993年 16M ROM

1-2 PLAYERS




テトリスのような落ち物パズルゲーム。お邪魔ブロックとしてゴーストがおり、それを消すにはパックマンを放つ必要がある。パックマンは突き当りまで走っていき、進路上のゴーストを全て食べてしまう。すると左側のメーターがたまり、いっぱいになると妖精が登場するなど仕掛けが満載の楽しい1作。

GENESIS Pirates! Gold

MicroProse 1993年7月 8M ROM

1 PLAYER / MEMORY BACK UP

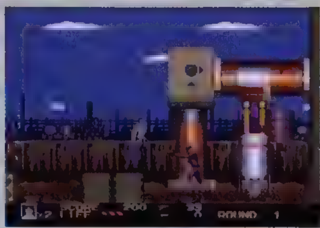



シド・マイヤーによって制作されたアクション、戦略、ビジネスジャンルの側面を兼ね備えた、オープンワールドのゲームだ。生き別れになった家族を探すという目標はあるが、それをしてもいいし、しなくてもいい。このゲームは、プレイヤーのもう一つの人生を楽しむことができる傑作だ。

GENESIS Rolling Thunder 3

Namco Hometek 1993年5月19日 16M ROM

1 PLAYER / BACK UP RAM

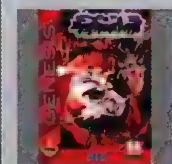



北米でのみ発売され、他の地域にはリリースされることはなかったタイトル。本作は協力プレイはなくなり1人プレイのみとなった。ステージ間にはアニメーションカットとテキストによる会話でストーリーが明かされていく。バイクやジェットスキーに乗るなど、多彩なステージで構成されている。

GENESIS Sub-Terrania

Sega 1994年2月 16M ROM

1 PLAYER




エイリアンに襲撃された地下鉱山で、捕まっている生存者を救出し、エイリアンを倒すことが目的のサイドスクロールシューティングゲーム。生存者を助け出し、サブモジュールを回収しスタート地点に戻ることでミッション完了となる。重力に引かれるため、戦闘時に狙いがつけにくいなど難易度は高め。

GENESIS Wiz'n'Liz

Psygnosis 1993年11月15日 8M ROM

1-2 PLAYERS




▶ユーモラスなテイストで

魔法使いの爺さんが活躍する、横スクロールのアクションゲーム。魔法を覚えるには、攫われたうさぎを助けたときに出る文字を集める必要がある。また、マップに存在するフルーツは集めて大鍋で混ぜることで様々な効果を持つ薬を作ることができるなど、様々な要素をうまく組み合わせた良作。

GENESIS Zombies Ate My Neighbors

Konami 1993年11月 8M ROM

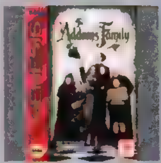
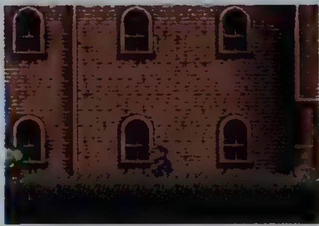
1-2 PLAYERS




「ゾンビが私の隣人を見つけた」といった意味のタイトルの本作。ゾンビから隣人を救い出し、その後現れる扉から脱出することが目的となっている。主人公は聖水で満たされた水鉄砲を持っており、ゾンビを倒すことができるが、倒すことは目的ではない。あくまで隣人を救うことが目的なのだ。

The Addams Family

Flying Edge 1992年10月 8M ROM

プレイヤーはゴメズとなり、卑劣な弁護士のタリー・アルフォードの手から捕まっている家族を救い出す横スクロールアクションゲーム。そのために、剣やジャンプシューズなどゴメズを助けるアイテムを集める必要がある。操作性はよく、入力にすぐに反応してくれる。ボス戦の難しさは問題だが、楽しい1作。

ClayFighter

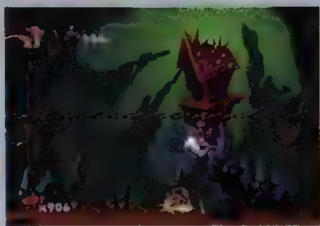
Interplay Entertainment 1994年 16M ROM




ウォレスとグルミットからインスピレーションを得てクレイアニメーションを使用した対戦格闘ゲーム。登場するキャラクターたちの目的は「サーカスの王」になることなのだが、皆が「悪の」とつくような恐ろしい顔をしている。平凡な内容になっているが、見た目のインパクトからユーザーの記憶に残った。

Earthworm Jim

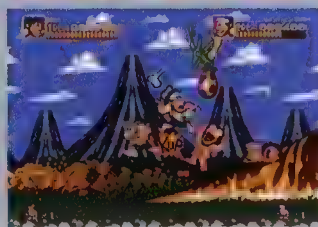
Playmates Interactive（北米）Virgin Interactive（欧州）
1994年8月2日 24M ROM

サイバースーツで超人的な力を手に入れた、ミミズのジムが主人公の横スクロールアクション。賞金稼ぎとのバトルを繰り広げながらお姫様の元へ向かうのが目的。グラフィックの美しさはGENESISのソフトの中でトップクラスの評価を受けている。また数々の賞を受賞した、世界的人気タイトルだ。

Joe & Mac

Taito 1994年1月 8M ROM

元はデータイーストからアーケード向けにリリースされたタイトルだ。敵対している部族に女の子をさらわれたので、助けに行くというストーリー。スーパーファミコンにも移植されたが、一番アーケードに近い移植をしているのはジェネシス版である。本作は移植度、操作性と高い評価を受けている。

Kawasaki SuperBike Challenge

Time Warner Interactive（北米）Domark（欧州）
1994年12月 8M ROM




『F1』と同じエンジンを使用したバイクレーシングゲーム。架空のレーシングシリーズでカワサキのライダーを務めることになる。14の標準レーストラックと鈴鹿8時間耐久ロードレースが収録されている。複雑なトラック、反応の良い操作性、バランスの良いチャレンジ、スピード感と高い評価を得た良作。

Mega Bomberman

Sega 1995年2月 8M ROM



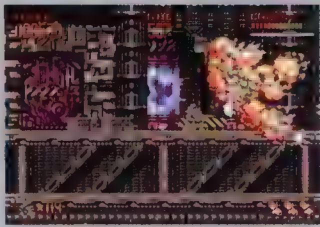

日本では『ボンバーマン'94』で知られているタイトル。メガドライブ版は米国のみのリリースとなった。制限時間内にコアメカを破壊し、カプセルの中にある石版のかけらを手に入れることがクリア条件。条件を満たすとソフトブロックがボンバーコインとなるなど、従来の作品とは違ったタイトルとなった。

Mega Turrican

Data East（北米）Sony Electronic Publishing（欧米）
1994年3月　8M ROM　ファイティングパッド6B対応

1 PLAYER





▶前作より前作よりアクションが改良された。

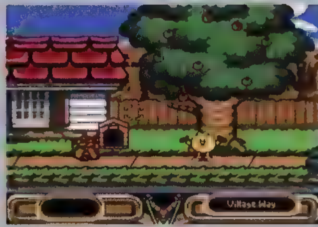
本作は『Turrican』シリーズの3作目にあたる。「The Machine」と呼ばれる敵が復活し、助けを求められたブレンはTurricanの攻撃スーツを着込み、復讐を完遂することを誓うというストーリー。美しいグラフィック、テンポに良い展開、驚異的な武器に派手な爆発はユーザーの心をつかんだ。

Pac-Man 2 The New Adventures

[illegible]

1 PLAYER





▶リンゴを落とすのも…

パックマンを主人公とした横スクロールアドベンチャーゲーム。プレイヤーは直接操作するのではなく、パックマンにスリングショットを使用して指示を与えることでゲームを進めていく。パックマンの表情は豊かで、見ているだけでも面白い。いろんな場所にトリガーが存在しており、それを探すのも楽しい1作。

Pitfall The Mayan Adventure

Activision　1994年12月　16M ROM
ファイティングパッド6B対応

1 PLAYER





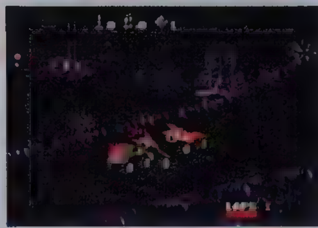
危険な罠が仕掛けられた遺跡を探索し、秘宝を手に入れることが目的のアクションゲーム。プレイヤーは伝説の冒険家ピットフォール・ハリーの息子、ハリー・ジュニアとなって、古代マヤの邪神・ザケルアに囚われた父親とマヤの秘宝を求め、遺跡を攻略する。海外では今も根強い人気を誇っている。

Rock N' Roll Racing

Interplay Entertainment　1994年[illegible]　[illegible] ROM

1-2 PLAYERS





▶ラジコンカーのような感…

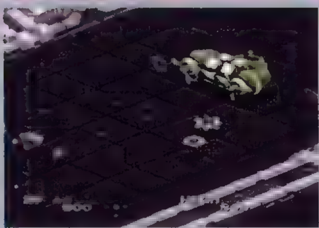
BGMに「Hightway Star」「Born to be Wild」「Bad to the Bone」「Paranoid」「Peter Gunn Theme」と有名な曲が使用されている本作。レースに勝って賞金でマシンを強化し、上のランクを目指すオーソドックスなゲームだが、他のマシンを破壊することに重点が置かれているところが特徴。

Viewpoint

[illegible]　1995年　[illegible] ROM

1-2 PLAYERS





▶美しいグラフィックの…

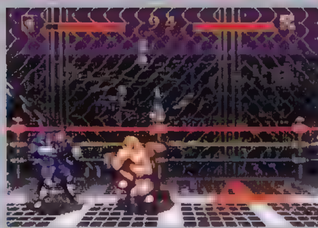
クォータービュー視点のシューティングゲーム。立体的に見える独特のグラフィックをしており、それを生かした仕掛けが各ステージに設置されている。BGMはクラブミュージックを取り入れており、評価も高い。クォータービュー視点のせいで操作に慣れがいるものの、人気の高い1作。

World Heroes

Sega　1995年　16M ROM

1-2 PLAYERS





何故か日本メガドライブでリリースされていない対戦格闘ゲーム。歴史上の有名なヒーローから架空のキャラクターまで8人が登場する。通常の対戦とデスマッチの2モードが用意されており、デスマッチではWWEが好みそうな舞台で戦うことができる。移植度は高く、違和感なく遊べる良作。

1 PLAYER 1人用　1-2 PLAYERS 1～2人用　1-3 PLAYERS 1～3人用　1-4 PLAYERS 1～4人用　1-5 PLAYERS 1～5人用　MEMORY BACK UP メモリーバックアップ　BACK UP RAM バックアップRAM対応　MODEM メガモデム対応ゲーム　SEGA TAP セガタップ対応ゲーム

GENESIS Zero the Kamikaze Squirrel

SunSoft 1994年11月 16M ROM

1 PLAYER

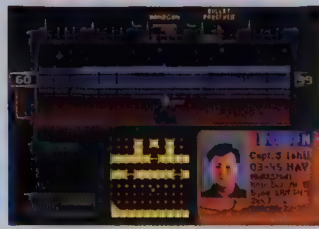



『Aero of Acro-Bat』シリーズのスピンオフとして、ライバルキャラのゼロを主人公として登場した横スクロールのアクションゲーム。悪の木こりのジャックを倒し、父親とアミィを救うため戦うことにした、というストーリー。『ソニック・ザ・ヘッジホッグ』シリーズのようなスピード感あふれるプレイを楽しめる。

GENESIS Zero Tolerance

Accolade 1994年9月 16M ROM

1-2 PLAYERS

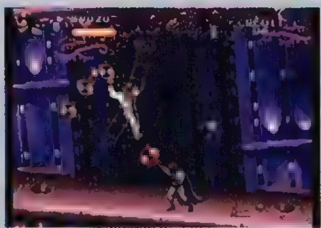



『DOOM』のような一人称視点のシューティングゲーム。5人の兵士から1人を選びプレイするのだが、この5人には特徴があり、工兵や衛生兵などの役割を持っている。ジェネシスで唯一通信プレイができるようになっている作品で、Accoladeは本作のためにリンクケーブルを制作した。

GENESIS The Adventures of Batman & Robin

Sega 1995年9月 16M ROM

1-2 PLAYERS

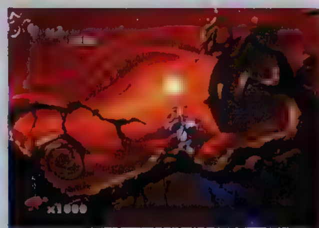



バットマンとロビンが主人公のアクションゲーム。Mr. フリーズによって脱獄したジョーカー、ツーフェイス、マッドハッター、そしてMr. フリーズを捕まえるべくバットマンとロビンが夜の街に繰り出す。難易度が高く、1人プレイではほぼ無理なステージも存在するが、素晴らしいゲームだ。

GENESIS Earthworm Jim 2

Playmates Interactive（北米）Virgin Interactive（欧州）
1995年11月15日 24M ROM

1 PLAYER

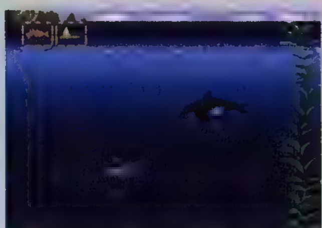



強化スーツを着たミミズのジムが主人公のアクションゲーム。再びさらわれたお姫様を救うため冒険する。前作からグラフィックが改良され、音楽もよりよい物へと変更された。ジムのアクションにも手が入り、ワームスイングはより使いやすいショートスイングとなり、さらに遊びやすいタイトルとなった。

GENESIS Ecco Jr.

Sega 1995年 8M ROM

1 PLAYER

Eccoとその友人2匹からキャラクターを選んでプレイする探索ゲーム。巨大クジラのビッグブルーに会うことが目的。ビッグブルーを見つけるには、グリフと呼ばれるクリスタルドアを開く必要がある。キッズゲームとして設計されており、ボルテックスクイーンや敵は存在しない。

GENESIS Primal Rage

Time Warner Interactive 1995年8月25日
24M ROM ファイティングパッド6B対応

1-2 PLAYERS




神と崇められている巨大生物が、信者を奪い合って戦う対戦格闘ゲーム。モータルコンバットの影響を受けており、倒した相手を引き裂き、食い尽くしたりしてしまう。背景グラフィックは美しく、独特の世界観がうまく表現されている。ゲームバランスも取れており、米国では大人気であった。

Vectorman

GENESIS / MEGA DRIVE
Sega 1995年10月24日 16M ROM

1 PLAYER



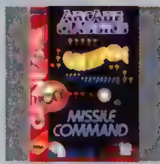


まるで生き物のようになめらかに動くロボットが主人公のアクションシューティング。惑星清掃用ロボット「オーボット」のリーダー、ウォーヘッドが狂い、人類を処刑しようとしてしまう。オーボットのベクターマンは人類を守るため、ウォーヘッドに対抗する。様々な形態に変身するなど、見ているだけでも楽しい1作。

Arcade Classics

GENESIS
Sega 1996年 4M ROM

1-2 PLAYERS





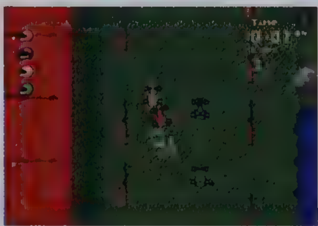
1970年台から1980年台初頭にアタリよりリリースされた『CENTIPEDE』『ULTRAPONG』『MISSILE COMMAND』の3作が収録されている。それぞれにクラシックバージョンだけでなく、グラフィックやサウンドを強化したジェネシスバージョンが収録されている。処理落ち問題があり批判を受けた。

Micro Machines Turbo Tournament 96

MEGA DRIVE
Codemasters 1996年7月 8M ROM

1-4 PLAYERS





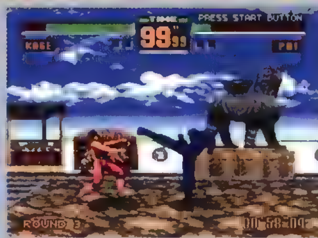
見下ろし視点のレースゲーム。収録されているコースは85トラックと大量のコースが用意されている。さらにコースをデザインする「建設キット」が追加され、自分でトラックをデザインすることが可能だ。デザインしたトラックは10トラックまでセーブできるほか、パスワードでの交換にも対応している。

Virtua Fighter 2

GENESIS / MEGA DRIVE
Sega 1997年1月 32M ROM

1-2 PLAYERS





3D対戦格闘ゲームであった本作を16ビットマシンのジェネシスに移植することは難しいため、ポリゴンではなくドット絵の2D対戦格闘ゲームにアレンジされて登場した。操作感覚に大きな違いはなく、オリジナルで培ったテクニックを再現することができる。残念ながらリオンと舜帝はカットされた。

Duke Nukem 3D

MEGA DRIVE
Tectoy 1998年9月 32M ROM
ファイティングパッド6B対応

1 PLAYER / MEMORY BACK UP





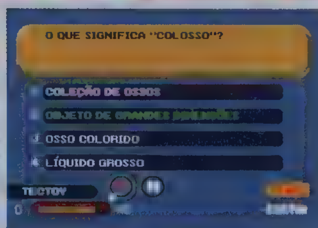
ロサンゼルスに侵入してくるエイリアンの殺し屋を止めることができるのは、主人公のデュークのみ。『Wolfenstein 3D』に似たファーストパーソンシューティング。PC版からかなり簡略化して移植されている。6ボタンパッドを使用すると武器の変更や地図を直接使用できるなどの改良点もあった。

Show do Milhão vol.2

MEGA DRIVE
Tectoy 2002年 16M ROM

1 PLAYER





ブラジルで有名なTVプレゼンターのシルヴィオ・サントスが司会を務める同名のクイズ番組を元にしたクイズゲームの2作目。日本の『クイズ$ミリオネア』のような番組で、解答者となって一攫千金を目指す。答えるかドロップアウトかの2択など番組独特のルールが再現された1作だ。

国内未発売海外メガドライブ全ソフト455本を発売日順に掲載

日本未発売メガドライブソフトリスト

MEGA DRIVE OVERSEAS SOFTWARE LIST

本ページは海外向けに発売されたジェネシスおよびメガドライブソフトのうち、日本でパッケージ発売されなかったタイトル（セガチャンネルで配信したものも含む）をリストアップ掲載する。

メガドライブはすでに述べたとおり、多数の国で展開しており、各国の事情によりタイトルを変更して発売したものや、販社（パブリッシャー）が異なるケースも見受けられる。それらのタイトルについては注訳をつけることで対応した。

また、発売日は正確に調査しきれなかったものが多いが、各地域の発売日をまとめて掲載することがページの都合上困難だったため、「一番最初に発売された地域の発売年月日」を記してある。なにとぞご了承いただきたい。

凡例

発売日	タイトル	発売元	北米	ヨーロッパ	南米	アジア
1990	Ishido: The Way of Stones	Accolade				
1990	John Madden Football ※注1	Electronic Arts				

発売日 国によって発売日異なる場合は一番最初に発売されたものを表記

タイトル

注訳 国によってタイトルや発売元が異なる場合は脚注にて解説

紹介タイトル 青い地色のあるタイトルは、P.178～185で紹介しているものを指す

発売元

発売国 アメリカ、カナダ、ドイツ、スペイン、イタリア、オランダ、ポルトガル、スウェーデン、オーストラリア、ブラジル、韓国、台湾

発売日	タイトル	発売元
1990.1	Techno Cop	RazorSoft
1990.7	Budokan: The Martial Spirit	Electronic Arts
1990.11	Battle Master	Arena Entertainment
1990.11.21	Fatal Labyrinth	Sega
1990.12	Lakers versus Celtics and the NBA Playoffs	Electronic Arts
1990.12	Zany Golf	Electronic Arts
1990.12	Battle Squadron	Electronic Arts
1990	Ishido: The Way of Stones	Accolade
1990	John Madden Football ※注1	Electronic Arts
1990	Trampoline Terror!	DreamWorks
1990	Yang Warrior Family	Unknown
1991.2	Bimini Run	Nuvision Entertainment
1991.4	James Pond: Underwater Agent	Electronic Arts
1991.5	PGA Tour Golf	Electronic Arts
1991.6	Hardball!	Ballistic
1991.6	Onslaught	Ballistic
1991.6	Star Control	Accolade
1991.7	688 Attack Sub	Sega
1991.7	Centurion: Defender of Rome	Electronic Arts
1991.7	The Faery Tale Adventure	Electronic Arts
1991.7	King's Bounty: The Conqueror's Quest	Electronic Arts
1991.7	Might and Magic: Gates to Another World	Electronic Arts
1991.7	Ms. Pac-Man	Tengen
1991.7	R.B.I. Baseball 3	Tengen
1991.7	Turrican	Accolade
1991.9	Pac-Mania	Tengen
1991.10	Mike Ditka Power Football	Accolade
1991.10.7	Starflight	Electronic Arts
1991.11	Dark Castle	Electronic Arts
1991.12	Buck Rogers: Countdown to Doomsday	Electronic Arts
1991.12	Chuck Rock	Virgin Games
1991	Back to the Future Part III ※注2	Arena Entertainment
1991	Caliber .50	Mentrix Software
1991	California Games	Sega

発売日	タイトル	発売元
1991	Flicky	Sega
1991	M-1 Abrams Battle Tank	Electronic Arts
1991	Mario Lemieux Hockey	Sega
1992.1	Rings of Power	Electronic Arts
1992.2	The Terminator	Virgin Games
1992.2	Winter Challenge ※注3	Ballistic
1992.2	Xenon 2 Megablast	Virgin Games
1992.3	The Duel: Test Drive II	Accolade/Ballistic
1992.3	Where in Time is Carmen Sandiego?	Electronic Arts
1992.4	Cadash	Taito
1992.4	Double Dragon	Ballistic
1992.5	Arch Rivals: The Arcade Game	Flying Edge
1992.6	Krusty's Super Fun House	Flying Edge
1992.6	The Simpsons: Bart vs. the Space Mutants	Flying Edge
1992.7	Super Off Road	Ballistic
1992.8	Dungeons & Dragons: Warriors of the Eternal Sun	Sega
1992.8	The Gadget Twins	GameTek
1992.8	Super Smash T.V.	Acclaim Entertainment
1992.8	World Class Leaderboard Golf	U.S. Gold
1992.9	The Aquatic Games Starring James Pond and The Aquabats	Electronic Arts
1992.9	Cyber-Cop ※注4	Virgin Games
1992.9	Greendog: The Beached Surfer Dude!	Sega
1992.9	The Humans	GameTek
1992.9	The Legend of Galahad ※注5	Electronic Arts
1992.9	Monopoly	Parker Brothers
1992.9	NHLPA Hockey '93 ※注6	EASN
1992.9	Predator 2	Arena Entertainment
1992.9	Super High Impact	Acclaim Entertainment
1992.9	Where in the World Is Carmen Sandiego?	Electronic Arts
1992.10	Death Duel	RazorSoft
1992.10	Menacer 6-game cartridge	Sega
1992.10	Alien 3	Arena Entertainment
1992.11	Batman: Revenge of The Joker	Sunsoft
1992.11	Chakan: The Forever Man	Sega

発売日	タイトル	発売元	北米	ヨーロッパ	豪	南米	アジア
1992.11	Global Gladiators ※注7	Virgin Games	■	■	■	■	
1992.11	Home Alone	Sega	■	■	■	■	
1992.11	Indiana Jones and the Last Crusade	U.S. Gold	■	■		■	
1992.11	NFL Sports Talk Football '93 Starring Joe Montana	Sega	■	■	■		
1992.11	TaleSpin	Sega	■	■	■		■
1992.11	Universal Soldier	Ballistic	■	■			
1992.11	WWF Super WrestleMania	Flying Edge	■	■	■		
1992.12	Andre Agassi Tennis	TecMagik	■	■		■	
1992.12	Captain America and the Avengers ※注8	Data East	■	■	■	■	
1992.12	Clue	Parker Brothers	■				
1992.12	The Great Waldo Search	THQ	■				
1992.12	Lotus Turbo Challenge	Electronic Arts	■	■			
1992.12	Muhammad Ali Heavyweight Boxing	Virgin Interactive	■	■	■		
1992.12	Garry Kitchen's Super Battletank: War in the Gulf	Absolute Entertainment	■				
1992.12	Superman ※注9	Sunsoft	■	■	■		
1992.12	Toxic Crusaders	Sega	■				
1992.12.14	Ariel the Little Mermaid	Sega	■	■	■	■	■
1992.12.18	Ex-Mutants	Sega	■	■	■	■	
1992.12.18	Jerry Glanville's Pigskin Footbrawl	RazorSoft	■				
1992	Cal Ripken Jr. Baseball	Mindscape	■		■		
1992	Championship Pro-Am	Tradewest	■				
1992	Hook	Sony Imagesoft	■	■	■		
1992	Pro Quarterback	Tradewest	■				
1992	Uzu Keobukseon	Samsung					■
1993.1	George Foreman's KO Boxing	Flying Edge	■	■			
1993.2	American Gladiators	GameTek	■				
1993.2	Double Dragon 3: The Arcade Game	Flying Edge	■	■		■	
1993.2	Hit the Ice	Taito	■				
1993.2	NBA All-Star Challenge	Flying Edge	■	■			
1993.2	Paperboy 2	Tengen	■	■		■	
1993.2	Roger Clemens' MVP Baseball	Flying Edge	■				
1993.2	Chester Cheetah: Too Cool to Fool	Kaneko	■				
1993.2.16	Captain Planet and the Planeteers	Sega		■	■	■	■
1993.3	Another World ※注10	Virgin Games	■	■	■		
1993.3	David Crane's Amazing Tennis	Absolute Entertainment	■				
1993.3	Outlander	Mindscape	■				
1993.3	Wolfchild	JVC	■				
1993.3	Jack Nicklaus' Power Challenge Golf	Accolade	■	■			
1993.3	Tiny Toon Adventures: Buster's Hidden Treasure	Konami	■	■	■	■	
1993.3	Tony La Russa Baseball	EA Sports	■		■		
1993.4	Super Kick Off	U.S. Gold		■	■	■	
1993.4	Cyborg Justice	Sega	■	■	■	■	■
1993.4	Al Michaels Announces HardBall III	Accolade	■	■			
1993.4	X-Men	Sega	■	■	■	■	
1993.5	Action 52	Active Enterprises	■				
1993.5	Dinosaurs for Hire	Sega	■			■	
1993.5.26	Summer Challenge	Accolade	■	■			
1993.6	Blaster Master 2	Sunsoft	■				
1993.6	Double Clutch	Sega		■	■		
1993.6	F-15 Strike Eagle II	MicroProse	■	■	■	■	
1993.6	R.B.I. Baseball '93	Tengen	■				
1993.6	Toys	Absolute Entertainment	■		■		
1993.6.1	Barney's Hide & Seek Game	Sega	■			■	
1993.7	Bubsy in: Claws Encounters of the Furred Kind	Accolade	■	■	■		
1993.7	Micro Machines	Codemasters	■	■	■		
1993.7	Pirates! Gold	MicroProse	■				
1993.7	Rolling Thunder 3	Namco Hometek	■				
1993.7	WarpSpeed	Accolade	■	■			
1993.8	Bill Walsh College Football	EA Sports	■	■	■		
1993.8	The Simpsons: Bart's Nightmare	Flying Edge	■	■	■	■	
1993.8	Technoclash	Electronic Arts	■	■		■	
1993.8	Wayne's World	THQ	■				
1993.9	Aero the Acro-Bat	Sunsoft	■	■			
1993.9	Dashin' Desperadoes	Data East	■				
1993.9	Ultimate Soccer	Sega		■			■
1993.9	A Dinosaur's Tale	Hi Tech Expressions	■				
1993.9.11	NHL '94	EA Sports	■	■	■		
1993.9.14	Math Blaster: Episode 1	Davidson & Associates	■				
1993.9.21	Fantastic Dizzy	Codemasters	■	■			
1993.10	Boxing Legends of the Ring	Electro Brain	■			■	

発売日	タイトル	発売元	北米	ヨーロッパ	豪	南米	アジア
1993.10	F1 ※注11	Domark	■	■	■		
1993.10	Haunting starring Polterguy	Electronic Arts	■	■	■	■	
1993.10	International Rugby	Domark		■	■		
1993.10	The Ottifants	Sega		■	■		■
1993.10	Snake Rattle 'n' Roll	Sega		■			
1993.10	Two Tribes: Populous II	Virgin Games		■	■		
1993.10	The Addams Family	Flying Edge	■	■	■		
1993.11	Jeopardy!	GameTek	■				
1993.11	Asterix and the Great Rescue	Sega	■				
1993.11	The Chaos Engine ※注12	MicroProse	■	■	■		
1993.11	Cliffhanger	Sony Imagesoft	■	■	■		
1993.11	Last Action Hero	Sony Imagesoft	■				
1993.11	Nigel Mansell's World Championship Racing ※注13	GameTek	■	■			
1993.11	Pink Goes To Hollywood	TecMagik	■	■	■	■	
1993.11	RoboCop 3	Flying Edge	■	■			
1993.11	Sensible Soccer: European Champions	Sony Imagesoft		■	■		
1993.11	Spider-Man and the X-Men: Arcade's Revenge	Flying Edge	■	■	■		
1993.11	Thomas the Tank Engine & Friends	THQ	■				
1993.11	Virtual Pinball	Electronic Arts	■	■	■		
1993.11	Zombies Ate My Neighbors ※注14	Konami	■	■	■		
1993.11	Instruments of Chaos Starring Young Indiana Jones	Sega	■			■	■
1993.11	Pro Moves Soccer	Asciiware	■				
1993.11.2	Cosmic Spacehead	Codemasters	■	■	■		
1993.11.15	Puggsy	Psygnosis	■	■	■		
1993.11.15	Wiz'n'Liz ※注15	Psygnosis	■	■	■		
1993.12	Battletoads & Double Dragon	Tradewest	■			■	
1993.12	Blades of Vengeance	Electronic Arts	■	■	■		
1993.12	Fun 'n' Games ※注16	Tradewest	■	■	■		
1993.12	Home Alone 2: Lost in New York	Sega	■			■	
1993.12	Pelé!	Accolade	■	■			
1993.12	T2: Terminator 2: Judgement Day	Flying Edge	■	■	■		
1993.12	ToeJam & Earl in Panic on Funkotron	Sega	■	■	■	■	■
1993.12.14	James Pond 3: Operation Starfish	Electronic Arts	■	■	■	■	
1993.12.14	Lotus II: RECS	Electronic Arts	■	■	■		
1993	Magic Girl	Gamtec					■
1993	Barbie Super Model	Hi Tech Expressions	■				
1993	Beauty and the Beast: Belle's Quest	Sunsoft	■				
1993	Beauty and the Beast: Roar of the Beast	Sunsoft	■				
1993	Bram Stoker's Dracula	Sony Imagesoft					
1993	Championship Pool	Mindscape	■				
1993	Exodus	Wisdom Tree	■				
1993	Funny World & Balloon Boy	Realtec	■				■
1993	Gunship	U.S. Gold		■	■		
1993	International Sensible Soccer Limited Edition: World Champions	Sony Imagesoft					
1993	Jeopardy! Deluxe Edition	GameTek	■				
1993	Link Dragon	Jumbo Team					■
1993	Pac-Attack ※注17	Namco	■	■			
1993	Ren & Stimpy: Stimpy's Invention	Sega	■	■	■	■	
1993	Tinhead	Spectrum HoloByte	■				
1993	Whac-a-Critter	Realtec	■				■
1993	Zool ※注18	GameTek	■	■	■		
1993	Joshua & The Battle of Jericho	Wisdom Tree	■				

注1　PAL版のタイトルは『**John Madden American Football**』
注2：PAL版の発売元はImage Works
注3．PAL版の発売元はAccolade
注4：ヨーロッパ版のタイトルは『**Corporation**』
注5：北米版のタイトルは『**Galahad**』
注6　PAL版の発売元はEA Sports
注7　北米版のタイトルは『**Mick & Mack as the Global Gladiators**』
注8：PAL版の発売元はSega
注9．PAL版のタイトルは『**Superman: The Man of Steel**』
注10　北米版のタイトルは『**Out of This World**』
注11：北米版のタイトルは『**Formula One**』
注12　北米版のタイトルは『**Soldiers of Fortune**』、発売元はSpectrum HoloByte
注13　北米版の発売元はKonami
注14　ヨーロッパ版のタイトルは『**Zombies**』
注15　PAL版のタイトルは『**Wiz 'n' Liz: The Frantic Wabbit Wescue**』
注16：PAL版の発売元はSony Electronic Publishing
注17　PAL版のタイトルは『**Pac-Panic**』
注18　PAL版の発売元はElectronic Arts

発売日	タイトル	発売元
1994.1	Chester Cheetah: Wild Wild Quest	Kaneko
1994.1	Dune: The Battle For Arrakis ※注19	Virgin Games
1994.1	The Lost Vikings ※注20	Interplay Entertainment
1994.1	Super Battleship	Mindscape
1994.1	Goofy's Hysterical History Tour	Absolute Entertainment
1994.1	The Incredible Crash Dummies	Flying Edge
1994.1	Joe & Mac	Takara
1994.2	Caesars Palace	Virgin Games
1994.2	Family Feud	GameTek
1994.2	Bubba 'N' Stix	Core Design
1994.3	Sub-Terrania	Sega
1994.3	Bodycount	Sega
1994.3	Bubble And Squeak	Sunsoft
1994.3	Mega Turrican ※注16	Data East
1994.3	Mutant League Hockey	Electronic Arts
1994.3	NBA Action '94	Sega Sports
1994.3	PGA European Tour	EA Sports
1994.3	Shanghai II: Dragon's Eye	Activision
1994.3	Skitchin'	Electronic Arts
1994.3	Star Trek: The Next Generation: Echoes from the Past	Sega
1994.4	Pete Sampras Tennis	Sportsmaster
1994.4	R.B.I. Baseball '94	Tengen
1994.4	Sylvester and Tweety in Cagey Capers	TecMagik
1994.4	World Series Baseball	Sega Sports
1994.4.2	Risk	Parker Brothers
1994.5	Jeopardy! Sports Edition	GameTek
1994.5	Jammit	Virgin Interactive
1994.5.21	IMG International Tour Tennis	Electronic Arts
1994.6	Combat Cars	Accolade
1994.6	Dragon: The Bruce Lee Story ※注21	Acclaim Entertainment
1994.6	Hurricanes	U.S. Gold
1994.6	The Incredible Hulk	U.S. Gold
1994.6	Pelé II: World Tournament Soccer ※注22	Sport Accolade
1994.6.3	World Cup USA '94	U.S. Gold
1994.7	Marko's Magic Football ※注23	Domark
1994.7	Hardball '94	Sport Accolade
1994.7	The Jungle Book	Virgin Interactive
1994.7	Rock N' Roll Racing	Interplay Entertainment
1994.7.4	NHL 95	EA Sports
1994.7.20	Wacky Worlds Creativity Studio	Sega
1994.8	College Football's National Championship	Sega Sports
1994.8	Taz in Escape from Mars	Sega
1994.8.2	Earthworm Jim ※注21	Playmates Interactive
1994.8.5	Double Dragon V: The Shadow Falls	Tradewest
1994.8.30	Urban Strike	Electronic Arts
1994.9	Ballz 3D: Fighting at Its Ballziest ※注24	Accolade
1994.9	Battletech: A Game of Armored Combat	Extreme Entertainment
1994.9	Bill Walsh College Football 95	EA Sports
1994.9	Kick Off 3: European Challenge	Vic Tokai
1994.9	La Russa Baseball 95	EA Sports
1994.9	The Lawnmower Man	Time Warner Interactive
1994.9	Tiny Toon Adventures: ACME All-Stars	Konami
1994.9	Top Gear 2	Vic Tokai
1994.9	Troy Aikman NFL Football	Tradewest
1994.9	Zero Tolerance	Accolade
1994.9	Star Trek: Deep Space Nine: Crossroads of Time	Playmates Interactive
1994.10	The Berenstain Bears' Camping Adventure	Sega
1994.10	Crystal's Pony Tale	Sega
1994.10	FIFA Soccer 95	EA Sports
1994.10	Jurassic Park: Rampage Edition	Sega
1994.10.15	Bubsy II	Accolade
1994.10.28	Shaq Fu	Electronic Arts
1994.11	The Adventures of Mighty Max	Ocean Software
1994.11	Animaniacs	Konami
1994.11	Blood Shot	Domark
1994.11	Boogerman: A Pick and Flick Adventure	Interplay
1994.11	Brutal: Paws of Fury	GameTek
1994.11	Generations Lost	Time Warner Interactive
1994.11	Jimmy White's 'Whirlwind' Snooker	Virgin Interactive
1994.11	Lemmings 2: The Tribes	Psygnosis

発売日	タイトル	発売元
1994.11	Madden NFL '95	Electronic Arts
1994.11	S.S. Lucifer Man Overboard!	Codemasters
1994.11	Mighty Morphin Power Rangers	Sega
1994.11	Mr. Nutz	Ocean Software
1994.11	NBA Live 95	EA Sports
1994.11	The Pagemaster	Fox Interactive
1994.11	The Punisher	Capcom
1994.11	Radical Rex	Activision
1994.11	Red Zone	Time Warner Interactive
1994.11	Unnecessary Roughness '95	Sport Accolade
1994.11	Viewpoint	Sammy
1994.11	Zero the Kamikaze Squirrel	Sunsoft
1994.11.15	NFL '95	Sega Sports
1994.11.25	Micro Machines 2: Turbo Tournament	Codemasters
1994.11.25	Psycho Pinball	Codemasters
1994.12	TNN Bass Tournament of Champions	American Softworks
1994.12	Brett Hull Hockey '95	Sport Accolade
1994.12	Dino Dini's Soccer	Virgin Interactive
1994.12	Kawasaki SuperBike Challenge	Time Warner Interactive
1994.12	PGA Tour Golf III	EA Sports
1994.12	Rugby World Cup '95	EA Sports
1994.12	Saturday Night Slam Masters	Capcom
1994.12	Wolverine: Adamantium Rage	Acclaim Entertainment
1994	Mickey's Ultimate Challenge	Hi Tech Expressions
1994	Huan Le Tao Qi Shu: Smart Mouse	Chuanpu Technology
1994	Wheel of Fortune	GameTek
1994	3 Ninjas Kick Back	Psygnosis
1994	The Adventures of Rocky and Bullwinkle and Friends	Absolute Entertainment
1994	Barkley Shut Up and Jam!	Sport Accolade
1994	Beavis and Butt-head	Viacom New Media
1994	ClayFighter	Interplay Entertainment
1994	Daze Before Christmas	Sunsoft
1994	Dick Vitale's "Awesome Baby" College Hoops	Time Warner Interactive
1994	Disney's Bonkers	Sega
1994	ESPN Baseball Tonight	Sony Imagesoft
1994	ESPN National Hockey Night	Sony Imagesoft
1994	ESPN Speed World	Sony Imagesoft
1994	ESPN Sunday Night NFL	Sony Imagesoft
1994	King of the Monsters 2	Takara
1994	Liberty or Death	Koei
1994	Mario Andretti Racing	Electronic Arts
1994	Mary Shelley's Frankenstein	Sony Imagesoft
1994	Mega Bomberman	Sega
1994	MLBPA Baseball	Electronic Arts
1994	NCAA Final Four Basketball	Mindscape
1994	NCAA Football	Mindscape
1994	No Escape	Psygnosis
1994	Pac-Man 2: The New Adventures	Namco Hometek
1994	The Pirates of Dark Water	Sunsoft
1994	Pitfall: The Mayan Adventure	Activision
1994	Power Drive	U.S. Gold
1994	Richard Scarry's Busytown	Sega
1994	Sesame Street: Counting Cafe	Electronic Arts
1994	Spiritual Warfare	Wisdom Tree
1994	Syndicate	Electronic Arts
1994	Tecmo Super Baseball	Tecmo
1994	The Tick	Fox Interactive
1994	Turma da Mônica na Terra dos Monstros	Tectoy
1994	World Championship Soccer 2	Sega
1994	World Heroes	Sega
1994	Yogi Bear: Cartoon Capers	GameTek
1994	Zhuo Guǐ Dà Shi: Ghost Hunter	Senchi Technology
1994	Stargate	Acclaim Entertainment
1994	Squirrel King	Gamtec
1995.1	Aero the Acro-Bat 2	Sunsoft
1995.1	Cannon Fodder	Virgin Interactive
1995.1	The Death and Return of Superman ※注25	Sunsoft
1995.1	Demolition Man	Acclaim Entertainment
1995.1	The Smurfs	Infogrames
1995.2	Rise of the Robots	Acclaim Entertainment

発売日	タイトル	発売元	北米	ヨーロッパ	南米	アジア
1995.2	SeaQuest DSV	Black Pearl Software	■	■	■	
1995.2	Tecmo Super Hockey	Tecmo	■			
1995.2	Desert Demolition Starring Road Runner and Wile E. Coyote	Sega	■	■	■	
1995.2	NHL All-Star Hockey '95	Sega Sports	■			
1995.3	ATP Tour Championship Tennis	Sega Sports	■	■	■	
1995.3	Mega SWIV	Time Warner Interactive		■		
1995.3	Warlock	Acclaim Entertainment	■	■	■	
1995.3	Coach K College Basketball	EA Sports	■			
1995.3	Road Rash 3: Tour De Force	Electronic Arts	■	■	■	
1995.3	Skeleton Krew	Core Design	■	■	■	
1995.3	Toughman Contest	EA Sports	■	■	■	
1995.4	Asterix and the Power of the Gods	Sega		■	■	
1995.4	Izzy's Quest for the Olympic Rings	U.S. Gold	■	■	■	
1995.4	Street Racer	Ubisoft		■	■	
1995.4	Theme Park	Electronic Arts	■	■		
1995.4	Wayne Gretzky and the NHLPA All-Stars	Time Warner Interactive	■	■	■	
1995.5	Cheese Cat-Astrophe Starring Speedy Gonzales	Sega		■	■	
1995.5.12	Brian Lara Cricket	Sportsmaster		■	■	
1995.5.16	X-Men 2: Clone Wars	Sega	■	■	■	
1995.6	Addams Family Values	Ocean Software		■	■	
1995.6	The Adventures of Batman & Robin	Sega	■	■	■	■
1995.6	Hardball '95	Sport Accolade	■			
1995.6	Phantom 2040	Viacom New Media	■	■	■	
1995.6	Striker	Sega		■	■	
1995.6	Triple Play 96	EA Sports	■			
1995.6.1	Zoop	Viacom New Media	■	■	■	
1995.6.15	Mighty Morphin Power Rangers: The Movie	Sega	■	■	■	
1995.6.30	Bible Adventures	Wisdom Tree	■			
1995.6.30	Head-On Soccer ※注26	U.S. Gold	■	■		
1995.7	Bass Masters Classic	Black Pearl Software	■			
1995.7	Spirou	Infogrames		■		
1995.7	Total Football	Domark		■	■	
1995.7.1	Exo Squad ※注21	Playmates Interactive	■	■	■	
1995.7.15	College Football USA 96	EA Sports	■			
1995.7.26	Sampras Tennis 96	Sportsmaster		■	■	
1995.8.25	Primal Rage	Time Warner Interactive	■	■	■	
1995.9	F1 World Championship Edition	Domark		■	■	
1995.9	Vectorman	Sega	■	■	■	
1995.9	Weaponlord	Namco Hometek	■			
1995.10	Frank Thomas Big Hurt Baseball	Acclaim Entertainment	■	■	■	
1995.10	Tecmo Super Bowl III: Final Edition	Tecmo	■			
1995.10.6	NHL 96	EA Sports	■	■	■	
1995.10.20	Micro Machines: Turbo Tournament 96	Codemasters		■	■	
1995.10.27	NFL Quarterback Club 96	Acclaim Entertainment	■	■		
1995.11	Revolution X	Acclaim Entertainment	■	■		
1995.11	Aaahh! Real Monsters	Viacom New Media	■	■	■	
1995.11	FIFA Soccer '96	EA Sports	■	■	■	■
1995.11	Garfield: Caught in the Act	Sega	■	■	■	
1995.11	Gargoyles	Buena Vista Interactive	■		■	
1995.11	Marsupilami	Sega	■	■	■	
1995.11	Mutant Chronicles: Doom Troopers	Playmates Interactive	■			
1995.11	PGA Tour 96	EA Sports	■	■		
1995.11	Premier Manager	Sega		■		
1995.11	Spot Goes To Hollywood	Virgin Games	■	■	■	
1995.11	Super Skidmarks	Codemasters		■		
1995.11	Venom/Spider-Man: Separation Anxiety	Acclaim Entertainment	■	■	■	
1995.11	WWF WrestleMania: The Arcade Game	Acclaim Entertainment	■	■	■	
1995.11	Prime Time NFL Starring Deion Sanders	Sega Sports	■			
1995.11.10	Madden NFL '96	Electronic Arts	■	■		
1995.12	Australian Rugby League	EA Sports		■	■	
1995.12	VR Troopers	Sega	■	■	■	
1995	Spider-Man	Acclaim Entertainment	■	■	■	
1995	Thunderbolt II	Sun Green				■
1995	Daffy Duck in Hollywood	Sega		■	■	
1995	6-Pak	Sega	■		■	■
1995	Barkley Shut Up and Jam! 2	Sport Accolade	■			
1995	Donald in Maui Mallard	Disney Interactive	■	■	■	
1995	Earth Defense	Realtec	■			■
1995	Ecco Jr.	Sega	■		■	
1995	Magic School Bus, (Scholastic's) The: Space Exploration Game	Sega	■			

発売日	タイトル	発売元	北米	ヨーロッパ	南米	アジア
1995	Minnesota Fats: Pool Legend	Data East	■			
1995	NBA Action '95 Starring David Robinson	Sega Sports	■	■		
1995	NBA Live 96	EA Sports	■	■	■	
1995	Scooby-Doo Mystery	Acclaim Entertainment	■		■	
1995	World Series Baseball '95	Sega Sports	■			
1995	Cutthroat Island	Acclaim Entertainment	■	■	■	
1996.1	College Football's National Championship II	Sega Sports	■			
1996.2	College Slam	Acclaim Entertainment	■			
1996.3	Earthworm Jim 2 ※注21	Playmates Interactive	■	■	■	
1996.3.29	Toy Story	Disney Interactive Studios	■	■	■	
1996.4.10	Williams Arcade's Greatest Hits ※注27	Williams Entertainment	■	■	■	
1996.5.17	Brian Lara Cricket '96 ※注28	Sportsmaster		■		
1996.6	Nightmare Circus	Tectoy	■		■	
1996.6	Pocahontas	Disney Interactive	■	■	■	
1996.6	X-Perts	Deep Water	■			
1996.6.1	College Football USA 97: The Road To New Orleans	EA Sports	■			
1996.7	Time Killers	Black Pearl Software	■	■		
1996.8	Olympic Summer Games: Atlanta 1996	Black Pearl Software	■	■	■	
1996.8	World Series Baseball '96	Sega Sports	■			
1996.8.15	Bugs Bunny in Double Trouble	Sega	■	■	■	
1996.8.8	Worms	Ocean Software		■	■	
1996.9.14	Madden NFL 97	Electronic Arts	■	■		
1996.9.24	NHL 97	EA Sports	■	■	■	
1996.10	Disney's Pinocchio ※注29	THQ	■	■	■	
1996.10	Férias Frustradas do Pica-Pau	Tectoy			■	
1996.10	Ultimate Mortal Kombat 3 ※注25	Williams Entertainment	■	■	■	
1996.10.31	Premier Manager 97	Sega		■		
1996.11	Bass Masters Classic: Pro Edition	Black Pearl Software	■			
1996.11	FIFA Soccer '97 Gold edition ※注30	EA Sports	■	■	■	
1996.11	NBA Hangtime	Midway Home Entertainment	■	■	■	
1996.11	NBA Live 97	EA Sports	■	■	■	
1996.11	Vectorman 2	Sega	■		■	
1996.11.15	Micro Machines Military	Codemasters		■		
1996.12	Virtua Fighter 2	Sega	■	■	■	■
1996.12.5	International Superstar Soccer Deluxe	Konami		■	■	
1996	Xin Qigai Wangzi ※注31	C&E, Inc.				■
1996	Arcade Classics	Sega	■	■		
1996	Barver Battle Saga: Tài Kong Zhàn Shì	Chuanpu Technology				■
1996	Legend of Wukong ※注32	Super Fighter Team	■			■
1996	Shuǐ Hǔ Fēng Yún Zhuán	Never Ending Soft Team	■			■
1996	Tintin in Tibet	Infogrames		■	■	
1996	TNN Outdoors Bass Tournament '96	ASC Games	■			
1996	Triple Play: Gold Edition	EA Sports	■			
1997.9	Madden NFL 98	Electronic Arts	■			
1997.9.16	The Lost World: Jurassic Park	Sega	■	■	■	
1997	FIFA 98: Road to World Cup	EA Sports		■		
1997	NBA Live 98	EA Sports	■			
1997	NFL Prime Time '98	Sega Sports	■			
1997	NHL 98	EA Sports	■			
1997	Sonic Classics	Sega	■	■	■	
1997	World Series Baseball '98	Sega Sports	■			
1998.9	Duke Nukem 3D	Tectoy	■		■	
1998	Frogger	Majesco Sales	■			
2001	Show do Milhão	Tectoy			■	
2002	Show do Milhão Volume 2	Tectoy			■	

※注21：ヨーロッパ版の発売元は Virgin Interactive
※注22：PAL 版のタイトルは『Pelé's World Tournament Soccer』
※注23：北米版のタイトルは『Marko』
※注24：PAL 版のタイトルは『Ballz 3D: The Battle of the Ballz』
※注25：PAL 版の発売元は Acclaim Entertainment
※注26：PAL 版のタイトルは『Fever Pitch Soccer』
※注27：PAL 版のタイトルは『Midway Presents Arcade's Greatest Hits』
※注28：オーストラリア版のタイトルは『Shane Warne Cricket』
※注29：PAL 版の発売元は Disney Interactive
※注30：ヨーロッパ版のタイトルは『FIFA 97』
※注31：北米版のタイトルは『Beggar Prince』、発売元は Super Fighter Team
※注32：台湾版のタイトルは『Wucom Legend』、発売元は Ming Technology

国内発売メガドライブ全ソフトを50音順に掲載

日本国内メガドライブソフト索引

MEGA DRIVE SOFTWARE INDEX

本ページはChapter2で紹介した、日本国内で発売されたメガドライブ・メガCD・メガLD・スーパー32X用ゲームソフト計578タイトルを50音順に並べた索引である。

本書内における該当掲載ページも記述してあるため、当時所有していたゲームを振り返りたい、コレクション収集のためにタイトルを調べたい……などなど、思い出のあのゲームを探すための参考資料として活用していただければ幸いである。

凡例

MEGA DRIVE ……………メガドライブ用ソフト
MEGA CD メガCD用ソフト
32X スーパー32X用ソフト
MEGA LD メガLD用ソフト

あ アークス・オデッセイ …… 82
アークスⅠ・Ⅱ・Ⅲ …… 125
アートアライブ …… 97
アーネスト・エバンス …… 91
ああ播磨灘 …… 129
R.B.I.4. ベースボール …… 111
I WILL THE STORY OF LONDON …… 128
アイ・オブ・ザ・ビホルダー …… 149
アイラブドナルドダック グルジア王の秘宝 …… 92
アイラブミッキー＆ドナルド ふしぎなマジックボックス…… 112
アイラブミッキーマウス ふしぎのお城大冒険 …… 72
アイルトン・セナ スーパーモナコGPⅡ …… 103
アイルロード …… 100
アウトラン …… 85
アウトランナーズ …… 150
アウトラン2019 …… 117
蒼き狼と白き牝鹿・元朝秘史 …… 117
蒼き狼と白き牝鹿・元朝秘史 …… 131
アドバンスド大戦略 ドイツ電撃作戦 …… 82
アトミックロボキッド …… 73
アネット再び …… 118
アフターバーナーⅡ …… 65
アフターバーナーⅢ …… 111
アフターバーナー・コンプリート …… 164
アフターハルマゲドン外伝 魔獣闘将伝エクリプス …… 159
アラジン …… 133
アリシア ドラグーン …… 99
アルシャーク …… 134
アルスラーン戦記 …… 133
アレックスキッド 天空魔城 …… 60
アローフラッシュ …… 71
アンデッドライン …… 92
い イースⅢ - ワンダラーズフロムイース - …… 88
E-SWAT …… 68
いしいひさいちの大政界 …… 140
イチダントアール …… 164
インセクターX …… 70
う ヴァーミリオン …… 63
Vay 流星の鎧 …… 132
ヴァリスⅢ …… 78
ウィザード・オブ・イモータル …… 127
ヴィクセン357 …… 107
ウィップラッシュ 惑星ボルテガスの謎 …… 67
V・V …… 146
ウイニングポスト …… 129
ウイングコマンダー …… 146
ウィンターオリンピック …… 141
ウィンブルドン …… 150
ヴェリテックス …… 80
ヴォルフィード …… 76
宇宙戦艦ゴモラ …… 87
うる星やつら ディア マイ フレンズ …… 148
ウルトラマン …… 118
ウルフチャイルド …… 116
え エアーマネジメント 大空に賭ける …… 109
エアーマネジメントⅡ 航空王をめざせ …… 141
エアダイバー …… 65
エアロブラスターズ …… 77
エイリアンストーム …… 82
エイリアンソルジャー …… 166
AX-101 …… 146
Aランクサンダー 誕生編 …… 123
A列車で行こうMD …… 98
江川卓のスーパーリーグCD …… 126
エグザイル 時の狭間へ …… 90
エクスランザー …… 121
エコー・ザ・ドルフィン …… 125
エコー・ザ・ドルフィン2 …… 156
エコー・ザ・ドルフィンCD …… 166
SDヴァリス …… 95
エターナルチャンピオンズ …… 141
XDR …… 69
NFLクォーターバッククラブ '95 …… 165
NFLクォーターバッククラブ '95 …… 170
NFLフットボール '94 …… 141
NFLプロフットボール '94 …… 141
NBAジャム …… 149
NBAジャム …… 162
NBAジャム・トーナメントエディション …… 165
NBAジャム・トーナメントエディション …… 171
NBAプレイオフ ブルズ VS ブレイザーズ …… 125
NBAプロバスケットボール ブルズ VS レイカーズ …… 118
NBAプロバスケットボール '94 …… 154
F-117 ステルス オペレーション：ナイトストーム …… 150
FZ戦記アクシス …… 71
F22インターセプター …… 115
F1サーカスMD …… 91
F1サーカスCD …… 145
エリミネートダウン …… 123
エル・ヴィエント …… 86
LHXアタックチョッパー …… 122
エレメンタルマスター …… 73
お オーサムポッサム …… 139
尾崎直道のスーパーマスターズ …… 61
おそ松くん はちゃめちゃ劇場 …… 59
オリンピックゴールド …… 103
か カース …… 63
ガイアレス …… 75
カオティクス …… 168
火激 …… 80
カプコンのクイズ殿様の野望 …… 113
カメレオンキッド …… 100
仮面ライダーZO …… 150
餓狼伝説 宿命の闘い …… 119
餓狼伝説2 新たなる闘い …… 152
餓狼伝説スペシャル …… 167
ガンスターヒーローズ …… 129
ガントレット …… 130
き 騎士伝説 …… 126
機動警察パトレイバー 98式起動せよ！ …… 107
キャプテン翼 …… 157
キャプテン・ラング …… 149
ギャラクシーフォースⅡ …… 86
球界道中記 …… 83
究極タイガー …… 77
キューティー鈴木のリングサイドエンジェル …… 73
ぎゅわんぶらあ自己中心派 片山まさゆきの麻雀道場 …… 73
ぎゅわんぶらあ自己中心派2 激闘！東京マージャンランド編 …… 112
キリング・ゲームショー …… 128
キング・オブ・ザ・モンスターズ …… 135
キングサーモン …… 106
く クイズスクランブルスペシャル …… 101
空牙 …… 84
クールスポット …… 142
孔雀王2 幻影城 …… 62
クライング 亜生命戦争 …… 107
クラックス …… 70
クラックダウン …… 74
グラナダ …… 72
グランドスラム ザ・テニストーナメント '92 …… 101
クルードバスター …… 96
クルーボール …… 139
グレイテストヘビーウェイツ …… 151
グレイランサー …… 103
クレヨンしんちゃん 嵐を呼ぶ園児 …… 144

け 慶応遊撃隊 …… 127
ゲイングランド …… 76
ゲームのかんづめ VOL.1 …… 144
ゲームのかんづめ VOL.2 …… 144
幻影都市 -ILLUSION CITY- …… 121
こ 豪血寺一族 …… 159
鋼鉄帝国 …… 96
ゴーストバスターズ …… 67
ゴーストラッシュ! …… 161
ゴールデンアックス …… 63
ゴールデンアックスIII …… 124
ゴールデンアックスII …… 93
GOKU …… 169
コズミックファンタジーストーリーズ …… 97
GODS …… 117
コミックスゾーン …… 171
コラムス …… 68
コラムスIII 対決!コラムスワールド …… 132
ゴルフマガジンプレゼンツ 36グレイトホールズ スターリング フレッド・カプルス …… 165
魂斗羅ザ・ハードコア …… 156
さ サージカルストライク …… 173
サージングオーラ …… 167
サイオブレード …… 66
サイキック・ディテクティブ・シリーズ Vol.3 AYA …… 114
サイキック・ディテクティブ・シリーズ Vol.4 オルゴール …… 136
サイドポケット …… 110
サイバーブロール …… 165
サイバーボール …… 68
サイボーグ009 …… 126
ザ・キックボクシング …… 115
ザ・グレート・ピラミッド …… 128
ザ・サード ワールド ウォー …… 135
ザ・スーパー忍 …… 62
ザ・スーパー忍II …… 124
ザッピング「殺意」 …… 156
サムライスピリッツ …… 160
鮫!鮫!鮫! …… 72
三國志III …… 109
三國志II …… 93
三國志III …… 119
三國志IV …… 170
三国志列伝 乱世の英雄たち …… 81
サンダーストームFX …… 105
サンダーフォースII MD …… 61
サンダーフォースIII …… 67
サンダーフォースIV …… 103
サンダーフォックス …… 83
サンダープロレスリング列伝 …… 97
サンダーホーク …… 130
斬 夜叉円舞曲 …… 79
し シーザーの野望 …… 78
シーザーの野望II …… 100
G-LOC …… 115
ジ・ウーズ …… 172
Jリーグプロストライカー …… 123
Jリーグプロストライカー完全版 …… 137
Jリーグプロストライカー2 …… 154
Jリーグチャンピオンサッカー …… 116
ジェームズボンドII コードネーム・ロボコッド …… 122
ジェネラル・カオス 大混戦 …… 140
紫禁城 …… 81
史上最大の倉庫番 …… 64
四天明王 …… 69
ジノーグ …… 76
シムアース …… 116
シャイニング&ザ・ダクネス …… 79
シャイニング・フォース 神々の遺産 …… 97
シャイニング・フォースCD …… 154
シャイニング・フォースII 古えの封印 …… 132
シャガー XJ220 …… 117
邪神ドラクソス …… 115
ジャスティスリーグ …… 171
ジャッジ・ドレッド …… 171
シャドウラン …… 174
シャドー・オブ・ザ・ビースト 魔性の掟 …… 98
シャドー・オブ・ザ・ビーストII 邪神の呪縛 …… 155
シャドーダンサー ザ・シークレット・オブ・シノビ …… 73
ジャンクション …… 73
ジャングルストライク 受け継がれた狂気 …… 137
雀皇登龍門 …… 133
雀豪ワールドカップ …… 128
雀偵物語 …… 79
獣王記 …… 59
重装機兵レイノス …… 65
ジュエルマスター …… 85
JuJu伝説 …… 95
ジュラシックパーク …… 128
ジュラシックパーク …… 158
修羅の門 …… 104
将棋の星 …… 88
ジョーダン VS バード ONEonONE …… 131
ジョー・モンタナ フットボール …… 78
ジョー・モンタナII スポーツフットボール …… 94
シルフィード …… 126
新創世記ラグナセンティ …… 152
真・女神転生 …… 142
す スイッチ …… 119
スーパーエアーウルフ …… 79
スーパー H.Q. …… 107
スーパーサンダーブレード …… 59
スーパーストリートファイターII …… 153
スーパー大戦略 …… 61
スーパーハイドライド …… 62
スーパーバレーボール …… 77
スーパーハングオン …… 62
スーパーファンタジーゾーン …… 94
スーパーモナコGP …… 69
スーパーリアルバスケットボール …… 65
スーパーリーグ …… 60
ズーム! …… 64
スター・ウォーズ アーケード …… 161
スター・ウォーズ レベル・アサルト …… 157
スタークルーザー …… 74
スターブレード …… 159
スティールタロンズ …… 124
ステラアサルト …… 169
ストームロード …… 98
ストーリー オブ トア 光を継ぐ者 …… 161
ストライダー飛竜 …… 70
ストリートスマート …… 84
ストリートファイターIIダッシュプラス …… 131
スノーブラザーズ …… 121
スパークスター ロケットナイトアドベンチャーズ2 …… 157
スパイダーマン …… 87
スピードボール2 …… 101
スプラッターハウス PARTII …… 104
スプラッターハウス PARTIII …… 117
スペースインベーダー90 …… 70
スペースバーサーカー …… 142
スペースハリアー …… 161
スペースハリアーII …… 59
スペースファンキー B.O.B. …… 134
スライムワールド …… 100
スラップファイトMD …… 122
3Dバーチャルオーストラリア …… 166
3D MUSEUM …… 142
せ 聖魔伝説 3×3EYES …… 125
精霊神世紀フェイエリア …… 96
セイントソード …… 83
セガクラシック アーケードコレクション …… 119
ゼロウイング …… 81
戦国伝承 …… 139
戦場の狼II …… 86
そ ゾウ!ゾウ!ゾウ! レスキュー大作戦 …… 120
ソウルスター …… 163
ソーサリアン …… 64
ソーサルキングダム …… 95
ソード・オブ・ソダン …… 87
ソニック&ナックルズ …… 158
ソニック・ザ・ヘッジホッグ …… 84
ソニック・ザ・ヘッジホッグCD …… 130
ソニック・ザ・ヘッジホッグ3 …… 151
ソニック・ザ・ヘッジホッグ2 …… 110
ソニック・スピンボール …… 136
ソル・フィース …… 90
た ダーウィン4081 …… 66
ダークウィザード 蘇りし闇の魔導士 …… 133
ダーナ 女神誕生 …… 92
ターボアウトラン …… 98
太閤立志伝 …… 121
大航海時代 …… 99
大航海時代II …… 153
大旋風 …… 67
ダイナブラザーズ …… 104
ダイナブラザーズ2 …… 135
ダイナマイトデューク …… 72
ダイナマイトヘッディー …… 155
ダイナミックカントリークラブ …… 124
大封神伝 …… 166
太平記 …… 91
大魔界村 …… 61
タイムギャル …… 109
タイムギャル …… 167
タイムドミネーター …… 146
タスクフォースハリアーEX …… 92
タズマニア …… 113
TATSUJIN …… 63
WWF マニア・ツアー …… 152
WWF ロイヤルランブル …… 146
WWF RAW …… 171
WWF RAW …… 173
007・死闘 …… 120
ダブルスイッチ …… 167
ダブルドラゴンII …… 92
ダライアスII …… 74
ダンジョンマスターII スカルキープ …… 147
タントアール …… 147
ち チェルノブ …… 107
チキチキボーイズ …… 106
ちびまる子ちゃん わくわくショッピング …… 94
チャックロックII …… 153
チャンピオンズワールドクラスサッカー …… 153
超球界ミラクルナイン …… 170
超闘竜烈伝ディノランド …… 84
つ ツインクルテール …… 104
て T.M.N.T. トーナメントファイターズ …… 135
T.M.N.T. リターン オブ ザ シュレッダー …… 113
DJボーイ …… 66
T2 ジ・アーケードゲーム …… 142
ディックトレイシー …… 78
提督の決断 …… 106
テクモ・スーパーNBAバスケットボール …… 143
テクモ・スーパーボウル …… 135
テクモ・スーパーボウル2 スペシャルエディション …… 162
テクモワールドカップ '92 …… 95
デザートストライク 湾岸作戦 …… 120
デス・ブリンガー 秘められた紋章 …… 99
デトネイター・オーガン …… 104
デバステイター …… 121
デビスカップ …… 142
デビッド・ロビンソン バスケットボール …… 102
デビルクラッシュMD …… 87
デビルズコース …… 140
TEL・TEL スタジアム …… 71
TEL・TEL まあじゃん …… 67
テレビアニメ・スラムダンク 強豪 真っ向対決! …… 168
天下布武 英雄たちの咆哮 …… 93
デンジャラスシード …… 74
電忍アレスタ Nobunaga and his Ninja force …… 110
天舞メガCDスペシャル …… 113
TEMPO …… 167
と DOOM …… 160

闘技王キングコロッサス …… 102
トゥルーライズ …… 168
トージャム & アール …… 97
時の継承者 ファンタシースターⅢ …… 66
Dr パウロのとっておきビデオ …… 159
トッププロゴルフ …… 101
トッププロゴルフ2 …… 123
トムキャットアレイ …… 163
トムとジェリー …… 162
トライアッドストーン …… 147
ドラえもん 夢どろぼうと7人のゴザンス …… 117
ドラゴンズアイ プラス 上海Ⅲ …… 89
ドラゴンズリベンジ …… 136
ドラゴンズレア …… 151
ドラゴンスレイヤー英雄伝説 …… 157
ドラゴンスレイヤー英雄伝説Ⅱ …… 164
ドラゴンボールZ 武勇列伝 …… 148
ドリームチームUSA …… 113
ドン・キホーテ - A DREAM iN SEVEN CRYSTALS …… 163

な
ナイジェルマンセル・インディカー …… 162
ナイトストライカー …… 122
ナイトトラップ …… 134
中嶋悟監修F-1 スーパーライセンス …… 111
中嶋悟監修F-1 GRAND PRIX …… 93
中嶋悟監修F-1 HERO MD …… 100

に
2020年スーパーベースボール …… 143
ニュージーランドストーリー …… 65
ニンジャウォーリアーズ …… 116
忍者武雷伝説 …… 90

ね
熱血高校ドッジボール部サッカー編MD …… 105

の
信長の野望・全国版 …… 129
信長の野望・覇王伝 …… 143
信長の野望・覇王伝 …… 147
信長の野望・武将風雲録 …… 92
ノスタルジア1907 …… 91

は
バーチャファイター …… 172
バーチャルカメラマン …… 136
バーチャルカメラマン2 タイ・ブーケット / ナンパ編 …… 148
バーチャルバート …… 173
バーチャレーシング …… 144
バーチャレーシング デラックス …… 162
パーティクイズ MEGA Q …… 133
ハードドライビン …… 75
バーニングフォース …… 71
ハイパーダンク・ザ・プレイオフエディション …… 144
ハイブリッド・フロント …… 154
ハイペリオン …… 150
ハイムドール …… 145
ハイローラーバトル …… 138
爆伝 アンバランスゾーン …… 149
パチンコクーニャン …… 112
BACK TO THE 江戸 …… 163
バッドオーメン …… 99
バットマン …… 68
バットマンフォーエヴァー …… 172
バットマン・リターンズ …… 116
魔導物語Ⅰ …… 174
バトルコープス …… 158
バトルトード …… 118
バトルファンタジー …… 149
バトルゴルファー唯 …… 77
バトルマニア …… 96
バトルマニア大吟醸 …… 138
パノラマコットン …… 155
バハムート戦記 …… 78
バラスコード …… 170
パリ・アーム …… 126
遥かなるオーガスタ …… 137
パルスマン …… 155
パワーアスリート …… 111
パワーモンガー …… 123
バンパイアキラー …… 145

ひ
PGAツアーゴルフⅡ …… 119
ビースト・ウォリアーズ …… 89
美少女戦士セーラームーン …… 154
ピットファイター …… 98
ひょっこりひょうたん島 大統領をめざせ! …… 105
ピラミッドパトロール …… 128
美リュージョンコレクション Vol.2 坂木優子 …… 168
美リュージョンコレクション 渡辺美奈代 …… 166

ふ
ファーレンハイト …… 172
ファイアームスタング …… 81
ファイティングマスターズ …… 90
ファイナルファイトCD …… 118
ファイナルブロー …… 66
ファステスト・ワン …… 83
ファットマン …… 71
ファンタジア ミッキーマウス・マジック …… 89
ファンタシースター 千年紀の終りに …… 137
ファンタシースターⅡ 還らざる時の終わりに …… 60
ファンタシースター 復刻版 …… 148
FIFAインターナショナルサッカー …… 152
フェリオス …… 68
フォアマンフォーリアル …… 173
フォーミュラワン・ワールド・チャンピオンシップ1993 ヘブンリーシンフォニー …… 149
フォゴットンワールド …… 62
ブギウギ・ボーリング …… 138
ふしぎの海のナディア …… 78
ぷよぷよ …… 112
ぷよぷよ通 …… 160
プライズファイター …… 167
ブライ 八玉の勇士伝説 …… 105
ブラックホールアサルト …… 108
フラッシュバック …… 139
プリンス・オブ・ペルシャ …… 105
フリントストーン …… 134
ブルーアルマナック …… 82
ブルー・シカゴ・ブルース …… 168
プロストライカーファイナルステージ …… 170
ブロックアウト …… 88
プロフットボール …… 109
プロホッケー …… 109
プロ野球スーパーリーグ'91 …… 86
プロ野球スーパーリーグCD …… 108

へ
ベア・ナックル 怒りの鉄拳 …… 85
ベア・ナックルⅡ 死闘への鎮魂歌 …… 114
ベアナックルⅢ …… 145
ペーパーボーイ …… 102
ヘビーノバ …… 91
ヘビーユニット メガドライブスペシャル …… 75
ペブルビーチの波濤 …… 132
ぺぺんがペンゴ …… 173
ヘルツォーク・ツヴァイ …… 63
ヘルファイアー …… 70

ほ
ボールジャックス …… 120
北斗の拳 新世紀末救世主伝説 …… 61
ぽっぷるメイル …… 148
ボナンザブラザーズ …… 81
炎の闘球児 ドッジ弾平 …… 103
ポピュラス …… 85
ホリフィールドボクシング …… 108

ま
マージャンCOP竜 白狼の野望 …… 63
マーブルマッドネス …… 127
マーベルランド …… 83
マイクロコズム …… 143
マイケル・ジャクソンズ・ムーンウォーカー …… 69
マイト アンド マジックⅢ …… 135
魔王連獅子 …… 88
マキシマムカーネイジ …… 169
マクドナルド トレジャーランド・アドベンチャー …… 131
まじかる☆タルるートくん …… 99
まじかるハットのぶっとびターボ!大冒険 …… 74
マジンサーガ …… 116
マスターオブウエポン …… 87
マスター・オブ・モンスターズ …… 84
魔天の創滅 …… 139
魔道物語Ⅰ …… 174
魔法の少女シルキーリップ …… 101
魔物ハンター妖子 第7の警鐘 …… 79

み
MiG-29 …… 134
ミッキーとミニー マジカルアドベンチャー2 …… 162
ミッキーマニア …… 168
ミッドナイトレジスタンス …… 80
港のトレイジア …… 95
ミュータントリーグ・フットボール …… 129

む
夢幻戦士ヴァリス …… 93
武者アレスタ …… 75

め
メガシュヴァルツシルト …… 124
メガトラックス …… 85
メガパネル …… 72
メガロマニア …… 120
メタルファング …… 138
メタルヘッド …… 166
メロンブレイン …… 157

も
モータルコンバット …… 151
モータルコンバット完全版 …… 152
モータルコンバットⅡ 究極神拳 …… 156
モータルコンバットⅡ 究極神拳 …… 169
モンキー・アイランド ユーレイ海賊大騒動! …… 131
モンスターワールドⅣ …… 147

ゆ
幽☆遊☆白書 外伝 …… 141
幽☆遊☆白書 魔強統一戦 …… 158
ゆみみみっくす …… 115
夢見館の物語 …… 136

よ
ヨーロッパ戦線 …… 114

ら
ライオンキング …… 161
ライズ・オブ・ザ・ドラゴン …… 106
雷電伝説 …… 83
ライトクルセイダー …… 169
ラスタンサーガ2 …… 69
ラングリッサー …… 80
ラングリッサーⅡ …… 156
乱世の覇者 …… 90
ランドストーカー 皇帝の財宝 …… 108
ランパート …… 111
ランボーⅢ …… 62
らんま1/2 白蘭愛歌 …… 120

り
リーサルエンフォーサーズ …… 132
リーサルエンフォーサーズ …… 137
リーサルエンフォーサーズⅡ ザ・ウエスタン …… 160
リスター・ザ・シューティングスター …… 165
龍虎の拳 …… 140

る
ルナーク …… 89
ルナ エターナルブルー …… 163
ルナ ザ・シルバースター …… 102

れ
レインボーアイランドエキストラ …… 71
レッスルウォー …… 82
レッスルボール …… 77
レミングス …… 110
レンタヒーロー …… 86

ろ
ロイヤルブラッド …… 102
ロードス島戦記 英雄戦争 …… 150
ロードブラスター …… 165
ロードブラスターFX …… 112
ロードブラスターズ …… 96
ロードモナーク とことん戦闘伝説 …… 153
ロードラッシュ …… 110
ロードラッシュⅡ …… 125
ローリングサンダー2 …… 89
ロケットコースター …… 138
ロケットナイト アドベンチャーズ …… 127
ロックマンメガワールド …… 159
ロボコップ VS ターミネーター …… 151

わ
ワードナの森 SPECIAL …… 80
ワールドカップサッカー …… 61
ウイアラエの奇蹟 …… 143
惑星ウッドストック ファンキーホラーバンド …… 93
ワニワニワールド …… 95
笑ゥせぇるすまん …… 130
ワンダードッグ …… 106
ワンダーボーイⅢ モンスターレア …… 75
ワンダーボーイV モンスターワールドⅢ …… 88

ADRIVE

メガドライブ パーフェクトカタログ

MEGADRIVE PERFECT CATALOGUE



メガドライブ全ハード紹介 ＋ 578タイトルの国内発売写真付きソフト紹介 ＋ 455タイトルの国内未発売ソフトリスト

9784862977779

1929476023155

ISBN978-4-86297-777-9

C9476 ¥2315E

定価◎ 本体2,315円 +税

雑誌 62912-46

発行日／2018年6月29日

発行所／ロングランドジェイ（有）

発売元／（株）ジーウォーク

30th ANNIVERSARY MEMORIAL BOOK FOR MEGADRIVERS!

G-MOOK 145

メガドライブ パーフェクトカタログ

MEGADRIVE PERFECT CATALOGUE

The stunning graphics and dramatic action of
16-bit arcade hits can be yours with
Mega Drive from Sega!

前田尋之・監修
Supervised by Hiroyuki Maeda



メガドライブ パーフェクトカタログ
MEGADRIVE PERFECT CATALOGUE
前田尋之・監修
ジーウォーク

MEGAD

A DRIVE

メガドライブ パーフェクトカタログ

MEGADRIVE PERFECT CATALOGUE



9784862977779

1929476023155

ISBN978-4-86297-777-9

C9476 ¥2315E

定価◎ 本体2,315円 +税
雑誌 62912-46

発行日／2018年6月29日
発行所／ロングランドジェイ（有）
発売元／（株）ジーウォーク